

平成 2 2 年度

流山市行政報告書

附 継続費精算報告書

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 3 3 条第 5
項の規定により、平成 2 2 年度一般会計及び各特別会計の
決算に係る市政の主要な施策の成果その他予算の執行に
ついて、次のとおり報告する。

平成 2 3 年 9 月 1 日

流山市長 井 崎 義 治

目 次

1	市 政 の 概 要	1
2	財 政 の 動 向	1 5
3	主 要 な 施 策 の 成 果	
(1) 一 般 会 計		
ア	総 務	7 3
イ	民 生	9 1
ウ	衛 生	1 1 4
エ	労 働	1 3 3
オ	農 林 水 産 業	1 3 5
カ	商 工	1 3 9
キ	土 木	1 4 4
ク	消 防	1 6 6
ケ	教 育	1 7 7
(2) 特 別 会 計		
ア	介 護 保 険	2 0 5
イ	後 期 高 齢 者 医 療	2 2 1
ウ	国 民 健 康 保 険	2 2 2
エ	西 平 井 ・ 鱈 ヶ 崎 土 地 区 画 整 理 事 業	2 2 4
オ	公 共 下 水 道	2 2 5

4 附属資料

(1) 一般会計

ア 議会	2 3 3
イ 総務	2 3 8
ウ 民生	2 6 4
エ 衛生	2 8 1
オ 労働	2 9 8
カ 農林水産業	3 0 0
キ 商工	3 0 5
ク 土木	3 0 9
ケ 消防・防災	3 1 6
コ 教育	3 2 3
サ 災害復旧	3 4 9

(2) 特別会計

ア 国民健康保険	3 5 1
イ 公共下水道	3 5 6

継続費精算報告書	3 5 9
----------	-------

1 市 政 の 概 要

本市では、「流山市総合計画」を市政運営の基本的指針とし、流山市自治基本条例における「基本理念」や「目指すまちの姿」を念頭に置き、魅力あるまちづくりを進めている。

平成22年度も、引き続き厳しい財政状況の中、後期基本計画の初年度にあたることから、総合計画の施策大綱に基づき、全事務事業の検証を深め、つくばエクスプレス関連事業や少子高齢化対策、安心安全対策、健康都市関連事業などを重点施策として、市民生活に密着した事業を実行するために、必要性、緊急性及び効率性等を十分勘案し、行財政サービスの堅持及び拡充に努めた。

都市基盤の整備

ぐりーんバス運行事業については、6路線を運行しており、平成22年度は、バス停の増設に加え、運行経路や運行時刻の見直しを図り、利便性の向上に努めたため、前年度に比べ8万人増で、年間の利用者数が約65万人となった。

都市計画決定後10年以上事業に着手していなかった、都市計画道路3・1・1号線については、流山市全体の道路計画網を再検討した結果、幅員を変更し一部を廃止する都市計画の変更を行った。

つくばエクスプレス沿線整備事業については、市内4地区で土地区画整理事業が展開されており、駅周辺の整備をはじめ、各地区の骨格となる道路及び周辺の宅地の整備を進めた結果、平成23年3月末時点の4地区平均の進捗率は、約52パーセントとなった。

運河駅舎及び自由通路の整備については、実施設計を完了し、東武鉄道株式会社と工事施行協定を締結した。

また、東口周辺整備については、駅前広場及び駅前道路用地を確保するため、未契約者との用地交渉を引き続き実施した他、当該区域の雨水排水を受け入れるため、雨水管理設工事を実施した。

道路事業では、市道東深井・市野谷2号幹線の未開通区間（江戸川台西3丁目～西初石1丁目）約510メートルのうち、約310メートルの整備を行い、12月に供用を開始した。江戸川台駅西口広場改修については、地元と作成した基本計画に基づき、平成23年度からの改修工

事に向けて実施設計を行なった。

道路維持補修事業としては、平和台・古間木1号補助幹線約600メートル区間ほか6路線及び区画道路3路線の補修を実施し、道路環境改善に努めた。

河川事業では、宮園調整池整備事業を平成21～22年度の継続事業により、調整池護岸の保護と、調整池内の水質改善を図るための浄化用水の整備工事を行った。

また、公共下水道汚水事業については、污水管延長17,506メートル（既成市街地地区8,711メートル及び、つくばエクスプレス沿線関連地区8,795メートル）の整備を行い、供用開始区域の拡大に努めた。

公共下水道雨水事業については、つくばエクスプレス沿線地区の雨水管延長4,815メートルを整備するとともに、新東谷調整池及び野々下1号幹線の整備を促進し、既成市街地の浸水被害の解消に努めた。

生活環境の整備

地球温暖化対策については、太陽光発電設備設置奨励事業により、温室効果ガス（CO₂等）の排出量削減を図るとともに、緑のカーテン作り等により、地域や家庭でできる取組に関する啓発普及に努めた。

また、2010年は国連が定める国際生物多様性年にあたり、生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）の名古屋での開催を踏まえ、いきものジャパンサミット、西深井小学校森づくり、バイオキッズ10などのイベントを開催した。

7月1日に施行した「流山市路上喫煙の防止及びまちをきれいにする条例」により、飼い犬のふんの放置を明確に禁止し、吸い殻等のポイ捨てについても、過料の対象範囲を市内全域に広げた。

春、秋のゴミゼロ作戦を通じて行う地域の定期清掃や、通年の不法投棄防止パトロールを行い、きれいなまちづくりの推進を図り、環境美化に努めた。

また、河川の水質浄化や大気・騒音等の常時監視を継続し、生活環境の保全を図った。

ごみの減量・資源化については、リサイクル団体への支援及び生ごみ肥料化処理器の購入に対する補助等を行って、その推進を図った。

なお、生ごみ肥料化処理器購入補助事業については、「平成22年度事

務事業の廃止・見直し等の検討会議」の結果を踏まえ、今年度で終了とした。今後は市内小・中学校への大型生ごみ処理機設置の推進や生ごみの水切り徹底などの啓発を進めていく。

また、し尿処理施設再整備事業については、し尿処理施設及び剪定枝資源化施設が完成したことから、平成２２年４月から２つの施設を合わせ「森のまちエコセンター」（汚泥再生処理センター）として稼働を開始した。なお、平成２３年度からの森のエコ堆肥販売を前に、各種イベント及び市役所等で試供品の提供を行い、ＰＲに努めた。

清掃事業については、コンプライアンスを堅持しつつ、市内で発生するごみの迅速な収集運搬と、クリーンセンターのごみ焼却施設及びリサイクル館の適正な運転管理に努めるとともに、ダイオキシン類等の排出の抑制や、周辺環境の保全に努めた。

消防については、平成２３年３月１１日に発生した東日本大震災において、国からの被災地での活動要請を受け、緊急消防援助隊千葉県隊として、３月１４日から２１日まで岩手県陸前高田市へ１６名の職員を派遣し、人命検索活動に従事したほか、３月２２日から２８日の間、福島県福島市へ１２名の職員を派遣し、救急搬送業務等に従事した。

また、消防力の維持を図るため消防団に配置してある消防ポンプ車を更新し、消防団機械器具置場の建て替え工事を行い、市民の安全確保に努めると共に、救急救命体制を充実するため、救急救命士の養成に取り組んだほか、新たに救急救命士の有資格者を採用した。

一方、消防団では団員が応急手当指導員の資格を取得し、普通救命講習会等の指導にあたるなど、応急手当の普及啓発や住宅用火災警報器普及促進活動を行い、市民の安心安全の確保に努めた。

防災については、東日本大震災に関連し、姉妹都市相馬市への支援を含め、被災地からの避難者に対して、一時避難所を開設し受け入れを行った。

市内の公共施設においても被害が多数あったことから、その施設の修繕を行った。

防災行政無線についても、既存施設である子局１１箇所の更新を行うと共に、新たに生涯学習センター他１箇所に新設した。

さらに、災害用井戸及び防災備蓄倉庫を増設し、災害備蓄用物資、防災用資機材を購入し、災害時に備えた備蓄等の充実を図った。

また、市総合防災訓練を小山小学校で実施するとともに、災害時協力井戸の登録制度や地域防災リーダー研修会を引続き実施し、自主防災組織の育成と、防災意識の高揚に努めた。

交通安全対策については、春・夏・秋・冬の年４回、流山警察署、流山交通安全協会、流山市交通安全母の会等々との連携により、シートベルト、チャイルドシートの着用推進啓発や、交通安全教室など各種交通事故防止運動を展開した。

自転車対策については指定管理者制度を導入し、市営自転車駐車場２１箇所の管理運営を委託し、現地受付所での受付事務を可能とする等の改善を図り、利用者の利便性の向上に努めた。

防犯対策については、市民が安心して安全に暮らしていけるよう、多くの自治会が、自主防犯パトロール隊を設立し、「自らの街は自らで守る」を合言葉に、活発な防犯活動を展開するとともに、市が委嘱したボランティアで結成する「流山市民安全パトロール隊」が、青色回転灯を装着したパトロール車４台で、犯罪多発地域を重点的に巡回するなど、市内全域の犯罪発生の抑止に努めたほか、携帯電話のメール機能を活用し、犯罪や災害などの緊急情報を提供し、市民の安全確保に努めた。

消費者行政については、消費者に対し、悪質商法や製品事故などの各種情報の提供や啓発に努めるとともに、消費者の利便性から、消費生活センターを昼休みも開設し、消費生活上の様々なトラブルに対する相談等に対応した。また、消費者庁の創設に伴う地方消費者行政活性化基金を活用し、相談員の増員や、複雑多様化する消費者トラブルに対応できるよう研修会等の参加を図るとともに、更には啓発用チラシの充実や出前講座用備品等を整備し、消費生活センターの機能強化を図った。

コミュニティの推進については、新しいまちづくりを図る「地域まちづくり協議会」の設立にむけて、それを指導育成する「全市コミュニティ推進委員会」を設置をした。「全市コミュニティ推進委員会」は、地域での課題が多種多様化するなか、横のつながりを活かした活動を効率よく進め、自ら課題解決をする「地域まちづくり協議会」の具現化を目指す２つのモデル地区を選定した。さらに、NPO 団体や自治会等、地域のリーダーを育成する研修会を４回実施した。

教育・文化の充実向上

学校教育については、学習指導要領の趣旨に基づき、社会の変化に主体的に対応し、創造的に生きていく資質・能力の向上を目指して、基礎的・基本的な指導を重視し、豊かな体験を通して「真心」を大切にする教育の推進に努めた。

学校施設整備については、子どもたちの安心安全な教育環境の整備を重点課題と位置付け、小学校は八木北小学校、長崎小学校、流山北小学校及び東小学校の4校7棟、中学校は南部中学校、常盤松中学校及び東深井中学校の3校6棟について、耐震補強工事を実施した。

これにより、市内小中学校の校舎の耐震補強工事は完了した。

また、児童生徒の安全と良好な教育環境を維持するため、継続的に遊器具の改修、消防設備の改修、FFストーブの更新を行うとともに、北部中学校の校舎防水改修、東深井小学校の給食室改修を行い、施設の維持保全に努めた。

更に、記録的な猛暑への対策として、全ての教室及び体育館に、各々2台の扇風機を設置した。

生涯学習については、少子高齢社会の進行、余暇時間の拡大、官民協働の流れなど社会環境が変化する中、さまざまな団体などと連携し、子どもから高齢者まで、ライフステージに応じた芸術文化などの学習機会を提供した。

また、新たな生涯学習の拠点として、利用者が増えている生涯学習センターの指定管理期間が、平成22年度末で満了することから、平成23年度からの指定に向け、これまでの管理運営についての評価を行うとともに、公募により次期の指定管理者を選考し、議決を経て決定した。

青少年の健全育成については、各種青少年健全育成団体の協力のもとキャンプやレクリエーションなどの様々な活動を展開し、生きる力を育む異年齢交流の場を提供した。

一方、地域の環境浄化については、学校、警察、地域の団体などと連携し、補導パトロールや青少年ふれあい運動などの環境浄化事業に取り組むとともに、青少年専門相談員による電話相談の回線を増設し、相談体制の充実を図った。

公民館については、家庭教育の重要性に鑑み、小・中学校及びPTAと連携して家庭教育講座を開設した。

また子育てサロンや、乳幼児等を対象にした講座の継続的な開催を通して、子育ての不安解消の場、交流の場の拡充を図るとともに、一時保育を実施し、参加しやすい環境づくりに努めた。

さらに、中高年が豊かに暮らすためのゆうゆう大学を開設したほか、女性セミナー、子どもや親子を対象にした体験講座、IT講座、市民教養講座など、市民それぞれのライフステージや課題に対応した事業の充実を図った。

ホールを活用した事業ではコンサート、朗読劇、演芸等を実行委員会との共催で開催し、芸術文化の振興に努めた。

施設の安全面についても、文化会館耐震改修事業を、平成22年度から平成23年度の2か年継続事業として開始したほか、南流山センターの耐震診断を行うなど、安心して快適な環境づくりの推進に努めた。

図書館については、平成24年に開館を予定している、(仮称)東部地域図書館の基本設計及び実施設計を行った。

また、読書活動を推進する子どもリーダーを育成するため、学校教育と社会教育とが連携し、「学校子ども司書講座」を小学校15校で、それぞれ2回ずつ開催した。

さらに、母親と赤ちゃんを対象とした、「赤ちゃんと楽しむ絵本とわらべうたの会」を8回開催し、乳幼児期の情操教育の充実にも努めた。

博物館については、利根運河通水120年を記念し、流山市立博物館をはじめ、県立関宿城博物館、野田市立郷土博物館の3館が、同時期に企画展を開催するという合同企画事業を行った。

流山市は企画展「利根運河120年の記録～魅力ある土木遺産～」を開催した。併せて利根運河の建設工事と、その盛衰をまとめた調査報告書を刊行し、3館合同記念講演会「オランダ人お雇い技術者と利根運河」と、博物館ゼミナール「利根運河の開削と歴史・地理的背景」を開催した。

また、大学と連携した講座として「知の講座」、幼児から小・中学生を対象とした体験型講座「子ども教室」や「夏休み体験スペシャル」など幅広い事業を実施した。

有形文化財の保護については、国登録候補建造物の詳細調査、市指定候補文化財の詳細調査、市内の古建築物記録調査、民俗調査を実施した。

埋蔵文化財の保護については、後世に記録を残すため、発掘調査報告

書を刊行した。

スポーツの振興については、気軽に参加できるコミュニティスポーツ活動や、継続的な健康・体力づくり事業をはじめ、市民体育大会や流山ロードレース大会を開催し、スポーツの普及に努めた。

また、ゆめ半島千葉国体のデモンストレーション行事として、ヘルスバレーボールと武術太極拳の大会を開催した。

スポーツ施設の整備では、「おおたかの森スポーツフィールド」を開設するとともに、県立特別支援学校流山高等学園第二キャンパス（旧流山東高校）の北側グラウンドを、東部地区のスポーツフィールドとするため、千葉県との交渉をすすめた。さらに生涯学習センターを拠点とした総合型地域スポーツクラブを創設し、活動を開始した。

国際化への対応については、流山市国際交流協会の運営費の一部として補助金を交付し、同協会が実施する語学講座、外国人相談、パンフレットの翻訳などの国際交流事業を支援した。また、国際姉妹都市の締結に向けては、平成21年度に国際姉妹都市市民協議会から提出された「国際姉妹都市のあり方について」の報告書を踏まえ、庁内での検討会議等を経て、姉妹都市候補都市として、オランダ国のライデン市、デルフト市の2都市を決定した。その後オランダ大使館を通じて、意向の確認を行い、ライデン市からは締結の意向がない旨の回答を受けた。デルフト市に関しては、回答がなかったことから、オランダ大使館を通じて引き続き打診をお願いしている。

平和施策については、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代へ伝えていくため、公募による小学生20名を、平和大使として広島へ派遣し、市民手づくりによる平和祈念の千羽鶴を、広島平和記念公園に直接献納した。また、平和記念資料館の見学や被爆者の講話などを通じて、平和の大切さについて学び、その体験を作文集にまとめ、市内小中学校、公共施設に配付した。

さらに市役所市民ギャラリーを始め、市内3会場で「サダコと折り鶴ポスター展」及び「広島長崎原爆写真ポスター展」を開催したほか、日本ユニセフ協会の協力を得て市内小学校2校でユニセフ平和教室を開催するなど、平和都市宣言の趣旨に基づき、草の根的な平和施策を展開し、平和の大切さと核兵器の廃絶を訴えた。

市民福祉の充実

高齢者福祉については、第４期介護保険事業計画の２年目にあたり、介護老人福祉施設や、地域密着型の認知症対応型共同生活介護施設の整備を進め、介護を要する高齢者支援の充実を図った。

さらに、ひとり暮らし高齢者等を対象にした見守り活動を行うなど、地域で安心して暮らせる体制を整備するとともに、空家等を利用した高齢者同士の集いの場を提供する団体への支援及び、高齢者を対象にヘルパー養成講座受講料補助を実施し、就労支援を行う等、高齢者の積極的な社会参加の促進を図った。

障害福祉の推進にあたっては、平成２２年度から新規事業として、市内在住の精神疾患患者で入院療養している方の保護者を対象に、入院療養費の一部を助成することで、その世帯の経済的負担の軽減を図った。

一方、オストメイト（人工肛門・膀胱）装着者の方に配慮したトイレを、初石公民館と北部公民館に整備し、内部障害のある方の施設利用を支援した。

健康づくり支援事業については、「受動喫煙」について、市内在住の１６歳以上の男女３，０００人に「アンケート調査」を実施するとともに、事業所等５００事業所を対象に「実態調査」を実施した。また、「受動喫煙防止と市民の健康について」をテーマにタウンミーティングを実施した。

健康増進事業では、がん検診等早期発見のための検診や、歯周病検診を実施した。更に、国の施策として無料クーポンによる「女性特有がん検診」を引き続き行った。

予防接種事業では、国の子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業の導入開始（Ｈ２２年１１月２６日）を受けて、平成２３年１月１７日から市内４０医療機関で、子宮頸がんワクチン接種を、中学２年生の女子を対象に開始した。

保健センター施設整備事業では、保健センター及び平日夜間・休日診療所の一部天井に使用されていたアスベスト（ひるいし）を、除去するための工事を実施した。

生活保護データシステム更新事業については、医療扶助レセプトの電子化に伴う機器の更新を行い、生活保護医療費事務の効率化を図った。

民生委員児童委員活動推進事業については、委員の任期満了に伴う一

斉改選を契機に、地区の見直し及び定数の増員を行い、福祉の向上を図った。

健康都市の推進では、「健康都市コーナー」を市ホームページに掲載するとともに、平成21年度事業の評価を行った。

家庭児童相談については、18歳未満の児童に関するさまざまな問題について、専門の相談員が相談に応じ、学校や関係機関と連携を図りながら、援助の方法を保護者に提示するなど、問題解決に努めた。

子ども医療助成事業については、8月から通院に対する医療費の助成枠を、これまでの小学校1年生までから、小学校3年生までに拡大するなど、児童の医療費に係る保護者の経済的負担の軽減に努めた。

子ども手当支給事業については、国の一部費用負担により、中学校終了までの児童を対象に、月額13,000円を支給し、次世代の社会を担う子どもの健全な育成及び資質の向上に資した。

ショートステイ事業については、保護者が疾病、看護、災害などにより、児童の養育が困難な場合など、指定の施設に短期間の入所を手配し、日常生活全般の養育をするなど、その対応に努めた。

保育所整備については、千葉県安心子ども基金を活用し、社会福祉法人により新設施設として、森の葉保育園（定員90人）、聖華いつき保育園（定員90人）、えどがわ森の保育園（定員120人）を整備し、更には、かやの木保育園を定員60人から120人となる増築を行うことにより、総定員数360人の増員を図った。

公立保育所の耐震補強については、中野久木保育所の耐震補強工事の設計委託を行うとともに、名都借保育所及び長崎保育所の保護者に対しては、今後、現在の園舎を廃止し、社会福祉法人による整備運営へと移行する旨の説明会を開催した。

産業の振興

産業振興については、市内商店街の活性化策として、千葉県ふるさと雇用再生特別基金事業補助金を活用し、空き店舗を活用したアンテナショップの運営管理を、引き続きNPO法人に委託し、雇用の確保に努めた。

また、全市共通ポイントカードシステムの導入に向けて、実施主体となる流山商業協同組合の設立を支援するとともに、事業導入に向け、関

係団体との具体的な協議を行ったほか、国の平成２２年度地域商業活性化補助事業の採択に係る助言を行い、事業認可に向け支援を行った。

商工業については、中小企業の経営の合理化や安定のため、速やかな事務処理に努め、４億１，０２０万円（４７件）の資金融資を実施したほか、国の緊急保証制度(セーフティネット保証)においては、４２４件の申請に対し、即日処理を念頭に、中小零細企業の資金繰りを支援した。

また、千葉県緊急雇用創出事業補助金を活用し、魅力ある商店街づくりを進めていくための基礎資料となる、「流山商圈調査」を実施したほか、同補助金を活用し、市内商工業者の実態等を把握し、産業振興施策構築のための基礎データを収集する「流山市商工業者実態調査」を実施した。

さらに、商業団体の厳しい経営環境に配慮し、商業振興共同施設維持管理費（街路灯の電気料）に対する全額補助については、当該年度を最終年として、原油・原材料の高騰による、商業者の負担軽減を図るとともに、市民生活の基盤となる商店街の安心安全を確保した。

マーケティング活動については、住民誘致のため、首都圏に向けた広告宣伝活動や、集客力のあるイベント開催を行った。

首都圏駅ＰＲ広告として、都内の主要駅（東京メトロ１８駅、ＪＲ東日本７駅）に「母になるなら流山市」「父になるなら流山市」のコピーと、大型のポスターを１週間掲出（１１月）すると共に、同様のコピー（母編）を使った窓上広告を、東京メトロ千代田線車内に１ヵ月に渡って掲出した（１１月１９日～１２月２０日）。

イベントとしては、「流山グリーンフェスティバル２０１０」、「NAGAREYAMA 森のマルシェ」、「NAGAREYAMA 森のマルシェ in サマーフェスタ」、「さむい季節に“流山あったか～い屋台フェア”」、「流山おおたかの森イルミネーション２０１０」など、季節に即したイベントにより、賑わいと活気を創出した。

また、ウエルカムガイドに、英語表記を加えて改定し、より幅広い住民誘致を進めた。

企業立地については、総合政策部に、企業誘致を担当する部署として、誘致推進課を設置するとともに、本市の産業の振興や雇用の創出、良好な市街地の形成、ブランド化に寄与する企業を主な対象として、市長によるトップセールスなどにより、３企業の本社の立地が実現した。

労政については、国と連携し、求職者の就職の促進のため「ジョブサポート流山」を会場に、若年者総合就労支援事業として若年者に特化した講習会を実施したほか、千葉県との共催により、中高年齢者や子育てお母さんの再就職支援を行い、市民の雇用促進に努めた。

また、千葉県緊急雇用創出事業補助金を活用して、地域の雇用を創出するとともに、企業内における人材育成を目的とする事業委託や、若年者のパソコン技術者を育成し、企業での実習を行う事業委託など、ふろさと雇用4事業11人・緊急雇用17事業105人の新規雇用を創出し、失業者の再就職支援を行った。

ジョブサポート流山では、新たに市内に進出する2企業の就職面接会を共催し、市民101人が採用された。

観光については、夏の風物詩として親しまれ、音楽に合わせて花火を打ち上げる「流山スカイミュージカル」を目玉とする、第34回流山花火大会に対し補助を行い、観光交流人口の増加に資した。

また、「利根運河通水120年」及び「観光協会創立40周年」を記念した、「利根運河薪歌舞伎」の開催にあたっては、流山市観光協会に支援を行い、利根運河の新たな観光資源の開発に努めた。

農業については、流山産の新鮮、安心・安全な野菜の販売促進を図るため、女性農業者団体の協力により、流山の農産物を使用した「料理教室」を開催した。

また、都市型農業の利点を活かして催される朝市や、庭先販売等の直売農家に対し、販売促進用の「のぼり旗」の配付や、市内農産物直売所マップの作成を行い啓発を図った。

農業振興の拠点となる直売所の設置を目指し、農産物直売所戦略会議を2回、農産物直売所運営協議会を4回開催したほか、米づくり農家を支援し、地産地消の推進を図るため、学校給食に流山産米「コシヒカリ」を使用し、子どもたちに食への関心と、流山産米の消費拡大を図った。併せて、子どもたちに食育の推進をした。また、遊休農地発生を抑止し多面的機能を持つ良好な農地の保全を図るため、農用地利用集積を推進した。

行政の充実

行財政改革については、行政評価の再評価を目的に、外部の視点で検

証する「事務事業の廃止・見直し検討会議」をインターネット中継により公開で開催した。評価結果とそれに対する市の考えを公表し、予算や事業の改善に反映させた。

また、総合計画後期基本計画諸事業の実施にあたり、行財政改革審議会からの答申を受け、「行財政経営戦略プラン」を策定し、限られた人員と財源を有効に活用した行政の「経営」に取り組む準備を行った。

情報化の推進では、平成 21 年度に実施した公共施設予約システム利用者アンケートの結果を基に、平成 22 年 9 月からシステム更新を行い、利便性の向上を図った。

また、市政の情報化に関して、市民及び職員の意見を聴取し、平成 23 年度から平成 27 年度までの情報化分野における具体的な取り組みを示す情報化推進計画の改定を行った。

「流山市自治基本条例」に基づく市職員の役割を確実に実践し、市の最上位計画である「流山市総合計画後期基本計画」の実現を担う職員を育成することを目的として、目指す職員像を明らかにし、これからの人材育成のための基本方針として、人材育成基本方針を改めて平成 23 年 3 月に策定した。

指定管理者制度については、平成 18 年度に導入した 13 施設の指定管理期間が満了したため、再選定を行うとともに、新たに 1 施設に指定管理者を導入した。

公共施設保全計画については、保有する施設を財産と捉え、戦略的な施設経営を行うファシリティマネジメントの基礎資料となるものであるため、平成 21～22 年度の 2 か年で整備した。今後は、この計画を基礎資料としてファシリティマネジメントを推進する。

平成 22 年国勢調査については、国及び地方公共団体における各種行政施策、その他の基礎資料を得る目的として、全世帯を対象に平成 22 年 10 月 1 日を基準日に、市内 1,193 調査区を、調査員 830 名、指導員 119 名の従事者により調査を行なった。

調査結果の速報値では、本市の人口は 163,994 人、世帯数は 64,876 世帯で、平成 17 年の前回の調査から、人口で 11,353 人、世帯数で 7,321 世帯の増となり、人口の増加数では県内 5 位、人口増加率では県内で 3 番目となっている。

男女共同参画社会づくりについては、第 2 次男女共同参画プランの策

定にあたって、前プランの評価・総括を行い、一層推進を図るべき事業などを明らかにした。また、子育て世代の社会参加を促進するため、子どもの一時預かり制度の平成２３年度からの実施に向けて、養育する子どもがいる審議委員のための「流山市審議会等の委員に係る子どもの一時預かりに関する要領」及び市が開催する説明会や講演会等への参加者のための「流山市保育ボランティア派遣事業実施要領」をそれぞれ定めるとともに、保育ボランティアの募集及び登録研修会を実施した。

流山市の財政状況全般を市民の皆様にわかりやすくお知らせするために、平成２１年度から「財政白書」を発行しているが、平成２２年度は他市との比較分析を行うなど、更に分かりやすいものに改善し作成した。

２ 財 政 の 動 向

１ 財政諸表

(１) 平成２２年度会計別決算総括表

会 計 名		区 分	予算現額(A)	決 算 額(B)	予算現額に対する 決算額の比較増減 (C)=(B)-(A)	予算現額に対 する決算額 の 比 率 (D)=(B)/(A)	前年度決算 額に対する 増 減 率
一 般 会 計		歳 入	円 43,003,922,905	円 41,642,915,873	円 △ 1,361,007,032	% 96.8	% △ 1.8
		歳 出	43,003,922,905	40,217,384,781	2,786,538,124	93.5	△ 2.8
		差引残額		1,425,531,092			35.4
特 別 会 計	介護保険	歳 入	7,360,057,000	7,150,856,569	△ 209,200,431	97.2	6.3
		歳 出	7,360,057,000	7,083,596,076	276,460,924	96.2	6.8
		差引残額		67,260,493			△ 26.3
	老 人 保健医療	歳 入	7,616,000	4,601,219	△ 3,014,781	60.4	△ 90.6
		歳 出	7,616,000	4,601,219	3,014,781	60.4	△ 90.4
		差引残額		0			皆減
	後期高齢 者 医 療	歳 入	1,427,346,000	1,314,692,709	△ 112,653,291	92.1	7.1
		歳 出	1,427,346,000	1,309,689,259	117,656,741	91.8	7.4
		差引残額		5,003,450			△ 32.4
	国 民 健康保険	歳 入	14,442,766,000	14,146,494,751	△ 296,271,249	97.9	4.4
		歳 出	14,442,766,000	14,113,987,653	328,778,347	97.7	4.5
		差引残額		32,507,098			△ 36.5
	西平井・ 鱈ヶ崎 土地区画 整理事業	歳 入	1,632,413,375	1,249,412,880	△ 383,000,495	76.5	△ 16.6
		歳 出	1,632,413,375	1,185,860,160	446,553,215	72.6	△ 19.7
		差引残額		63,552,720			218.5
	公 下 共 道 水 道	歳 入	5,782,636,700	5,039,047,423	△ 743,589,277	87.1	3.0
		歳 出	5,782,636,700	4,739,009,781	1,043,626,919	82.0	△ 1.3
		差引残額		300,037,642			231.8
合 計		歳 入	73,656,757,980	70,548,021,424	△ 3,108,736,556	95.8	0.3
		歳 出	73,656,757,980	68,654,128,929	5,002,629,051	93.2	△ 0.6
		差引残額		1,893,892,495			44.1

(2) 平成22年度款別決算内訳

ア 一般会計

(ア) 歳入

区 分	年度	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入 済額との比較	収 入 割 合		
								対 予 算	対 調 定	構 成 比
		円	円	円	円	円	円	%	%	%
市 税	22	22,284,758,000	24,031,849,058	22,538,573,273	77,474,404	1,415,801,381	253,815,273	101.1	93.8	54.1
	21	22,501,477,000	24,166,800,342	22,712,891,102	84,392,858	1,369,516,382	211,414,102	100.9	94.0	53.6
地 方 譲 与 税	22	360,000,000	365,967,261	365,967,261		0	5,967,261	101.7	100.0	0.9
	21	372,000,000	376,378,401	376,378,401		0	4,378,401	101.2	100.0	0.9
利 子 割 交 付 金	22	79,000,000	81,296,000	81,296,000		0	2,296,000	102.9	100.0	0.2
	21	84,000,000	87,035,000	87,035,000		0	3,035,000	103.6	100.0	0.2
配 当 割 交 付 金	22	29,000,000	31,682,000	31,682,000		0	2,682,000	109.2	100.0	0.1
	21	37,000,000	39,564,000	39,564,000		0	2,564,000	106.9	100.0	0.1
株式等譲渡所得割交付金	22	20,000,000	17,511,000	17,511,000		0	△ 2,489,000	87.6	100.0	0.0
	21	12,500,000	20,484,000	20,484,000		0	7,984,000	163.9	100.0	0.0
地 方 消 費 税 交 付 金	22	1,094,000,000	1,114,980,000	1,114,980,000		0	20,980,000	101.9	100.0	2.7
	21	1,124,900,000	1,116,899,000	1,116,899,000		0	△ 8,001,000	99.3	100.0	2.6
自 動 車 取 得 税 交 付 金	22	126,000,000	121,357,000	121,357,000		0	△ 4,643,000	96.3	100.0	0.3
	21	148,000,000	147,068,000	147,068,000		0	△ 932,000	99.4	100.0	0.3
地 方 特 例 交 付 金	22	293,884,000	293,884,000	293,884,000		0	0	100.0	100.0	0.7
	21	299,365,000	299,365,000	299,365,000		0	0	100.0	100.0	0.7
地 方 交 付 税	22	2,066,116,000	2,108,420,000	2,108,420,000		0	42,304,000	102.0	100.0	5.1
	21	778,593,000	796,996,000	796,996,000		0	18,403,000	102.4	100.0	1.9
交通安全対策特別交付金	22	21,000,000	22,317,000	22,317,000		0	1,317,000	106.3	100.0	0.0
	21	21,000,000	23,302,000	23,302,000		0	2,302,000	111.0	100.0	0.1
分 担 金 及 び 負 担 金	22	540,818,000	624,645,715	580,482,725	6,926,880	37,236,110	39,664,725	107.3	92.9	1.4
	21	504,619,000	577,080,576	527,553,196	9,069,070	40,458,310	22,934,196	104.5	91.4	1.3
使 用 料 及 び 手 数 料	22	578,626,000	595,031,452	567,975,202	298,870	26,757,380	△ 10,650,798	98.2	95.5	1.4
	21	580,894,000	605,723,238	582,952,205	247,770	22,523,263	2,058,205	100.4	96.2	1.4
国 庫 支 出 金	22	6,393,146,000	6,294,782,731	5,870,426,731		424,356,000	△ 522,719,269	91.8	93.3	14.1
	21	7,924,413,000	7,714,568,136	7,456,917,136		257,651,000	△ 467,495,864	94.1	96.7	17.6
県 支 出 金	22	2,619,107,000	2,592,246,535	2,457,914,535		134,332,000	△ 161,192,465	93.8	94.8	5.9
	21	1,892,926,000	1,867,755,147	1,865,930,147		1,825,000	△ 26,995,853	98.6	99.9	4.4
財 産 収 入	22	70,318,000	72,064,656	72,064,656		0	1,746,656	102.5	100.0	0.2
	21	59,600,000	60,534,684	60,534,684		0	934,684	101.6	100.0	0.1
寄 附 金	22	5,919,000	6,550,094	6,550,094		0	631,094	110.7	100.0	0.0
	21	6,700,000	6,903,250	6,903,250		0	203,250	103.0	100.0	0.0
繰 入 金	22	1,117,454,000	756,621,803	756,621,803		0	△ 360,832,197	67.7	100.0	1.8
	21	2,022,245,300	1,360,007,850	1,360,007,850		0	△ 662,237,450	67.3	100.0	3.2
繰 越 金	22	1,052,035,905	1,052,035,659	1,052,035,659		0	△ 246	100.0	100.0	2.5
	21	1,324,692,963	1,324,693,000	1,324,693,000		0	37	100.0	100.0	3.1
諸 収 入	22	474,341,000	590,694,681	581,456,934	21,200	9,216,547	107,115,934	122.6	98.4	1.4
	21	505,148,000	515,510,974	509,255,959		6,255,015	4,107,959	100.8	98.8	1.2
市 債	22	3,778,400,000	3,671,100,000	3,001,400,000		669,700,000	△ 777,000,000	79.4	81.8	7.2
	21	3,392,700,000	3,301,400,000	3,096,900,000		204,500,000	△ 295,800,000	91.3	93.8	7.3
合 計	22	43,003,922,905	44,445,036,645	41,642,915,873	84,721,354	2,717,399,418	△ 1,361,007,032	96.8	93.7	100.0
	21	43,592,773,263	44,408,068,598	42,411,629,930	93,709,698	1,902,728,970	△ 1,181,143,333	97.3	95.5	100.0

(イ) 歳出

区 分	年度	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 割 合	
						対 予 算	構 成 比
		円	円	円	円	%	%
議 会 費	22	361,340,000	357,290,036		4,049,964	98.9	0.9
	21	377,223,000	371,611,765		5,611,235	98.5	0.9
総 務 費	22	3,658,261,184	3,568,993,440	5,664,578	83,603,166	97.6	8.9
	21	6,525,965,299	6,375,104,993		150,860,306	97.7	15.4
民 生 費	22	15,581,265,922	15,259,353,908		321,912,014	97.9	38.0
	21	12,801,407,442	12,319,639,938	2,215,500	479,552,004	96.2	29.8
衛 生 費	22	4,133,304,883	3,876,440,345	42,565,000	214,299,538	93.8	9.6
	21	5,626,083,636	5,105,178,900	172,004,000	348,900,736	90.7	12.3
労 働 費	22	83,581,000	82,670,936		910,064	98.9	0.2
	21	39,450,880	38,411,624		1,039,256	97.4	0.1
農林水産業費	22	183,274,940	178,709,311		4,565,629	97.5	0.5
	21	179,679,735	170,564,571		9,115,164	94.9	0.4
商 工 費	22	297,854,000	291,233,910		6,620,090	97.8	0.7
	21	318,592,900	313,060,595		5,532,305	98.3	0.8
土 木 費	22	6,309,722,005	5,480,656,343	686,193,332	142,872,330	86.9	13.6
	21	6,264,280,060	5,466,565,657	631,298,405	166,415,998	87.3	13.2
消 防 費	22	1,905,243,400	1,866,283,118		38,960,282	98.0	4.6
	21	2,058,679,055	2,011,659,274	5,960,000	41,059,781	97.7	4.9
教 育 費	22	6,573,850,762	5,411,698,420	1,061,532,850	100,619,492	82.3	13.5
	21	5,221,584,873	5,059,365,948		162,218,925	96.9	12.2
災害復旧費	22	5,984,229	5,968,493		15,736	99.7	0.0
	21	9,000			9,000	0.0	0.0
公 債 費	22	3,806,289,000	3,797,157,521		9,131,479	99.8	9.4
	21	4,137,206,000	4,127,931,006		9,274,994	99.8	10.0
諸 支 出 金	22	40,929,000	40,929,000		0	100.0	0.1
	21	1,000			1,000		
予 備 費	22	63,022,580			63,022,580		
	21	42,610,383			42,610,383		
合 計	22	43,003,922,905	40,217,384,781	1,795,955,760	990,582,364	93.5	100.0
	21	43,592,773,263	41,359,094,271	811,477,905	1,422,201,087	94.9	100.0

イ 介護保険特別会計
(ア) 歳 入

区 分	年 度	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入 済額との比較	収 入 割 合		
								対 予 算	対 調 定	構 成 比
保 険 料	22	円 1,545,219,000	円 1,545,261,068	円 1,493,126,068	円 10,463,500	円 41,671,500	円 △ 52,092,932	% 96.6	% 96.6	% 20.9
	21	1,474,318,000	1,500,715,600	1,449,995,632	9,255,400	41,464,568	△ 24,322,368	98.4	96.6	21.6
分 担 金 及 び 負 担 金	22	121,000				0	△ 121,000			0.0
	21	86,000	6,920	6,920		0	△ 79,080	8.0	100.0	0.0
国 庫 支 出 金	22	1,325,889,000	1,257,316,700	1,257,316,700		0	△ 68,572,300	94.8	100.0	17.6
	21	1,231,513,000	1,190,016,059	1,190,016,059		0	△ 41,496,941	96.6	100.0	17.7
支 払 基 金 交 付 金	22	2,062,122,000	2,019,921,954	2,019,921,954		0	△ 42,200,046	98.0	100.0	28.3
	21	1,916,998,000	1,875,580,846	1,875,580,846		0	△ 41,417,154	97.8	100.0	27.9
県 支 出 金	22	1,010,303,000	1,000,815,767	1,000,815,767		0	△ 9,487,233	99.1	100.0	14.0
	21	936,710,000	931,733,029	931,733,029		0	△ 4,976,971	99.5	100.0	13.9
寄 附 金	22	1,000				0	△ 1,000			0.0
	21	1,000				0	△ 1,000			0.0
繰 入 金	22	1,376,962,000	1,339,858,139	1,339,858,139		0	△ 37,103,861	97.3	100.0	18.7
	21	1,242,107,000	1,213,484,765	1,213,484,765		0	△ 28,622,235	97.7	100.0	18.0
繰 越 金	22	23,342,000	23,342,416	23,342,416		0	416	100.0	100.0	0.3
	21	48,202,000	48,202,763	48,202,763		0	763	100.0	100.0	0.7
諸 収 入	22	15,674,000	15,462,240	15,462,240		0	△ 211,760	98.6	100.0	0.2
	21	15,800,000	15,533,150	15,533,150		0	△ 266,850	98.3	100.0	0.2
財 産 収 入	22	424,000	1,013,285	1,013,285		0	589,285	239.0	100.0	0.0
	21	2,082,000	1,713,225	1,713,225		0	△ 368,775	82.3	100.0	0.0
合 計	22	7,360,057,000	7,202,991,569	7,150,856,569	10,463,500	41,671,500	△ 209,200,431	97.2	99.3	100.0
	21	6,867,817,000	6,776,986,357	6,726,266,389	9,255,400	41,464,568	△ 141,550,611	97.9	99.3	100.0

(イ) 歳 出

区 分	年 度	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 割 合	
						対 予 算	構 成 比
総 務 費	22	円 267,959,798	円 254,536,585	円	円 13,423,213	% 95.0	% 3.6
	21	255,916,430	240,293,597		15,622,833	93.9	3.6
保 険 給 付 費	22	6,778,006,000	6,623,322,491		154,683,509	97.7	93.5
	21	6,272,442,000	6,150,703,179		121,738,821	98.1	92.7
地 域 支 援 事 業 費	22	217,840,000	175,484,496		42,355,504	80.6	2.5
	21	204,263,000	191,522,410		12,740,590	93.8	2.9
財 政 安 定 化 基 金 拠 出 金	22	1,000			1,000	0.0	0.0
	21						
基 金 積 立 金	22	6,780,000	1,013,285		5,766,715	14.9	0.0
	21	28,071,000	1,713,225		26,357,775	6.1	0.0
諸 支 出 金	22	30,049,719	29,239,219		810,500	97.3	0.4
	21	51,507,000	50,774,762		732,238	98.6	0.8
予 備 費	22	59,420,483			59,420,483		
	21	55,617,570			55,617,570		
合 計	22	7,360,057,000	7,083,596,076		276,460,924	96.2	100.0
	21	6,867,817,000	6,635,007,173		232,809,827	96.6	100.0

ウ 老人保健医療特別会計

(ア) 歳 入

区 分	年 度	予 算 現 額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入 済額との比較	収 入 割 合		
								対 予 算	対 調 定	構 成 比
支 払 基 金 交 付 金	22	円 22,000	円 20,461	円 20,461	円	円 0	円 △ 1,539	% 93.0	% 100.0	% 0.4
	21	7,216,000	4,267,036	4,267,036		0	△ 2,948,964	59.1	100.0	8.7
国 庫 支 出 金	22	2,548,000	2,548,501	2,548,501		0	501	100.0	100.0	55.4
	21					0				
県 支 出 金	22	637,000	637,126	637,126		0	126	100.0	100.0	13.9
	21					0				
繰 入 金	22	3,082,000	49,851	49,851		0	△ 3,032,149	1.6	100.0	1.1
	21	19,914,000	3,825,214	3,825,214		0	△ 16,088,786	19.2	100.0	7.8
繰 越 金	22	1,276,000	1,275,930	1,275,930		0	△ 70	100.0	100.0	27.7
	21	40,062,000	40,062,365	40,062,365		0	365	100.0	100.0	81.6
諸 収 入	22	51,000	69,350	69,350		0	18,350	136.0	100.0	1.5
	21	739,000	917,931	917,931		0	178,931	124.2	100.0	1.9
合 計	22	7,616,000	4,601,219	4,601,219		0	△ 3,014,781	60.4	100.0	100.0
	21	67,931,000	49,072,546	49,072,546		0	△ 18,858,454	72.2	100.0	100.0

(イ) 歳 出

区 分	年 度	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 割 合	
						対 予 算	構 成 比
医 療 諸 費	22	円 153,000	円 49,851	円	円 103,149	% 32.6	% 1.1
	21	18,835,000	8,701,327		10,133,673	46.2	18.2
諸 支 出 金	22	276,000	275,815		185	99.9	6.0
	21	35,157,000	35,156,289		711	100.0	73.6
繰 出 金	22	4,275,553	4,275,553		0	100.0	92.9
	21	3,939,000	3,939,000		0	100.0	8.2
予 備 費	22	2,911,447			2,911,447		
	21	10,000,000			10,000,000		
合 計	22	7,616,000	4,601,219		3,014,781	60.4	100.0
	21	67,931,000	47,796,616		20,134,384	70.4	100.0

エ 後期高齢者医療特別会計

(ア) 歳 入

区 分	年 度	予 算 現 額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入 済額との比較	収 入 割 合		
								対 予 算	対 調 定	構 成 比
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	22	円 1,196,677,000	円 1,113,065,100	円 1,099,203,900	円 1,230,300	円 12,630,900	円 △ 97,473,100	% 91.9	% 98.8	% 83.6
	21	1,011,094,000	1,034,269,300	1,016,504,400		17,764,900	5,410,400	100.5	98.3	82.9
繰 入 金	22	215,997,000	200,878,841	200,878,841		0	△ 15,118,159	93.0	100.0	15.3
	21	219,437,000	200,256,361	200,256,361		0	△ 19,180,639	91.3	100.0	16.3
繰 越 金	22	7,398,000	7,398,150	7,398,150		0	150	100.0	100.0	0.6
	21	4,080,000	4,079,500	4,079,500		0	△ 500	100.0	100.0	0.3
諸 収 入	22	7,274,000	7,211,818	7,211,818		0	△ 62,182	99.1	100.0	0.5
	21	3,191,000	6,175,940	6,175,940		0	2,984,940	193.5	100.0	0.5
合 計	22	1,427,346,000	1,328,553,909	1,314,692,709	1,230,300	12,630,900	△ 112,653,291	92.1	99.0	100.0
	21	1,237,802,000	1,244,781,101	1,227,016,201		17,764,900	△ 10,785,799	99.1	98.6	100.0

(イ) 歳 出

区 分	年 度	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 割 合	
						対 予 算	構 成 比
総 務 費	22	円 78,965,000	円 73,965,819	円	円 4,999,181	% 93.7	% 5.6
	21	92,255,000	83,164,086		9,090,914	90.1	6.8
後期高齢者医療広域 連 合 納 付 金	22	1,334,321,000	1,232,102,740		102,218,260	92.3	94.1
	21	1,135,547,000	1,133,665,165		1,881,835	99.8	93.0
諸 支 出 金	22	4,060,000	3,620,700		439,300	89.2	0.3
	21	3,545,000	2,788,800		756,200	78.7	0.2
予 備 費	22	10,000,000			10,000,000		
	21	6,455,000			6,455,000		
合 計	22	1,427,346,000	1,309,689,259		117,656,741	91.8	100.0
	21	1,237,802,000	1,219,618,051		18,183,949	98.5	100.0

オ 国民健康保険特別会計
(ア) 歳 入

区 分	年 度	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入 済額との比較	収 入 割 合		
								対 予 算	対 調 定	構 成 比
		円	円	円	円	円	円	%	%	%
国 民 健 康 保 険 料	22	4,062,891,000	5,471,121,414	4,029,400,802	192,286,074	1,249,434,538	△ 33,490,198	99.2	73.6	28.5
	21	4,192,584,000	5,523,594,374	4,175,781,013	121,590,095	1,226,223,266	△ 16,802,987	99.6	75.6	30.8
国 民 健 康 保 険 税	22	41,000	8,740	8,740			△ 32,260	21.3	100.0	0.0
	21	125,000	325,660	316,920		8,740	191,920	253.5	97.3	0.0
一 部 負 担 金	22	2,000				0	△ 2,000			0.0
	21	2,000				0	△ 2,000			0.0
国 庫 支 出 金	22	3,175,469,000	3,074,224,054	3,074,224,054		0	△ 101,244,946	96.8	100.0	21.7
	21	3,026,890,000	3,003,512,746	3,003,512,746		0	△ 23,377,254	99.2	100.0	22.2
療養給付費等交付金	22	840,628,000	642,118,203	642,118,203		0	△ 198,509,797	76.4	100.0	4.5
	21	761,613,000	732,640,507	732,640,507		0	△ 28,972,493	96.2	100.0	5.4
前 期 高 齢 者 交 付 金	22	3,337,365,000	3,337,365,554	3,337,365,554		0	554	100.0	100.0	23.6
	21	2,982,565,000	2,982,565,492	2,982,565,492		0	492	100.0	100.0	22.0
県 支 出 金	22	567,398,000	636,039,641	636,039,641		0	68,641,641	112.1	100.0	4.5
	21	559,702,000	543,525,945	543,525,945		0	△ 16,176,055	97.1	100.0	4.0
共 同 事 業 交 付 金	22	1,374,752,000	1,374,753,162	1,374,753,162		0	1,162	100.0	100.0	9.7
	21	1,246,637,000	1,247,651,093	1,247,651,093		0	1,014,093	100.1	100.0	9.2
財 産 収 入	22	3,000	99,460	99,460		0	96,460	3315.3	100.0	0.0
	21	3,000	33,594	33,594		0	30,594	1119.8	100.0	0.0
繰 入 金	22	1,016,296,000	970,700,000	970,700,000		0	△ 45,596,000	95.5	100.0	6.9
	21	966,976,000	807,641,529	807,641,529		0	△ 159,334,471	83.5	100.0	5.9
繰 越 金	22	51,220,000	51,219,422	51,219,422		0	△ 578	100.0	100.0	0.4
	21	35,270,000	35,268,553	35,268,553		0	△ 1,447	100.0	100.0	0.3
諸 収 入	22	16,701,000	30,565,713	30,565,713		0	13,864,713	183.0	100.0	0.2
	21	21,557,000	25,326,300	25,326,300		0	3,769,300	117.5	100.0	0.2
合 計	22	14,442,766,000	15,588,215,363	14,146,494,751	192,286,074	1,249,434,538	△ 296,271,249	97.9	90.8	100.0
	21	13,793,924,000	14,902,085,793	13,554,263,692	121,590,095	1,226,232,006	△ 239,660,308	98.3	91.0	100.0

(イ) 歳 出

区 分	年 度	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 割 合	
						対 予 算	構 成 比
総 務 費	22	円 306,865,062	円 294,738,653	円	円 12,126,409	% 96.0	% 2.1
	21	298,793,680	287,653,193		11,140,487	96.3	2.1
保 険 給 付 費	22	9,865,170,571	9,738,949,315		126,221,256	98.7	69.0
	21	9,293,557,846	9,192,993,203		100,564,643	98.9	68.1
後 期 高 齢 者 支 援 金 等	22	1,748,588,000	1,748,390,590		197,410	100.0	12.4
	21	1,836,971,935	1,836,971,787		148	100.0	13.6
前 期 高 齢 者 納 付 金 等	22	3,016,000	3,015,497		503	100.0	0.0
	21	5,367,716	5,223,234		144,482	97.3	0.0
老 人 保 健 拠 出 金	22	22,142,211	22,141,644		567	100.0	0.2
	21	118,297,000	118,295,848		1,152	100.0	0.9
介 護 納 付 金	22	722,595,000	722,394,031		200,969	100.0	5.1
	21	640,533,000	640,532,917		83	100.0	4.7
共 同 事 業 拠 出 金	22	1,523,323,000	1,343,854,736		179,468,264	88.2	9.5
	21	1,359,263,000	1,211,836,843		147,426,157	89.2	9.0
保 健 事 業 費	22	178,965,117	169,200,234		9,764,883	94.5	1.2
	21	192,201,000	178,662,083		13,538,917	93.0	1.3
基 金 積 立 金	22	10,100,000	10,100,000		0	100.0	0.1
	21	10,034,000	10,034,000		0	100.0	0.1
諸 支 出 金	22	61,325,500	61,202,953		122,547	99.8	0.4
	21	24,883,762	20,841,162		4,042,600	83.8	0.2
予 備 費	22	675,539			675,539		
	21	14,021,061			14,021,061		
合 計	22	14,442,766,000	14,113,987,653		328,778,347	97.7	100.0
	21	13,793,924,000	13,503,044,270		290,879,730	97.9	100.0

カ 西平井・鰯ヶ崎土地区画整理事業特別会計

(ア) 歳 入

区 分	年 度	予 算 現 額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入 済額との比較	収 入 割 合		
								対 予 算	対 調 定	構 成 比
国 庫 支 出 金	22	円 43,450,000	円 43,450,000	円 43,450,000	円	円 0	円 0	% 100.0	% 100.0	% 3.5
	21	188,240,000	188,240,000	188,240,000		0	0	100.0	100.0	12.6
財 産 収 入	22	400,000,000	236,385,855	236,385,855		0	△ 163,614,145	59.1	100.0	18.9
	21	355,000,000	564,263,472	564,263,472		0	209,263,472	158.9	100.0	37.7
繰 入 金	22	459,405,000	450,420,800	450,420,800		0	△ 8,984,200	98.0	100.0	36.0
	21	448,508,000	443,149,302	443,149,302		0	△ 5,358,698	98.8	100.0	29.6
繰 越 金	22	19,956,375	19,956,225	19,956,225		0	△ 150	100.0	100.0	1.6
	21	31,787,100	31,786,700	31,786,700		0	△ 400	100.0	100.0	2.1
諸 収 入	22	2,000				0	△ 2,000			
	21	347,000	330,256	330,256		0	△ 16,744	95.2	100.0	0.0
市 債	22	709,600,000	546,300,000	499,200,000		47,100,000	△ 210,400,000	70.3	91.4	40.0
	21	885,100,000	391,200,000	269,500,000		121,700,000	△ 615,600,000	30.4	68.9	18.0
合 計	22	1,632,413,375	1,296,512,880	1,249,412,880		47,100,000	△ 383,000,495	76.5	96.4	100.0
	21	1,908,982,100	1,618,969,730	1,497,269,730		121,700,000	△ 411,712,370	78.4	92.5	100.0

(イ) 歳 出

区 分	年 度	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 割 合	
						対 予 算	構 成 比
総 務 費	22	円 118,962,000	円 113,978,204	円	円 4,983,796	% 95.8	% 9.6
	21	138,291,000	134,985,677		3,305,323	97.6	9.1
土 地 区 画 整 理 事 業 費	22	1,044,483,375	604,355,123	109,334,900	330,793,352	57.9	51.0
	21	1,373,608,100	946,785,830	140,443,375	286,378,895	68.9	64.1
公 債 費	22	467,968,000	467,526,833		441,167	99.9	39.4
	21	396,083,000	395,541,998		541,002	99.9	26.8
予 備 費	22	1,000,000			1,000,000		
	21	1,000,000			1,000,000		
合 計	22	1,632,413,375	1,185,860,160	109,334,900	337,218,315	72.6	100.0
	21	1,908,982,100	1,477,313,505	140,443,375	291,225,220	77.4	100.0

キ 公共下水道特別会計

(ア) 歳 入

区 分	年 度	予 算 現 額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入 済額との比較	収 入 割 合		
								対 予 算	対 調 定	構 成 比
		円	円	円	円	円	円	%	%	%
分 担 金 及 び 負 担 金	22	135,656,000	141,027,160	134,279,200	709,600	6,038,360	△ 1,376,800	99.0	95.2	2.7
	21	112,432,000	120,390,020	114,011,880	1,050,280	5,327,860	1,579,880	101.4	94.7	2.3
使 用 料 及 び 手 数 料	22	1,589,822,000	1,625,140,509	1,595,669,986	2,929,020	26,541,503	5,847,986	100.4	98.2	31.7
	21	1,436,712,000	1,493,581,252	1,464,764,303	2,376,315	26,440,634	28,052,303	102.0	98.1	29.9
国 庫 支 出 金	22	957,497,000	957,497,000	727,582,000		229,915,000	△ 229,915,000	76.0	76.0	14.4
	21	886,973,000	886,973,000	568,476,000		318,497,000	△ 318,497,000	64.1	64.1	11.6
繰 入 金	22	1,208,554,000	1,208,554,000	1,208,554,000		0	0	100.0	100.0	24.0
	21	1,143,159,000	1,080,000,000	1,080,000,000		0	△ 63,159,000	94.5	100.0	22.1
繰 越 金	22	90,430,000	90,429,710	90,429,710		0	△ 290	100.0	100.0	1.8
	21	91,106,000	91,106,471	91,106,471		0	471	100.0	100.0	1.9
諸 収 入	22	579,177,700	569,114,677	365,432,527		203,682,150	△ 213,745,173	63.1	64.2	7.2
	21	530,355,450	508,995,640	385,809,940		123,185,700	△ 144,545,510	72.7	75.8	7.9
市 債	22	1,221,500,000	1,180,900,000	917,100,000		263,800,000	△ 304,400,000	75.1	77.7	18.2
	21	1,602,700,000	1,562,700,000	1,187,900,000		374,800,000	△ 414,800,000	74.1	76.0	24.3
合 計	22	5,782,636,700	5,772,663,056	5,039,047,423	3,638,620	729,977,013	△ 743,589,277	87.1	87.3	100.0
	21	5,803,437,450	5,743,746,383	4,892,068,594	3,426,595	848,251,194	△ 911,368,856	84.3	85.2	100.0

(イ) 歳 出

区 分	年 度	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	執 行 割 合	
						対 予 算	構 成 比
総 務 費	22	円 1,050,637,000	円 1,039,823,920	円	円 10,813,080	% 99.0	% 21.9
	21	987,421,900	943,393,714	29,020,000	15,008,186	95.5	19.6
公 共 下 水 道 事 業 費	22	3,291,137,700	2,260,315,338	986,181,650	44,640,712	68.7	47.7
	21	3,484,944,450	2,529,094,280	854,626,700	101,223,470	72.6	52.7
公 債 費	22	1,438,870,949	1,438,870,523		426	100.0	30.4
	21	1,329,152,000	1,329,150,890		1,110	100.0	27.7
予 備 費	22	1,991,051			1,991,051		
	21	1,919,100			1,919,100		
合 計	22	5,782,636,700	4,739,009,781	986,181,650	57,445,269	82.0	100.0
	21	5,803,437,450	4,801,638,884	883,646,700	118,151,866	82.7	100.0

(3) 債務負担行為の状況

ア 平成22年度設定分

(一般会計)

事 項	期 間	限 度 額
施設予約システム運営事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 7 年 度	4 3, 4 9 6 千円以内
法規等事務管理事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 8 年 度	2 4, 0 6 5 千円以内
広報ながれやま印刷製本事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	1 1, 3 0 3 千円以内
庁舎清掃業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	2 7, 4 8 1 千円以内
江戸川台駅前庁舎清掃業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	1, 4 8 9 千円以内
自動体外式除細動器（A E D）借上事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 7 年 度	5, 2 9 5 千円以内
公金入金機管理及び集配業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 7 年 度	6, 1 9 6 千円以内
男女共同参画社会づくり事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	1, 0 9 0 千円以内
流山市民活動推進センター運営業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 7 年 度	7 5, 0 0 0 千円以内
安心メール発信業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 6 年 度	7, 0 5 6 千円以内
千葉県議会議員選挙ポスター掲示場作成設置撤去業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	3, 8 6 3 千円以内
千葉県議会議員選挙投票所・開票所・期日前投票所設営業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	1, 4 5 2 千円以内
千葉県議会議員選挙投票所及び期日前投票所投票事務等業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	5, 3 5 8 千円以内
市長市議会議員選挙ポスター掲示場作成設置撤去業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	1 6, 0 7 6 千円以内

事 項	期 間	限 度 額
市長市議会議員選挙投票所・開票所・期日前投票所設営業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	1, 4 5 2 千円以内
市長市議会議員選挙投票所及び期日前投票所投票事務等業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	4, 9 6 7 千円以内
敬老バス業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	9, 4 2 8 千円以内
高齢者総合計画策定事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	5, 0 0 0 千円以内
流山福祉会館指定管理者事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 7 年 度	4 3, 4 6 5 千円以内
西深井福祉会館指定管理者事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 7 年 度	2 4, 7 0 0 千円以内
南福祉会館指定管理者事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 7 年 度	2 3, 1 6 0 千円以内
名都借福祉会館指定管理者事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 7 年 度	2 7, 5 1 5 千円以内
南流山福祉会館指定管理者事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 4 年 度	1 5, 2 4 0 千円以内
平和台福祉会館指定管理者事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 7 年 度	2 4, 6 7 0 千円以内
福祉会館(思井福祉会館ほか3館) 清掃業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	6, 0 3 9 千円以内
福祉会館(駒木台福祉会館ほか1館) 清掃業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	4, 7 7 3 千円以内
下花輪福祉会館指定管理者事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 7 年 度	1 2 7, 6 9 0 千円以内
東深井福祉会館指定管理者事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 7 年 度	2 2 5, 6 0 0 千円以内
地域福祉センター指定管理者事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 7 年 度	2 6 7, 1 6 1 千円以内
老人福祉センター健康医療機器借上事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 7 年 度	1, 0 7 8 千円以内

事 項	期 間	限 度 額
心身障害者福祉作業所「さつき園」指定管理者事業	自 平成 2 2 年 度 至 平成 2 7 年 度	2 4 9, 2 1 5 千円以内
つばさ学園園児送迎用車両運転業務委託事業	自 平成 2 2 年 度 至 平成 2 3 年 度	7, 0 2 6 千円以内
生活保護就労支援相談業務委託事業	自 平成 2 2 年 度 至 平成 2 3 年 度	1, 9 3 0 千円以内
保健センター清掃業務委託事業	自 平成 2 2 年 度 至 平成 2 3 年 度	4, 3 8 1 千円以内
不法投棄パトロール及び撤去回収業務委託事業	自 平成 2 2 年 度 至 平成 2 3 年 度	7, 3 5 0 千円以内
野々下水路水質浄化施設維持管理業務委託事業	自 平成 2 2 年 度 至 平成 2 3 年 度	1 2, 3 9 0 千円以内
名都借都市下水路水質浄化施設維持管理業務委託事業	自 平成 2 2 年 度 至 平成 2 3 年 度	5, 0 4 0 千円以内
クリーンセンター清掃業務委託事業	自 平成 2 2 年 度 至 平成 2 3 年 度	1 5, 5 4 0 千円以内
剪定枝資源化施設受付業務委託事業	自 平成 2 2 年 度 至 平成 2 3 年 度	5 7 0 千円以内
脱水汚泥・し渣運搬業務委託事業	自 平成 2 2 年 度 至 平成 2 3 年 度	7, 5 6 0 千円以内
コミュニティプラザ指定管理者事業	自 平成 2 2 年 度 至 平成 2 7 年 度	8 7, 8 8 0 千円以内
西深井調整池排水ポンプ施設管理業務委託事業	自 平成 2 2 年 度 至 平成 2 3 年 度	7 7 7 千円以内
都市公園緑地トイレ清掃業務委託事業	自 平成 2 2 年 度 至 平成 2 3 年 度	8, 5 0 0 千円以内
消防本部・中央消防署庁舎清掃業務委託事業	自 平成 2 2 年 度 至 平成 2 3 年 度	2, 3 4 2 千円以内
消防隔日勤務者用寝具借上事業	自 平成 2 2 年 度 至 平成 2 3 年 度	1, 9 7 0 千円以内
無線機保守点検業務委託事業	自 平成 2 2 年 度 至 平成 2 3 年 度	6 3 0 千円以内

事 項	期 間	限 度 額
総合気象観測計測機器等使用及び防災気象情報業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 7 年 度	1 2, 6 0 0 千円以内
中学校コンピュータ等賃貸借事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 7 年 度	4 1, 4 9 6 千円以内
小学校電気管理業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	3, 4 9 2 千円以内
中学校電気管理業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	2, 0 7 6 千円以内
生涯学習センター指定管理者事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 7 年 度	3 0 0, 0 0 0 千円以内
文化会館清掃業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	9, 5 0 0 千円以内
文化会館舞台設備操作作業等業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	1 3, 0 0 0 千円以内
中央図書館・博物館清掃業務委託及び環境衛生業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	6, 2 4 8 千円以内
中央図書館分館業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	2 9, 6 3 5 千円以内
一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明指定管理者事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 7 年 度	6 4, 5 0 0 千円以内
体育施設指定管理者事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 5 年 度	1 7 7, 0 0 0 千円以内
学校給食調理業務委託事業（北部中学校）	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 5 年 度	9 2, 4 5 3 千円以内

（西平井・鱈ヶ崎土地区画整理事業特別会計）

事 項	期 間	限 度 額
環境影響評価事後調査業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	6, 5 0 0 千円以内
地盤改良工事区域に係る動態観測等業務委託事業	自 平 成 2 2 年 度 至 平 成 2 3 年 度	1 2, 7 0 0 千円以内

イ 目的別現在高（一般会計）

		平成21年度末 債務負担行為 未払残高 (A)	設 定 済 額 に 対 する 増 減 額 (B)	差 引 (A)+(B) (C)	平成22年度 債務負担行為 設 定 額 (D)	平成22年度 設定債務負担 行為分の支出額 (E)	平成22年度末 債務負担行為 未払残高 (C)+(D)-(E)
1	物件の購入に係るもの A	千円 1,153,480	千円 △ 423,718	千円 729,762	千円	千円	千円 729,762
A の 内 訳	土地の購入に係るもの	502,064	△ 389,784	112,280			112,280
	建築物の購入に係るもの						
	その他物件の購入に係るもの						
	製造・工事の請負に係るもの	651,416	△ 33,934	617,482			617,482
2	その他（負担金等）	6,448,923	△ 1,878,612	4,570,311	2,123,482		6,693,793
	合 計	7,602,403	△ 2,302,330	5,300,073	2,123,482		7,423,555
3	債務保証又は損失補償に係るもの	・ 流山市土地開発公社が金融機関から事業資金を借受けたものに対する債務保証 ・ 流山市土地開発公社が開発者負担金として千葉県道路公社に納入する増加額のうち、千葉県道路公社が国からNTT資金の無利子貸付金として調達する52.5%に相当する額に対する債務保証 ・ 千葉県信用保証協会が中小企業預託融資において代位弁済した額の2割以内に相当する額に対する損失補償					

(介護保険特別会計)

区 分		平成 2 1 年度末 債務負担行為 未 払 残 高 (A)	設定済額に対す る 増 減 額 (B)	差 引 (A) + (B) (C)	平成 2 2 年度 債務負担行為 設 定 額 (D)	平成 2 2 年度 設定債務負担 行為分の支出額 (E)	平成 2 2 年度 債務負担行為 未 払 残 高 (C)+(D)-(E)
1 物件の購入に係るもの A		千円	千円	千円	千円	千円	千円
A の 内 訳	土地の購入に係るもの						
	建築物の購入に係るもの						
	その他物件の購入に係るもの						
	製造・工事の請負に係るもの						
2 その他 (負担金等)		38,694	△ 11,009	27,685			27,685
合 計		38,694	△ 11,009	27,685			27,685
3 債務保証又は損失補償に係るもの							

(後期高齢者医療特別会計)

区 分		平成 2 1 年度末 債務負担行為 未 払 残 高 (A)	設定済額に対す る 増 減 額 (B)	差 引 (A) + (B) (C)	平成 2 2 年度 債務負担行為 設 定 額 (D)	平成 2 2 年度 設定債務負担 行為分の支出額 (E)	平成 2 2 年度末 債務負担行為 未 払 残 高 (C)+(D)-(E)
1 物件の購入に係るもの A		千円	千円	千円	千円	千円	千円
A の 内 訳	土地の購入に係るもの						
	建築物の購入に係るもの						
	その他物件の購入に係るもの						
	製造・工事の請負に係るもの						
2 その他 (負担金等)		29,343	△ 8,558	20,785			20,785
合 計		29,343	△ 8,558	20,785			20,785
3 債務保証又は損失補償に係るもの							

(国民健康保険特別会計)

区 分		平成 2 1 年度末 債務負担行為 未 払 残 高 (A)	設定済額に対す る 増 減 額 (B)	差 引 (A) + (B) (C)	平成 2 2 年度 債務負担行為 設 定 額 (D)	平成 2 2 年度 設定債務負担 行為分の支出額 (E)	平成 2 2 年度末 債務負担行為 未 払 残 高 (C)+(D)-(E)
1 物件の購入に係るもの A		千円	千円	千円	千円	千円	千円
A の 内 訳	土地の購入に係るもの						
	建築物の購入に係るもの						
	その他物件の購入に係るもの						
	製造・工事の請負に係るもの						
2 その他 (負担金等)		106,584	△ 30,323	76,261			76,261
合 計		106,584	△ 30,323	76,261			76,261
3 債務保証又は損失補償に係るもの							

(西平井・鱈ヶ崎土地区画整理事業特別会計)

区 分		平成 2 1 年度末 債務負担行為 未 払 残 高 (A)	設定済額に対す る 増 減 額 (B)	差 引 (A) + (B) (C)	平成 2 2 年度 債務負担行為 設 定 額 (D)	平成 2 2 年度 設定債務負担 行為分の支出額 (E)	平成 2 2 年度末 債務負担行為 未 払 残 高 (C)+(D)-(E)
1 物件の購入に係るもの A		千円	千円	千円	千円	千円	千円
A の 内 訳	土地の購入に係るもの						
	建築物の購入に係るもの						
	その他物件の購入に係るもの						
	製造・工事の請負に係るもの						
2 その他 (負担金等)		17,500	△ 17,500	0	19,200		19,200
合 計		17,500	△ 17,500	0	19,200		19,200
3 債務保証又は損失補償に係るもの							

(公共下水道特別会計)

区 分		平成 2 1 年度末 債務負担行為 未 払 残 高 (A)	設定済額に対す る 増 減 額 (B)	差 引 (A) + (B) (C)	平成 2 2 年度 債務負担行為 設 定 額 (D)	平成 2 2 年度 設定債務負担 行為分の支出額 (E)	平成 2 2 年度末 債務負担行為 未 払 残 高 (C)+(D)-(E)
1 物件の購入に係るもの A		千円	千円	千円	千円	千円	千円
A の 内 訳	土地の購入に係るもの						
	建築物の購入に係るもの						
	その他物件の購入に係るもの						
	製造・工事の請負に係るもの						
2 その他 (負担金等)		13,417,574	△ 522,231	12,895,343			12,895,343
合 計		13,417,574	△ 522,231	12,895,343			12,895,343
3 債務保証又は損失補償に係るもの							

(4) 地方債の状況

ア 一般会計

(ア) 平成22年度起債

目 的	借 入 額	借 入 先	内 訳
上水道事業一般会計出資事業	7,500,000 円	財 務 省 関 東 財 務 局	上水道事業債（一般会計出資債） 7,500,000 円
地 方 道 路 等 整 備 事 業	28,500,000	財 務 省 関 東 財 務 局	地方道路等整備事業債 （運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業） （平成21年度繰越分） 3,800,000
			地方道路等整備事業債 （木地区一体型特定土地区画整理事業） （平成21年度繰越分） 24,700,000
	10,000,000	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	地方道路等整備事業債 （運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業） （平成21年度繰越分） 1,300,000
			地方道路等整備事業債 （木地区一体型特定土地区画整理事業） （平成21年度繰越分） 8,700,000
	91,400,000	千 葉 銀 行	地方道路等整備事業債 （運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業） 83,900,000
			地方道路等整備事業債 （木地区一体型特定土地区画整理事業） 7,500,000
旧まちづくり交付金事業	108,700,000	財 務 省 関 東 財 務 局	一般補助施設整備等事業債（市道東深井・市野谷2号幹線道路整備事業） 108,700,000
旧 地 域 住 宅 交 付 金 事 業	154,200,000	財 務 省 関 東 財 務 局	一般補助施設整備等事業債（新市街地地区1号近隣公園公共施設管理者負担事業） 126,000,000
			一般補助施設整備等事業債（準用河川神明堀環境用水整備事業） （平成21年度繰越分） 400,000
			一般補助施設整備等事業債（準用河川宮園調整池整備事業） （平成21年度繰越分） 6,200,000
			一般補助施設整備等事業債（準用河川宮園調整池整備事業） 21,600,000

目 的	借 入 額	借 入 先	内 訳
一 般 公 共 事 業	359,700,000	財 務 省 関 東 財 務 局	一般公共事業債（運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業） （平成21年度繰越分） 152,900,000 一般公共事業債（木地区一体型特定土地区画整理事業） （平成21年度繰越分） 3,800,000 一般公共事業債（都市計画道路 3・2・2 5号下花輪駒木線道路改良事業） 14,700,000 一般公共事業債（都市計画道路 3・3・2号新川南流山線立体交差事業） 39,200,000 一般公共事業債（運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業）（起債前貸分） 50,400,000 一般公共事業債（木地区一体型特定土地区画整理事業）（起債前貸分） 65,200,000 一般公共事業債（市野谷の森公園整備事業） 33,500,000
消 防 ・ 防 災 整 備 事 業	8,700,000	財 務 省 関 東 財 務 局	一般補助施設整備等事業債（防災行政無線更新事業） 6,700,000 一般補助施設整備等事業債（防災行政無線子局増設事業） 2,000,000
	11,600,000	地方公共団体金融機構	防災対策事業債（消防ポンプ自動車（消防団）整備事業） 11,600,000
	8,700,000	全国市有物件災害共済会	一般単独事業債（消防団機械器具置場建設事業） 8,700,000
	12,400,000	千 葉 銀 行	一般単独事業債（防火水槽整備事業） 12,400,000
臨 時 財 政 対 策	2,200,000,000	財 務 省 関 東 財 務 局	臨時財政対策債 2,200,000,000
合 計	3,001,400,000		

(イ) 目的別現在高

区 分	平成21年度末 現在 高	平成 22 年 度 発 行 額	平成 22 年 度 元 利 償 還 金			平成22年度末 現在 高
			元 金	利 子	計	
1 普 通 債	円 20,823,584,242	円 801,400,000	円 2,118,598,723	円 371,146,847	円 2,489,745,570	円 19,506,385,519
(1) 総 務 債	118,475,970		67,794,228	4,891,560	72,685,788	50,681,742
(2) 民 生 債	53,737,121		7,752,380	1,589,170	9,341,550	45,984,741
(3) 衛 生 債	7,378,728,267	7,500,000	811,643,680	94,304,984	905,948,664	6,574,584,587
(4) 土 木 債	10,970,606,062	752,500,000	1,058,654,149	219,751,809	1,278,405,958	10,664,451,913
(5) 公営住宅債	342,884,578		54,413,990	14,081,267	68,495,257	288,470,588
(6) 消 防 債	279,163,157	41,400,000	57,860,930	1,879,410	59,740,340	262,702,227
(7) 教 育 債	1,679,989,087		60,479,366	34,648,647	95,128,013	1,619,509,721
2 災 害 復 旧 債	10,827,703		1,911,713	134,567	2,046,280	8,915,990
(1) 土 木 債	10,827,703		1,911,713	134,567	2,046,280	8,915,990
3 そ の 他 債	16,202,719,322	2,200,000,000	1,089,469,596	215,896,075	1,305,365,671	17,313,249,726
合 計	37,037,131,267	3,001,400,000	3,209,980,032	587,177,489	3,797,157,521	36,828,551,235

(ウ) 借入先別及び利率別現在高

区 分	平成22年度 末現在高	左 の 利 率 別 内 訳												
		1. 5%以下	2. 0%以下	2. 5%以下	3. 0%以下	3. 5%以下	4. 0%以下	4. 5%以下	5. 0%以下	5. 5%以下	6. 0%以下	6. 5%以下	7. 0%以下	7. 0%超
1 政 府 資 金	円 31,187,378,628	円 18,233,532,434	円 7,719,386,702	円 3,937,979,343	円 264,273,490	円 266,190,486	円 174,633,602	円 343,172,397	円 128,477,976	円 62,155,168	円	円 38,855,185	円 10,709,244	円 8,012,601
(1) 財政融資資金	28,826,157,601	17,410,807,744	6,608,320,125	3,937,979,343	193,154,360	160,790,713	121,989,287	234,739,123	68,342,268	32,457,608		38,855,185	10,709,244	8,012,601
(2) 郵 貯 資 金	891,365,296	399,031,461	492,333,835											
(3) 簡 保 資 金	1,469,855,731	423,693,229	618,732,742		71,119,130	105,399,773	52,644,315	108,433,274	60,135,708	29,697,560				
2 地方公共団体 金融機構	1,779,774,800	90,809,561	922,033,078	220,749,375	136,874,560	134,456,897	92,439,226	156,249,416			26,162,687			
3 市 中 銀 行	290,094,716	290,094,716												
4 そ の 他 の 金融機関	3,571,303,091	2,045,438,225	1,078,796,290	447,068,576										
合 計	36,828,551,235	20,659,874,936	9,720,216,070	4,605,797,294	401,148,050	400,647,383	267,072,828	499,421,813	128,477,976	62,155,168	26,162,687	38,855,185	10,709,244	8,012,601

イ 西平井・鱈ヶ崎土地区画整理事業特別会計
(ア) 平成22年度起債

目 的	借 入 額	借 入 先	内 訳
土 地 区 画 整 理 事 業	円 115,300,000	京 葉 銀 行	・地域開発事業債（平成21年度繰越分） 115,300,000
	383,900,000	千 葉 銀 行	・地域開発事業債（平成22年度分） 383,900,000
合 計	499,200,000		

(イ) 目的別現在高

区 分	平 成 21 年 度 末 現 在 高	平 成 22 年 度 行 額	平 成 22 年 度 元 利 償 還 額			平 成 22 年 度 末 現 在 高
			元 金	利 子	計	
地 域 開 発 事 業 債	円 3,371,575,000	円 499,200,000	円 425,652,000	円 41,874,833	円 467,526,833	円 3,445,123,000
合 計	3,371,575,000	499,200,000	425,652,000	41,874,833	467,526,833	3,445,123,000

(ウ) 借入先別及び利率別現在高

区 分	平 成 22 年 度 末 現 在 高	左 の 利 率 別 内 訳												
		1. 5%以下	2. 0%以下	2. 5%以下	3. 0%以下	3. 5%以下	4. 0%以下	4. 5%以下	5. 0%以下	5. 5%以下	6. 0%以下	6. 5%以下	7. 0%以下	7. 0%超
1 市 中 銀 行	円 2,067,828,000	円 2,067,828,000	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
2 そ の 他 の 金 融 機 関	円 1,377,295,000	円 1,377,295,000	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
合 計	3,445,123,000	3,445,123,000												

ウ 公共下水道特別会計
 (ア) 平成22年度起債

目 的	借 入 額	借 入 先	内 訳
公 共 下 水 道 事 業	円 374,800,000	財 務 省 関 東 財 務 局	【既成市街地分】 ・ 下水道事業債（平成21年度繰越分） 231,200,000 【つくばエクスプレス沿線整備関連分】 ・ 下水道事業債（平成21年度繰越分） 143,600,000
	457,600,000	地方公共団体金融機構	【既成市街地分】 ・ 下水道事業債 357,000,000 【つくばエクスプレス沿線整備関連分】 ・ 下水道事業債 100,600,000
手 賀 沼 流 域 下 水 道 事 業	4,000,000	地方公共団体金融機構	・ 下水道事業債 2,400,000 ・ 下水道事業債臨時措置分 1,600,000
江 戸 川 左 岸 流 域 下 水 道 事 業	80,700,000	地方公共団体金融機構	・ 下水道事業債 49,700,000 ・ 下水道事業債臨時措置分 31,000,000
合 計	917,100,000		

(イ) 目的別現在高

区 分	平 成 21 年 度 末 現 在 高	平 成 22 年 度 発 行 額	平 成 22 年 度 元 利 償 還 額			平 成 22 年 度 末 現 在 高
			元 金	利 子	計	
公 共 下 水 道 債	円 15,506,808,406	円 832,400,000	円 625,128,363	円 443,714,326	円 1,068,842,689	円 15,714,080,043
流 域 下 水 道 債	3,274,499,252	84,700,000	276,717,211	93,310,623	370,027,834	3,082,482,041
合 計	18,781,307,658	917,100,000	901,845,574	537,024,949	1,438,870,523	18,796,562,084

(ウ) 借入先別及び利率別現在高

区 分	平成22年度 末現在高	左 の 利 率 別 内 訳												
		1. 5%以下	2. 0%以下	2. 5%以下	3. 0%以下	3. 5%以下	4. 0%以下	4. 5%以下	5. 0%以下	5. 5%以下	6. 0%以下	6. 5%以下	7. 0%以下	7. 0%超
1 政 府 資 金	円 13,199,993,061	円 86,228,261	円 4,601,196,919	円 4,067,640,725	円 531,914,707	円 1,049,672,982	円 44,628,369	円 657,304,510	円 924,917,574	円 541,993,519	円	円 306,166,351	円 388,329,144	円
(1) 財政融資資金	10,395,983,814	86,228,261	3,217,321,213	4,067,640,725	64,897,153	543,551,100	44,628,369	657,304,510	477,923,469	541,993,519		306,166,351	388,329,144	
(2) 簡保資金	2,804,009,247		1,383,875,706		467,017,554	506,121,882			446,994,105					
2 地方公共団体 金融機構	5,535,069,023	249,404,185	2,281,770,615	1,130,365,188	238,773,803	263,819,751	265,989,456	476,159,119	131,917,292	41,011,250	182,045,567	134,139,710	139,673,087	
3 市 中 銀 行	30,000,000	30,000,000												
4 そ の 他 の 金融機関	31,500,000			31,500,000										
合 計	18,796,562,084	365,632,446	6,882,967,534	5,229,505,913	770,688,510	1,313,492,733	310,617,825	1,133,463,629	1,056,834,866	583,004,769	182,045,567	440,306,061	528,002,231	

(5) 歳計現金及び歳入歳出外現金出納状況

月別	歳 計 現 金			歳 入 歳 出 外 現 金			差 引 額 (合 計)	月 末 残 高	一 時 借 入 金 又 は 基 金 繰 替 運 用 月 末 残 高
	収 入 済 額	支 出 済 額	差 引 額	収 入 済 額	支 出 済 額	差 引 額			
4	3,533,555,091	1,953,163,986	1,580,391,105	3,658,978,511	1,547,792,472	2,111,186,039	3,691,577,144	3,691,577,144	0
5	6,075,573,764	4,091,823,260	1,983,750,504	1,250,022,287	1,430,745,251	△ 180,722,964	1,803,027,540	5,494,604,684	0
6	3,815,800,678	5,747,190,446	△ 1,931,389,768	2,172,222,684	1,352,825,789	819,396,895	△ 1,111,992,873	4,382,611,811	0
7	3,779,874,076	3,673,215,029	106,659,047	2,414,175,714	2,060,404,457	353,771,257	460,430,304	4,843,042,115	0
8	6,246,384,827	5,026,256,798	1,220,128,029	1,421,440,658	2,421,626,786	△ 1,000,186,128	219,941,901	5,062,984,016	0
9	5,815,107,051	7,008,312,564	△ 1,193,205,513	1,804,500,665	1,420,261,202	384,239,463	△ 808,966,050	4,254,017,966	0
10	4,394,536,629	5,578,513,960	△ 1,183,977,331	1,496,142,973	1,798,758,662	△ 302,615,689	△ 1,486,593,020	2,767,424,946	1,504,000,000
11	5,664,135,891	4,660,263,085	1,003,872,806	1,828,801,095	1,394,615,958	434,185,137	1,438,057,943	4,205,482,889	2,504,000,000
12	7,081,556,471	6,132,962,002	948,594,469	1,595,710,691	1,923,754,419	△ 328,043,728	620,550,741	4,826,033,630	3,504,000,000
1	3,696,645,668	4,001,358,444	△ 304,712,776	1,321,838,049	1,499,604,346	△ 177,766,297	△ 482,479,073	4,343,554,557	3,504,000,000
2	4,017,874,171	5,518,414,817	△ 1,500,540,646	1,589,063,316	1,360,459,221	228,604,095	△ 1,271,936,551	3,071,618,006	3,504,000,000
3	12,667,589,767	7,781,059,205	4,886,530,562	1,458,579,970	1,609,763,321	△ 151,183,351	4,735,347,211	7,806,965,217	4,404,000,000
4・5	3,759,387,340	7,481,595,333	△ 3,722,207,993	△ 2,190,864,729	0	△ 2,190,864,729	△ 5,913,072,722	1,893,892,495	0
計	70,548,021,424	68,654,128,929	1,893,892,495	19,820,611,884	19,820,611,884	0	1,893,892,495		
○歳計現金歳入歳出差引額各会計別内訳				一 般 会 計 1,425,531,092 円 介 護 保 険 特 別 会 計 67,260,493 円 老 人 保 健 医 療 特 別 会 計 0 円 後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計 5,003,450 円 国 民 健 康 保 険 特 別 会 計 32,507,098 円 西 平 井 ・ 鱈 ヶ 崎 土 地 区 画 整 理 事 業 特 別 会 計 63,552,720 円 公 共 下 水 道 特 別 会 計 300,037,642 円 合 計 1,893,892,495 円 0 円					
○歳入歳出外現金歳入歳出差引額									

(6) 平成22年度翌年度繰越の状況

ア 継続費通時繰越
(一般会計)

款	項	事業名	継続費の総額	平成 2 2 年度継続費予算現額			支出済額及び 支出見込額	残額	翌年度通 繰越額	左の財源内訳			
				予算計上額	前年度通 繰越額	計				繰越金	特定財源		
											国県支出金	地方債	その他
8 土木費	3 河川費	河川等維持補修事業	円 6,000,000	円 2,000,000	円	円 2,000,000	円	円 2,000,000	円 2,000,000	円 2,000,000	円	円	円
		大堀川防災調節池河川環境用水整備事業	342,000,000	182,000,000		182,000,000		182,000,000	182,000,000	97,125,000	国庫支出金 84,875,000		
		大堀川防災調節池修景整備事業	286,000,000	76,000,000		76,000,000		76,000,000	76,000,000	40,558,000	国庫支出金 35,442,000		
		西深井水路改修事業	31,500,000	6,300,000		6,300,000		6,300,000	6,300,000	6,300,000			
10 教育費	4 幼稚園費	幼稚園園舎等改築事業	211,097,000	36,144,000		36,144,000	11,150,000	24,994,000	24,994,000	24,994,000			
	5 社会教育費	文化会館耐震改修事業	506,217,000	62,699,000		62,699,000	26,544,000	36,155,000	36,155,000	36,155,000			
合 計			1,382,814,000	365,143,000		365,143,000	37,694,000	327,449,000	327,449,000	207,132,000	120,317,000		

イ 繰越明許費繰越
(一般会計)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳			
					既収特 定財源	未収入 源	特定財源	
							国県支出金	その他
2 総務費	1 総務管理費	流山おおたかの森駅前市有地活用事業	3,680,000	3,680,000				3,680,000

款	項	事業名	金額	翌年繰り越年度額	左の財源内訳			
					既収特 定財源	未収入特定財源		一般財源
						国庫支出金	その他	
4 衛生費	2 清掃費	ごみ焼却施設整備事業	39,900,000	39,900,000		国庫支出金 36,229,000		3,671,000
8 土木費	3 河川費	準用河川神明堀改修事業	111,093,000	96,702,117				96,702,117
		準用河川宮園調整池整備事業	10,340,000	10,340,000				10,340,000
		三輪野山地区総合治水対策事業	9,933,000	9,933,000				9,933,000
	4 都市計画費	まちづくり手法検討事業	8,085,000	8,085,000				8,085,000
		運河駅東口周辺市街地整備事業	6,000,000	6,000,000				6,000,000
		運動公園周辺地区一体型特定土地 区画整理国費対象市負担事業	215,920,000	124,059,465			市債 111,600,000	12,459,465
		運動公園周辺地区一体型特定土地 区画整理単独費負担事業	60,000,000	38,929,675				38,929,675
		木地区一体型特定土地区画整理国費 対象市負担事業	97,150,000	79,357,075			市債 71,300,000	8,057,075
		木地区一体型特定土地区画整理単独 費負担事業	50,000	50,000				50,000
		都市計画道路3・4・10号市野谷 向小金新田線立体交差事業	2,940,000	2,940,000				2,940,000
	1 教育総務費	学校図書館教育推進事業	12,000,000	12,000,000		国庫支出金 12,000,000		
10 教育費	2 小学校費	小学校学校建物耐震改修事業	401,342,000	401,342,000		国庫支出金 140,427,000	市債 231,300,000	29,615,000
		小学校大規模改造事業	317,420,000	317,420,000		国庫支出金 68,847,000	市債 192,200,000	56,373,000
	3 中学校費	中学校大規模改造事業	248,858,000	248,858,000		国庫支出金 46,536,000	市債 63,300,000	139,022,000
合 計			1,544,711,000	1,399,596,332		304,039,000	669,700,000	425,857,332

(西平井・鰯ヶ崎土地区画整理事業特別会計)

款	項	事業名	金額	翌年繰り越年度額	左の財源内訳			
					既収特 定財源	未収入特定財源		一般財源
						国県支出金	その他	
2 土地区画整理事業費	1 土地区画整理事業費	土地区画整理事業 (事業計画等変更に係る図書作成業務委託)	21,840,000	21,840,000	21,840,000			
		土地区画整理事業 (盛土造成工事 (H 2 2 - 3))	27,000,000	27,000,000	27,000,000			
		土地区画整理事業 (盛土造成工事に伴う付帯工事 (H 2 2 - 3))	24,000,000	24,000,000	5,600,000		市債 18,400,000	
		土地区画整理事業 (施行者負担金公共下水道事業)	890,000	890,000	90,000		市債 800,000	
		土地区画整理事業 (施行者負担金ガス事業)	26,000,000	26,000,000	6,800,000		市債 19,200,000	
		土地区画整理事業 (家屋移転補償)	9,605,000	9,604,900	904,900		市債 8,700,000	
合 計			109,335,000	109,334,900	62,234,900		47,100,000	

(公共下水道特別会計)

款	項	事業名	金額	翌年繰り越年度額	左の財源内訳			
					既収特 定財源	未収入特定財源		一般財源
						国県支出金	その他	
2 公共下水道事業費	1 公共下水道事業費	公共下水道計画変更委託事業	9,907,000	9,907,000	9,907,000			
		江戸川左岸流域関連公共下水道整備事業	85,900,000	85,900,000	32,800,000	国庫支出金 26,600,000	市債 26,500,000	

款	項	事業名	金額	翌年繰越額	左 の 財 源 内 訳			
					既 収 入 特 定 財 源	未 収 入 特 定 財 源		一 般 財 源
						国 県 支 出 金	そ の 他	
2 公共下水道事業費	1 公共下水道事業費	手賀沼流域関連公共下水道整備事業	72,735,000	72,735,000	26,645,000	国庫支出金 23,090,000	市債 23,000,000	
		地区内污水整備事業	166,415,000	163,513,050	30,000	国庫支出金 15,270,000	市債 148,213,050 19,400,000 施行者負担金 128,813,050	
		西平井・鰯ヶ崎地区污水整備事業	3,890,000	3,890,000		国庫支出金 1,500,000	市債 2,390,000 1,500,000 施行者負担金 890,000	
		地区内雨水整備事業	196,047,000	186,589,100	5,000	国庫支出金 41,305,000	市債 145,279,100 71,300,000 施行者負担金 73,979,100	
		野々下1号雨水幹線整備事業	127,025,000	126,707,500	52,457,500	国庫支出金 37,150,000	市債 37,100,000	
合 計			661,919,000	649,241,650	121,844,500	144,915,000	382,482,150 市債 178,800,000 施行者負担金 203,682,150	

ウ 事故繰越し
(一般会計)

款	項	事業名	支出負担 行為額	左 の 内 訳		支出負担行 為予定額	翌 年 度 繰 越 額	左 の 財 源 内 訳				説 明
				支 出 済 額	支出未済額			既 収 入 特 定 財 源	未 収 入 特 定 財 源		一 般 財 源	
									国 支 出	県 金 そ の 他		
2 総務費	1 総務管 理費	全庁LAN整備事業	円 17,691,756	円 16,395,978	円 1,295,778	円	円 1,295,778	円	円	円	円 1,295,778	平成23年3月11日に発生した東日本 大震災を起因とする計画停電により、委 託業者のシステム変更対応及び稼働確認 ができないため事故繰越しするもの

款	項	事業名	支出負担 行為額	左 の 内 訳		支出負担行 為予定額	翌 年 度 繰 越 額	左 の 財 源 内 訳			説 明	
				支 出 済 額	支出未済額			既 収 入 特 定 財 源	未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
									国 支 出 金	そ の 他		
2 総務費	1 総務管理費	施設予約システム運営事業	688,800		688,800		688,800				688,800	平成23年3月11日に発生した東日本大震災に伴う緊急情報の提供を、市のホームページを通じて行う必要が生じたことから、本事業のシステム変更に伴うホームページのシステム停止を避けるため、年度内の完了が困難と判断し、事故繰越しするもの
4 衛生費	1 保健衛生費	エコアクション21事業	945,000		945,000	775,000	1,720,000				1,720,000	平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、3月14、15日に実施予定であった更新審査ができなかったため、事故繰越しするもの
		環境白書作成事業	945,000		945,000		945,000				945,000	エコアクション21事業と併せて委託契約をしていることから、同事業と併せて事故繰越しするもの
8 土木費	2 道路橋りょう費	道路維持補修事業	229,972,050	208,187,550	21,784,500		21,784,500				21,784,500	平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、アスファルト合材の入手ができなくなり、工期内の完成が困難となったため事故繰越しするもの
	4 都市計画費	運河駅施設整備事業	3,675,000	2,835,000	840,000		840,000				840,000	東武鉄道(株)において、自由通路用地の確定に、想定以上の時間を要したことから、年度内に測量及び登記業務の完了が困難となったため、事故繰越しするもの
		運河駅東口周辺市街地整備事業	22,131,750	7,846,750	14,285,000		14,285,000				14,285,000	運河駅東口周辺地区の道路等用地の取得について、相続人の調査や遺産分割協議書徴取に時間を要していること、更に雨水排水整備工事について、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響で、舗装合材が入手できず年度内の完了が困難なことから、事故繰越しするもの
		都市計画道路 3・4・10号市野谷向小金新田線立体交差事業	6,587,500		6,587,500		6,587,500				6,587,500	道路構造の決定に係る関係機関（千葉県警）との協議等に時間を要したため、年度内の完了が困難なことから、事故繰越しするもの
10 教育費	3 中学校費	中学校野外運動場整備事業	15,300,600	6,475,250	8,825,350		8,825,350				8,825,350	平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、発注資材や重機関連燃料の入手ができず、年度内の完了が困難なことから、事故繰越しするもの

款	項	事業名	支出負担 行為額	左 の 内 訳		支出負担行 為予定額	翌 年 度 繰 越 額	左 の 財 源 内 訳				説 明
				支 出 済 額	支出未済額			既 収 入 特 定 財 源	未 収 入 特 定 財 源		一 般 財 源	
									国 支 出 金	そ の 他		
10 教育費	5 社会教育費	発掘調査整理・報告書刊行委託事業	17,640,000	10,584,000	7,056,000		7,056,000		県支出金 7,056,000			平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、インク等の資材の入手ができず、年度内の完了が困難なことから、事故繰越しするもの
	6 保健体育費	スポーツフィールド整備事業	4,882,500		4,882,500		4,882,500				4,882,500	平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、設置するバックネットの資機材が入手できず、年度内の完了が困難なことから、事故繰越しするもの
合 計			320,459,956	252,324,528	68,135,428	775,000	68,910,428		7,056,000		61,854,428	

(公共下水道特別会計)

款	項	事業名	支出負担 行為額	左 の 内 訳		支出負担 行為予定 額	翌 年 度 繰 越 額	左 の 財 源 内 訳				説 明
				支 出 済 額	支出未済額			既 収 入 特 定 財 源	未 収 入 特 定 財 源		一 般 財 源	
									国 支 出	県 金 そ の 他		
公共下 2 水道事 業費	公共下 1 水道事 業費	江戸川左岸流域関 連公共下水道整備 事業	円 92,925,000	円 34,600,000	円 58,325,000	円 58,325,000	円 12,325,000	円 国庫支出金 23,000,000	円 市債 23,000,000	円	平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、管渠築造用推進機械に不具合が生じ、点検修理に不測の日数を要するため、翌年度に繰越しするもの	
		新東谷調整池整備 事業	円 313,615,000	円 35,000,000	円 278,615,000	円 278,615,000	円 154,615,000	円 国庫支出金 62,000,000	円 市債 62,000,000	円	平成22年10月に発生した地盤変状の対策検討とそれに伴う地元自治会との協議に不測の期間を要した。また、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、資材等の確保ができず、年度内の完成が困難なため事故繰越しするもの	
合 計			円 406,540,000	円 69,600,000	円 336,940,000	円 336,940,000	円 166,940,000	円 85,000,000	円 85,000,000			

(7) 基金の状況
ア 基金の現在高

区 分			2 1 年度末現在高	2 2 年度中増減高	2 2 年度末現在高	
一 般 会 計	財 政 調 整 積 立 基 金		3,774,000,000	△ 264,000,000	3,510,000,000	
	育 英 資 金 給 付 基 金		33,569,008	0	33,569,008	
	減 債 基 金		900,000,000	1,707,000	901,707,000	
	災 害 救 助 基 金		27,040,000	1,000,000	28,040,000	
	健 康 福 祉 基 金		709,619,000	△ 243,419,000	466,200,000	
	常磐自動車道環境監視施設管理基金		40,454,400	△ 1,154,400	39,300,000	
	ふ る さ と 緑 の 基 金		440,790,000	37,010,000	477,800,000	
	ふ る さ と 2 1 ま ち づ く り 基 金		57,790,000	110,000	57,900,000	
	運 河 駅 施 設 整 備 基 金		200,001,000	399,000	200,400,000	
	国 際 交 流 基 金		61,990,000	△ 890,000	61,100,000	
	廃 棄 物 処 理 施 設 建 設 基 金		19,039,000	82,061,000	101,100,000	
	教育、文化及びスポーツ施設整備等基金		80,531,000	10,069,000	90,600,000	
	消 防 施 設 及 び 消 防 装 備 整 備 基 金		16,918,000	12,782,000	29,700,000	
	市民福祉活動事業運営資金貸付基金		20,000,000	0	20,000,000	
	介護保険高額介護サービス費等資金貸付基金		2,000,000	0	2,000,000	
	土 地 開 発 基 金		1,720,000,000	0	1,720,000,000	
	内 訳		不 動 産	1,096,758,362	△ 51,009,436	1,045,748,926
			現 金	623,241,638	51,009,436	674,251,074
	小 計		8,103,741,408	△ 364,325,400	7,739,416,008	
国民健康保険特別会計	国民健康保険財政調整積立基金		30,077,000	10,100,000	40,177,000	
	国民健康保険高額療養費資金貸付基金		10,000,000	0	10,000,000	
	国民健康保険出産費資金貸付基金		7,000,000	0	7,000,000	
	小 計		47,077,000	10,100,000	57,177,000	
介護保険特別会計	介護保険介護給付費準備基金		461,381,134	△ 142,018,045	319,363,089	
	介護従事者処遇改善臨時特例基金		27,982,086	△ 21,185,739	6,796,347	
	小 計		489,363,220	△ 163,203,784	326,159,436	
合 計		8,640,181,628	△ 517,429,184	8,122,752,444		

イ 土地開発基金の運用状況

区 分		2 1 年 度 末 現 在 高			2 2 年 度 中 の 運 用 状 況								
		不 動 産		現 金	不 動 産						現 金		
					増		減		増 減 額		増	減	増 減 額
		面 積	価 格		面 積	価 格	面 積	価 格	面 積	価 格			
不 動 産	田	m ² 1,065.00	円 55,883,400	円	m ²	円	m ²	円	m ²	円	円	円	円
	畑	4,599.76	479,659,614										
	宅 地 その他の 土地	10,617.97	561,215,348		688.34	57,809,850	1,771.59	108,819,286	△ 1,083.25	△ 51,009,436			
	家 屋												
現 金				623,241,638							108,819,286	57,809,850	51,009,436
合 計		16,282.73	1,096,758,362	623,241,638	688.34	57,809,850	1,771.59	108,819,286	△ 1,083.25	△ 51,009,436	108,819,286	57,809,850	51,009,436

区 分		2 2 年 度 末 現 在 高			
		不 動 産		現 金	合 計
		面 積	価 格		
		m ²	円	円	円
不 動 産	田	1,065.00	55,883,400		55,883,400
	畑	4,599.76	479,659,614		479,659,614
	宅 地 その他の 土地	9,534.72	510,205,912		510,205,912
	家 屋				
現 金				674,251,074	674,251,074
合 計		15,199.48	1,045,748,926	674,251,074	1,720,000,000

(8) 歳出決算性質別経費分析(款別)

区 分	議 会 費	総 務 費	民 生 費	衛 生 費	労 働 費	農 林 水 産 業 費
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
人 件 費	316,842	1,988,353	1,759,480	727,975	1,296	108,770
物 件 費	25,534	1,010,923	932,826	2,089,591	78,877	16,875
維 持 補 修 費		30,421	31,187	23,295		4,132
扶 助 費	290	10,033	8,041,799	291,632		430
補 助 費 等	14,624	273,301	789,033	242,367	2,498	41,399
投 資 的 経 費		248,086	590,945	389,309		7,103
公 債 費						
積 立 金		7,877	3,081	82,193		
投 資 及 び 出 資 金 貸 付 金				30,078		
繰 出 金			3,111,003			
合 計	357,290	3,568,994	15,259,354	3,876,440	82,671	178,709

商 工 費	土 木 費	消 防 費	教 育 費	災 復 害 費	公 債 費	諸 支 出 金	合 計
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
80,922	901,072	1,578,664	1,334,649				8,798,023
58,715	482,060	103,053	1,652,608				6,451,062
	149,476	1,796	84,334				324,641
	6,602	17,949	320,606				8,689,341
25,191	53,750	53,823	78,368				1,574,354
6,406	2,191,263	98,216	1,931,064	5,969		40,929	5,509,290
					3,797,158		3,797,158
	37,458	12,782	10,069				153,460
120,000							150,078
	1,658,975						4,769,978
291,234	5,480,656	1,866,283	5,411,698	5,969	3,797,158	40,929	40,217,385

(9) 職員人件費等の決算状況

区分	款	職員数		職員人件費					
		特別職	一般職	給料		職員手当等		共済費	
				予算現額	決算額	予算現額	決算額	予算現額	決算額
一般会計	議会費	人 28	人	円	円	円	円	円	円
			9	34,020,480	33,948,527	25,160,156	25,160,156	19,699,364	19,699,364
	総務費	2		20,738,000	20,737,200	10,391,000	10,390,596	9,252,000	9,247,004
			209	857,771,427	856,169,959	589,057,981	582,693,387	561,596,458	560,794,860
	民生費		224	841,076,617	840,816,046	464,518,423	462,669,498	450,518,960	450,518,960
	衛生費		84	331,555,974	331,555,974	215,722,493	215,722,493	182,164,664	182,164,664
	労働費								
	農林水産業費		10	46,386,000	46,385,232	27,821,000	27,809,404	24,938,000	24,931,911
	商工費		7	31,412,000	29,983,779	20,839,533	20,839,533	17,874,467	17,676,416
	土木費		109	469,803,600	469,803,556	311,180,477	307,639,967	256,815,923	256,815,923
	消防費		175	685,039,000	683,101,932	546,001,465	533,387,598	368,612,000	368,301,960
	教育費		1	8,904,000	8,903,200	4,462,000	4,461,059	4,137,000	4,133,146
			138	601,834,553	601,642,271	338,487,677	337,478,935	327,473,770	327,477,624
	災害復旧費								
	小計	30	966	3,928,541,651	3,923,047,676	2,613,207,205	2,587,817,263	2,248,569,606	2,247,248,732
特別会計	介護保険		17	60,345,584	60,345,584	41,711,209	41,711,209	33,049,355	33,049,355
	老人保健医療								
	後期高齢者医療		7	22,754,826	22,655,845	13,637,000	12,709,449	13,683,174	13,683,174
	国民健康保険		20	79,251,000	79,250,240	49,913,000	49,556,814	42,948,000	42,938,795
	西平井・鱈ヶ崎 土地区画整理事業		11	50,454,000	50,052,828	32,787,000	30,930,132	28,729,000	28,677,817
	公共下水道		23	99,525,000	99,524,170	67,621,000	66,077,343	55,023,000	54,958,985
	小計		78	312,330,410	311,828,667	205,669,209	200,984,947	173,432,529	173,308,126
合計		30	1,044	4,240,872,061	4,234,876,343	2,818,876,414	2,788,802,210	2,422,002,135	2,420,556,858

※一般職の職員数には短時間再任用職員23人が含まれる。

		報 酬		合 計		職 員 手 当 等 の 内 訳
計		予 算 現 額	決 算 額	予 算 現 額	決 算 額	
予 算 現 額	決 算 額					
円	円	円	円	円	円	円
85,052,000	85,051,537	153,273,000	153,272,400	238,325,000	238,323,937	扶 養 手 当 117,942,554
78,880,000	78,808,047			78,880,000	78,808,047	地 域 手 当 331,992,956
40,381,000	40,374,800			40,381,000	40,374,800	住 居 手 当 64,942,766
2,008,425,866	1,999,658,206	12,672,200	11,672,100	2,021,098,066	2,011,330,306	通 勤 手 当 85,424,765
1,756,114,000	1,754,004,504	10,847,750	9,789,950	1,766,961,750	1,763,794,454	特 殊 勤 務 手 当 12,293,950
729,443,131	729,443,131	3,752,000	3,260,000	733,195,131	732,703,131	時 間 外 勤 務 手 当 185,401,278
		1,296,000	1,296,000	1,296,000	1,296,000	休 日 勤 務 手 当 58,451,348
99,145,000	99,126,547	10,073,000	10,072,800	109,218,000	109,199,347	夜 間 勤 務 手 当 13,943,178
70,126,000	68,499,728	13,150,000	12,422,400	83,276,000	80,922,128	管 理 職 手 当 115,551,712
1,037,800,000	1,034,259,446	591,000	280,800	1,038,391,000	1,034,540,246	期 末 勤 勉 手 当 1,550,681,756
1,599,652,465	1,584,791,490	13,317,000	11,821,566	1,612,969,465	1,596,613,056	子 ど も 手 当 47,618,000
17,503,000	17,497,405			17,503,000	17,497,405	管理職員特別勤務手当 3,573,000
1,267,796,000	1,266,598,830	56,810,000	55,823,226	1,324,606,000	1,322,422,056	
8,790,318,462	8,758,113,671	275,781,950	269,711,242	9,066,100,412	9,027,824,913	
135,106,148	135,106,148	15,500,000	14,210,400	150,606,148	149,316,548	円
						扶 養 手 当 10,441,890
						地 域 手 当 26,352,980
						住 居 手 当 6,392,985
50,075,000	49,048,468			50,075,000	49,048,468	通 勤 手 当 6,706,205
						特 殊 勤 務 手 当 553,400
172,112,000	171,745,849	562,000	273,600	172,674,000	172,019,449	時 間 外 勤 務 手 当 19,899,148
						休 日 勤 務 手 当 11,980
111,970,000	109,660,777	519,000	280,800	112,489,000	109,941,577	管 理 職 手 当 7,248,000
						期 末 勤 勉 手 当 117,693,359
222,169,000	220,560,498	144,000	64,800	222,313,000	220,625,298	子 ど も 手 当 5,685,000
691,432,148	686,121,740	16,725,000	14,829,600	708,157,148	700,951,340	
9,481,750,610	9,444,235,411	292,506,950	284,540,842	9,774,257,560	9,728,776,253	

(10) 過去5年間の決算額推移

区 分		平成18年度			平成19年度		
		決 算 額	構成比	増減率	決 算 額	構成比	増減率
自 主 財 源	市 税	円 20,092,102,942	% 57.0	% 5.6	円 21,990,920,958	% 60.0	% 9.5
	分 担 金 及 び 負 担 金	444,566,348	1.3	5.4	460,895,808	1.3	3.7
	使 用 料 及 び 手 数 料	618,535,862	1.8	△ 2.5	625,717,968	1.7	1.2
	財 産 収 入	841,523,305	2.4	270.9	103,242,263	0.3	△ 87.7
	寄 附 金	5,419,378	0.0	△ 22.2	6,791,095	0.0	25.3
	繰 入 金	176,134,163	0.5	△ 94.3	553,778,169	1.5	214.4
	繰 越 金	1,357,719,416	3.8	7.8	2,290,678,964	6.3	68.7
	諸 収 入	651,316,481	1.8	32.6	489,780,873	1.3	△ 24.8
	小 計	24,187,317,895	68.6	△ 3.9	26,521,806,098	72.4	9.7
依 存 財 源	地 方 譲 与 税	1,335,049,828	3.8	38.9	406,840,000	1.1	△ 69.5
	利 子 割 交 付 金	80,351,000	0.2	△ 26.8	105,625,000	0.3	31.5
	配 当 割 交 付 金	102,127,000	0.3	50.9	114,368,000	0.3	12.0
	株式等譲渡所得割交付金	94,404,000	0.3	△ 15.9	81,578,000	0.2	△ 13.6
	地 方 消 費 税 交 付 金	1,137,200,000	3.2	5.8	1,120,731,000	3.1	△ 1.4
	自 動 車 取 得 税 交 付 金	317,570,000	0.9	4.9	273,012,000	0.7	△ 14.0
	地 方 特 例 交 付 金	645,121,000	1.8	△ 23.7	136,355,000	0.4	△ 78.9
	地 方 交 付 税	1,382,106,000	3.9	△ 33.1	1,066,967,000	2.9	△ 22.8
	交通安全対策特別交付金	26,821,000	0.1	5.8	25,667,000	0.1	△ 4.3
	国 庫 支 出 金	2,317,032,682	6.6	△ 14.7	2,473,522,713	6.7	6.8
	県 支 出 金	1,406,832,557	4.0	11.1	1,610,346,359	4.4	14.5
	市 債	2,227,700,000	6.3	△ 20.0	2,708,400,000	7.4	21.6
	小 計	11,072,315,067	31.4	△ 10.2	10,123,412,072	27.6	△ 8.6
合 計		35,259,632,962	100.0	△ 6.0	36,645,218,170	100.0	3.9

平成 2 0 年度			平成 2 1 年度			平成 2 2 年度		
決 算 額	構成比	増減率	決 算 額	構成比	増減率	決 算 額	構成比	増減率
円	%	%	円	%	%	円	%	%
22,672,314,879	58.8	3.1	22,712,891,102	53.6	0.2	22,538,573,273	54.1	△ 0.8
486,009,704	1.3	5.4	527,553,196	1.3	8.5	580,482,725	1.4	10.0
626,908,601	1.6	0.2	582,952,205	1.4	△ 7.0	567,975,202	1.4	△ 2.6
101,183,632	0.3	△ 2.0	60,534,684	0.1	△ 40.2	72,064,656	0.2	19.0
58,853,766	0.2	766.6	6,903,250	0.0	△ 88.3	6,550,094	0.0	△ 5.1
866,599,115	2.2	56.5	1,360,007,850	3.2	56.9	756,621,803	1.8	△ 44.4
1,069,554,802	2.8	△ 53.3	1,324,693,000	3.1	23.9	1,052,035,659	2.5	△ 20.6
1,559,557,720	4.0	218.4	509,255,959	1.2	△ 67.3	581,456,934	1.4	14.2
27,440,982,219	71.2	3.5	27,084,791,246	63.9	△ 1.3	26,155,760,346	62.8	△ 3.4
398,687,000	1.0	△ 2.0	376,378,401	0.9	△ 5.6	365,967,261	0.9	△ 2.8
104,461,000	0.3	△ 1.1	87,035,000	0.2	△ 16.7	81,296,000	0.2	△ 6.6
49,126,000	0.1	△ 57.0	39,564,000	0.1	△ 19.5	31,682,000	0.1	△ 19.9
16,460,000	0.0	△ 79.8	20,484,000	0.0	24.4	17,511,000	0.0	△ 14.5
1,058,290,000	2.8	△ 5.6	1,116,899,000	2.6	5.5	1,114,980,000	2.7	△ 0.2
223,728,000	0.6	△ 18.1	147,068,000	0.3	△ 34.3	121,357,000	0.3	△ 17.5
305,838,000	0.8	124.3	299,365,000	0.7	△ 2.1	293,884,000	0.7	△ 1.8
936,843,000	2.4	△ 12.2	796,996,000	1.9	△ 14.9	2,108,420,000	5.1	164.5
23,040,000	0.1	△ 10.2	23,302,000	0.1	1.1	22,317,000	0.0	△ 4.2
3,856,094,687	10.0	55.9	7,456,917,136	17.6	93.4	5,870,426,731	14.1	△ 21.3
1,614,355,821	4.2	0.2	1,865,930,147	4.4	15.6	2,457,914,535	5.9	31.7
2,507,800,000	6.5	△ 7.4	3,096,900,000	7.3	23.5	3,001,400,000	7.2	△ 3.1
11,094,723,508	28.8	9.6	15,326,838,684	36.1	38.1	15,487,155,527	37.2	1.0
38,535,705,727	100.0	5.2	42,411,629,930	100.0	10.1	41,642,915,873	100.0	△ 1.8

(1 1) 過去 5 年間の決算額推移 (歳出款別)

区 分	平成 1 8 年度			平成 1 9 年度		
	決 算 額	構成比	増減率	決 算 額	構成比	増減率
議 会 費	円 404,001,226	% 1.2	% △ 0.1	円 376,611,778	% 1.1	% △ 6.8
総 務 費	3,801,592,207	11.5	3.5	3,696,884,613	10.4	△ 2.8
民 生 費	10,104,534,061	30.7	△ 4.8	11,025,617,702	31.0	9.1
衛 生 費	3,782,997,357	11.5	△ 6.8	3,793,548,016	10.6	0.3
労 働 費	69,223,174	0.2	61.9	31,557,751	0.1	△ 54.4
農 林 水 産 業 費	149,263,541	0.5	△ 18.9	166,570,009	0.5	11.6
商 工 費	270,679,969	0.8	△ 4.7	285,307,444	0.8	5.4
土 木 費	4,824,564,110	14.6	△ 16.7	5,359,122,083	15.1	11.1
消 防 費	1,797,572,127	5.5	△ 4.9	1,791,864,082	5.0	△ 0.3
教 育 費	4,004,001,351	12.1	△ 6.2	5,022,769,414	14.1	25.4
災 害 復 旧 費			皆減	2,280,075	0.0	皆増
公 債 費	3,760,024,875	11.4	9.3	4,023,030,401	11.3	7.0
諸 支 出 金			皆減			
合 計	32,968,453,998	100.0	△ 8.8	35,575,163,368	100.0	7.9

平成20年度			平成21年度			平成22年度		
決 算 額	構成比	増減率	決 算 額	構成比	増減率	決 算 額	構成比	増減率
円	%	%	円	%	%	円	%	%
380,528,222	1.0	1.0	371,611,765	0.9	△ 2.3	357,290,036	0.9	△ 3.9
3,662,028,545	9.8	△ 0.9	6,375,104,993	15.4	74.1	3,568,993,440	8.9	△ 44.0
11,038,278,227	29.7	0.1	12,319,639,938	29.8	11.6	15,259,353,908	38.0	23.9
4,008,092,416	10.8	5.7	5,105,178,900	12.3	27.4	3,876,440,345	9.6	△ 24.1
29,371,517	0.1	△ 6.9	38,411,624	0.1	30.8	82,670,936	0.2	115.2
151,256,120	0.4	△ 9.2	170,564,571	0.4	12.8	178,709,311	0.5	4.8
274,695,085	0.7	△ 3.7	313,060,595	0.8	14.0	291,233,910	0.7	△ 7.0
5,374,888,469	14.4	0.3	5,466,565,657	13.2	1.7	5,480,656,343	13.6	0.3
1,985,923,049	5.3	10.8	2,011,659,274	4.9	1.3	1,866,283,118	4.6	△ 7.2
6,281,132,707	16.9	25.1	5,059,365,948	12.2	△ 19.5	5,411,698,420	13.5	7.0
57,966,664	0.2	2,442.4			皆減	5,968,493	0.0	皆増
3,966,351,706	10.7	△ 1.4	4,127,931,006	10.0	4.1	3,797,157,521	9.4	△ 8.0
						40,929,000	0.1	皆増
37,210,512,727	100.0	4.6	41,359,094,271	100.0	11.1	40,217,384,781	100.0	△ 2.8

(1 2) 過去 5 年間の決算額推移 (歳出性質別)

区 分	平成 1 8 年度			平成 1 9 年度		
	決 算 額	構成比	増減率	決 算 額	構成比	増減率
人 件 費	千円 9,418,774	% 28.6	% △ 3.5	千円 9,386,207	% 26.4	% △ 0.3
物 件 費	5,948,892	18.0	0.3	5,991,548	16.8	0.7
維 持 補 修 費	428,403	1.3	△ 6.2	327,177	0.9	△ 23.6
扶 助 費	4,694,603	14.2	9.2	5,144,354	14.5	9.6
補 助 費 等	1,567,385	4.8	8.5	1,555,166	4.4	△ 0.8
投 資 的 経 費	2,905,249	8.8	△ 47.2	4,177,134	11.7	43.8
1) 補 助 事 業	691,974	2.1	△ 17.4	768,763	2.2	11.1
2) 単 独 事 業	1,973,997	6.0	△ 51.9	3,026,706	8.5	53.3
3) 国 直 轄 事 業 負 担 金						
4) 県 営 事 業 負 担 金	210,783	0.6	△ 57.2	341,236	0.9	61.9
5) 同 級 他 団 体 施 行 事 業 負 担 金	28,495	0.1	179.4	38,149	0.1	33.9
6) 受 託 事 業 費			皆減			
7) 災 害 復 旧 事 業 費			皆減	2,280	0.0	皆増
公 債 費	3,760,021	11.4	9.3	4,022,926	11.3	7.0
積 立 金	158,446	0.5	△ 85.8	347,719	1.0	119.5
投 資 及 び 出 資 金 貸 付 金	230,425	0.7	△ 18.4	207,083	0.6	△ 10.1
繰 出 金	3,856,256	11.7	△ 1.4	4,415,849	12.4	14.5
合 計	32,968,454	100.0	△ 8.8	35,575,163	100.0	7.9
義 務 的 経 費	17,873,398	54.2	2.1	18,553,487	52.2	3.8
経 常 的 経 費	28,455,489	86.3	2.0	29,489,758	82.9	3.6

義務的経費・・・人件費＋扶助費＋公債費

経常的経費・・・人件費＋物件費＋維持補修費＋扶助費＋補助費等＋公債費＋経常的貸付金120,000千円
＋経常的繰出金3,111,003千円

平成 2 0 年度			平成 2 1 年度			平成 2 2 年度		
決 算 額	構成比	増減率	決 算 額	構成比	増減率	決 算 額	構成比	増減率
千円	%	%	千円	%	%	千円	%	%
9,201,219	24.7	△ 2.0	8,904,037	21.5	△ 3.2	8,798,023	21.9	△ 1.2
6,060,340	16.3	1.1	6,383,956	15.4	5.3	6,451,062	16.0	1.1
455,322	1.2	39.2	299,859	0.7	△ 34.1	324,641	0.8	8.3
5,341,928	14.4	3.8	6,084,048	14.7	13.9	8,689,341	21.6	42.8
2,321,315	6.2	49.3	3,974,528	9.6	71.2	1,574,354	3.9	△ 60.4
6,000,784	16.1	43.7	6,760,090	16.4	12.7	5,509,290	13.7	△ 18.5
4,010,771	10.8	421.7	4,007,012	9.7	△ 0.1	2,407,541	6.0	△ 39.9
1,451,702	3.9	△ 52.0	2,309,037	5.6	59.1	2,489,395	6.2	7.8
442,986	1.2	29.8	441,515	1.1	△ 0.3	589,555	1.5	33.5
37,358	0.1	△ 2.1	2,526	0.0	△ 93.2	16,830	0.0	566.3
57,967	0.1	2,442.4			皆減	5,969	0.0	皆増
3,966,350	10.7	△ 1.4	4,127,804	10.0	4.1	3,797,158	9.4	△ 8.0
355,226	1.0	2.2	193,789	0.5	△ 45.4	153,460	0.4	△ 20.8
202,495	0.5	△ 2.2	158,738	0.4	△ 21.6	150,078	0.4	△ 5.5
3,305,534	8.9	△ 25.1	4,472,245	10.8	35.3	4,769,978	11.9	6.7
37,210,513	100.0	4.6	41,359,094	100.0	11.1	40,217,385	100.0	△ 2.8
18,509,497	49.7	△ 0.2	19,115,889	46.2	3.3	21,284,522	52.9	11.3
29,569,074	79.5	0.3	32,843,528	79.4	11.1	32,865,582	81.7	0.1

(1 3) 投資的経費の状況

区 分			決 算 額	左 の 財 源 内 訳				
				国 道 出 金	分 担 金 金 負 寄 附	地 方 債	そ の 他 特 定 財 源	一 般 財 源
普 通 事 業 費	補 助 事 業	総 務 費	千円 11,865	千円	千円	千円	千円	千円 11,865
		民 生 費	5,682	553				5,129
		衛 生 費	18,096	10,186				7,910
		土 木 費	654,810	221,368		262,900	11,137	159,405
		消 防 費	27,195	17,487		8,700	322	686
		教 育 費	1,689,893	482,942				1,206,951
		小 計	2,407,541	732,536		271,600	11,459	1,391,946
	単 独 事 業	総 務 費	236,221	13,913			4,248	218,060
		民 生 費	585,263	446,654				138,609
		衛 生 費	371,213				6,891	364,322
		農林水産業費	7,103					7,103
		商 工 費	6,406				65	6,341
		土 木 費	930,068				3,295	926,773
		消 防 費	71,021	3,414		32,700	3,360	31,547
		教 育 費	241,171					241,171
		諸 支 出 金	40,929					40,929
		小 計	2,489,395	463,981		32,700	17,859	1,974,855
	費	県営事業負担金	589,555			489,600		99,955
		同級他団体施行 事 業 負 担 金	16,830					16,830
		受 託 事 業						
災 害 復 旧 事 業			5,969					5,969
合 計			5,509,290	1,196,517		793,900	29,318	3,489,555

(14) 歳出決算節別集計

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	構 成 比	対 前 年 度 増 減 率
	円	円	%	%
1 報 酬	275,781,950	269,711,242	0.7	△ 1.6
2 給 料	3,928,541,651	3,923,047,676	9.8	△ 1.0
3 職 員 手 当 等	2,613,207,205	2,587,817,263	6.4	△ 2.1
4 共 済 費	2,248,569,606	2,247,248,732	5.6	3.0
5 災 害 補 償 費				
7 賃 金	854,207,951	790,865,735	2.0	5.7
8 報 償 費	231,784,736	218,471,256	0.5	20.3
9 旅 費	22,986,231	16,291,697	0.0	12.1
10 交 際 費	2,325,840	1,852,035	0.0	30.4
11 需 用 費	1,599,705,667	1,451,748,024	3.6	3.4
12 役 務 費	264,501,216	238,035,210	0.6	△ 5.9
13 委 託 料	5,467,193,963	5,006,096,519	12.5	3.2
14 使 用 料 及 び 賃 借 料	558,255,368	543,372,849	1.4	3.4
15 工 事 請 負 費	4,099,780,693	2,889,326,267	7.2	△ 28.7
16 原 材 料 費	6,009,550	5,336,649	0.0	5.6
17 公 有 財 産 購 入 費	343,654,590	295,436,018	0.7	△ 49.4
18 備 品 購 入 費	269,199,335	252,375,537	0.6	△ 42.8
19 負担金、補助及び交付金	4,439,610,541	4,033,538,562	10.0	△ 31.9
20 扶 助 費	7,409,568,917	7,283,117,543	18.1	49.2
21 貸 付 金	121,200,000	120,000,000	0.3	△ 0.2
22 補償、補填及び賠償金	71,079,139	53,748,954	0.1	△ 78.9
23 償還金、利子及び割引料	3,880,137,703	3,866,454,001	9.6	△ 8.9
24 投 資 及 び 出 資 金	30,078,000	30,078,000	0.1	△ 22.0
25 積 立 金	153,459,850	153,459,850	0.4	△ 20.8
27 公 課 費	1,968,623	1,627,400	0.0	△ 45.4
28 繰 出 金	4,048,092,000	3,938,327,762	9.8	10.2
予 備 費	63,022,580			
合 計	43,003,922,905	40,217,384,781	100.0	△ 2.8

2 市税の状況

(1) 税目別収入状況内訳

※上段は調定額、下段は収入済額

税 目	調 定 及 び 収 入 済 額			収 入 割 合		
	現 年 度 分	滞 納 繰 越 分	計	現 年	繰 越	計
	円	円	円	%	%	%
市 民 税	11,685,813,660	768,975,479	12,454,789,139	97.85	23.46	93.25
	11,434,180,606	180,396,705	11,614,577,311			
固 定 資 産 税	8,296,910,800	461,154,895	8,758,065,695	97.94	26.42	94.18
	8,126,104,628	121,834,140	8,247,938,768			
軽 自 動 車 税	107,140,800	9,969,900	117,110,700	96.84	28.77	91.04
	103,752,000	2,867,992	106,619,992			
市 た ば こ 税	701,361,424		701,361,424	100.00		100.00
	701,361,424		701,361,424			
特別土地保有税		14,041,200	14,041,200		0.00	0.00
都 市 計 画 税	1,878,374,900	108,106,000	1,986,480,900	97.93	26.42	94.04
	1,839,514,872	28,560,906	1,868,075,778			
合 計	22,669,601,584	1,362,247,474	24,031,849,058	97.95	24.49	93.79
	22,204,913,530	333,659,743	22,538,573,273			

(2) 税目別の収入状況の推移（現年度分・滞納繰越分）

税 目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	増 減 率 (対前年度)
	円	円	円	%
市民税	12,271,433,488	12,090,540,661	11,614,577,311	△ 3.94
固定資産税	7,834,392,325	8,047,674,469	8,247,938,768	2.49
軽自動車税	97,743,400	102,092,400	106,619,992	4.43
市たばこ税	687,693,140	656,470,352	701,361,424	6.84
特別土地保有税				
都市計画税	1,781,052,526	1,816,113,220	1,868,075,778	2.86
合 計	22,672,314,879	22,712,891,102	22,538,573,273	△ 0.77

(3) 市税負担状況(現年度分)

人口 165,671 人 世帯 65,726 世帯 (平成23年3月31日)

税 目	区 分	調 定 額	税 負 担 額	
			1 人 当 たり	1 世 帯 当 たり
		円	円	円
市 民 税		11,685,813,660	70,536	177,796
固 定 資 産 税		8,296,910,800	50,081	126,235
軽 自 動 車 税		107,140,800	647	1,630
市 た ば こ 税		701,361,424	4,233	10,671
特 別 土 地 保 有 税				
都 市 計 画 税		1,878,374,900	11,338	28,579
合 計		22,669,601,584	136,835	344,911

(4) 不納欠損額内訳

税 目	区 分	地 方 税 法 第 1 8 条 (消滅時効) によるもの		執 行 停 止 に よ る も の		合 計	
		件 数	税 額	件 数	税 額	件 数	税 額
		件	円	件	円	件	円
市 民 税	個 人 分	512	23,656,273	234	11,782,008	746	35,438,281
	法 人 分	3	210,900	18	961,000	21	1,171,900
固 定 資 産 税		188	13,447,048	80	7,121,715	268	20,568,763
軽 自 動 車 税		222	800,600	236	784,200	458	1,584,800
市 た ば こ 税							
特 別 土 地 保 有 税		1	14,041,200			1	14,041,200
都 市 計 画 税		188	3,052,675	80	1,616,785	268	4,669,460
合 計		926	55,208,696	568	22,265,708	1,494	77,474,404

(注)都市計画税の件数については、固定資産税と同一処理のため合計件数から除外した。

(5) 市 民 税

ア 個人市民税申告者数等

年 度	区 分	申 告 者 数	非課税者数	課 税 者 数	呼 出 ・ 実 態 調 査 の 状 況	
					呼 出 人 数	実 態 調 査 件 数
		人	人	人	人	件
平成20年度		112,146	34,614	77,532	3,596	2,569
平成21年度		115,082	35,967	79,115	3,750	2,985
平成22年度		115,267	36,949	80,327	3,601	3,311

イ 法人市民税区分別法人件数

区 分		法 人 数		
資 本 金 額	従 業 員 数	平成20年度	平成21年度	平成22年度
50億円超	50人超	19件	19件	20件
10億円超	50人超	4	4	4
10億円超	50人以下	141	142	146
1億円超	50人超	14	12	12
1億円超	50人以下	130	131	131
1千万円超	50人超	18	18	19
1千万円超	50人以下	339	347	341
1千万円以下	50人超	12	11	10
上 記 以 外 の 法 人		2,138	2,140	2,164
合 計		2,815	2,824	2,847

(6) 固定資産税

ア 納税義務者数の推移(法定免税点以上のもの)

年 度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	対前年比
区 分					
土 地	個 人	38,547人	39,001人	39,553人	1.4%
	法 人	857	841	792	△5.8
	合 計	39,404	39,842	40,345	1.3
家 屋	個 人	44,265	45,535	46,689	2.5
	法 人	927	923	904	△2.1
	合 計	45,192	46,458	47,593	2.4
償却資産	個 人	111	118	106	△10.2
	法 人	866	850	846	△0.5
	合 計	977	968	952	△1.7
実 数	個 人	53,387	54,679	55,872	2.2
	法 人	1,846	1,821	1,772	△2.7
	合 計	55,233	56,500	57,644	2.0

※ 法定免税点＝課税標準額が土地30万円・家屋20万円・償却資産150万円

イ 土 地

課税対象地目別筆数等

地 目		評価総筆数	評価総地積	1㎡当たり 平均評価額	対前年度地積増減
田	調 整 区 域	3, 1 6 6	2, 3 3 9	9 7	△ 4 6
	市 街 化 区 域	7 6 5	4 0 1	3 7, 1 3 0	△ 1 4
畑	調 整 区 域	5, 3 8 0	3, 4 3 1	7 3	3 1
	市 街 化 区 域	2, 5 3 2	1, 2 8 3	4 7, 1 3 4	△ 2 3
宅 地		6 6, 1 7 3	1 1, 6 1 1	7 3, 7 1 1	8 4
山林	調 整 区 域	1, 5 4 4	1, 1 3 4	6 7	△ 1 2
	市 街 化 区 域	1, 6 8 7	1, 2 4 2	8, 8 3 8	△ 4 2
池 沼		6	2	4 7	0
原 野					
雑 種 地		7, 3 3 6	2, 4 0 2	3 8, 6 7 4	△ 2 4
非 課 税		3 4, 0 7 7	1 1, 4 3 5		4 6
合 計		1 2 2, 6 6 6	3 5, 2 8 0		

ウ 家 屋

(ア) 課税対象区分別棟数等

区 分		棟 数	床 面 積	1㎡当たり 平均評価額	1棟当たり 平均床面積
総 数	木 造	3 7, 9 5 4	4, 0 4 1	2 6, 5 2 0	1 0 6
	非 木 造	9, 1 2 9	3, 2 7 0	5 2, 3 1 8	3 5 8
	合 計	4 7, 0 8 3	7, 3 1 1	3 8, 0 5 9	1 5 5
平成21年中 新 増 築 分	木 造	6 3 4	7 3	5 8, 9 3 3	1 1 5
	非 木 造	1 9 9	1 4 5	7 9, 1 5 1	7 2 9
	合 計	8 3 3	2 1 8	7 2, 4 0 4	2 6 2
在 来 分	木 造	3 7, 3 2 0	3, 9 6 8	2 5, 9 2 6	1 0 6
	非 木 造	8, 9 3 0	3, 1 2 5	5 1, 0 7 1	3 5 0
	合 計	4 6, 2 5 0	7, 0 9 3	3 7, 0 0 3	1 5 3

(イ) 平成21年中の滅失内訳

区 分		棟 数	床 面 積	1㎡当たり 平均評価額	1棟当たり 平均床面積
木 造		4 7 9	3 5	1 4, 6 1 4	7 3
非 木 造		2 3 3	2 1	3 2, 8 5 0	9 0
合 計		7 1 2	5 6	2 1, 3 2 6	7 9

エ 償却資産

区 分	決 定 価 格	課 税 標 準 額
	千円	千円
市 長 決 定	30,165,457	29,377,706
大 臣 配 分	52,267,753	28,779,145
知 事 配 分	536,536	396,888
合 計	82,969,746	58,553,739

オ 交 付 金

区 分	件 数	算 定 標 準 額	交 付 金 額
	件	千円	円
交 付 金	56	2,904,495	40,662,800

(7) 軽自動車税

種別課税台数の推移

種 別				年 度	平成２０年度	平成２１年度	平成２２年度
原動機付 自 転 車	５０ｃｃ以下			台	5,４８８	5,３７８	5,２８９
	５０ｃｃ超～ ９０ｃｃ以下				４０２	４０２	３９１
	９０ｃｃ超～１２５ｃｃ以下				５６７	６３８	７２３
	ミ ニ カ ー				５３	６６	６８
軽自動車	二 輪				1,３９８	1,４１８	1,３８３
	三 輪						
	四輪以上	乗 用	営 業 用	1	1	1	
			自 家 用	9,３３２	9,９１７	10,４９０	
		貨 物	営 業 用	2４２	2１４	2１３	
			自 家 用	3,４７６	3,４３４	3,４０４	
二 輪 の 小 型 自 動 車					1,４０６	1,３８０	1,４３９
小型特殊	農 耕 作 業 用				4２８	4２３	4１９
	そ の 他				1０８	1１１	1１１
合 計					22,９０１	23,３８２	23,９３１

(8) 特別土地保有税

区 分		所 有 者	地 積
取 得 分	課 税	人	m
	免 除		
	猶 予	特 例 譲 渡	
		非 課 税 土 地	1 1, 9 0 4. 0 0
		免 除 土 地	
	合 計	1	1, 9 0 4. 0 0
保 有 分	課 税		
	免 除		
	猶 予	特 例 譲 渡	
		非 課 税 土 地	2 2, 1 0 2. 0 0
		免 除 土 地	
	合 計	2	2, 1 0 2. 0 0

(9) 都市計画税

ア 納税義務者数の推移（法定免税点以上のもの）

年 度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	対前年比
区 分					
土 地	個 人	人 3 4, 8 0 2	人 3 5, 2 3 3	人 3 5, 7 6 6	% 1. 5
	法 人	7 6 3	7 4 2	6 9 1	△6. 9
	合 計	3 5, 5 6 5	3 5, 9 7 5	3 6, 4 5 7	1. 3
家 屋	個 人	4 0, 4 2 1	4 1, 6 9 9	4 2, 8 4 4	2. 7
	法 人	8 0 3	7 9 0	7 6 7	△2. 9
	合 計	4 1, 2 2 4	4 2, 4 8 9	4 3, 6 1 1	2. 6
実 数	個 人	4 8, 5 2 1	4 9, 8 0 8	5 1, 0 0 2	2. 4
	法 人	1, 0 6 4	1, 0 3 9	9 8 9	△4. 8
	合 計	4 9, 5 8 5	5 0, 8 4 7	5 1, 9 9 1	2. 2

イ 課税対象土地（法定免税点以上のもの）

区 分		筆 数	地 積
宅 地 等	宅 地	49,445 ^筆	9,738 ^{千㎡}
	そ の 他	6,524	2,796
	計	55,969	12,534
農 地		4,320	2,522
合 計		60,289	15,056

ウ 課税対象家屋（法定免税点以上のもの）

区 分		棟 数	床 面 積
木 造		32,894 ^棟	3,569 ^{千㎡}
非 木 造		7,938	2,845
合 計		40,832	6,414

3 主要な施策の成果

(1) 一般会計



ア 総 務

事業名		国際交流事業		会計		01 一般会計		予算区分		経常	
政 策		03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		予算科目	款	02 総務費				
施 策		3-6	国際社会への対応			項	01 総務管理費				
						目	01 一般管理費				
主管課		総合政策部 企画政策課			主管課長		水代 富雄		事業コード		03 — 01
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	市民（市内在住外国人を含む）			様々な場における市内在住外国人と市民の交流の活性化によって国際相互理解を深める							
事業内容		市民の国際意識を高めるために語学講座等の事業を展開している流山市国際交流協会に対し事業補助金を交付している。									
事業の実績	流山市国際交流協会が主催する事業への参加者数		1,142 人		決算額	事業費計		1,086,442 円			
						国庫支出金		0 円			
						県支出金		0 円			
						分担金・負担金		0 円			
						使用料・手数料		0 円			
						基金繰入金		1,060,000 円			
						地方債		0 円			
						その他特定財源		0 円			
						一般財源		26,442 円			
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無



国際交流まつり

事業名		全庁ＬＡＮ整備事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）		予算科目	款	02	総務費		
施 策	6-2	健全で効率的な行財政運営			項	01	総務管理費		
					目	01	一般管理費		
主管課		総合政策部 行政改革推進課		主管課長		山田 聡		事業コード	08 — 51
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	全職員			全庁ＬＡＮの整備により、情報の共有化、事務能率の向上等を図る。また、セキュリティを考慮したシステム構築を行う。					
事業内容	①職員が事務処理を行うためのパソコン及びプリンタを配備する。 ②職員が情報伝達、文書の共有及び保管を行うための文書管理システムやグループウェアシステム等の各種システム、庁内ネットワークを構築する。 ③職員が住民や他団体との情報の伝達や共有を行うためのインターネットシステムを整備する。								
事業の実績	全庁ＬＡＮ用パソコン配備台数		791	台	決算額	財源内訳	事業費計		38,160,355 円
							国庫支出金	0 円	
							県支出金	0 円	
	全庁ＬＡＮ用パソコン配備率		97.2	%			分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	0 円	
						一般財源	38,160,355 円		
指標で表すことができない定性的な成果		文書管理システムによるセキュリティを保持した情報の共有化、グループウェア及びインターネット等の導入による情報伝達の迅速・簡略化が図られた。		繰越の有無		有	継続費の設定		無
		繰越・継続費の状況		翌年度への事故繰越額1,295,778円					

事業名		施設予約システム運営事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策		
政 策		06 公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）			予算科目	款		02 総務費					
施 策		6-2 健全で効率的な行財政運営				項		01 総務管理費					
						目		01 一般管理費					
主管課		総合政策部 行政改革推進課				主管課長		山田 聡		事業コード		08 ― 54	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	・ 公共施設利用者				・ 予約手続きの電子化による利便性向上								
事業内容		公共施設予約システムの適切な導入及び運用 ①インターネットや電話回線等から随時予約及び抽選申込みの手続きが可能なシステムの実現 ②利用状況の変化や利用者のニーズ、制度変更等に応じたシステム改修の実施											
事業の実績	システム随時予約利用件数			242,883 件		決算額	事業費計		10,202,596 円				
							国庫支出金		0 円				
							県支出金		0 円				
	システム抽選申込利用件数			261,605 件			分担金・負担金		0 円				
							使用料・手数料		0 円				
							基金繰入金		0 円				
							地方債		0 円				
							その他特定財源		0 円				
					一般財源		10,202,596 円						
指標で表すことができない定性的な成果		施設利用者がパソコンや携帯電話を利用して、公共施設の予約や空き状況の照会をオンラインで行うことができ、窓口への移動解消、時間短縮が図られた。				繰越の有無		有		継続費の設定		無	
		繰越・継続費の状況				翌年度への事故繰越額688,800円							

事業名		被災団体等支援事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常
政 策	02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目	款	02	総務費		
施 策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防			項	01	総務管理費		
					目	01	一般管理費		
主管課	市民生活部 安心安全課			主管課長		片桐 正男		事業コード	18 — 04
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	東日本大震災の被災地（相馬市）・被災者（相馬市民）及び被災各地からの避難者			非常事態が続く中、一時的にでも安心を感じてもらう。					
事業内容	相馬市への支援物資輸送 応援職員派遣に伴う受入事前準備 被災地からの一時避難者を受入るため一時避難所の警備委託								
事業の実績	輸送回数		8 回		決算額	財源内訳	事業費計		582,300 円
	避難者人		50 人				国庫支出金		0 円
							県支出金		0 円
							分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		0 円
							その他特定財源		0 円
				一般財源		582,300 円			
指標で表すことができない定性的な成果	相馬市への支援の実施によって、姉妹都市としての関係強化に繋がる。		繰越・継続費の状況	繰越の有無 無 継続費の設定 無					

事業名		人材育成基本方針策定事業		会計		01 一般会計		予算区分		政策	
政 策		06 公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）		予 算		02 総務費					
施 策		6-2 健全で効率的な行政運営		算 科		01 総務管理費					
				目		02 人事管理費					
主管課		総務部 人材育成課		主管課長		湯浅 邦彦		事業コード		01 ― 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	全職員			職員の行動変革と能力開発を促し、経営感覚に優れた職員を育成すること。							
事業内容	「自治基本条例」に基づく役割を確実に実践し、市の最上位計画である「総合計画後期基本計画」の実現を担う職員になれるように、職員アンケートや市民アンケート、さらには行政改革実行プロジェクトチームの意見を踏まえて、目指す職員像を明らかにし、これからの人材育成のための基本方針として、改めて策定したものの。										
事業の実績	策定進捗率		100 %		決算額	事業費計		1,470,000 円			
						財源内訳	国庫支出金		0 円		
							県支出金		0 円		
							分担金・負担金		0 円		
							使用料・手数料		0 円		
							基金繰入金		0 円		
							地方債		0 円		
							その他特定財源		0 円		
							一般財源		1,470,000 円		
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名		福利厚生事業			会計	01	一般会計		予算区分	経常
政 策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行財政運営（行政の充実）			予算科目	款	02	総務費		
施 策	6-2	健全で効率的な行財政運営				項	01	総務管理費		
						目	02	人事管理費		
主管課		総務部 人材育成課		主管課長		湯浅 邦彦		事業コード	03 — 01	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）					
	職員				職員の生活や健康、福祉の安定に資することにより、公務能力を増進させる。					
事業内容	職員の保健、元気回復等、福利厚生に関する各種事務を実施する。（共済組合事務、退職手当事務、公務災害事務、定期健康診断事務、メンタルヘルス対策事務、安全衛生管理事務、職員互助会への補助金交付事務等）									
事業の実績	職員定期健康診断受診率		67.4 %		決算額	財源内訳	事業費計		22,708,174 円	
	心とからだの健康チェック回収率		88.4 %				国庫支出金	0 円		
							県支出金	0 円		
							分担金・負担金	0 円		
							使用料・手数料	0 円		
							基金繰入金	0 円		
							地方債	0 円		
							その他特定財源	0 円		
				一般財源	22,708,174 円					
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定	無

事業名		財政白書作成事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策			
政 策		06		公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行財政運営（行政の充実）			予算科目	款		02 総務費				
施 策		6-2		健全で効率的な行財政運営				項		01 総務管理費				
								目		05 財政管理費				
主管課		財政部 財政調整課			主管課長		安井 彰		事業コード		01 — 54			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	流山市の財政状況				市民にわかりやすく説明する									
事業内容		流山市の財政状況について、経年分析や他団体との比較等、様々な角度から考察して、白書を発行する。												
事業の実績	発行部数			200 冊		決算額	事業費計		988,750 円					
							財源内訳	国庫支出金		0 円				
								県支出金		0 円				
								分担金・負担金		0 円				
								使用料・手数料		0 円				
								基金繰入金		0 円				
								地方債		0 円				
								その他特定財源		0 円				
								一般財源		988,750 円				
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名		庁舎太陽光発電設備設置事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	02	2 節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算科目	款	02 総務費			
					項	01 総務管理費			
施 策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造		目	目	07 財産管理費			
主管課		総務部 財産活用課		主管課長		古川 和正		事業コード	01 — 56
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	第2庁舎及び市民			太陽光発電機設備を設置により消費電力及びCO ₂ 発生の低減並びに市民への啓発					
事業内容		平成21年度に建替えた第2庁舎に、最大出力10kw相当の太陽光発電設備を設置した。							
事業の実績	発電能力（最高出力）		10 kw		決算額	財源内訳	事業費計		13,912,500 円
							国庫支出金	0 円	
							県支出金	13,912,500 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	0 円	
						一般財源	0 円		
指標で表すことができない定性的な成果		市民への太陽光発電機設置の波及効果		繰越・継続費の状況		繰越の有無			
						無		継続費の設定	
						無			



新第2庁舎屋上に設置された太陽光発電パネル

事業名		第2庁舎解体整備事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的の行財政運営（行政の充実）			予算科目	款	02	総務費			
施 策	6-2	健全で効率的な行財政運営				項	01	総務管理費			
						目	07	財産管理費			
主管課		総務部 財産活用課			主管課長		古川 和正		事業コード	01 — 72	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	旧第2庁舎				旧第2庁舎を解体撤去し、跡地に駐車場を整備する。						
事業内容	旧第2庁舎を解体撤去し、その跡地に来庁者のための駐車場を整備する。										
事業の実績	旧第2庁舎の解体の進捗率		100	%	決算額	財源内訳	事業費計		161,085,172 円		
	駐車場の整備の進捗率		100	%			国庫支出金		0 円		
							県支出金		0 円		
							分担金・負担金		0 円		
							使用料・手数料		0 円		
							基金繰入金		0 円		
							地方債		0 円		
							その他特定財源		0 円		
						一般財源		161,085,172 円			
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定	無

事業名		公共施設保全計画整備事業			会計		01	一般会計		予算区分		政策	
政 策		06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）			予算科目	款	02	総務費				
施 策		6-2	健全で効率的な行財政運営				項	01	総務管理費				
							目	07	財産管理費				
主管課		総務部 財産活用課				主管課長		古川 和正		事業コード		01 — 78	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	市が保有する全施設				市有施設のハード・ソフトの状況を把握し、今後の改修・立替時期等の検討に役立てる。								
事業内容		市有施設のハード・ソフトの状況を「見える化」し、基本計画と連動した戦略的な施設経営（ファシリティマネジメント：FM）を推進するための基礎データとする公共施設保全計画を整備した。											
事業の実績	第一次保全計画の整備状況			100 %		決算額	財源内訳	事業費計		11,865,000 円			
								国庫支出金		0 円			
								県支出金		0 円			
								分担金・負担金		0 円			
								使用料・手数料		0 円			
								基金繰入金		0 円			
								地方債		0 円			
								その他特定財源		0 円			
								一般財源		11,865,000 円			
指標で表すことができない定性的な成果		施設状況・課題を見る化することで、保健センターのESCO事業など、各種FM施策の実施につながっている。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		有	
							平成21年度から2か年事業費21,630,000円		平成21年度決算額9,765,000円、平成22年度決算額11,865,000円				

事業名		おおたかの森出張所維持管理事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）		予算科目	款	02	総務費		
施 策	6-2	健全で効率的な行財政運営			項	01	総務管理費		
				目	07	財産管理費			
主管課	市民生活部 市民課			主管課長	小野寺 孝史		事業コード	05	— 52
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	おおたかの森出張所を利用する市民			円滑なサービスが受けることができるようにする。					
事業内容	①おおたかの森出張所の維持管理 ②住民異動届、戸籍届出書の受理、各種諸証明（住民票の写し・戸籍謄抄本・印鑑登録証明書・税証明等）の発行及び税収納 ③国民健康保険、国民年金、福祉関係等、行政全般にわたる各種申請等の受付及び取次ぎ ④共同発行（柏市・我孫子市・流山市）								
事業の実績	住民票・戸籍謄抄本・印鑑登録証明書等発行件数		46,825	件	決算額	財源内訳	事業費計		37,095,023 円
							国庫支出金	0 円	
							県支出金	0 円	
	市民課取扱い業務についてのおおたかの森利用率		23.9	%			分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
	税等収納額		290,294,150	円			基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
	共同発行件数		260	件			その他特定財源	0 円	
					一般財源	37,095,023 円			
指標で表すことができない定性的な成果	平日開設時間の延長、土曜日の開設により市民の利便性の向上が図られた。			繰越・継続費の状況		繰越の有無			
						無	継続費の設定		無



おおたかの森SC内 流山市おおたかの森出張所

事業名		平和施策事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		予算科目	款	02 総務費				
					項	01 総務管理費				
施 策	3-6	国際社会への対応		目	目	08 企画費				
主管課	総合政策部 企画政策課			主管課長		水代 富雄		事業コード	03 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	市民等			平和の尊さ、大切さについて認識できるようにする。						
事業内容	・市民から寄せられた折鶴を千羽鶴に束ね、公募の市内小学生を平和大使として任命し、広島平和記念公園へ献納。 ・平和ポスター展を開催。 ・市内小学校において、日本ユニセフ協会の協力を得て「平和教室」を開催。 ・平和の大切さ尊さについて考え、学ぶ機会を提供する。									
事業の実績	千羽鶴作成のボランティア参加人数		236	人	決算額	財源内訳	事業費計		749,258 円	
							国庫支出金	0 円		
	市民から寄せられた折鶴数		125,000	羽			県支出金	0 円		
							分担金・負担金	0 円		
							使用料・手数料	0 円		
							基金繰入金	0 円		
							地方債	0 円		
							その他特定財源	0 円		
					一般財源	749,258 円				
指標で表すことができない定性的な成果	平和大使の活動などが、学校で周知され、平和に対する関心が高まっている。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定	無



公募の小学生による平和大使



折り紙の献納

事業名	男女共同参画社会づくり事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政 策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）	予算科目	款	02	総務費	
施 策	6-4	男女共同参画社会づくり		項	01	総務管理費	
主管課	総合政策部 企画政策課		目	08	企画費		
主管課長			水代 富雄		事業コード	07 — 53	
事業目的	対象（誰を・何を）		意図（どういう状態にしたいのか）				
	市民（市内在住・在勤・在学者）		男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かちあい、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができるようになる。				
事業内容	1979年国連総会で「女子差別撤廃条約」が採択され、日本においても1985年にその批准をはじめ、「男女雇用機会均等法」の制定に至った。さらに1991年には「育児休業法」の成立、1999年「男女共同参画社会基本法」が策定された。「男女が互いにその人権を尊重しつつ、性別に関わりなくその個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画を目指す」実現に向け、各種講座や講演会、パネル展の開催。情報紙等による啓発記事等を開催するとともに、男女共同参画審議会において建議に向け議論する。						
事業の実績	男女が平等に扱われていると思う市民の割合	24.4	%	決算額	事業費計		1,606,291 円
	「男は仕事女は家事育児」という固定的な見方をしている人の割合	15.1	%		国庫支出金	0 円	
					県支出金	0 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円	
					その他特定財源	0 円	
一般財源	1,606,291 円						
指標で表すことができない定性的な成果	審議会委員の子どもの一時預かり保育要領の制定、保育ボランティア実施要領の制定及び、総合評価一般競争入札（特別簡易型）落札者決定基準に男女共同参画に関する項目の設定について要望し、男女共同参画のための環境を整備した。		繰越の有無		無	継続費の設定	無
	繰越・継続費の状況						



男女がともに担う防災セミナー

事業名	経済活動の創出・産学官連携の推進事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	05	5 節	賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	予算科目	款	02	総務費		
施 策	5-1	商業の拠点づくりと地域密着型サービスの強化			項	01	総務管理費		
				目	09	マーケティング活動費			
主管課	総合政策部 マーケティング課			主管課長		間瀬 範幸		事業コード	01 ― 51
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	首都圏の住民			流山市を広く認知し、よい街のイメージを持ってもらう。また多くの方に流山市を訪れてもらい、さらに移り住んでもらう。					
事業内容	都心からの交通アクセスの良さと、良質な住環境を兼ね備えた市の魅力を発信し、首都圏の住民及び企業に広く流山市を知ってもらおうとともに、流山への情報アクセスを高め、交流人口の拡大するための仕組みをつくる。そして最終的には住民誘致へと結びつけ定住人口の増加を目指す。								
事業の実績	イベント集客数		87,850 人	決算額	財源内訳	事業費計		23,519,681 円	
	人口増加数		2,915 人			国庫支出金		0 円	
	人口に占める30～40歳代の割合		29.7 %			県支出金		0 円	
						分担金・負担金		0 円	
						使用料・手数料		0 円	
						基金繰入金		0 円	
						地方債		0 円	
						その他特定財源		0 円	
						一般財源		23,519,681 円	
指標で表すことができない定性的な成果		・話題性のある広告やイベントにより、市のイメージを広くアピールすることができた。 ・イベントの整理統合を図り企画のブランド化を図ることができた。		繰越の有無		無	継続費の設定		無
		繰越・継続費の状況							



Nagareyama森のマルシェ



流山おおたかの森 Illumination 2010

事業名				企業立地促進事業				会計	01	一般会計			予算区分	政策	
政 策		05	5 節		賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）				予算科目	款	02	総務費			
施 策		5-2	工業の強化と新たな産業の創造				項	01		総務管理費					
								目	10	誘致推進費					
主管課		総合政策部 誘致推進課				主管課長			武井 厚		事業コード		01 — 51		
事業目的	対象（誰を・何を）					意図（どういう状態にしたいのか）									
	・新規立地企業及び市内既存企業					・市内への本社移転、事業所等の新規開設を促進させる。 ・市内企業の事業効率向上、経営の発展的な拡張を助成。 ・市民の雇用機会を創出。									
事業内容	・新規立地企業及び既存企業の事業拡張に対して企業立地促進奨励金を交付する。 ・市民の雇用創出に対して雇用奨励金を交付する。 ・新規立地を検討している企業に対して、本市の特色や各種優遇制度をPRする。														
事業の実績	企業立地促進奨励金の交付件数				2 件		決算額	財源内訳	事業費計		7,181,900 円				
	雇用奨励金の交付件数				0 件				国庫支出金		0 円				
	市民雇用数				0 人				県支出金		0 円				
									分担金・負担金		0 円				
									使用料・手数料		0 円				
									基金繰入金		0 円				
									地方債		0 円				
									その他特定財源		0 円				
								一般財源		7,181,900 円					
指標で表すことができない定性的な成果						繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無		

事業名		流山おおたかの森駅前市有地活用事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款	02	総務費		
施 策	1-2	地域特性に合った良好な市街地整備				項	01	総務管理費		
					目	10	誘致推進費			
主管課	総合政策部 誘致推進課				主管課長	武井 厚		事業コード	01	— 52
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）					
	流山おおたかの森駅及び周辺				市の新拠点として発展していくようにする。					
事業内容	民間活力を活かした事業手法により、流山おおたかの森駅前市有地に行政・文化・商業・業務など複合的な機能を持つ施設を立地する。									
事業の実績	建設工事着手面積率		0 %		決算額	財源内訳	事業費計		1,584,400 円	
	市有地活用検討会議開催数		2 回				国庫支出金		0 円	
							県支出金		0 円	
							分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		0 円	
							一般財源		1,584,400 円	
指標で表すことができない定性的な成果		副市長を座長とする「新市街地地区及び運動公園周辺地区の市有地活用検討会議」を設置し、庁内関係部課間の協力体制を整えました。		繰越の有無		有	継続費の設定		無	
		繰越・継続費の状況		翌年度への明許繰越額3,680,000円						

事業名		行政改革推進事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常	
政 策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行財政運営（行政の充実）		予算科目	款	02	総務費			
	施 策	6-2	健全で効率的な行財政運営		項	01	総務管理費			
		目		11	行政改革推進費					
主管課		総合政策部 行政改革推進課		主管課長		山田 聡		事業コード	01 — 01	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	①行財政改革審議会 ②③市職員			①市長からの諮問事項について、的確な審議が行える。 ②③職員の自立的な改革、改善の意識が定着する。						
事業内容		①行財政改革審議会の事務局（委員報酬支出、会議資料作成、その他正副会長のサポート） ②行財政改革実行プロジェクトチームの事務局（助言と提案事業の推進） ③職員提案の事務局（募集、内容補足調査、審査会開催、審査集計、表彰、実施に向けて担当課との調整）								
事業の実績	行財政改革審議会開催回数（全体会議）		9	回	決算額	財源内訳	事業費計		1,115,022 円	
							国庫支出金		0 円	
	行財政改革審議会出席率（年間）		83.0	%			県支出金		0 円	
	行財政改革実行プロジェクト参加者人数		17	人			分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		0 円	
						一般財源		1,115,022 円		
指標で表すことができない定性的な成果		プロジェクトチームは、研究活動を通じて年代や経験年数を超えての職員相互のコミュニケーションが活発となり、お互いに刺激を受けあう機会にもなった。		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定 無	



事業仕分の様子

事業名		行政評価推進事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的の行政運営（行政の充実）		予算科目	款	02 総務費			
施 策	6-2	健全で効率的な行政運営			項	01 総務管理費			
					目	11 行政改革推進費			
主管課		総合政策部 行政改革推進課		主管課長		山田 聡	事業コード	02 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	全職員			行政評価（PDCAサイクルの定着化）を通じて事業の実態を客観的に把握し、事業の充実化・効率化に向けた意識改革、説明能力と政策形成能力が高まる。					
事業内容	①事務事業評価の手法・役割・活用について全職員への定着化の推進。 ②総合計画の進捗管理と予算編成の資料のための各種評価会議の開催に係る支援。 ③職員にとって実用性が高まるように行政評価制度自体の効率化の推進。								
事業の実績	事務事業・廃止見直し等の削減効果額		6,164	千円	決算額	財源内訳	事業費計		6,524,400 円
							国庫支出金	0 円	
	外部評価実施施策数		6	施策			県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	0 円	
						一般財源	6,524,400 円		
指標で表すことができない定性的な成果		「流山版事業仕分け」を公開と動画配信したことは、評価の透明性の向上のほか、職員の説明責任に対する意識をより一層高めることに繋がった。		繰越の有無		無	継続費の設定		有
		繰越・継続費の状況		平成22年度から2か年事業費 12,600,000円					

事業名			T X 駅周辺放置自転車防止対策事業			会計		01 一般会計		予算区分		経常	
政 策			02 2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			予算科目	款		02 総務費				
施 策			2-4 日常生活での安全性と快適性の確保				項		01 総務管理費				
							目		14 自転車対策費				
主管課			市民生活部 安心安全課			主管課長		片桐 正男		事業コード		01 — 04	
事業目的	対象（誰を・何を）					意図（どういう状態にしたいのか）							
	TX 3 駅周辺					放置自転車を撲滅し、歩行者、自転車、車輛等が通行する際の妨げにならない状態を保つ							
事業内容		TX3駅周辺の放置自転車に対し移送警告書等の貼付、一時保管場所への移送及び放置自転車防止のための街頭活動を行う。											
事業の実績	放置自転車割合（南流山駅）			10.1 %		決算額	事業費計		8,891,171 円				
	放置自転車割合（流山セントラルパーク駅）			2.2 %			財源内訳	国庫支出金		0 円			
	放置自転車割合（流山おおたかの森駅）			8.8 %				県支出金		0 円			
								分担金・負担金		0 円			
								使用料・手数料		0 円			
								基金繰入金		0 円			
								地方債		0 円			
								その他特定財源		0 円			
							一般財源		8,891,171 円				
指標で表すことができない定性的な成果						繰越・継続費の状況		繰越の有無					
								無		継続費の設定		無	

事業名		自転車駐車場改修事業		会計		01	一般会計		予算区分		政策	
政 策		02	2 節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目	款	02	総務費				
施 策		2-4	日常生活での安全性と快適性の確保			項	01	総務管理費				
						目	14	自転車対策費				
主管課		市民生活部 安心安全課			主管課長		片桐 正男		事業コード		01 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）							
	市内6 駅周辺の市営自転車駐車場				利用者の安全かつ快適な利用を図る							
事業内容		老朽化した市営自転車駐車場の設備等の改修整備										
事業の実績	施設整備件数		2 件		決算額	財源内訳	事業費計		10,000,000 円			
	施設内での事故件数		0 件				国庫支出金		0 円			
							県支出金		0 円			
							分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		0 円			
							基金繰入金		0 円			
							地方債		0 円			
							その他特定財源		0 円			
							一般財源		10,000,000 円			
繰越の有無		無		継続費の設定		無						
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況										

事業名		自治会館建設費補助事業		会計		01 一般会計		予算区分		政策			
政 策		02 2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目	款		02 総務費						
施 策		2-6 市民の主体的連帯活動に支えられたコミュニティの推進			項		01 総務管理費						
					目		15 コミュニティ振興費						
主管課		市民生活部 コミュニティ課		主管課長		兼子 潤一		事業コード		03 ― 51			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）									
	自治会			市民活動の拠点としての自治会館を確保又は機能を維持する									
事業内容		自治会館の新築、増築及び改築に係る経費の一部補助や貸付を行う。											
事業の実績	申請件数		2 件		決算額	事業費計		5,890,000 円					
						財源内訳	国庫支出金		0 円				
							県支出金		0 円				
							分担金・負担金		0 円				
							使用料・手数料		0 円				
							基金繰入金		0 円				
							地方債		0 円				
							その他特定財源		4,248,096 円				
							一般財源		1,641,904 円				
指標で表すことができない定性的な成果		平成22年度は、老朽化による建替を目的に当該補助事業を利用した自治会が、1件あった。		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	



前ヶ崎みどり自治会館

事業名		NPO活動推進事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策		
政 策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的の行政運営（行政の充実）		予算科目	款	02	総務費				
施 策	6-1	市民参加の地域社会づくり			項	01	総務管理費				
				目	15	コミュニティ振興費					
主管課	市民生活部		コミュニティ課	主管課長		兼子 潤一		事業コード	06 — 51		
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	市民・NPO法人・市民活動団体			NPO活動に対する理解が深められ、市内で積極的な市民活動ができるようにする。							
事業内容	「協働のまちづくり」実現に向けて、市民活動の拠点である市民活動推進センターを運営する。また、流山市市民活動団体公益事業補助金制度により、NPOなどの市民活動団体が自発的に行う事業を市民公益事業として認定し支援する。										
事業の実績	市民活動推進センター施設利用者数		14,833	人	決算額	財源内訳	事業費計		18,965,038 円		
							国庫支出金	0 円			
	行政との協働事業数		34	事業			県支出金	0 円			
							分担金・負担金	0 円			
	市民活動団体公益事業補助金交付事業数		10	事業			使用料・手数料	0 円			
							基金繰入金	0 円			
							地方債	0 円			
							その他特定財源	792,090 円			
					一般財源	18,172,948 円					
指標で表すことができない定性的な成果		行政、大学等、市民活動団体、企業などの異業種との様々な協働により市民活動の幅が広がりつつある。		繰越・継続費の状況		繰越の有無			無	継続費の設定	無

事業名		防犯灯設置費補助事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目	款	02	総務費		
施 策	2-4	日常生活での安全性と快適性の確保			項	01	総務管理費		
					目	16	防犯対策費		
主管課	市民生活部 安心安全課			主管課長	片桐 正男		事業コード	01	— 51
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	市民			夜間における市民の安全確保と犯罪発生の防止					
事業内容	自治会が設置及び交換に係る費用の一部を補助する。								
事業の実績	防犯灯の新設件数		280	灯	決算額	財源内訳	事業費計		10,194,340 円
							国庫支出金	0 円	
							県支出金	0 円	
	防犯灯の交換件数		479	灯			分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
	補助金交付申請自治会件数		86	件			基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円			
					その他特定財源	0 円			
					一般財源	10,194,340 円			
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無

事業名		通学路防犯灯設置事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策			
政 策		02		2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			予算科目	02		総務費				
施 策		2-4		日常生活での安全性と快適性の確保				01		総務管理費				
								16		防犯対策費				
主管課		市民生活部 安心安全課			主管課長		片桐 正男		事業コード		01 — 52			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	・市民 ・通学路等を利用する者				防犯と安全を確保し、日没後も安心して通学路を通行できるようにする									
事業内容		通学路等における安全確保のため防犯灯の設置を行う。												
事業の実績	防犯灯設置基数			60 基		決算額	財源内訳	事業費計		1,611,015 円				
								国庫支出金		0 円				
								県支出金		0 円				
								分担金・負担金		0 円				
								使用料・手数料		0 円				
								基金繰入金		0 円				
								地方債		0 円				
								その他特定財源		0 円				
								一般財源		1,611,015 円				
指標で表すことができない定性的な成果		自治会等からは、防犯灯の設置に伴い、児童等の安全が確保できたなどの声がある。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名		安心安全支援事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目	款	02	総務費		
					項	01	総務管理費		
施 策	2-4	日常生活での安全性と快適性の確保		目	目	16	防犯対策費		
主管課	市民生活部 安心安全課			主管課長		片桐 正男		事業コード	01 — 53
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	市民			・自分たちのまちは自分たちでまもる自己意識の向上 ・犯罪等を未然に防止する。 ・安心・安全で暮らせる地域社会づくり					
事業内容	・自主防犯パトロール隊への支援 パトロールに必要なベストなどの防犯資機材の無償貸与 ・流山市民安全パトロール隊への支援 制服などの貸与、パトロール車両、詰所など維持管理を行い、隊員が安心してパトロールが実施できるよう支援を行う。								
事業の実績	刑法犯罪認知件数		2,264	件	決算額	財源内訳	事業費計		3,067,936 円
	市民安全パトロール隊員数		80	人			国庫支出金	0 円	
	自主防犯パトロール隊組織数		54	団体			県支出金	100,000 円	
	安心メール登録件数		10,093	件			分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
						基金繰入金	0 円	地方債	0 円
						その他特定財源	0 円	一般財源	2,967,936 円
指標で表すことができない定性的な成果		各地域での自主防犯パトロールの実施により、地域での繋がりが強化されている。市民安全パトロール隊の活動により、安心感を感じている。		繰越の有無		無	継続費の設定		無
		繰越・継続費の状況							



自主防犯パトロール隊

事業名		住民基本台帳ネットワーク事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）		予算科目	款	02	総務費		
施 策	6-2	健全で効率的な行財政運営			項	03	戸籍住民基本台帳費		
				目	01	戸籍住民基本台帳費			
主管課	市民生活部 市民課			主管課長	小野寺 孝史		事業コード	02 — 53	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	市民及び住民基本台帳ネットワークシステムに参加している他区市町村の住民			市町村の区域を越えてのサービスを受けられるようにする。					
事業内容	①ネットワークシステムの維持管理 ③転入通知情報の送受信 ⑤国等行政機関への本人確認情報（氏名・生年月日・性別・住所）の提供								
事業の実績	住民基本台帳カード発行枚数		1,334	件	決算額	財源内訳	事業費計		11,841,288 円
	住民票コード通知件数（新規付番）		1,663	件			国庫支出金		0 円
	住民票の写し広域交付件数		92	件			県支出金		0 円
	住民基本台帳カード発行枚数割合（累計）		4.2	%			分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		623,000 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		0 円
							その他特定財源		0 円
					一般財源		11,218,288 円		
指標で表すことができない定性的な成果	パスポート申請時における住民票の写し不要及び年金受給者の現況届の提出不要など市民の利便性が向上している。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無

事業名		国統計調査事業		会計		01 一般会計		予算区分		経常				
政 策		06 公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）		予算科目		款 02 総務費								
施 策		6-2 健全で効率的な行財政運営		目		項 05 統計調査費								
				目		02 国指定統計調査費								
主管課		総合政策部 企画政策課			主管課長		水代 富雄		事業コード		02 ― 01			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）										
	国から指定された世帯及び事業所、教育機関等			調査結果を基に、行政施策の基礎資料として活用され、各施設を通して市民福祉の向上を目指す。										
事業内容		国及び県知事から任命された調査員による調査票の配布及び回収。調査によって得られた統計情報は、各種施策の基礎資料として活用される他、民間事業者や市民等に広く提供することができる。												
事業の実績	調査結果利用回数			20 回		決算額	事業費計		60,242,163 円					
							国庫支出金		0 円					
							県支出金		60,242,163 円					
							分担金・負担金		0 円					
							使用料・手数料		0 円					
							基金繰入金		0 円					
							地方債		0 円					
							その他特定財源		0 円					
							一般財源		0 円					
指標で表すことができない定性的な成果		各種事業計画を策定する上での基礎資料として、統計情報が活用された。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

イ 民 生

事業名		見舞金事業		会計	0 1	一般会計		予算区分	経常			
政 策	0 4	4 節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算科目	款	0 3	民生費					
					項	0 1	社会福祉費					
施 策	4-3	誰もが安心して暮らすことのできる生活支援づくり		目	0 1	社会福祉総務費						
主管課		健康福祉部 社会福祉課		主管課長		村越 友直		事業コード	0 5 — 0 1			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）								
	特定疾病等の療養者、原爆被爆者、災害被災者			安心して生活ができるようにする。								
事業内容	特定の療養者・原爆被爆者・災害に遭った市民に見舞金を支給する。											
事業の実績	特定疾病見舞金支給人数		1,668	人	決算額	財源内訳	事業費計		67,831,285 円			
	被爆者健康管理見舞金		89	人			国庫支出金		0 円			
	災害見舞金		3	件			県支出金		0 円			
	見舞金支給額		67,690	千円			分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		0 円			
							基金繰入金		38,000,000 円			
							地方債		0 円			
							その他特定財源		0 円			
							一般財源		29,831,285 円			
指標で表すことができない定性的な成果	市独自の疾病を設けることにより、国の基準にならない公費助成非対象者をフォロー出来ている。			繰越・継続費の状況	繰越の有無				無	継続費の設定		無

事業名		戦没者追悼式推進事業		会計	0 1	一般会計		予算区分	経常	
政 策	0 4	4 節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	0 3	民生費			
	施 策	4 - 5	地域で支える福祉のまちづくり		項	0 1	社会福祉費			
目				0 1	社会福祉総務費					
主管課		健康福祉部 社会福祉課		主管課長		村越 友直		事業コード	0 7 — 0 1	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	先の大戦における本市関係戦没者等の遺族			市や遺族とともに戦没者に追悼の誠を捧げ、平和を祈念できるようにする。						
事業内容	遺族等が一同に会し、追悼の誠を捧げる式典を開催し、平和を祈念し平和施策推進を図る。 戦没者の遺族の参列にあたっての送迎。									
事業の実績	追悼式の参列人数		171 人	決算額	財源内訳	事業費計		617,654 円		
	遺族会会員数		258 人			国庫支出金		0 円		
	バス利用申込者		71 人			県支出金		0 円		
						分担金・負担金		0 円		
						使用料・手数料		0 円		
						基金繰入金		0 円		
				地方債		0 円				
				その他特定財源		0 円				
				一般財源		617,654 円				
指標で表すことができない定性的な成果		参列している遺族からは変わらず挙行することを評価されている。		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定	無



流山市戦没者追悼式

事業名		福祉団体活動推進事業			会計		0 1 一般会計		予算区分		経常			
政 策		0 4 4 節		誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目		款		0 3 民生費			
施 策		4 - 5		地域で支える福祉のまちづくり			目		項		0 1 社会福祉費			
主管課		健康福祉部 社会福祉課			主管課長		村越 友直			事業コード		0 8 — 0 1		
事業目的		対象（誰を・何を） 地域での福祉活動を行っている団体			意図（どういう状態にしたいのか） 福祉団体の事業運営を円滑にし、福祉活動の活発化を図る。									
事業内容		各種の福祉活動を実施している福祉団体に対し、財政的支援を行う。												
事業の実績		団体の事業件数		1 件		決算額		事業費計		58,858,000 円				
								国庫支出金		0 円				
								県支出金		500,000 円				
								分担金・負担金		0 円				
								使用料・手数料		0 円				
								基金繰入金		0 円				
								地方債		0 円				
								その他特定財源		0 円				
								一般財源		58,358,000 円				
指標で表すことができない定性的な成果		福祉団体の事業を支援することにより、団体の事業目的が達成され、地域で相互扶助の意識が定着することにより福祉活動が活発になる。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名				在宅障害者福祉サービス事業				会計		01 一般会計		予算区分		経常	
政 策		01 1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目		款		03 民生費							
施 策		4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり				項		01 社会福祉費							
				目		目		02 心身障害者福祉費							
主管課		健康福祉部 障害者支援課				主管課長		増田 恒夫		事業コード		01 — 03			
事業目的		対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
		身体障害者・知的障害者・精神障害者				・安定した生活が送れるようにする。 ・健康を保持できるようにする。 ・社会経済活動への参加ができるようにする。									
事業内容		障害者が自立した生活を送れるためのサービス（重度障害者医療費給付、自動車燃料費助成、福祉タクシー利用助成）を行う。													
事業の実績		重度障害者医療費給付者人数		17,033 人		決算額		事業費計		279,194,429 円					
								国庫支出金		0 円					
		福祉タクシー利用券		33,536 枚				県支出金		115,414,150 円					
								分担金・負担金		0 円					
		自動車燃料費補助枚数		29,130 枚				使用料・手数料		0 円					
								基金繰入金		0 円					
								地方債		0 円					
										その他特定財源		0 円			
								一般財源		163,780,279 円					
指標で表すことができない定性的な成果		タクシー利用券や燃料費補助により、社会活動参加への支援となっている。				繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名		心の相談事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策			
政 策	01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款	03	民生費					
						項	01	社会福祉費					
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			目	02	心身障害者福祉費						
主管課		健康福祉部 障害者支援課			主管課長		増田 恒夫		事業コード	01 — 55			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	精神的な病又はその疑いで悩んでいる本人及び家族				病の早期発見や早期治療につなげ、これらの悩みや不安の解消もしくは軽減されるようにする。								
事業内容		精神的な病の疑いのある者やその家族を対象に専門医による相談事業を実施し、市民の心身の健康づくりを支援する。											
事業の実績	精神的悩みに関する相談者数			27	人	決算額	財源内訳	事業費計		446,400 円			
	アルコール依存に関する相談者数			2	人			国庫支出金		0 円			
								県支出金		0 円			
								分担金・負担金		0 円			
								使用料・手数料		0 円			
								基金繰入金		0 円			
								地方債		0 円			
								その他特定財源		0 円			
					一般財源		446,400 円						
指標で表すことができない定性的な成果		精神疾患に対して、実際に受診が必要な状況なのかどうかの判断は難しい。そのため心の相談を受けることで早期治療につなげることができる。			繰越・継続費の状況		繰越の有無				無	継続費の設定	無

事業名		障害者支援施設等通所交通費助成事業			会計		01	一般会計		予算区分		政策	
政 策	01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款項	03	民生費					
	施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり				01	社会福祉費					
主管課						健康福祉部 障害者支援課			主管課長		増田 恒夫		事業コード
	事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）								
障害者就労支援施設に通所する障害者及び介護者			工賃が少ない現状にある障害者及びその介護者の経済的負担の軽減を図り、就労意識の向上を目指す。										
事業内容		福祉作業所等への障害者通所に係る交通費を助成する。											
事業の実績	福祉作業所に通う交通費の発生する障害者の延べ人数			191	人	決算額	財源内訳	事業費計		2,788,000 円			
								国庫支出金		0 円			
								県支出金		0 円			
								分担金・負担金		0 円			
								使用料・手数料		0 円			
								基金繰入金		0 円			
								地方債		0 円			
								その他特定財源		0 円			
					一般財源		2,788,000 円						
指標で表すことができない定性的な成果		遠方の就労支援施設に通所する障害者が増加した。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無	

事業名		福祉手当等支給事業			会計	01	一般会計		予算区分	経常
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款	03	民生費		
						項	01	社会福祉費		
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			目	02	心身障害者福祉費			
主管課		健康福祉部 障害者支援課			主管課長		増田 恒夫		事業コード	02 — 01
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）					
	身体障害者1から3級、知的障害者軽度から重度、精神障害者1から3級				心身障害者の生活の安定を図る。					
事業内容		手帳が交付されてから、福祉手当の交付手続きを行う。手当を支給することにより心身障害者の生活の安定を図る。市独自の事業である。								
事業の実績	市福祉手当支給延人数		10,367 人		決算額	事業費計		251,316,946 円		
	特別障害者手当等延人数		1,647 人			財源内訳	国庫支出金	26,961,660 円		
							県支出金	1,608,900 円		
							分担金・負担金	0 円		
							使用料・手数料	0 円		
							基金繰入金	0 円		
							地方債	0 円		
				その他特定財源	0 円					
				一般財源	222,746,386 円					
指標で表すことができない定性的な成果		福祉手当の支給により、心身障害者の生活の安定が図られている。			繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		障害者地域生活支援事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	03	民生費			
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			項	01	社会福祉費			
				目	02	心身障害者福祉費				
主管課	健康福祉部 障害者支援課			主管課長		増田 恒夫		事業コード	03 — 54	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	在宅の障害者（児）			市の特性を生かした障害者福祉サービスを提供し、障害者の自立した生活と地域での社会参加ができるようにする。						
事業内容	障害者が地域で自立生活及び社会参加をするため、必須支援として移動支援、地域活動センター支援、相談支援、コミュニケーション支援、日常生活用具給付と、任意支援として日中一時支援、知的障害者職親委託制度、更生訓練費給付、福祉ホーム、訪問入浴サービス、奉仕員養成、自動車運転免許取得・改造費助成事業・移動支援等を行う。									
事業の実績	相談支援を利用している障害者等の人数		957	人	決算額	財源内訳	事業費計		127,263,405 円	
							国庫支出金		30,583,176 円	
	日常生活用具給付数		1,982	件			県支出金		14,186,588 円	
							分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		0 円	
					一般財源		82,493,641 円			
指標で表すことができない定性的な成果		相談支援を通じて個々のニーズを把握することができる。障害者（児）が日常生活・社会生活を営む上で各種事業の利用は欠かせないものとなっている。		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定	無



いろいろやハーモニー

事業名		障害者就労支援施設利用者負担金助成事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策			
政 策		01 1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予 算		款 03 民生費							
施 策		4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			科 項		01 社会福祉費							
					目 目		02 心身障害者福祉費							
主管課		健康福祉部 障害者支援課			主管課長		増田 恒夫		事業コード		03 — 55			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	障害者				・経済的負担が軽減されるようになる ・就労意欲が高まり、就労機会が増えるようになる ・社会的自立ができるようになる									
事業内容		就労移行支援及び就労継続支援を利用して就労支援施設で働く障害者の内、自己負担1割が発生している障害者に対して、その自己負担を全額助成する。												
事業の実績	利用者		5 人		決算額	財源内訳	事業費計		53,313 円					
							国庫支出金		0 円					
							県支出金		0 円					
							分担金・負担金		0 円					
							使用料・手数料		0 円					
							基金繰入金		0 円					
							地方債		0 円					
							その他特定財源		0 円					
						一般財源		53,313 円						
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名		精神障害者共同作業所運営費補助事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策			
政 策		01 1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款		03 民生費						
施 策		4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり				項		01 社会福祉費						
						目		02 心身障害者福祉費						
主管課		健康福祉部 障害者支援課			主管課長		増田 恒夫		事業コード		04 ― 57			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	流山市在住の精神障害者				精神障害者の社会的自立を図る。									
事業内容	流山市在住の精神障害者が在籍する共同作業所に対して運営費の一部を助成する。													
事業の実績	共同作業所通所者数			12 人		決算額	財源内訳	事業費計		3,478,200 円				
								国庫支出金		0 円				
								県支出金		0 円				
								分担金・負担金		0 円				
								使用料・手数料		0 円				
								基金繰入金		0 円				
								地方債		0 円				
								その他特定財源		0 円				
								一般財源		3,478,200 円				
指標で表すことができない定性的な成果		運営費を補助することで、共同作業所の安定した運営が可能となっている。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名		高齢者ふれあいの家支援事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算科目	款	03	民生費			
					項	01	社会福祉費			
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			目	03	老人福祉費			
主管課		健康福祉部 高齢者生きがい推進課		主管課長		河原 智明		事業コード	02 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	60歳以上の家に閉じこもりがちな市民			心身ともに健やかな生活が送れるようにする。						
事業内容		民家等を利用して閉じこもりがちな高齢者が他の高齢者や子供たちとのふれあいができる場所を提供する団体等を支援する。								
事業の実績	年間開催総数		1,420	日	決算額	財源内訳	事業費計		850,000 円	
	市内設置場所		6	件			国庫支出金		0 円	
							県支出金		0 円	
	年間利用者総数		21,921	人			分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
地方債					0 円					
その他特定財源					0 円					
					一般財源		850,000 円			
指標で表すことができない定性的な成果		ふれあいの家の設置により、地域福祉の理念に基づく高齢者の充実した余暇と社会参加の促進が図れた。		繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無



趣味のサークルの様子

事業名		地区敬老行事支援事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	04	4 節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款	03	民生費		
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり				項	01	社会福祉費		
主管課	健康福祉部 高齢者生きがい推進課			主管課長		河原 智明		事業コード	02	— 52
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	社会に貢献してきた高齢者			住んでいる地域で敬われ、穏やかな生活が送れるようになる。						
事業内容	地域福祉の理念に基づき、一部の地域で高齢者に対する各種敬老行事を開催していることに鑑み、各地区において敬老行事の自主的な開催を促進するため、支援金を給付するものである。									
事業の実績	地区社会福祉協議会の敬老行事開催数			409	回	決算額	財源内訳	事業費計		2,250,000 円
								国庫支出金	0 円	
								県支出金	0 円	
								分担金・負担金	0 円	
								使用料・手数料	0 円	
								基金繰入金	0 円	
								地方債	0 円	
								その他特定財源	0 円	
							一般財源	2,250,000 円		
指標で表すことができない定性的な成果	高齢者の生きがいや社会参加促進の一助となった。			繰越・継続費の状況		繰越の有無				
						無	継続費の設定		無	

事業名		高齢者等市内移動支援バス事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策			
政 策		04		4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款		03 民生費				
施 策		4-2		高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり				項		01 社会福祉費				
							目	目		03 老人福祉費				
主管課		健康福祉部 高齢者生きがい推進課			主管課長			河原 智明		事業コード		02 — 53		
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	65歳以上の交通弱者				高齢者の移動手段を拡充することで高齢者の積極的な社会参加を促進する。									
事業内容	市内の事業所等の協力のもと送迎バスの空席を活用し高齢者の移動を支援する。 高齢者の積極的な社会参加を促進するとともに、高齢者の交通事故の抑制及びCO2排出量削減を図る。													
事業の実績	協力民間事業者数			3 団体		決算額	財源内訳	事業費計		210,136 円				
								国庫支出金		0 円				
	新規利用登録者数			215 人				県支出金		0 円				
								分担金・負担金		0 円				
	利用人数			7,272 人				使用料・手数料		0 円				
								基金繰入金		0 円				
								地方債		0 円				
								その他特定財源		0 円				
							一般財源		210,136 円					
指標で表すことができない定性的な成果		高齢者の外出を支援し、社会参加を促した。 また、自家用車やタクシーの利用が減り、CO2排出の抑制に結びついた。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名		敬老バス支援事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策					
政 策	04	4 節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算科目	款	03 民生費								
					項	01 社会福祉費								
					目	03 老人福祉費								
施 策		4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり		主管課		健康福祉部 高齢者生きがい推進課		主管課長	河原 智明	事業コード	02 — 54			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）										
	高齢者団体			高齢者の交流の場を広げ、健康でいきがいのある生活を送れるようになる。										
事業内容		高齢者団体の視察研修やレクリエーションの送迎												
事業の実績	利用回数		126		回	決算額	財源内訳	事業費計		7,155,750 円				
	利用人数		4,788		人			国庫支出金		0 円				
								県支出金		0 円				
								分担金・負担金		0 円				
								使用料・手数料		0 円				
								基金繰入金		0 円				
								地方債		0 円				
								その他特定財源		537,720 円				
一般財源		6,618,030 円												
指標で表すことができない定性的な成果		高齢者団体の視察研修等に活用され、生きがいのある生活が送れるよう貢献できた。		繰越・継続費の状況		繰越の有無					無	継続費の設定		無



貸出送迎バス さつき号

事業名		介護ヘルパー養成講座助成事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	04	4 節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款	03	民生費		
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり				項	01	社会福祉費		
					目	03	老人福祉費			
主管課	健康福祉部 高齢者生きがい推進課			主管課長	河原 智明		事業コード	02	— 55	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	59歳以上の市民			社会参加を伴った生きがいのある生活を送れるようにする。						
事業内容	流山市内の介護事業所に就労することを目的に、ヘルパー2級資格取得養成講座を受講した59歳以上の市民に対し、資格取得に要した受講料の一部を助成する。									
事業の実績	補助金支給者数		20 人		決算額	財源内訳	事業費計		854,000 円	
							国庫支出金		0 円	
							県支出金		0 円	
							分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		0 円	
						一般財源		854,000 円		
指標で表すことができない定性的な成果		取得した資格を生かし就労することにより、生きがいを感じることで介護状態への予防につながり、要資格者が増員することで市内事業所のサービス向上が図れる。		繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		高齢者等生きがいデイサービス事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	04	4 節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款	03	民生費		
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり				項	01	社会福祉費		
					目	03	老人福祉費			
主管課	健康福祉部 高齢者生きがい推進課			主管課長	河原 智明		事業コード	03	— 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	介護認定で非該当となった家に閉じこもりがちな高齢者			孤独感が解消され、心身の健康が保たれ、介護状態への進行が予防できるようにする。						
事業内容	市内を6地域に分け、地域ごとの社会福祉施設を利用し通所によるサービスを行う。サービスとして、送迎、日常動作訓練、教養講座、入浴、給食等が行われる。サービス利用者と社会との交流を図り、心身ともに健やかな生活が送れるようにする。									
事業の実績	年間利用回数		59 回		決算額	財源内訳	事業費計		336,890 円	
							国庫支出金		0 円	
							県支出金		0 円	
	年間利用者数（月平均）		2 人				分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		33,689 円	
						一般財源		303,201 円		
指標で表すことができない定性的な成果		高齢者の寂しさを解消するとともに、介護状態への抑制につながった。		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定 無	

事業名		高齢者ホームヘルプサービス事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策			
政 策	04	4 節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算科目	款	03	民生費						
					項	01	社会福祉費						
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり				目	03	老人福祉費					
主管課		健康福祉部 高齢者生きがい推進課			主管課長		河原 智明		事業コード	03 — 52			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	介護保険の要支援・要介護認定で非該当者(65歳以上)				自立した生活の継続と要介護状態への進行を予防する								
事業内容		市内8か所の事業所から自宅にヘルパーを派遣し、日常の掃除、買い物、調理、話相手等の家事援助を行う。											
事業の実績	年間利用回数			234	回	決算額	財源内訳	事業費計		723,825 円			
	サービス利用者数 (月平均)			5	人			国庫支出金		0 円			
								県支出金		0 円			
								分担金・負担金		0 円			
								使用料・手数料		0 円			
								基金繰入金		0 円			
								地方債		0 円			
								その他特定財源		70,816 円			
					一般財源		653,009 円						
指標で表すことができない定性的な成果		介護認定にはならないが、止むを得ない事情で家事のできない高齢者に、介護保険制度（ホームヘルプ）と同様なサービスを提供することで自立した生活が維持できた。			繰越・継続費の状況		繰越の有無				無	継続費の設定	無

事業名		在宅高齢者介護予防・生活支援事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策						
政 策		04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款		03 民生費									
施 策		4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり				項		01 社会福祉費									
						目		03 老人福祉費									
主管課		健康福祉部 高齢者生きがい推進課			主管課長		河原 智明		事業コード		03 — 56						
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）												
	外出困難な高齢者又は自力での外出が困難な者				外出困難な高齢者に理髪機の利用機会及び通院等を支援し、在宅生活の継続、向上を図る。												
事業内容		訪問による理美容サービスを年6回利用できる。また、市から委託された事業者の移送車両により、利用者の自宅から利用している施設や病院等の入り口までの移動及び乗降の介助を行うなど、必要とする保健、医療、福祉サービスの支援を行う。															
事業の実績	訪問理美容利用者数（月平均）			4 人		決算額	財源内訳	事業費計		3,996,500 円							
	訪問理美容サービス利用回数			49 回				国庫支出金		0 円							
								県支出金		0 円							
								分担金・負担金		0 円							
								使用料・手数料		388,470 円							
								基金繰入金		0 円							
								地方債		0 円							
								その他特定財源		0 円							
外出支援サービス利用者人数（月平均）			36 人		一般財源		3,608,030 円										
外出支援サービス利用回数			1,695 回														
指標で表すことができない定性的な成果		低所得者への低額による通院時の送迎による生活費の安定			繰越・継続費の状況		繰越の有無					無		継続費の設定		無	

事業名		独居高齢者声の訪問事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	04	4 節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算科目	款	03	民生費			
					項	01	社会福祉費			
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			目	03	老人福祉費			
主管課	健康福祉部 高齢者生きがい推進課			主管課長		河原 智明		事業コード	03	— 57
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	市内に在住する一人暮らしの高齢者等			孤独感が軽減・解消され、社会とのつながりを実感できるようにする。						
事業内容	地区内の一人暮らしの高齢者宅を訪問又は見守りにより、その一人暮らしの高齢者の安否を確認する地区社会福祉協議会に対し支援（謝礼の支給）する。地域住民の連携の元に本事業が推進されることによって、対象者一人暮らし高齢者のみならず、子供たちや青少年等への思いやりが増し、地域への関心度が増すことにつながる。									
事業の実績	活動団体数		13		団体	決算額	事業費計		2,600,000 円	
							国庫支出金	1,300,000 円		
							県支出金	0 円		
							分担金・負担金	0 円		
							使用料・手数料	0 円		
							基金繰入金	0 円		
							地方債	0 円		
							その他特定財源	0 円		
							一般財源	1,300,000 円		
指標で表すことができない定性的な成果	声かけを行うことによる孤独感の軽減が図られる。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		社会福祉施設整備資金借入金助成事業			会計		01	一般会計		予算区分		政策	
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款	03	民生費					
						項	01	社会福祉費					
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			目	目	03	老人福祉費					
主管課		健康福祉部 高齢者生きがい推進課			主管課長		河原 智明		事業コード		05 — 51		
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	老人福祉施設を設置している社会福祉法人				施設整備促進及び健全な運営ができるようにする。								
事業内容		平成12年以前に社会福祉法人が、施設整備を目的に独立行政法人社会福祉医療機構からの借入金に係る償還金の一部に対して助成を行う。											
事業の実績	申請件数		2 件		決算額	財源内訳	事業費計		3,659,849 円				
							国庫支出金		0 円				
							県支出金		0 円				
							分担金・負担金		0 円				
							使用料・手数料		0 円				
							基金繰入金		0 円				
							地方債		0 円				
							その他特定財源		0 円				
						一般財源		3,659,849 円					
指標で表すことができない定性的な成果		社会福祉法人の経営の健全化が図られ、入居者に対し安定したサービス提供の継続している。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無	

事業名		訪問看護ステーション運営事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常	
政 策	04	4 節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	03	民生費			
	施 策	4-4	健康で明るい暮らしづくり		項	01	社会福祉費			
主管課				健康福祉部 介護支援課		主管課長	上村 勲	事業コード	11 — 01	
	目	03	老人福祉費							
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	在宅で療養中の訪問看護を必要とする市民			病状の悪化を防ぎ在宅療養が継続できる 医療器械等を使用していても在宅で暮らすことができる						
事業内容	市直営の訪問看護サービス事業所として設置。主治医の指示のもと看護師等が訪問し、病状の観察、服薬管理、床ずれの手当てなど、個々の状態に応じた看護サービスを提供している。訪問看護の対価として、診療報酬や介護報酬、利用料等の支払いを受けている。									
事業の実績	訪問日数		243	日	決算額	財源内訳	事業費計		9,092,672 円	
	年間利用者実人数		59	人			国庫支出金		0 円	
							県支出金		0 円	
							分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
年間利用者延件数		1,946	件	その他特定財源		8,269,430 円				
				一般財源		823,242 円				
指標で表すことができない定性的な成果		がん末期、人工呼吸器を装着した状況にあっても在宅療養が可能となっている。民間では、受け入れが困難な精神疾患等への訪問看護サービスも行っている。		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定	無



訪問看護サービス

事業名		高齢者ヘルスアップ事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策		
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	03 民生費					
					項	01 社会福祉費					
施 策	4-4	健康で明るい暮らしづくり		目	03 老人福祉費						
主管課	健康福祉部 高齢者生きがい推進課			主管課長	河原 智明		事業コード	15 — 51			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	国保加入者以外の65歳以上の市民及び在勤者			将来の医療や介護の負担を軽減できるようにする。健康づくりに参加でき、運動を継続することによって生活習慣病の予防が図られるようになる。							
事業内容	参加者に高性能歩数計を購入及び毎月1,250円のシステム料を支払い、6か月間のプログラムに則って運動する。										
事業の実績	65歳以上の参加者数		40	人	決算額	財源内訳	事業費計		1,202,001 円		
							国庫支出金	0 円			
							県支出金	0 円			
							分担金・負担金	0 円			
							使用料・手数料	0 円			
							基金繰入金	0 円			
							地方債	0 円			
							その他特定財源	0 円			
						一般財源	1,202,001 円				
指標で表すことができない定性的な成果	参加者の体力年齢の若返りと体重減少などの効果が表れた。			繰越・継続費の状況	繰越の有無				無	継続費の設定	無

事業名		福祉会館整備事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策		
政 策	04	4 節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	03	民生費				
					項	01	社会福祉費				
施 策	4-5	地域で支える福祉のまちづくり		目	04	福祉会館費					
主管課	健康福祉部 社会福祉課			主管課長	村越 友直		事業コード	01	— 04		
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	福祉会館 1 5 館			地域福祉活動の拠点として、福祉会館の利用者が満足して利用できる状態を維持できるようにする。							
事業内容	全 1 5 館の福祉会館のうち、経年劣化の著しい会館を年次計画に基づいて改修する。										
事業の実績	突発的な整備件数		11	件	決算額	財源内訳	事業費計		3,412,500 円		
							国庫支出金	0 円			
							県支出金	0 円			
							分担金・負担金	0 円			
							使用料・手数料	0 円			
							基金繰入金	0 円			
							地方債	0 円			
							その他特定財源	0 円			
					一般財源	3,412,500 円					
指標で表すことができない定性的な成果	平成 2 2 年度に平和台福祉会館の内外装改修工事を行い、近隣住民及び利用者の苦情件数が減った。			繰越・継続費の状況	繰越の有無				無	継続費の設定	無



平和台福祉会館

事業名		国民年金被保険者管理事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常	
政 策	04	4 節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	03 民生費				
					項	01 社会福祉費				
施 策	4-3	誰もが安心して暮らすことのできる生活支援づくり		目	目	09 国民年金費				
主管課		市民生活部 国保年金課		主管課長		福島 明		事業コード	01 — 01	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	国民年金第1号被保険者及び任意被保険者			①市民全員が年金をもらえるようにする。 ②老後に国民年金をより多く受給することができるようにする。						
事業内容	①被保険者の資格得喪等の異動届等の受理及び厚生労働大臣への報告。 ②国民年金保険料免除等申請の受理及び審査 ③年金手帳の再交付申請書等の受理及び進達									
事業の実績	国民年金被保険者数		39,194	人	決算額	財源内訳	事業費計		8,459,665 円	
							国庫支出金		6,482,051 円	
	国民年金被保険者免除承認者数（一般・学生・法定）		5,712	人			県支出金		0 円	
							分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		0 円	
							一般財源		1,977,614 円	
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		私立保育所整備補助事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策				
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款	03	民生費						
	施 策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり			項	02	児童福祉費						
目						01	児童福祉総務費							
主管課		子ども家庭部 保育課			主管課長		宮島 芳行		事業コード	05 — 51				
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	保育所に子どもを預けたい（預けている）保護者				保育所入所待機児童を解消するとともに、安心して子どもを保育所に預けられるようにする。									
事業内容		社会福祉法人が整備する保育所に対し、建設費の一部を補助する事業である。												
事業の実績	待機児童者数		74 人		決算額	財源内訳	事業費計		488,578,000 円					
	園児の定員増数		360 人				国庫支出金		0 円					
							県支出金		433,392,000 円					
							分担金・負担金		0 円					
							使用料・手数料		0 円					
							基金繰入金		38,000,000 円					
							地方債		0 円					
	その他特定財源		0 円											
一般財源		17,186,000 円												
指標で表すことができない定性的な成果		子どもを預ける保護者の安心感の向上		繰越・継続費の状況		繰越の有無					無	継続費の設定		無



えどがわ森の保育園



聖華いつき保育園



森の葉保育園

事業名		送迎保育ステーション事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	03	民生費		
					項	02	児童福祉費		
施 策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり		目	01	児童福祉総務費			
主管課		子ども家庭部 保育課		主管課長		宮島 芳行		事業コード	05 — 52
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	市内保育所に入所している児童の保護者			安心して子どもを預けられるようにする。					
事業内容		おおたかの森駅前及び南流山駅前に送迎ステーションを設置し、市内全域の保育所へバスで児童を送迎し、待機児童の解消を図る。							
事業の実績	延利用者数		45,656	人	決算額	財源内訳	事業費計		28,000,000 円
	利用登録児童数		225 人				国庫支出金		0 円
							県支出金		12,523,000 円
							分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		0 円
							その他特定財源		2,651,400 円
							一般財源		12,825,600 円
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		母子自立支援員設置事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策			
政 策		04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款		03 民生費						
施 策		4-3 誰もが安心して暮らすことのできる生活支援づくり				項		02 児童福祉費						
						目		03 母子等福祉費						
主管課		子ども家庭部 子ども家庭課			主管課長		矢野 和彦		事業コード		01 ― 51			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	母子・寡婦家庭				経済的な自立を確立して安定した生活を築けるようにする。									
事業内容		・生活全般及び貸付資金に係る相談や指導・助言を行う。												
事業の実績	相談回数		1,314		回	決算額	財源内訳	事業費計		2,226,774 円				
					回			国庫支出金	0 円					
					回			県支出金	0 円					
					回			分担金・負担金	0 円					
					回			使用料・手数料	0 円					
					回			基金繰入金	0 円					
					回			地方債	0 円					
					回			その他特定財源	0 円					
					回			一般財源	2,226,774 円					
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名		母子家庭就労促進費用助成事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	04	4 節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	03	民生費			
	施 策	4-3	誰もが安心して暮らすことのできる生活支援づくり		項	02	児童福祉費			
目				03	母子等福祉費					
主管課		子ども家庭部 子ども家庭課		主管課長		矢野 和彦		事業コード	01 — 53	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	母子家庭の母			母子家庭の母の就労を促進し、経済的自立を図る。						
事業内容	就業につながる教育訓練講座の費用の一部及び高等技能訓練促進費を支給する自立支援教育訓練給付金は、厚生労働省の指定講座を受講した場合の費用の一部を負担する。 高等職業訓練促進給金は、看護師や介護福祉士等の資格取得のため、2年以上養成機関で修学する場合に「高等技能訓練促進費」、「修学支援修了一時金」を支給する。									
事業の実績	自立支援教育訓練給付金支給人数		0	人	決算額	財源内訳	事業費計		8,947,000 円	
	高等技能訓練促進費支給人数		7	人			国庫支出金		2,167,000 円	
	修学支援終了一時金支給人数		4	人			県支出金		4,520,000 円	
							分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		0 円	
					一般財源		2,260,000 円			
指標で表すことができない定性的な成果	ひとり親等の生活相談等における事業案内及び市広報により事業の周知がされている。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		子どもショートステイ事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策			
政 策		04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款		03 民生費						
施 策		4-1 安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり				項		02 児童福祉費						
						目		03 母子等福祉費						
主管課		子ども家庭部 子ども家庭課			主管課長		矢野 和彦		事業コード		01 ― 54			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	1 8歳未満の児童の保護者				・子どもを養育する人が誰もいない時に安心して子どもを預けられるようにする。									
事業内容		・申請により子どもの面接を行い登録し、養育する人がいない子どもを一時施設で預かる。												
事業の実績	登録児童数			13 人		決算額	事業費計		1,421,703 円					
							財源内訳	国庫支出金		691,030 円				
								県支出金		0 円				
								分担金・負担金		0 円				
								使用料・手数料		0 円				
								基金繰入金		0 円				
								地方債		0 円				
								その他特定財源		76,150 円				
					一般財源		654,523 円							
指標で表すことができない定性的な成果		出産時、預ける所がないので一時的に預けたいという一時的な預かりにも対応している。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	



児童養護施設晴香園

事業名		保育所施設耐震改修事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策				
政 策	04	4 節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算	款	03	民生費						
				科目	項	02	児童福祉費						
施 策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり		目	目	05	保育所費						
主管課		子ども家庭部 保育課		主管課長		宮島 芳行		事業コード	02 ― 59				
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）									
	公立7保育所			施設の耐震診断を行い補強することにより安全・安心な保育環境を整備する									
事業内容		公立7保育所（中野久木、江戸川台、向小金、平和台、名都借、長崎、東深井）の耐震診断を行い、「要補強」と診断された施設については、耐震化に向けた改修等を行なう。											
事業の実績	耐震診断実施率		100	%	決算額	財源内訳	事業費計		3,045,000 円				
	要補強4施設の耐震改修進捗率		0	%			国庫支出金		881,000 円				
							県支出金		0 円				
							分担金・負担金		0 円				
							使用料・手数料		0 円				
							基金繰入金		0 円				
							地方債		0 円				
							その他特定財源		0 円				
							一般財源		2,164,000 円				
指標で表すことができない定性的な成果		平成23年度に実施する、中野久木保育所の耐震補強工事に向けての設計業務委託を実施した。		繰越・継続費の状況		繰越の有無				無	継続費の設定		無

事業名		保育ママ運営事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策				
政 策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算科目	款	03	民生費							
					項	02	児童福祉費							
施 策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり			目	05	保育所費							
主管課		子ども家庭部 保育課			主管課長		宮島 芳行		事業コード	02 — 61				
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	生後6カ月から3歳未満児の保護者				保育ママによる安心と安全を確保した保育を提供し、児童の健全育成を目指す。									
事業内容		個人の居室で保育所に入所できない3歳未満児を保育する“保育ママ”定着推進、環境整備を行う。												
事業の実績	保育児童数		1 人		決算額	財源内訳	事業費計		961,120 円					
							国庫支出金		0 円					
	保育ママ数		1 人				県支出金		406,000 円					
							分担金・負担金		0 円					
							使用料・手数料		0 円					
							基金繰入金		0 円					
							地方債		0 円					
							その他特定財源		300,000 円					
						一般財源		255,120 円						
指標で表すことができない定性的な成果		市内に潜在する保育士の有資格者の有効活用			繰越・継続費の状況		繰越の有無				無	継続費の設定		無

事業名		学童クラブ施設整備事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策			
政 策		04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款		03 民生費						
施 策		4-1 安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり				項		02 児童福祉費						
						目		06 都市児童健全育成費						
主管課		子ども家庭部 保育課			主管課長		宮島 芳行		事業コード		03 — 51			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	学童保育対象児童の保護者				安心して児童を預けられるようにする									
事業内容		学童クラブを整備し、学童保育が必要な状況の児童の受け入れ施設を整備。												
事業の実績	学童施設数			100 %		決算額	事業費計		63,737,820 円					
							国庫支出金		0 円					
							県支出金		28,672,000 円					
							分担金・負担金		0 円					
							使用料・手数料		0 円					
							基金繰入金		35,065,820 円					
							地方債		0 円					
							その他特定財源		0 円					
					一般財源		0 円							
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名		つばさ学園療育相談事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	03 民生費				
					項	02 児童福祉費				
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり		目	07	つばさ学園費				
主管課	健康福祉部 障害者支援課			主管課長		増田 恒夫		事業コード	02 — 54	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	1 8歳未満の児童とその保護者			社会的自立と地域生活への参加が出来るようにする。						
事業内容	心身の成長や発達に心配のある乳幼児及び児童に対し、専門的かつ総合的な相談室を開設し、障害の早期発見、早期療育を実施する。									
事業の実績	相談。診察件数		390	件	決算額	財源内訳	事業費計		4,903,850 円	
							国庫支出金	0 円		
	面接・指導訓練件数		1,110	件			県支出金	2,850,992 円		
							分担金・負担金	0 円		
							使用料・手数料	2,052,858 円		
							基金繰入金	0 円		
							地方債	0 円		
							その他特定財源	0 円		
						一般財源	0 円			
指標で表すことができない定性的な成果	相談、検査、診察が一か所で行われることは、保護者にとって大きな成果になっている		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		生活保護法等に基づく扶助事業			会計		01 一般会計		予算区分		経常			
政 策		04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款		03 民生費						
施 策		4-3 誰もが安心して暮らすことのできる生活支援づくり				項		03 生活保護費						
						目		02 扶助費						
主管課		健康福祉部 社会福祉課			主管課長		村越 友直		事業コード		01 — 01			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	生活保護世帯				自立に向けた生活基盤が整うようにする。									
事業内容		困窮の程度に応じ自立助長に必要な保護を行い、最低限度の生活を保障する。												
事業の実績	生活保護を廃止した世帯			122 世帯		決算額	事業費計		2,178,578,806 円					
							国庫支出金		1,562,500,000 円					
							県支出金		39,645,844 円					
							分担金・負担金		0 円					
							使用料・手数料		0 円					
							基金繰入金		0 円					
							地方債		0 円					
							その他特定財源		12,821,617 円					
							一般財源		563,611,345 円					
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

ウ 衛 生

事業名		子ども医療費助成事業		会計		01	一般会計		予算区分		経常	
政 策		04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	04	衛生費				
施 策		4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり			項	01	保健衛生費				
						目	01	保健衛生総務費				
主管課		子ども家庭部 子ども家庭課			主管課長		矢野 和彦			事業コード	03 ― 05	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）								
	乳幼児・児童の保護者			子どもの医療費にかかる保護者の経済的負担の軽減を図り、安心して子どもの健康を維持してもらう。								
事業内容		子どもの医療に要する費用を負担する保護者に対し、その費用の全部又は一部を助成するもの。										
事業の実績	乳幼児医療費支給件数（償還払い）		5,200	件	決算額	財源内訳	事業費計		309,297,567 円			
	乳幼児医療費支給件数（現物給付）		175,239	件			国庫支出金		0 円			
	子ども医療費支給件数（償還払い）		5,451	件			県支出金		116,217,000 円			
							分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		0 円			
							基金繰入金		0 円			
					地方債		0 円					
					その他特定財源		2,224,721 円					
					一般財源		190,855,846 円					
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況			繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名			乳児家庭全戸訪問事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策			
政 策			04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算 科目	款		04 衛生費						
施 策			4-4 健康で明るい暮らしづくり				項		01 保健衛生費						
							目		01 保健衛生総務費						
主管課			健康福祉部 健康増進課			主管課長		井上 透			事業コード		03 — 52		
事業 目的	対象（誰を・何を）					意図（どういう状態にしたいのか）									
	流山市に居住する生後4か月までの乳児のいるすべての家庭					流山市に居住するすべての乳児のいる家庭が、子供を安心して生み、子供が健やかに育つ環境を整える。									
事業 内容		生後4か月までの乳児のいる家庭に対して、保健師、助産師の専門職が訪問し、育児に関する不安や悩みの聴取、相談、子育て支援に関する情報の提供を行い、安心して子育てができるようにする。支援が必要な家庭に対しては、適切なサービス提供に結びつけ、虐待予防や産後うつ状態の早期対応ができる。													
事業 の 実 績	こにちは赤ちゃん訪問実施数			1,512 人		決算 額	財 源 内 訳	事業費計		4,570,766 円					
								国庫支出金		186,603 円					
								県支出金		0 円					
								分担金・負担金		0 円					
								使用料・手数料		0 円					
								基金繰入金		0 円					
								地方債		0 円					
								その他特定財源		0 円					
							一般財源		4,384,163 円						
指標で表す ことができない 定性的な成果		育児困難リスクを抱えた家庭に対しての 早期介入により、虐待予防と産後うつ 状態の早期対応に結びつくことが期 待できる。				繰越・ 継続費 の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	



こんにちは赤ちゃん訪問

事業名		母子健康診査事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常
政 策	04	4 節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	04			
施 策	4-4	健康で明るい暮らしづくり			項	01 保健衛生費			
				目	目	01 保健衛生総務費			
主管課	健康福祉部 健康増進課			主管課長	井上 透		事業コード	04 — 01	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	妊婦・乳幼児とその保護者等			妊婦や乳幼児の保護者が、子どもを安心して生み、健やかに育てることができる。					
事業内容	1. 妊婦・乳児健康診査、乳幼児健康診査（3か月児・1歳6か月児・3歳児）を実施（集団健康診査、医療機関委託健康診査）する。 妊娠、出産、育児と一連の流れの中で、母子保健の推進向上を図る。								
事業の実績	集団健康診査受診率		95.6	%	決算額	財源内訳	事業費計		193,749,662 円
							国庫支出金	1,506,408 円	
	医療機関委託健康診査受診率		91.5	%			県支出金	39,451,000 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	86,000,000 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	0 円	
							一般財源	66,792,254 円	
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無



母子健康診査3歳児検診の様子

事業名		健康づくり支援事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款	04	衛生費			
						項	01	保健衛生費			
施 策	4-4	健康で明るい暮らしづくり			目	01	保健衛生総務費				
主管課	健康福祉部 健康増進課			主管課長		井上 透		事業コード	06 — 51		
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	市民			市民の一人ひとりが自らの健康を自ら守るという意識を持って健康寿命を延伸させる。							
事業内容	市内15カ所の施設に健康チェックコーナーを設置、喫煙の健康影響及び受動喫煙防止に関する知識の普及啓発、食育の推進を図るための事業を実施する。										
事業の実績	血圧計利用者数			72,739	人	決算額	財源内訳	事業費計		1,808,091 円	
	主食・主菜・副菜のそろった朝食をとっている割合			35.6	%			国庫支出金		0 円	
								県支出金		0 円	
								分担金・負担金		0 円	
								使用料・手数料		0 円	
								基金繰入金		0 円	
								地方債		0 円	
								その他特定財源		0 円	
一般財源						1,808,091 円					
指標で表すことができない定性的な成果	市民の健康意識の向上			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		新型インフルエンザ等感染症対策事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策	
政 策		04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款		04 衛生費				
施 策		4-4 健康で明るい暮らしづくり				項		01 保健衛生費				
						目		01 保健衛生総務費				
主管課		健康福祉部 健康増進課			主管課長		井上 透		事業コード		10 — 52	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）							
	市民、職員				新型インフルエンザ等発生時に備えて感染防護服や手指消毒剤等の医薬品等を備蓄し、発生時に迅速に感染拡大防止を図る。							
事業内容	新型インフルエンザ対策行動計画及び対応マニュアルに基づき、新型インフルエンザ発生時に迅速に対応できるよう必要物品を備蓄する。（感染拡大防止のため患者に対応する職員分の防護服、消毒薬、公共施設等設置のための手指消毒剤等）発生時に迅速に対応し発生段階に応じた対策を講じ市民に適切な情報提供を行い健康被害及び市の社会的、経済的損失を最小限に抑える。											
事業の実績	感染による死亡者数			0 人		決算額	事業費計		353,041 円			
	感染防止策対応職員の公務災害			0 件			財源内訳	国庫支出金		0 円		
								県支出金		0 円		
								分担金・負担金		0 円		
								使用料・手数料		0 円		
								基金繰入金		0 円		
								地方債		0 円		
								その他特定財源		0 円		
					一般財源		353,041 円					
指標で表すことができない定性的な成果		市民の日頃からの健康管理、感染防止の意識の向上 職員の健康危機管理意識の向上			繰越・継続費の状況		繰越の有無 無 継続費の設定 無					

事業名	中高年ヘルスアップ事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策			
政 策	04	4 節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算科目	款	04	衛生費				
				項	01	保健衛生費				
施 策	4-4	健康で明るい暮らしづくり	目	目	01	保健衛生総務費				
主管課	健康福祉部 健康増進課		主管課長		井上 透	事業コード	13 — 51			
事業目的	対象（誰を・何を）		意図（どういう状態にしたいのか）							
	30歳以上64歳以下の市民（国民健康保険以外の方）		運動を通じて、生活習慣の改善やメタボリックシンドロームの予防、体力向上を図り、健康で活力ある生活習慣を身につけてもらい、健康な生活を維持増進してもらう。							
事業内容	エアロバイクでの有酸素運動や筋力トレーニング、ストレッチを組み合わせたプログラムを、専門の研修を受けた指導員のもと実施し、減量、体力向上等の健康増進をはかる。国保年金課、高齢者生きがい推進課との3課の共同事業であり、健康増進課では30歳から64歳以下で、医療保険区分のうち国民健康保険被保険者以外の市民を対象と担う。実務については会場である生涯学習センター指定管理者に委託している。									
事業の実績	参加者数		76	人	決算額	事業費計		4,466,322 円		
	体力年齢の若返り年齢		5.0 歳			財源内訳	国庫支出金		0 円	
							県支出金		0 円	
							分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		0 円	
							一般財源		4,466,322 円	
指標で表すことができない定性的な成果	参加したことによる生活の活性化、不定愁訴改善等の主観的健康感の向上が期待できる。		繰越・継続費の状況		繰越の有無			無	継続費の設定	無



中高年ヘルスアップ教室の様子

事業名		予防接種事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常
政 策	04	4 節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	04	衛生費		
					項	01	保健衛生費		
施 策	4-4	健康で明るい暮らしづくり		目	02	予防費			
主管課	健康福祉部 健康増進課			主管課長	井上 透		事業コード	01	— 01
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	予防接種法に定められている対象の市民			対象者が予防接種の意義をよく理解し、なるべく適切な時期に接種することで、個人の疾病の予防及び集団における病気の蔓延を防止し、健康を保持する。					
事業内容	予防接種法に定められている、BCG・三種混合・ポリオ・MR(麻しん、風しん)・日本脳炎・二種混合について、乳幼児児童生徒に対し、契約医療機関での個別接種で行われる。（ポリオのみ集団接種）								
事業の実績	接種者数		20,745	人	決算額	財源内訳	事業費計		161,854,848 円
	接種率		94.5	%			国庫支出金		0 円
							県支出金		0 円
							分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		50,000,000 円
							地方債		0 円
							その他特定財源		0 円
					一般財源		111,854,848 円		
指標で表すことができない定性的な成果	日本脳炎第1期の標準的接種年齢である3歳に対しての積極的勧奨の再開が開始された。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無

事業名		高齢者インフルエンザ予防接種事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策	
政 策		04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款		04 衛生費				
施 策		4-4 健康で明るい暮らしづくり				項		01 保健衛生費				
						目		02 予防費				
主管課		健康福祉部 健康増進課			主管課長		井上 透		事業コード		01 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）								
	予防接種法に定める対象者（65歳以上の高齢者及び60～64歳の特例対象者）			インフルエンザの発症及びインフルエンザによる重症化を未然に防止する。集団での流行を予防する。								
事業内容		・ 契約医療機関での個別接種を行う。 ・ 広報、ホームページ、ポスター等で周知・啓発を行う。										
事業の実績	接種者数		15,544 人		決算額	事業費計		38,322,729 円				
	接種率	46.8 %		国庫支出金		0 円						
				県支出金		0 円						
	分担金・負担金			0 円								
	使用料・手数料			0 円								
	基金繰入金			0 円								
	地方債			0 円								
	その他特定財源			0 円								
一般財源		38,322,729 円										
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無		

事業名			麻しん（はしか）排除計画事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款	04	衛生費			
						項	01	保健衛生費			
施 策	4-4	健康で明るい暮らしづくり			目	目	02	予防費			
主管課		健康福祉部 健康増進課			主管課長		井上 透		事業コード	01 — 52	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	予防接種法に基づく対象者(中学1年生・高校3年生に相当する年齢の者)				麻しん（はしか）の個人での発病を予防するとともに、集団における麻しんの流行を予防する。						
事業内容	麻しん風しん混合ワクチンを契約医療機関にて個別予防接種を行うものである。										
事業の実績	接種者数		2,301		人	決算額	財源内訳	事業費計		25,488,636 円	
	接種者率		81.3		%			国庫支出金		0 円	
								県支出金		0 円	
								分担金・負担金		0 円	
								使用料・手数料		0 円	
								基金繰入金		296,000 円	
								地方債		0 円	
その他特定財源		0 円									
一般財源		25,192,636 円									
指標で表すことができない定性的な成果		・就学児健診におけるMR勧奨の健康教育の実施をおこなっている・4期の接種率の向上のため、高校より健康教育の依頼があり実施した。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		新型インフルエンザ予防接種事業			会計		01	一般会計		予算区分		政策	
政 策		04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款	04	衛生費				
施 策		4-4	健康で明るい暮らしづくり				項	01	保健衛生費				
							目	02	予防費				
主管課		健康福祉部 健康増進課			主管課長		井上 透		事業コード		01 — 53		
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	生活保護世帯 市民税非課税世帯				新型インフルエンザのワクチンを接種することで、新型インフルエンザにおける重症化を防ぐ								
事業内容		流山市の生活保護の受給者と、流山市民であり非課税世帯の方が、新型インフルエンザワクチンを接種する際の費用を助成するものである。											
事業の実績	接種者数		856		人	決算額	財源内訳	事業費計		3,467,020 円			
								国庫支出金		1,321,000 円			
								県支出金		661,000 円			
								分担金・負担金		0 円			
								使用料・手数料		0 円			
								基金繰入金		0 円			
								地方債		0 円			
								その他特定財源		11,800 円			
								一般財源		1,473,220 円			
指標で表すことができない定性的な成果		平成21年度は、国の定めた優先接種対象者に従い順番に接種していたが、平成22年度は優先接種対象者の枠組みがなく接種できた。			繰越の有無		有		継続費の設定		無		
		繰越・継続費の状況			前年度からの明許繰越額46,800円								

事業名		健康増進事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	04	衛生費		
施 策	4-4	健康で明るい暮らしづくり			項	01	保健衛生費		
				目	02	予防費			
主管課	健康福祉部 健康増進課			主管課長	井上 透		事業コード	02	— 01
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	市民			市民一人一人が自らの健康を守るために、病気に対する正しい知識を持ち、生活習慣を改善し、病気の発病を予防する。					
事業内容	個々の健康問題の解決のため、健康教育・健康相談・訪問指導を実施する。 各種成人健（検）診を実施し、病気の早期発見・早期治療につなげる。 特に、近年若い世代の発病率が高い女性特有のがん（子宮がん・乳がん）の検診については、特定の年齢の女性市民に検診無料クーポン券と正しい知識普及のための検診手帳を配布し、受診勧奨を行う。								
事業の実績	子宮頸がん検診受診率		42.9	%	決算額	事業費計		248,066,481 円	
	乳がん検診受診率		36.1	%		財源内訳	国庫支出金	11,152,000 円	
	検診時健康教育参加者数		16,864	人			県支出金	4,902,000 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	4,619,100 円	
						一般財源	227,393,381 円		
指標で表すことができない定性的な成果				繰越の有無		無	継続費の設定		無
		繰越・継続費の状況							



高齢者よい歯のコンクール

事業名		平日夜間・休日診療所管理運営事業			会計		01 一般会計		予算区分		経常	
政 策		04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		rowspan="2">予算科目		款		04 衛生費				
施 策		4-4 健康で明るい暮らしづくり		項		01 保健衛生費						
主管課		健康福祉部 健康増進課			主管課長		井上 透		事業コード		01 — 01	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）							
	休日、祝日及び年末年始の昼間の急病患者				適時に安心して診療を受けられるよう診療体制を整える。							
事業内容		流山市医師会、歯科医師会および薬剤師会に委託し、保健センター内の「平日夜間・休日診療所」において休日、祝日及び年末年始の昼間の急病患者の初期診療を行う。 内科・小児科 9:00～17:00 歯科 9:00～12:00										
事業の実績	利用者数（内科・小児科）			2,950 人		決算額	財源内訳	事業費計		9,191,380 円		
	利用者数（歯科）			138 人				国庫支出金		0 円		
								県支出金		0 円		
								分担金・負担金		0 円		
								使用料・手数料		2,047,305 円		
								基金繰入金		0 円		
								地方債		0 円		
								その他特定財源		0 円		
一般財源						7,144,075 円						
指標で表すことができない定性的な成果		受診者及び家族の安心感と症状の軽快が期待できる			繰越・継続費の状況		繰越の有無 無 継続費の設定 無					

事業名		平日夜間診療事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策			
政 策		04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目		款 04 衛生費								
施 策		4-4 健康で明るい暮らしづくり			項 01 保健衛生費									
					目 03 診療所費									
主管課		健康福祉部 健康増進課			主管課長		井上 透		事業コード		03 — 51			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	平日夜間の急病患者				適時に安心して診療を受けられるよう診療体制を整える。									
事業内容		流山市医師会及び薬剤師会に委託し、保健センター内の「平日夜間・休日診療所」において祝日を除く月曜日から土曜日の午後7時から午後9時の間、急病患者の診療を行う。												
事業の実績	利用者数		850 人		決算額	事業費計		27,280,050 円						
						財源内訳	国庫支出金		0 円					
							県支出金		0 円					
							分担金・負担金		0 円					
							使用料・手数料		400,605 円					
							基金繰入金		0 円					
							地方債		0 円					
							その他特定財源		0 円					
							一般財源		26,879,445 円					
指標で表すことができない定性的な成果		受診者及び家族の安心感と症状の軽快が期待できる			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名		家庭用小型合併処理浄化槽補助事業			会計	01	一般会計		予算区分	経常		
政 策	02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			予算科目	款	04	衛生費				
	施 策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造			項	01	保健衛生費				
目						04	環境衛生費					
主管課		環境部 環境政策課			主管課長		飯泉 貞雄		事業コード	03 — 02		
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）							
	河川、湖沼等の公共用水域				水質汚濁の防止を計り、水質環境の保全を図る。							
事業内容		下水道の整備が7年以上見込まれない地域を対象に、合併処理浄化槽（高度処理型）を設置する市民に対し設置費用の一部を助成する。										
事業の実績	合併浄化槽設置基数			38	基	決算額	財源内訳	事業費計		18,096,000 円		
								国庫支出金		5,972,000 円		
								県支出金		4,214,000 円		
								分担金・負担金		0 円		
								使用料・手数料		0 円		
								基金繰入金		0 円		
								地方債		0 円		
								その他特定財源		0 円		
								一般財源		7,910,000 円		
指標で表すことができない定性的な成果		公共水域の水質の向上			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		生物多様性地域戦略推進事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策			
政 策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算科目	款	04 衛生費						
					項	01 保健衛生費						
施 策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造			目	04 環境衛生費						
主管課	環境部 環境政策課			主管課長		飯泉 貞雄		事業コード	05 — 52			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）								
	市内の多様な自然環境			市内における生物多様性の保全と持続可能な利用								
事業内容	生物多様性の保全・回復、生物多様性の価値の持続可能な利用、環境教育・環境学習機会の創出、基盤情報の整備・充実											
事業の実績	市内で開催された環境教育・学習に関するイベントの開催数		6	回	決算額	財源内訳	事業費計		2,887,990 円			
							国庫支出金		0 円			
							県支出金		0 円			
							分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		0 円			
							基金繰入金		0 円			
							地方債		0 円			
							その他特定財源		1,800,000 円			
							一般財源		1,087,990 円			
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況		繰越の有無			無	継続費の設定		無



生物多様性流山戦略に係るイベント

事業名	エコアクション21事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政 策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算科目	04	衛生費		
施 策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造			項 目	01	保健衛生費	
					目	04	環境衛生費	
主管課	環境部 環境政策課			主管課長	飯泉 貞雄		事業コード	05 — 61
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	市職員			環境基本計画に基づき、環境負荷を低減させるとともに、環境への取り組みと意識の向上。				
事業内容	環境マネジメントシステムを導入し本庁舎及びクリーンセンターを対象範囲として第三者審査期間の審査を経てエコアクション21の認証を取得している。それを継続的に運用する事業である。							
事業の実績	教育研修実施回数	5 回		決算額	事業費計		0 円	
					国庫支出金	0 円		
					県支出金	0 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	0 円		
					その他特定財源	0 円		
				一般財源	0 円			
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況	繰越の有無 有 継続費の設定 無 翌年度へ事故繰越額 1,720,000円				

事業名		緑のカーテンモデル事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目	款	04	衛生費			
施 策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造			項	01	保健衛生費			
				目	04	環境衛生費				
主管課	環境部 環境政策課		主管課長		飯泉 貞雄		事業コード	05 ― 62		
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	市民、自治会、市内事業者等			緑のカーテンを普及させ地球温暖化対策としてCO ₂ の削減の意識が定着するようになる。						
事業内容	CO ₂ 削減対策として緑のカーテンを普及させるために、自治会等にゴーヤ苗を無料配布する。									
事業の実績	苗の配布先世帯数		361	件	決算額	財源内訳	事業費計		868,925 円	
							国庫支出金	0 円		
							県支出金	0 円		
	緑のカーテン実施率		11.9	%			分担金・負担金	0 円		
							使用料・手数料	0 円		
							基金繰入金	0 円		
							地方債	0 円		
							その他特定財源	0 円		
							一般財源	868,925 円		
指標で表すことができない定性的な成果	ゴーヤは害虫がつきにくく、手入れが簡単であるため、誰にでも取り組みやすい。		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無



市役所第3庁舎 緑のカーテン

事業名		電気自動車借上事業		会計	0 1	一般会計		予算区分	政策	
政 策	0 2	2 節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目	款	0 4	衛生費			
	施 策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造		項	0 1	保健衛生費			
主管課				環境部	環境政策課	主管課長	飯泉 貞雄	事業コード	0 5	—
	目	0 4	環境衛生費							
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	市公用車			CO ₂ の排出が少ない環境配慮型のものにする。						
事業内容	市公用車として率先的に電気自動車を導入する。									
事業の実績	リース台数	1	台	決算額	財源内訳	事業費計		520,747 円		
						国庫支出金		0 円		
						県支出金		0 円		
						分担金・負担金		0 円		
						使用料・手数料		0 円		
						基金繰入金		0 円		
						地方債		0 円		
						その他特定財源		0 円		
						一般財源		520,747 円		
指標で表すことができない定性的な成果	市民及び市内事業者へ地球温暖化の防止（CO ₂ 排出量の削減）の意識が高まり、電気自動車購入の啓発となる。		繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無	



公用車の電気自動車

事業名		路上喫煙等防止事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算科目	款	04 衛生費			
					項	01 保健衛生費			
施 策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造			目	04 環境衛生費			
主管課	環境部 環境政策課			主管課長		飯泉 貞雄		事業コード	06 — 53
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	市内各所（全域）			清潔で安全かつ快適な生活環境・公共の保持					
事業内容	路上喫煙、ポイ捨て、犬ふん放置の防止・禁止に関する取締り、指導、啓発活動								
事業の実績	路上喫煙及びポイ捨て禁止指導件数		114 件		決算額	財源内訳	事業費計		13,013,246 円
	犬ふん放置禁止指導件数		65 件				国庫支出金		0 円
							県支出金		0 円
							分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		0 円
							その他特定財源		0 円
							一般財源		13,013,246 円
指標で表すことができない定性的な成果	まち（人が集まる場所）の美化が保たれる。		繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無



路上喫煙等防止キャンペーンの様子

事業名		リサイクル団体育成支援事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常				
政 策	02	2 節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目	款	04	衛生費						
施 策	2-2	環境共生社会を目指す廃棄物循環型都市づくり			項	02	清掃費						
主管課	環境部	リサイクル推進課		目	目	03	リサイクル推進費						
主管課長				南雲 嘉弘		事業コード		02	— 01				
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）									
	自治会・子供会・老人会・ＰＴＡ・その他公益的団体			資源ごみの集団回収を通じて、リサイクルの知識を広め、実践の定着につなげるにより循環型社会の形成を図る。									
事業内容	リサイクル活動を促進するために、集団回収を実施する団体等に看板などの用具の提供や、報償金などの経済的支援を行う。また、集団回収の資源物を回収する再生資源物回収業者に奨励金を交付する。												
事業の実績	集団回収量		8,303.9	t	決算額	財源内訳	事業費計		154,888,246 円				
	公共施設資源回収量		178.3	t			国庫支出金		0 円				
	登録団体数		196	箇所			県支出金		0 円				
							分担金・負担金		0 円				
							使用料・手数料		0 円				
							基金繰入金		0 円				
							地方債		0 円				
							その他特定財源		0 円				
								一般財源		154,888,246 円			
指標で表すことができない定性的な成果	集団回収による活動により、地域のコミュニティが醸成される。			繰越・継続費の状況	繰越の有無					無	継続費の設定		無



資源ごみの集団回収の様子

事業名			剪定枝資源化施設運営事業			会計	01	一般会計		予算区分	経常	
政 策			02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			予算科目	款	04	衛生費		
施 策			2-2	環境共生社会を目指す廃棄物循環型都市づくり				項	02	清掃費		
主管課			環境部 リサイクル推進課			主管課長		南雲 嘉弘		事業コード	07 ― 01	
事業目的	対象（誰を・何を）					意図（どういう状態にしたいのか）						
	剪定枝資源化施設					剪定枝資源化施設の円滑な管理運営及び安全性を確保する。						
事業内容	市内で発生する剪定枝から堆肥等を作り、熟成した堆肥等を市民に頒布することにより緑のリサイクルを進め循環型社会の形成に資する。											
事業の実績	施設に搬入された剪定枝の量			1,012.3 t		決算額	財源内訳	事業費計		5,522,806 円		
	エコ堆肥配布量			306.6 t				国庫支出金		0 円		
								県支出金		0 円		
								分担金・負担金		0 円		
								使用料・手数料		3,486,735 円		
								基金繰入金		0 円		
								地方債		0 円		
								その他特定財源		0 円		
								一般財源		2,036,071 円		
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無



森のまちエコセンター

事業名		ごみ焼却設備整備事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目	款	04 衛生費			
施 策	2-2	環境共生社会を目指す廃棄物循環型都市づくり			項	02 清掃費			
主管課	環境部 クリーン推進課			主管課長	岡田 稔		事業コード	01 ― 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	ごみ焼却施設			ごみ焼却施設の安定稼働及び適正な廃棄物処理を行うため施設修繕を行う。					
事業内容	ごみ焼却施設の定期的な保守点検整備を実施する。適正な維持管理の実施により住み良い環境の保全に努める。								
事業の実績	修繕件数		73 件		決算額	財源内訳	事業費計		314,492,477 円
							国庫支出金		159,991,650 円
							県支出金		0 円
							分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		0 円
							その他特定財源		5,090,780 円
							一般財源		149,410,047 円
指標で表すことができない定性的な成果				繰越の有無		有	継続費の設定		無
		繰越・継続費の状況		前年度からの明許繰越額 159,991,650円 翌年度への明許繰越額 39,900,000円					



ごみ焼却施設耐火補修

事業名	リサイクル館施設整備事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政 策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予 算	款	04	衛生費	
施 策	2-2	環境共生社会を目指す廃棄物循環型都市づくり		科 目	項	02	清掃費	
				目	目	04	塵芥処理施設整備費	
主管課	環境部 クリーン推進課			主管課長	岡田 稔		事業コード	01 — 52
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	リサイクル館施設			リサイクル館の施設の適正な維持管理を図ること。				
事業内容	リサイクル館施設の定期的な保守点検整備を実施する。適正な維持管理の実施により、良好な状態を維持する。							
事業の実績	修繕件数	30 件		決算額	財源内訳	事業費計		40,435,820 円
						国庫支出金	0 円	
						県支出金	0 円	
						分担金・負担金	0 円	
						使用料・手数料	0 円	
						基金繰入金	0 円	
						地方債	0 円	
						その他特定財源	0 円	
						一般財源	40,435,820 円	
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況	繰越の有無 無 継続費の設定 無				

工 労 働

事業名		地域職業相談室運営事業		会計		01 一般会計		予算区分		政策			
政 策		05 5 節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）		予 算		款 05 労働費							
施 策		5-3 誰でもが安心して働ける環境・基盤づくり		算 科		項 01 労働諸費							
				目		目 01 労働諸費							
主管課		産業振興部 商工課		主管課長		栗田 徹		事業コード		01 ― 55			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）									
	求職者及び求人者			地域就労ニーズに対応した就職活動の確立と利便性の向上									
事業内容	松戸公共職業安定所との連携により、求人自己検索システムを設置し、求職情報の閲覧が可能な環境を整備する。求職者の就職に関する相談に応じる。												
事業の実績	ジョブサポート流山利用者数		9,667 人		決算額	財源内訳	事業費計		1,406,211 円				
							国庫支出金		0 円				
	ジョブサポート流山利用者の就職者数		686 人				県支出金		0 円				
							分担金・負担金		0 円				
	ジョブサポート流山紹介者の就職率		12.6 %				使用料・手数料		0 円				
							基金繰入金		0 円				
							地方債		0 円				
							その他特定財源		0 円				
							一般財源		1,406,211 円				
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	



流山市地域職業相談室 ジョブサポート流山

事業名		就労支援セミナー企画運営事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策		
政 策	05	5 節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）		予算科目	款	05	労働費				
施 策	5-3	誰でもが安心して働ける環境・基盤づくり			項	01	労働諸費				
				目	目	01	労働諸費				
主管課		産業振興部 商工課		主管課長		栗田 徹		事業コード	03 — 53		
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	ジョブサポート流山利用者 その他求職者			就職率を高める							
事業内容	ジョブサポート流山では、職業紹介と合わせて利用者の用件に応じて窓口を案内する総合受付を設置した。また、職業紹介と合わせて各年代層を対象とした就労支援セミナーや求人面接会を行うことにより、就職率を高める。										
事業の実績	就労支援セミナー開催回数		11	回	決算額	財源内訳	事業費計		2,050,263 円		
	企業面接会の開催数		2	回			国庫支出金	0 円			
	セミナー参加者数		199	人			県支出金	0 円			
	ジョブサポート流山利用者の就職者数		686	人			分担金・負担金	0 円			
							使用料・手数料	0 円			
							基金繰入金	0 円			
							地方債	0 円			
							その他特定財源	0 円			
						一般財源	2,050,263 円				
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況		繰越の有無			無	継続費の設定	無



就労支援セミナーの様子

才 農林水産業

事業名		地産地消推進事業		会計	0 1	一般会計		予算区分	経常	
政 策	0 5	5 節	賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	予算科目	款	0 6	農林水産業費			
					項	0 1	農業費			
施 策	5-4	多様な方面からの農業の振興			目	0 3	農業振興費			
主管課		産業振興部 農政課		主管課長		山崎 哲男		事業コード	0 3 — 0 5	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	農業者			市内で生産された農産物を市内で消費する。						
事業内容	市内で生産される農産物の庭先販売や朝市などの直売を支援し、安全・安心で新鮮な野菜等を市民に提供し、農産物の地産地消を推進するとともに農業者の所得の向上を図る。									
事業の実績	農産物直売所設置数		4 1 件		決算額	財源内訳	事業費計		619,609 円	
							国庫支出金		0 円	
							県支出金		0 円	
							分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		180,000 円	
						一般財源		439,609 円		
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定	無

事業名		エコ農業推進事業		会計	0 1	一般会計		予算区分	経常			
政 策	05	5 節	賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	予算科目	款	0 6	農林水産業費					
	施 策	5-4	多様な方面からの農業の振興		項	0 1	農業費					
			目	0 3	農業振興費							
主管課		産業振興部 農政課		主管課長		山崎 哲男		事業コード	03 — 54			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）								
	農業者			環境にやさしいエコ農業を推進する。								
事業内容		減農薬、減化学肥料に取り組む農業者が導入するフェロモン剤や堆肥の費用に補助金を交付し、環境にやさしいエコ農業を推進し、エコ農産物認証者の拡大を図る。										
事業の実績	堆肥の投入量		956	t	決算額	財源内訳	事業費計		1,482,800 円			
							国庫支出金	0 円				
	堆肥支援件数		48	件			県支出金	0 円				
							分担金・負担金	0 円				
							使用料・手数料	0 円				
							基金繰入金	0 円				
							地方債	0 円				
							その他特定財源	0 円				
						一般財源	1,482,800 円					
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無					無	継続費の設定	無



平方地先のえだまめ畑



新川耕地に広がる水田

事業名		米飯給食における地産地消推進事業			会計		0 1 一般会計		予算区分		政策			
政 策		05 5 節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）			予算科目		款 0 6 農林水産業費							
施 策		5-4 多様な方面からの農業の振興			目		項 0 1 農業費							
							目 0 3 農業振興費							
主管課		産業振興部 農政課			主管課長		山崎 哲男		事業コード		03 — 57			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	水稲生産者、児童生徒、市民				地産地消の普及と定着									
事業内容	市内の小・中学校米飯給食用に市内産米を供給する生産者農家に対しての安定した所得向上を目的に助成を行う。その財源は、米の備蓄用販売価格と流通一般価格との差額を充当する。													
事業の実績	米飯給食回数		2,530		回	決算額	財源内訳	事業費計		15,817,720 円				
								国庫支出金		0 円				
	協力供給数		207,600		k g			県支出金		0 円				
								分担金・負担金		0 円				
								使用料・手数料		0 円				
								基金繰入金		0 円				
								地方債		0 円				
								その他特定財源		0 円				
							一般財源		15,817,720 円					
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名				市民農園事業				会計		01 一般会計		予算区分		政策	
政 策		05 5 節		賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）				予算科目	款		06 農林水産業費				
施 策		5-4		多様な方面からの農業の振興					項		01 農業費				
									目		03 農業振興費				
主管課		産業振興部 農政課				主管課長		山崎 哲男		事業コード		06 ― 01			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）										
	遊休農地等				農地の荒廃を防ぐため市民農園として市民に貸与し、有効活用を図る。										
事業内容	特定農地貸付法に基づき、民間活力により市民農園事業の管理運営を行う。地域住民と農業との共生を目指す。														
事業の実績	市民農園利用者数				572 人		決算額	財源内訳	事業費計		2,002,562 円				
									国庫支出金		0 円				
									県支出金		0 円				
	市民農園面積				12,411 m ²				分担金・負担金		0 円				
									使用料・手数料		0 円				
									基金繰入金		0 円				
									地方債		0 円				
									その他特定財源		2,002,562 円				
								一般財源		0 円					
指標で表すことができない定性的な成果						繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名				排水機場運転管理事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常	
政 策		05	5 節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）		予算科目	款	06	農林水産業費				
施 策		5-4	多様な方面からの農業の振興			項	01	農業費				
						目	05	湛水防除事業費				
主管課		土木部 河川課			主管課長		川崎 一也		事業コード	01 — 02		
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）							
	流山排水機場				台風及び集中豪雨等による浸水被害が発生しないよう、流山排水機場の機能を維持し、操作管理する。							
事業内容		①高圧電気設備の保守点検を行う。 ②排水ポンプの運転操作員が24時間対応できるよう運転管理委託を行う。 ③ポンプ施設の保守点検を行う。										
事業の実績	排水機场上流区域内の浸水回数		0 回		決算額	財源内訳	事業費計		7,096,786 円			
	運転の回数		12 回				国庫支出金		0 円			
	家屋浸水被害件数		0 件				県支出金		0 円			
							分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		0 円			
							基金繰入金		0 円			
							地方債		0 円			
							その他特定財源		0 円			
						一般財源		7,096,786 円				
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		流山排水機場施設維持管理適正化事業			会計		0 1 一般会計		予算区分		経常	
政 策		0 5	5 節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）			予算科目目	款	0 6 農林水産業費				
施 策		5-4	多様な方面からの農業の振興				項	0 1 農業費				
							目	0 5 湛水防除事業費				
主管課		産業振興部 農政課			主管課長		山崎 哲男		事業コード		0 1 — 5 1	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）							
	千葉県湛水防除事業流山排水機場				適正な維持管理により水害防除に努める。							
事業内容	流山排水機場の施設整備補修事業では平成24年度に外構フェンス改修工事、平成26年度に配電盤交換工事を計画している。この事業費は、総事業費の30％ずつを国・県・市の3者がそれぞれ5年間均等に拠出する。なお、施設改修工事等は、原則的に5年以内に1回実施する計画となっており、工事実施に向けての積立金として毎年拠出している。											
事業の実績	事業実施（工事等）費用			3,408 千円		決算額	財源内訳	事業費計		3,408,000 円		
								国庫支出金		0 円		
								県支出金		0 円		
								分担金・負担金		0 円		
								使用料・手数料		0 円		
								基金繰入金		0 円		
								地方債		0 円		
								その他特定財源		0 円		
								一般財源		3,408,000 円		
指標で表すことができない定性的な成果		改修工事予定（平成24年度、平成26年度）に向けた拠出金の支出のみ。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無

力 商 工

事業名		商業振興共同施設設置等事業費補助事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策			
政 策		05	5 節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	予算科目	款	07	商工費					
施 策		5-1	商業の拠点づくりと地域密着型サービスの強化		項	01	商工費					
				目	02	商工振興費						
主管課		産業振興部 商工課		主管課長		栗田 徹		事業コード	02 ― 52			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）								
	市内商業団体（商店会・商店街）			顧客が利用しやすい商業環境を整備することにより、安心して買い物が出来る魅力ある状態を維持する。								
事業内容	市内商業団体が集客を目的に実施する商業共同施設、街路灯、アーチ、看板等の設置に係る費用に対して補助金を交付する。											
事業の実績	整備した街路灯等の数		60	基	決算額	財源内訳	事業費計		843,000 円			
	共同案内板		1	基			国庫支出金		0 円			
							県支出金		0 円			
							分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		0 円			
							基金繰入金		0 円			
							地方債		0 円			
							その他特定財源		0 円			
							一般財源		843,000 円			
指標で表すことができない定性的な成果		省エネタイプの街路灯導入により、電気料金の支出を抑えた結果、納涼祭などの振興事業に費用を充てることができる。		繰越・継続費の状況		繰越の有無			無	継続費の設定		無



南流山商店街の省電力街路灯

事業名				商圈調査事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	05	5 節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）			予算科目	款	07	商工費			
施 策	5-1	商業の拠点づくりと地域密着型サービスの強化				項	01	商工費			
						目	02	商工振興費			
主管課		産業振興部 商工課			主管課長		栗田 徹		事業コード	06 — 52	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	商業事業者、商業振興団体				流山市の商圈とその構造（市民の消費活動の実態）を明らかにし、今後の商業振興に係る取り組みやマーケティング活動を活発に行う。						
事業内容		市内の商業拠点にて、消費者（市内外）を対象にヒアリング調査及びアンケート調査を行う。消費者の購買動向とニーズの分析と本市の商業課題の抽出を行う。									
事業の実績	アンケート回収率		37.4 %		決算額	財源内訳	事業費計		6,510,000 円		
							国庫支出金		0 円		
							県支出金		0 円		
							分担金・負担金		0 円		
							使用料・手数料		0 円		
							基金繰入金		0 円		
							地方債		0 円		
							その他特定財源		0 円		
						一般財源		6,510,000 円			
指標で表すことができない定性的な成果		消費者の買い物種別ごとの購買動向や意識分析と商業振興の課題が抽出できた。		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		流山本町見世蔵プロジェクト事業			会計		01	一般会計		予算区分		政策	
政 策		05	5 節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）			予算科目	款	07 商工費					
施 策		5-5	特色ある観光の育成と創設				項	01 商工費					
							目	03 観光費					
主管課		産業振興部 商工課			主管課長		栗田 徹		事業コード		04 — 51		
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	旧流山本町地区				交流人口の増加及び地域の活性化を図る。								
事業内容	旧流山本町の歴史的建造物を賃借し、市外からの来訪者との交流の場として活用し、万華鏡の展示販売、物産品販売及び各種イベントを実施している。												
事業の実績	見世蔵来館者数			3,604 人		決算額	財源内訳	事業費計		5,028,000 円			
								国庫支出金		0 円			
								県支出金		5,028,000 円			
								分担金・負担金		0 円			
								使用料・手数料		0 円			
								基金繰入金		0 円			
								地方債		0 円			
								その他特定財源		0 円			
							一般財源		0 円				
指標で表すことができない定性的な成果		テレビ・ラジオ・新聞などの各種マスコミに紹介されており、流山市の知名度アップに大きく貢献している。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無	



見世蔵 万華鏡ギャラリー 寺田園茶舗

事業名		利根運河交流館運営業務委託事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	05	5 節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）		予算科目	款	07 商工費			
施 策	5-5	特色ある観光の育成と創設			項	01 商工費			
				目	目	03 観光費			
主管課		産業振興部 商工課		主管課長		栗田 徹		事業コード	04 — 52
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	市民、来訪者			利根運河の歴史や自然環境について理解してもらい愛着をもってもらう。					
事業内容		利根運河の資料収集、保管、展示及び土木遺産としての紹介を行うとともに、展示物の説明等により利根運河周辺の観光資源を活用した市民交流事業の創出、来訪者へのレンタル自転車の貸し出しを行っている。							
事業の実績	来館者数		2,664	人	決算額	財源内訳	事業費計		10,068,000 円
							国庫支出金	0 円	
	レンタル自転車貸出数		205	台			県支出金	10,068,000 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	0 円	
						一般財源	0 円		
指標で表すことができない定性的な成果		運河水辺公園での朝市のほか、地域と連携したイベントも好評で、利根運河を中心とした地域の活性化の一助となっている。		繰越・継続費の状況		繰越の有無 無 継続費の設定 無			



利根運河水辺公園の朝市の様子

事業名		消費生活センター充実事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常
政 策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算科目	款	07 商工費			
					項	01 商工費			
施 策	2-5	賢い消費者の育成			目	04 消費生活費			
主管課	市民生活部 コミュニティ課			主管課長	兼子 潤一		事業コード	01 ― 04	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	消費者			消費者トラブルがあった場合に、問題が解決できるようにする。トラブルに遭わないようにする。					
事業内容	消費トラブルに遭った市民からの相談対応と救済。トラブルに遭わないための注意、啓発。								
事業の実績	相談件数		1,194	件	決算額	財源内訳	事業費計		4,542,159 円
	啓発講座		23	回			国庫支出金	0 円	
	啓発講座参加者		1,477	名			県支出金	1,243,000 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
					その他特定財源	0 円			
					一般財源	3,299,159 円			
指標で表すことができない定性的な成果	相談に来た消費者から消費生活相談員が間に入り交渉した結果、業者から返金がされた等の感謝が寄せられた			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無



啓発事業の様子

キ 土 木

事業名		建築物確認及び検査事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常			
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算	款	08	土木費					
				科目	項	01	土木管理費					
施 策	1-3	個性ある公共空間・歴史環境の形成と保全		目	目	02	建築指導費					
主管課		都市計画部 建築住宅課		主管課長		小瀧 邦昭		事業コード	01 — 01			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）								
	建築物及び工作物			安心、安全な建築物の建設と良好な居住環境の形成								
事業内容		建築物等の安全性の確保及び良好な住環境の形成を図るため、建築物及び工作物の建築、築造についての確認申請及び完了検査申請など法令に基づき確認・検査を実施する。										
事業の実績	確認申請受付件数		49	件	決算額	財源内訳	事業費計		1,416,496 円			
	完了検査申請受付件数		28 件				国庫支出金		0 円			
							県支出金		0 円			
	建築パトロール		75 棟				分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		663,000 円			
	指定確認検査機関処分物件の確認		1,242 件				基金繰入金		0 円			
							地方債		0 円			
							その他特定財源		0 円			
一般財源					753,496 円							
指標で表すことができない定性的な成果		民間審査機関との連携で効果的に指導・パトロールを行うことができた。		繰越・継続費の状況		繰越の有無			無	継続費の設定		無

事業名		耐震診断及び木造住宅耐震改修補助事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目	款	08	土木費		
	施 策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		項	01	土木管理費		
目				02	建築指導費				
主管課		都市計画部 建築住宅課		主管課長		小瀧 邦昭		事業コード	01 — 51
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	旧基準の木造住宅（耐震診断・耐震改修補助金）・分譲共同住宅（耐震診断のみ）			住宅の耐震性の向上を図り、大地震の際の市民の生命と財産の安全を確保する。					
事業内容	①昭和56年以前に建築された木造住宅及び分譲マンションの耐震診断に対し、費用の一部を補助する。 ②昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震改修工事に対し、費用の一部を補助する。 ③耐震診断に基づく耐震改修の実施により、市民の生命及び財産の安全の確保が図られる。								
事業の実績	木造住宅耐震診断補助金交付申請受付件数		9 件	決算額	財源内訳	事業費計		4,016,000 円	
	分譲マンション耐震診断補助金交付申請受付件数		0 件			国庫支出金		1,897,000 円	
	木造住宅耐震改修補助金交付申請件数		12 件			県支出金		678,000 円	
						分担金・負担金		0 円	
						使用料・手数料		0 円	
						基金繰入金		0 円	
						地方債		0 円	
				その他特定財源		0 円			
				一般財源		1,441,000 円			
指標で表すことができない定性的な成果		耐震診断及び耐震改修工事の相談も多く、市民の理解が深まっている。		繰越の有無		無	継続費の設定		無
				繰越・継続費の状況					

事業名		公共施設の建設設計監督に関する事業			会計	01	一般会計		予算区分	経常			
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款	08	土木費					
						項	01	土木管理費					
施 策	1-3	個性ある公共空間・歴史環境の形成と保全			目	02	建築指導費						
主管課	都市計画部 建築住宅課				主管課長	小瀧 邦昭		事業コード	02	— 01			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	市所有の公共施設				老朽化等により機能、安全、快適性の低下した各市有施設（学校教育管理の施設を除く）の機能、安全、快適性の回復、確保する。								
事業内容	各施設管理者からの依頼により、各施設の新築または改修工事の設計を実施する。												
事業の実績	設計件数	18		件	決算額	財源内訳	事業費計		98,651 円				
	監理監督件数	23	件	国庫支出金			0 円						
				県支出金			0 円						
	完成検査件数	23	件	分担金・負担金			0 円						
				使用料・手数料			0 円						
				基金繰入金			0 円						
				地方債			0 円						
				その他特定財源			0 円						
一般財源				98,651 円									
指標で表すことができない定性的な成果	改修工事等により、施設の機能が維持でき、利用者の利便性と安全性が向上した。			繰越・継続費の状況	繰越の有無					無	継続費の設定		無

事業名		道路台帳補正事業			会計		01	一般会計		予算区分		政策	
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款	08	土木費					
						項	02	道路橋りょう費					
施 策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備			目	目	01	道路橋りょう総務費					
主管課		土木部 道路管理課			主管課長		大竹 晴樹		事業コード		03 — 51		
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	市道に関するデータ・基礎資料				適正に管理され国・県等の関連機関や、整備開発等事業に活用されるようにする。								
事業内容	新たに市道として認定・廃止された道路及び、道路事業等により拡幅改良され議決及び告示が完了した市道の他、境界確定申請に基づき境界が確定した市道について、その属性（延長幅員等）を把握し、台帳の補正・更新を行い、図面、調書に反映させる。												
事業の実績	市道認定・廃止・拡幅改良延長			5.5 km		決算額	財源内訳	事業費計		10,599,750 円			
								国庫支出金		0 円			
								県支出金		0 円			
								分担金・負担金		0 円			
								使用料・手数料		0 円			
								基金繰入金		0 円			
								地方債		0 円			
								その他特定財源		0 円			
					一般財源		10,599,750 円						
指標で表すことができない定性的な成果		窓口での応対（市道番号・道路幅員・官民境界の確定の有無等の照会）について円滑になり、国・県からの道路調書の対応が容易となった			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無	

事業名		道路区域線図作成事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款	08	土木費			
						項	02	道路橋りょう費			
施 策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備			目	01	道路橋りょう総務費				
主管課		土木部 道路管理課			主管課長		大竹 晴樹		事業コード	03 — 57	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	市が管理する道路及び民地				官民境界を確定し、管理区域や権利関係を明確にする。						
事業内容		道路境界が確定していない地区について、隣接土地所有者と境界立会を実施し、境界確定の上、道路区域線図を作成する。									
事業の実績	実施区域		30 ha		決算額	財源内訳	事業費計		10,815,535 円		
							国庫支出金		5,025,000 円		
							県支出金		2,512,500 円		
							分担金・負担金		0 円		
							使用料・手数料		0 円		
							基金繰入金		0 円		
							地方債		0 円		
							その他特定財源		0 円		
						一般財源		3,278,035 円			
指標で表すことができない定性的な成果		沿線土地所有者の登記用境界確定図の速やかな交付が可能となった。		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		道路維持補修事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策	
政 策		01 1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款		08 土木費				
施 策		1-5 土地利用・生活環境に配慮した道路整備				項		02 道路橋りょう費				
						目		02 道路維持費				
主管課		土木部 道路管理課			主管課長		大竹 晴樹		事業コード		01 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）							
	流山市が認定、供用を開始し、管理している道路。				道路構造物等を適切な状態に維持保全する。							
事業内容		道路及び付属施設等の機能の劣化又は破損等に対応した適切な補修・改善を実施。（舗装、側溝、付属施設の補修《一部新設を含む》）										
事業の実績	道路舗装補修延長			3,793.8 m		決算額	事業費計		208,187,550 円			
							財源内訳	国庫支出金		0 円		
								県支出金		0 円		
								分担金・負担金		0 円		
								使用料・手数料		0 円		
								基金繰入金		0 円		
								地方債		0 円		
								その他特定財源		0 円		
					一般財源		208,187,550 円					
指標で表すことができない定性的な成果					繰越の有無		有		継続費の設定		無	
					繰越・継続費の状況		・翌年度への事故繰越額21,784,500円（工事3件）					



前ヶ崎3号補助幹線

事業名		流山おおたかの森駅自由通路管理事業		会計		01	一般会計		予算区分	政策	
政 策		01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	08	土木費			
施 策		1-8	利便性と快適性を重視した公共交通機関の整備充実			項	02	道路橋りょう費			
					目	02	道路維持費				
主管課		土木部 道路管理課			主管課長		大竹 晴樹		事業コード	01	— 54
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	おおたかの森駅利用者。				自由通路を常時円滑かつ快適に利用できるようにする。						
事業内容	T X 及び東武野田線おおたかの森駅改札口間のアクセス路として整備された自由通路の防犯・防火・清掃・照明施設等について、一元的且つ効率的に管理し、24時間利用可能な通路として、その安全性と快適性を適切に維持する。										
事業の実績	支障処理件数		45 件		決算額	財源内訳	事業費計		20,198,177 円		
							国庫支出金		0 円		
							県支出金		0 円		
							分担金・負担金		0 円		
							使用料・手数料		0 円		
							基金繰入金		0 円		
							地方債		0 円		
							その他特定財源		1,117,223 円		
							一般財源		19,080,954 円		
指標で表すことができない定性的な成果		乗換等で円滑な通行を確保し、市民生活における通勤通学等への利便性の向上が図れた。			繰越・継続費の状況		繰越の有無				
							無				
							継続費の設定				
							無				

事業名		江戸川台駅西口広場改良事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	01	1 節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予算科目	款	08	土木費		
					項	02	道路橋りょう費		
施 策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備			目	03	道路新設改良費		
主管課		土木部 道路建設課		主管課長		須賀 哲雄		事業コード	02 — 52
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	江戸川台駅西口広場			地域生活拠点として、交通結節機能及び利便性の向上を図り、通行車両及び歩行者の安心安全を確保する。					
事業内容		本事業では、送迎車停車帯の設置、横断歩道の新設、防護柵の設置、バスシェルターの設置、ベンチの設置等を実施し平成24年度に、完成予定である。							
事業の実績	基本計画策定		100	%	決算額	財源内訳	事業費計		10,494,750 円
	実施設計完了		100	%			国庫支出金		0 円
	整備工事完成		0	%			県支出金		0 円
							分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		0 円
							その他特定財源		0 円
						一般財源		10,494,750 円	
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無



江戸川台駅西口広場完成イメージ

事業名		市道東深井・市野谷2号幹線道路新設事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策			
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	08	土木費					
					項	02	道路橋りょう費					
施 策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備		目	目	03	道路新設改良費					
主管課		土木部 道路建設課		主管課長		須賀 哲雄		事業コード	02 — 53			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）								
	道路利用者			市民や利用者の安全及び利便性の向上を図る。								
事業内容		市道の未整備区間を整備し交通の円滑化と安全確保を図る。 延長L＝510m 幅員W＝12m										
事業の実績	整備済延長		376	m	決算額	財源内訳	事業費計		163,691,589 円			
							国庫支出金	4,500,000 円				
	整備率		73.7	%			県支出金	0 円				
							分担金・負担金	0 円				
							使用料・手数料	0 円				
							基金繰入金	0 円				
							地方債	108,700,000 円				
							その他特定財源	0 円				
						一般財源	50,491,589 円					
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無					無	継続費の設定	無



市道東深井・市野谷2号幹線道路

事業名		東武野田線 2 0 1 号踏切拡幅事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策			
政 策	01	1 節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予算科目	款	08	土木費						
					項	02	道路橋りょう費						
施 策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備			目	03	道路新設改良費						
主管課		土木部 道路建設課			主管課長		須賀 哲雄		事業コード	02 ― 54			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	東武野田線201号踏切				歩行者・自転車の安全な横断が確保できるようにする。								
事業内容	現在当該踏切の幅員が5mであることから、これに1.5m増幅させる拡幅工事を行い、歩行者・自転車が安全に通行できるようにするものである。 平成22年度設計図面作成、平成23年度工事発注予定。												
事業の実績	踏切の増幅分		0 m		決算額	財源内訳	事業費計		3,190,000 円				
							国庫支出金		0 円				
							県支出金		0 円				
							分担金・負担金		0 円				
							使用料・手数料		0 円				
							基金繰入金		0 円				
							地方債		0 円				
							その他特定財源		0 円				
						一般財源		3,190,000 円					
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無				無	継続費の設定	無

事業名		区画道路改良事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款	08	土木費		
施 策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備				項	02	道路橋りょう費		
						目	03	道路新設改良費		
主管課	土木部 道路建設課				主管課長	須賀 哲雄		事業コード	02 ― 64	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）					
	区画道路（寄付道路含む）				通行車両及び歩行者の安全対策を図り、沿線住民の生活環境の向上を図る。					
事業内容	拡幅を含めた道路施設の整備改善。									
事業の実績	整備路線数			4	路線	決算額	財源内訳	事業費計		38,634,750 円
								国庫支出金	0 円	
								県支出金	0 円	
	未舗装区間の整備			3	路線			分担金・負担金	0 円	
								使用料・手数料	0 円	
	道路植栽整備			1	路線			基金繰入金	0 円	
								地方債	0 円	
								その他特定財源	0 円	
							一般財源	38,634,750 円		
指標で表すことができない定性的な成果	排水施設整備を含めた道路整備による生活環境の向上並びに道路緑化の推進			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		交差点改良事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	01	1 節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予算科目	款	08 土木費			
					項	02 道路橋りょう費			
施 策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備			目	03 道路新設改良費			
主管課		土木部 道路建設課		主管課長		須賀 哲雄		事業コード	04 ― 51
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	通行の支障となる交差点			歩行者・自転車・車両が安全でスムーズに通行出来る状態にする。					
事業内容	交差点の改良を行う。用地買収することにより交差点内に歩行者・自転車等の待機場所を設ける他、車両が通行しやすいように形状の改良を行う。								
事業の実績	交差点改良件数		1 件		決算額	財源内訳	事業費計		18,547,566 円
							国庫支出金		15,651,500 円
							県支出金		0 円
							分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		0 円
							その他特定財源		2,896,066 円
						一般財源		0 円	
指標で表すことができない定性的な成果	名都借 9 3 6 番地先交差点における視認距離は、平成 2 2 年度工事により、0mから 1 0 mに向上した。		繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定		無
				前年度からの明許繰越額		18,547,566円			

事業名		水路等浚渫事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策			
政 策		01 1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款		08 土木費						
施 策		1-6 安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備				項		03 河川費						
						目		01 河川総務費						
主管課		土木部 河川課			主管課長		川崎 一也		事業コード		02 ― 51			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	準用河川、普通河川、水路等				対象排水施設の排水断面を確保するため、障害物の除去や清掃をし、周辺環境を保全する。									
事業内容		準用河川、普通河川、水路等の浚渫、清掃を行う。												
事業の実績	河川環境に関する苦情			36 箇所		決算額	事業費計		18,256,074 円					
							財源内訳	国庫支出金		0 円				
								県支出金		0 円				
								分担金・負担金		0 円				
								使用料・手数料		0 円				
								基金繰入金		0 円				
								地方債		0 円				
								その他特定財源		0 円				
					一般財源		18,256,074 円							
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名		河川等維持補修事業			会計		01	一般会計		予算区分		政策	
政 策		01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款	08	土木費				
施 策		1-6	安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備				項	03	河川費				
							目	02	河川建設改良費				
主管課		土木部 河川課			主管課長		川崎 一也			事業コード		01	— 54
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	準用河川及び普通河川の構造物及び関連施設				排水機能及び施設の安全性を確保する。								
事業内容		河川施設の点検及び保守を行い必要に応じ補修する。											
事業の実績	小破修繕工事件数			55 件		決算額	財源内訳	事業費計		26,822,600 円			
								国庫支出金		0 円			
								県支出金		0 円			
								分担金・負担金		0 円			
								使用料・手数料		0 円			
								基金繰入金		0 円			
								地方債		0 円			
								その他特定財源		0 円			
					一般財源		26,822,600 円						
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定		有		
						平成22年度から2か年事業費 6,000,000円							
						翌年度への通次繰越額 2,000,000円							

事業名		上富士川上流排水整備事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策	
政 策		01 1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目目	款		08 土木費				
施 策		1-6 安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備				項		03 河川費				
						目		02 河川建設改良費				
主管課		土木部 河川課			主管課長		川崎 一也		事業コード		01 — 55	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）							
	上富士川上流域				上富士川上流域の浸水被害を防止する。							
事業内容		・上富士川上流域の既存水路（幅3.5～4.5m、深さ0.5～2.3m）を幅4.5m、深さ3.7mの水路に改修する。 ・改修するための用地が不足している箇所は、買収を行った後工事を行う。										
事業の実績	河川改修率		35.3 %		決算額	事業費計		2,438,667 円				
						財源内訳	国庫支出金		0 円			
							県支出金		0 円			
							分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		0 円			
							基金繰入金		0 円			
							地方債		0 円			
							その他特定財源		0 円			
				一般財源		2,438,667 円						
指標で表すことができない定性的な成果					繰越の有無		無		継続費の設定		無	
					繰越・継続費の状況							

事業名		準用河川神明堀改修事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策		01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予算科目	款	08	土木費			
施 策		1-6	安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備		項	03	河川費			
主管課		土木部 河川課		目	02	河川建設改良費				
主管課長				川崎 一也		事業コード	01 — 58			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	準用河川神明堀			断面の改修を行い、流域の浸水被害を防止する。						
事業内容		準用河川神明堀の水深を深くし、排水能力を高める。								
事業の実績	神明堀流域の浸水被害		0 件		決算額	財源内訳	事業費計		120,840,883 円	
							国庫支出金		0 円	
							県支出金		0 円	
							分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		67,450,000 円	
				一般財源		53,390,883 円				
指標で表すことができない定性的な成果		・下流の松戸市も平成16年度から、7ヶ年計画で改修工事を実施している。		繰越の有無		有		継続費の設定		無
		繰越・継続費の状況		前年度からの明許繰越額67,450,000円 翌年度への明許繰越額96,702,117円						



完成後の神明堀

事業名		準用河川宮園調整池整備事業			会計		01	一般会計		予算区分		政策	
政 策		01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目目	款	08	土木費				
施 策		1-6	安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備				項	03	河川費				
主管課		土木部 河川課			主管課長		川崎 一也			事業コード		01 — 59	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	準用河川宮園調整池				江戸川、坂川の水質浄化に結びつく施設として改修工事を行う。整備にあたっては「地域住民の憩いの場」としての機能も備える。								
事業内容	・調整池内側を盛土により法面を整備し、老朽化した既設鋼矢板の安全性を確保する。 ・法面緑化と植樹を行うとともに水質環境に配慮した整備を行う。 ・一級河川坂川からの維持用水の導入を図る。												
事業の実績	苦情件数		0 件		決算額	財源内訳	事業費計		101,285,800 円				
							国庫支出金		45,877,000 円				
							県支出金		0 円				
							分担金・負担金		0 円				
							使用料・手数料		0 円				
							基金繰入金		0 円				
							地方債		27,800,000 円				
							その他特定財源		4,324,800 円				
						一般財源		23,284,000 円					
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定		有		
						平成21年度から2か年事業費142,959,000円 前年度からの通次繰越額17,390,800円 翌年度への明許繰越額10,340,000円							



完成後の宮園調整池

事業名		大堀川防災調節池河川環境用水整備事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款	08	土木費			
	施 策	1-6	安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備			項	03	河川費			
目						02	河川建設改良費				
主管課		土木部 河川課			主管課長		川崎 一也		事業コード	01 — 63	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	一級河川大堀川の水質				一級河川大堀川に維持用水を導水し、河川の水量確保及び水質を維持し、良好な河川環境を整備する。						
事業内容		大堀川の水質を良好に保つため、北千葉導水事業から大堀川防災調節地に維持用水を導水する管渠を整備する。									
事業の実績	管渠整備延長		0 m		決算額	財源内訳	事業費計		0 円		
	B O D測定値（夏期）		11.4 mg/L				国庫支出金		0 円		
							県支出金		0 円		
							分担金・負担金		0 円		
							使用料・手数料		0 円		
							基金繰入金		0 円		
							地方債		0 円		
							その他特定財源		0 円		
一般財源		0 円									
指標で表すことができない定性的な成果		・国及び県と協議を行い「北千葉導水路による一級河川大堀川への注水の一部を分水するための施設の設置及び維持管理に関する覚書」を締結した。		繰越・継続費の状況		繰越の有無		有	継続費の設定		有
						平成22年度から2か年事業費342,000,000円 翌年度への通次繰越額182,000,000円					

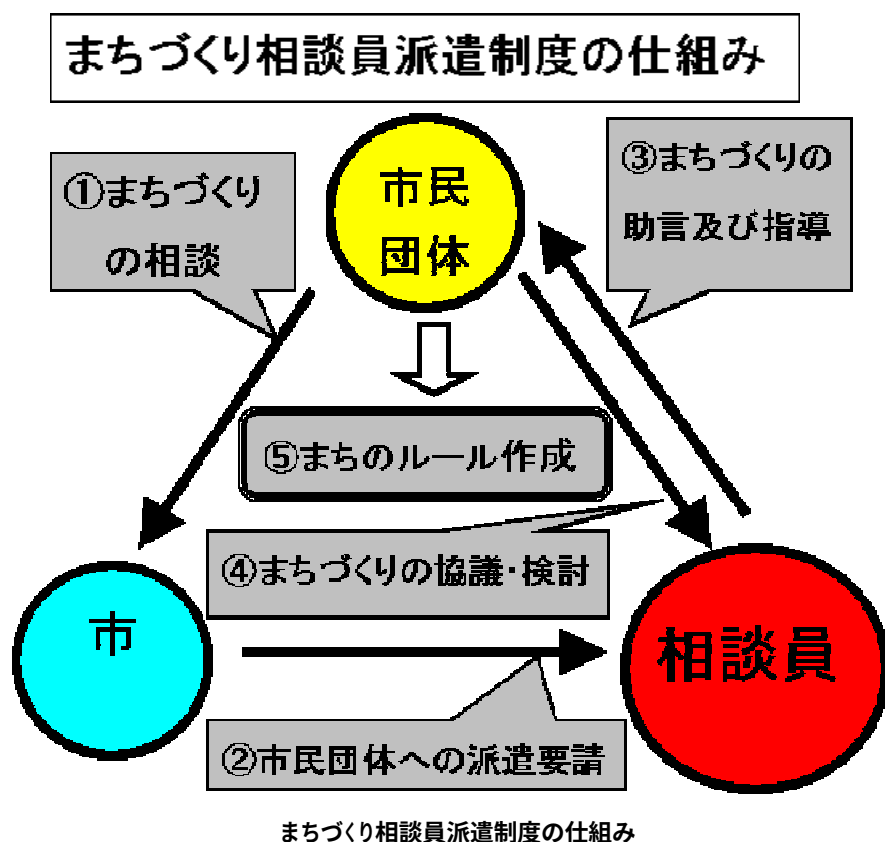
事業名		大堀川防災調節池修景整備事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策				
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款	08 土木費								
						項	03 河川費								
施 策	1-6		安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備									目	02 河川建設改良費		
主管課		土木部 河川課			主管課長		川崎 一也			事業コード		01 — 64			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）										
	大堀川防災調節池				台風などの出水時の治水機能を有する調節池を、平常時は生物の生息空間を確保する公園や散策の場としての多目的空間として整備する。										
事業内容		・調節池周辺に散策や自然観察を行えるよう植栽や通路整備を行う。 ・大堀川防災調節池環境用水整備事業と一体的に水辺環境を整備する。													
事業の実績	整備率		0 %		決算額	財源内訳	事業費計		0 円						
							国庫支出金		0 円						
							県支出金		0 円						
							分担金・負担金		0 円						
							使用料・手数料		0 円						
							基金繰入金		0 円						
							地方債		0 円						
							その他特定財源		0 円						
						一般財源		0 円							
指標で表すことができない定性的な成果		河川管理者の千葉県と協議し「一級河川大堀川（防災調節池）の多目的利用に係る施設の設置及び管理に関する覚書」を県、市、URで締結した。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		有		継続費の設定		有		
						平成22年度から3か年事業費286,000,000円 翌年度への通次繰越額76,000,000円									

事業名		準用河川宮園調整池水質浄化事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款	08	土木費		
						項	03	河川費		
施 策	1-6	安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備			目	02	河川建設改良費			
主管課	土木部 河川課			主管課長		川崎 一也		事業コード	01	— 69
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	準用河川宮園調整池			水質浄化を図る。						
事業内容	・宮園調整池内にクリーンローターを設置し、水質浄化を図る。 ・次年度からは、宮園調整池整備事業により坂川から維持用水を導入する。									
事業の実績	調整池の苦情発生件数		0 件		決算額	財源内訳	事業費計		258,431 円	
	BOD測定値		— mg/L				国庫支出金		0 円	
							県支出金		0 円	
							分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		0 円	
				一般財源		258,431 円				
指標で表すことができない定性的な成果				繰越の有無		無		継続費の設定		無
		繰越・継続費の状況								

事業名		排水管等維持補修事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策	
政 策		01 1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目目	款		08 土木費				
施 策		1-6 安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備				項		03 河川費				
						目		03 排水対策費				
主管課		土木部 河川課			主管課長		川崎 一也		事業コード		01 — 52	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）							
	排水施設				排水施設を管理し、機能維持を図る。							
事業内容		・排水施設の修繕を実施する。 ・緊急的な事故等に備え、原材料を購入し備蓄する。										
事業の実績	苦情件数		7 件		決算額	財源内訳	事業費計		4,116,050 円			
							国庫支出金		0 円			
							県支出金		0 円			
							分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		0 円			
							基金繰入金		0 円			
							地方債		0 円			
							その他特定財源		0 円			
							一般財源		4,116,050 円			
指標で表すことができない定性的な成果		騒音や段差の苦情もあり、工事に至らない軽微な作業は職員が対応している。			繰越の有無		無		継続費の設定		無	
					繰越・継続費の状況							

事業名	西深井水路改修事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予算科目	款	08	土木費		
施 策	1-6	安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備	目	項	03	河川費		
				目	03	排水対策費		
主管課	土木部 河川課		主管課長	川崎 一也		事業コード	01 — 54	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	新川耕地内の水路			流山工業団地周辺の道路冠水を防止する。				
事業内容	新川耕地において、不耕作地増加や農地転用による盛土により排水能力が低下していることから、既存水路をコルゲートパイプ等の構造に改修する。							
事業の実績	水路改修率	10.5	%	決算額	財源内訳	事業費計		0 円
						国庫支出金	0 円	
						県支出金	0 円	
						分担金・負担金	0 円	
						使用料・手数料	0 円	
						基金繰入金	0 円	
						地方債	0 円	
						その他特定財源	0 円	
						一般財源	0 円	
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況	繰越の有無 有 継続費の設定 有 平成22年度から2か年事業費31,500,000円 翌年度への通次繰越額6,300,000円					

事業名		まちづくり相談員派遣事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策		
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	08 土木費					
					項	04 都市計画費					
施 策	1-3	個性ある公共空間・歴史環境の形成と保全		目	01	都市計画総務費					
主管課	都市計画部 都市計画課			主管課長	亀山 和男		事業コード	02 — 52			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	自主的なまちづくり活動を行う団体			【行革指摘】 まちづくりの専門家を派遣することで、都市計画を考慮したまちづくり活動ができるようにする。							
事業内容	自主的なまちづくり活動を行う団体にまちづくりの専門家である相談員を派遣し、その費用を市が負担する。 市民にまちづくりに関する専門的な知識や経験を生かしたアドバイスをを行い、市民の要望を取り入れた市民と協働のまちづくりを行う。										
事業の実績	相談員派遣数		11	人	決算額	財源内訳	事業費計		220,000 円		
	相談員派遣団体数		2	団体			国庫支出金		0 円		
							県支出金		0 円		
	地区計画決定件数		2	地区			分担金・負担金		0 円		
							使用料・手数料		0 円		
							基金繰入金		0 円		
							地方債		0 円		
							その他特定財源		0 円		
一般財源					220,000 円						
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無				無	継続費の設定	無



事業名	都市計画道路の見直し事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予算科目	款	08	土木費		
施 策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備	目	項	04	都市計画費		
			目	目	01	都市計画総務費		
主管課	都市計画部 都市計画課			主管課長	亀山 和男		事業コード	02 — 55
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	都市計画道路			都市計画の変更手続きを行い整備の円滑な推進を図る				
事業内容	都市計画道路の変更図書等（都市計画の案の概要図書、原案、地元説明会等の資料、都市計画の案の変更図書、国・県協議資料等）を作成し、県都市計画課と調整を行いながら、都市計画手続きを行う。都市計画道路の変更手続き及び整備の円滑な推進を図る。							
事業の実績	都市計画決定手続き進捗率		100 %		決算額	事業費計		7,140,000 円
						国庫支出金	0 円	
						県支出金	0 円	
						分担金・負担金	0 円	
						使用料・手数料	0 円	
						基金繰入金	0 円	
						地方債	0 円	
						その他特定財源	0 円	
						一般財源	7,140,000 円	
指標で表すことができない定性的な成果	都市計画の変更を行うことにより、土地区画整理事業の事業進捗に資することができた			繰越・継続費の状況	繰越の有無 無 継続費の設定 有 平成21年度から2か年事業費 9,345,000円			

事業名		景観形成推進事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	08 土木費			
					項	04 都市計画費			
施 策	1-3	個性ある公共空間・歴史環境の形成と保全		目	01 都市計画総務費				
主管課		都市計画部 都市計画課		主管課長		亀山 和男		事業コード	02 — 73
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	市内全域			良好な景観が形成される					
事業内容	良好な景観形成の誘導及び保全を図るため、景観計画の策定及び景観条例を平成20年4月から施行し、条例に基づく届出等に対する指導等を通じ、良好な景観の形成を目指す。								
事業の実績	景観法第16条の届出		63	件	決算額	財源内訳	事業費計		241,820 円
	景観条例に基づく事前協議数		76	件			国庫支出金		0 円
							県支出金		0 円
							分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		0 円
							その他特定財源		0 円
							一般財源		241,820 円
指標で表すことができない定性的な成果	条例等に基づく事前協議や景観まちづくりアドバイザー会議における指導・助言により、良好な景観の形成が図られている。		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定	無



新市街地東地区86街区付近

事業名		ぐりーんバス運行事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	08	土木費			
					項	04	都市計画費			
施 策	1-8	利便性と快適性を重視した公共交通機関の整備充実		目	02	交通計画費				
主管課		都市計画部 都市計画課		主管課長		亀山 和男		事業コード	02 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	主に公共交通空白地域の市民			交通空白地域の市民に対し、交通手段を確保することで、交通利便性を確保する。						
事業内容		ぐりーんバスの路線設定、ダイヤを編成して運行する。また、利用向上策を行う。								
事業の実績	利用者数（年間）		649,223	人	決算額	財源内訳	事業費計		30,152,045 円	
	一日あたり利用者数		1,783.6	人			国庫支出金		0 円	
	路線数		6	ルート			県支出金		0 円	
	停留所設置数		95	箇所			分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
						地方債		0 円		
						その他特定財源		0 円		
						一般財源		30,152,045 円		
指標で表すことができない定性的な成果		これまで公共交通の整備されていなかった公共施設等について、交通アクセスが確保された。		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定	無



ぐりーんバス おおたかの森駅東口停留所

事業名		運河駅施設整備事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款 08	土木費			
施 策	1-8		利便性と快適性を重視した公共交通機関の整備充実		項 04	都市計画費			
				目 02	交通計画費				
主管課	都市計画部 都市計画課			主管課長	亀山 和男		事業コード	03	— 51
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	東武野田線運河駅の利用者			駅利用者が快適に利用できるようにする					
事業内容	運河駅の自由通路及び橋上駅舎を整備する。整備にあたっては、運河駅施設整備基金、まちづくり交付金等を活用しながら、また、運河駅東口開設と併せて実施する。								
事業の実績	実施設計		100.0	%	決算額	財源内訳	事業費計		40,762,000 円
							国庫支出金		0 円
							県支出金		0 円
	自由通路及び橋上駅舎整備		0.0	%			分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
	運河駅の利便性について満足している市民の割合		17.3	%			基金繰入金		0 円
							地方債		0 円
							その他特定財源		37,927,000 円
							一般財源		2,835,000 円
指標で表すことができない定性的な成果				繰越の有無		有	継続費の設定		無
		繰越・継続費の状況		前年度からの事故繰越額		37,927,000円			
				翌年度への 事故繰越額		840,000円			



運河駅完成イメージ

事業名		運河駅東口周辺市街地整備事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款	08	土木費		
						項	04	都市計画費		
施 策	1-2	地域特性に合った良好な市街地整備			目	03	土地区画整理費			
主管課		都市整備部 まちづくり推進課			主管課長		吉田 光宏		事業コード	01 — 51
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）					
	運河駅東口周辺地区				運河駅東口の駅前広場等の整備を行い、交通アクセスの利便性の向上を図る。					
事業内容		運河駅東口開設に向け、駅舎と橋上化と合わせ、東口周辺の駅前道路・駅前広場の整備を行い、誰もが安全・快適に利用出来る駅周辺の地域拠点作りを目指す。								
事業の実績	便利だと感じている駅利用者の割合（運河駅）		17.3 %		決算額	事業費計		23,149,002 円		
						国庫支出金		7,953,000 円		
						県支出金		0 円		
						分担金・負担金		0 円		
						使用料・手数料		0 円		
						基金繰入金		0 円		
						地方債		0 円		
						その他特定財源		8,669,830 円		
						一般財源		6,526,172 円		
指標で表すことができない定性的な成果		整備完成後、駅アクセス時間の短縮や利便性・安全性の向上		繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定		無
					前年度からの明許繰越額		16,622,830円			
					翌年度への事故繰越額		14,285,000円			
					翌年度への明許繰越額		6,000,000円			



運河駅東口周辺完成イメージ

事業名		駅前センター地区まちづくり推進事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策				
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款	08	土木費						
	施 策	1-2	地域特性に合った良好な市街地整備			項	04	都市計画費						
目						04	新市街地推進費							
主管課		都市整備部 まちづくり推進課			主管課長		吉田 光宏		事業コード	01 — 61				
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	流山おおたかの森駅前センター地区土地所有者				駅前センター地区において早期の土地活用が図られ、本市の拠点づくりを行う									
事業内容		・用地登録制度の運用を行う ・用地登録制度を活用した企業立地の促進 ・勉強会等を実施し、地権者組織の設立や活動を支援												
事業の実績	用地登録件数		23 件		決算額	財源内訳	事業費計		2,310,000 円					
	勉強会開催数	5 回					国庫支出金		0 円					
							県支出金		0 円					
							分担金・負担金		0 円					
							使用料・手数料		0 円					
							基金繰入金		0 円					
							地方債		0 円					
							その他特定財源		2,310,000 円					
				一般財源		0 円								
指標で表すことができない定性的な成果		土地所有者間の意見交換も頻繁に行われ、地権者組織の設立に向けた動きが出てきている。			繰越・継続費の状況		繰越の有無				無	継続費の設定		無

事業名		県立市野谷の森公園施設新設事業			会計		01	一般会計		予算区分		政策	
政 策		01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目目	款	08	土木費				
施 策		1-1	生態系に配慮した公園・緑地・水辺等空間の整備・管理				項	04	都市計画費				
主管課		都市整備部 みどりの課			主管課長		菅原 智夫		事業コード		02	— 59	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	流山市民を中心とした、千葉県民				市野谷地区の自然を体感でき、憩いと安らぎを感じられるようにする。								
事業内容	18.5haの「市野谷の森公園」を千葉県が県立公園として整備保全するにあたり、その事業費の一部を流山市が、負担金として支出する。市内の自然的環境を保全するとともに、市民に憩いと安らぎの場を提供する。												
事業の実績	公園用地取得済面積			3,374	m ²	決算額	財源内訳	事業費計		37,270,500 円			
								国庫支出金	0 円				
								県支出金	0 円				
								分担金・負担金	0 円				
								使用料・手数料	0 円				
								基金繰入金	0 円				
								地方債	33,500,000 円				
								その他特定財源	0 円				
					一般財源	3,770,500 円							
指標で表すことができない定性的な成果		オオタカの生息する森の保全			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無	

事業名		市営住宅管理事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常			
政 策	04	4 節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	08 土木費						
					項	05 住宅費						
施 策	4-3	誰もが安心して暮らすことのできる生活支援づくり		目	目	01 住宅管理費						
主管課		都市計画部 建築住宅課		主管課長		小瀧 邦昭		事業コード	01 — 01			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）								
	住宅に困窮する低所得者			住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃の賃貸住宅を供給することを目的とし、公営住宅法に基づき、市営住宅の適正な管理に努める。								
事業内容	①公営住宅法に基づき、市営住宅の適正な管理に努める。 ②市営住宅の入退居及び家賃の徴収 ③収入超過者及び家賃滞納者に対する対応											
事業の実績	市営住宅使用料徴収率		94.6	%	決算額	財源内訳	事業費計		15,996,075 円			
	空家募集戸数		14	戸			国庫支出金		0 円			
							県支出金		0 円			
	収入超過及び高額所得者数		47	戸			分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		15,305,041 円			
							基金繰入金		0 円			
							地方債		0 円			
							その他特定財源		0 円			
一般財源					691,034 円							
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況		繰越の有無			無	継続費の設定		無

事業名		市営住宅整備事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策	
政 策		04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款		08 土木費				
施 策		4-3 誰もが安心して暮らすことのできる生活支援づくり				項		05 住宅費				
						目		01 住宅管理費				
主管課		都市計画部 建築住宅課			主管課長		小瀧 邦昭		事業コード		01 ― 51	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）							
	住宅に困窮している市民				適正な住環境のもとで安心して生活できるようにする。							
事業内容		・市営住宅及び付属施設の点検・修繕を実施し、良好な状態で市民に提供する。										
事業の実績	発注件数		1 件		決算額	事業費計		22,316,320 円				
	修繕件数		87 件			財源内訳	国庫支出金		8,030,000 円			
							県支出金		0 円			
							分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		0 円			
							基金繰入金		0 円			
							地方債		0 円			
							その他特定財源		0 円			
							一般財源		14,286,320 円			
指標で表すことができない定性的な成果				繰越の有無		無		継続費の設定		無		
				繰越・継続費の状況								

ク 消 防

事業名		救急救命士養成事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目	款	09 消防費			
					項	01 消防費			
施 策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		目	目	01 常備消防費			
主管課	消防本部 消防総務課			主管課長		久保 明		事業コード	07 — 51
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	救急隊員			救急救命士の資格を有し、高度救急救命への対応能力を備える。					
事業内容	救急隊員を救急救命研修所に派遣し研修後、国家試験を受験させ救急救命士の資格を取得させる。また、既に資格を取得し業務に従事している救命士に対しても知識技術の維持向上のため、医療機関にて再教育を受けさせるほか、新たな知識技術を修得させるため千葉県消防学校に入校及び医療機関にて実習を受けさせる。								
事業の実績	救急救命士研修所派遣数		2	人	決算額	財源内訳	事業費計		6,450,004 円
							国庫支出金		0 円
							県支出金		0 円
							分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		0 円
							その他特定財源		0 円
							一般財源		6,450,004 円
指標で表すことができない定性的な成果	定性的な成果では、救急救命士研修所に派遣された救急隊員は、確実に救急救命士の資格を取得してきている。			繰越・継続費の状況		繰越の有無			無
							継続費の設定		無



救命処置訓練の様子

事業名		火災予防及び調査事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常	
政 策	02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目	款	09 消防費				
施 策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防			項	01 消防費				
				目	目	01 常備消防費				
主管課	消防本部 予防課			主管課長		染谷 広美		事業コード	08 — 01	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	市民・防火対象物及び危険物施設の管理権原者			防火に関する知識を習得してもらい、防火について強く意識してもらう。						
事業内容	1 火災が発生した場合の火災原因を特定する。 2 建築確認申請に対し、消防同意で防火に関し法令等に基づき審査及び規制する。 3 危険物施設の査察及び許可等で法令に適合しているか審査及び規制する。 4 既存防火対象物に対し査察及び指導をする。市民の生命、財産を守り、安全な市民生活を図る。									
事業の実績	火災件数		31 件		決算額	事業費計		861,165 円		
	危険物施設の火災・漏洩件数		0 件			財源内訳	国庫支出金		0 円	
							県支出金		0 円	
							分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		0 円	
				一般財源			861,165 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無	



職場対抗消火技能大会



防火ポスター展

事業名		緊急消防援助隊活動事業			会計	0 1 一般会計		予算区分	経常		
政 策	0 2	2 節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			予算 科目 目	款	0 9 消防費				
						項	0 1 消防費				
施 策	2 - 3	自然災害・都市災害への備えと予防				目	0 1 常備消防費				
主管課		消防本部 消防防災課			主管課長		秋谷 哲夫		事業コード	0 9 — 0 2	
事業 目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	緊急消防援助隊等で活動した消防職員				災害に遭われた住民の人命救助及び被害の軽減を図る。						
事業 内容	ひとたび出動要請がかかれば、被災地に出動し人命救助にあたるものであるが、いざと言う時のために、千葉県で毎年開催される千葉県広域消防応援隊の合同訓練や緊急消防援助隊の関東地区合同訓練に参加し千葉県隊としての出動体制を図るもの。 また、消防庁長官からの出動要請により千葉県隊として被災地で災害派遣業務を行う。										
事業 の 実 績	緊急消防援助隊訓練者数			1 6	人	決算 額	財 源 内 訳	事業費計		8 5 0 , 9 9 5 円	
	東日本大震災緊急消防援助隊災害派遣者数			1 2 8	人			国庫支出金		0 円	
								県支出金		0 円	
								分担金・負担金		0 円	
								使用料・手数料		0 円	
								基金繰入金		0 円	
								地方債		0 円	
								その他特定財源		0 円	
								一般財源		8 5 0 , 9 9 5 円	
指標で表すことができない定性的な成果		千葉県内の応援隊の合同訓練に参加により、大規模災害時の応援及び受援時の実施訓練を行っている。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定	無

事業名		火災予防運動啓発事業		会計		01 一般会計		予算区分		経常	
政 策		02 2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目目	款		09 消防費				
施 策		2-3 自然災害・都市災害への備えと予防			項		01 消防費				
					目		02 非常備消防費				
主管課		消防本部 予防課		主管課長		染谷 広美		事業コード		05 — 01	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	1 全住民 2 防火対象物			1、火災発生時の対応についての知識及び技術を習得させる。 2、火災を発生させない。							
事業内容		春・秋の火災予防週間、歳末特別警戒の期間、消防職員、団員を投入して火災予防に必要な巡回広報、ポスターの配布、立入検査、消防訓練、防火PRなどを行い、同期間中の火災の撲滅を図る。									
事業の実績	春の火災予防期間中の火災件数		0 件		決算額	財源内訳	事業費計		1,320,200 円		
	秋の火災予防期間中の火災件数		0 件				国庫支出金		0 円		
	歳末特別警戒中の火災件数		1 件				県支出金		0 円		
							分担金・負担金		0 円		
							使用料・手数料		0 円		
							基金繰入金		0 円		
							地方債		0 円		
							その他特定財源		0 円		
							一般財源		1,320,200 円		
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	



歳末火災予防特別警戒の様子

事業名		消防団機械器具置場建設事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策			
政 策	02	2 節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目	款	09 消防費						
					項	01 消防費						
施 策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		目	目	03 消防施設費						
主管課	消防本部 消防総務課			主管課長		久保 明		事業コード	02 — 54			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）								
	地域の防災拠点			災害時に消防団員が適切な対応を行うための機能を保持する。								
事業内容	消防団機械器具置場の老朽化により新たに機械器具置場の建設を行う。											
事業の実績	消防団機械器具置場建設		1	箇所	決算額	財源内訳	事業費計		11,760,000 円			
							国庫支出金	0 円				
							県支出金	1,689,000 円				
	消防団機械器具置場の修繕回数		1	回			分担金・負担金	0 円				
							使用料・手数料	0 円				
							基金繰入金	0 円				
							地方債	8,700,000 円				
							その他特定財源	0 円				
						一般財源	1,371,000 円					
指標で表すことができない定性的な成果		機械器具置場の老朽化対策、区画整理による有効な場所に配置することにより、市民の安心安全が確保される		繰越・継続費の状況		繰越の有無			無	継続費の設定		有



消防団第22分団の機械器具置場

事業名		消防団消防ポンプ自動車整備事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策		02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算科目	款	09 消防費			
施 策		2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		項	01 消防費			
主管課		消防本部 消防防災課		主管課長		秋谷 哲夫		事業コード	02 ― 56
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	消防団車両			老朽化が著しい消防ポンプ自動車を最新性能の車両に更新して、消防力を向上する。					
事業内容	火災等の発生時に消防団が初期消火活動するために必要な消防ポンプ自動車を配置するものである。老朽化した車両については計画的に更新整備する。								
事業の実績	消防団消防ポンプ車更新車両数		1 台		決算額	財源内訳	事業費計		14,903,009 円
							国庫支出金		0 円
							県支出金		1,725,000 円
							分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		11,600,000 円
							その他特定財源		0 円
						一般財源		1,578,009 円	
指標で表すことができない定性的な成果		ボンネット型からキャブオーバー型に変更整備したことで、操作性の改善が図れ、狭隘な場所への侵入が可能となり消防活動が向上した。		繰越の有無		無		継続費の設定 無	
		繰越・継続費の状況							



消防団第7分団の消防ポンプ自動車

事業名		防火水槽整備事業		会計	0 1 一般会計		予算区分	政策	
政 策	0 2	2 節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算科目	款	0 9 消防費			
					項	0 1 消防費			
施 策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防			目	0 3 消防施設費			
主管課	消防本部 消防防災課			主管課長		秋谷 哲夫		事業コード	0 3 — 5 1
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	消防水利の防火水槽			消防水利の適正配置として消火栓に偏らず防火水槽とのバランスがとれた防火対策を強化する。					
事業内容	消防法第20条第1項の規定により定められた「消防水利の基準（昭和39年消防庁告示第7号）」に基づき消防水利を適正に整備し、さらに開発行為等の消防水利の設置指導により市内の消防水利の充実を図るために、つくばエクスプレス沿線整備に伴って防火水槽の設置を行なうもの。また、私有地における土地賃貸借契約締結者からの契約解除申出があった場合の防火水槽撤去も行なうもの。								
事業の実績	防火水槽の整備数		2 基		決算額	事業費計		15,540,000 円	
						財源内訳	国庫支出金	0 円	
							県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	12,400,000 円	
							その他特定財源	0 円	
					一般財源	3,140,000 円			
指標で表すことができない定性的な成果	消防水利の基準における防火水槽の容量は40㎡以上とされるが、市内に整備されている防火水槽には40㎡以下の容量のものも整備されている。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無

事業名		消防緊急指令設備維持管理事業		会計		01 一般会計		予算区分		政策	
政 策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算 科目	款	09 消防費					
					項	01 消防費					
施 策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防			目	03 消防施設費					
主管課		消防本部 消防防災課		主管課長		秋谷 哲夫		事業コード		04 — 54	
事業 目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	消防緊急指令設備			消防緊急指令設備の正常な稼働の維持管理を図るもの。							
事業 内容		本装置は、119番通報からの火災・救急・救助等の災害通報を受付、地図で確認し各署々に対する出動指令や出動車両への無線連絡を行う機器である。 平成23年3月末でメンテナンスリースが終了した既存の消防緊急指令設備の保守点検及び緊急修理等を実施する。また、火災等の災害出動指令の専用回線使用料等を負担するもの。									
事業 の 実 績	システム停止		0	回	決算 額	財 源 内 訳	事業費計		9,466,101 円		
							国庫支出金		0 円		
							県支出金		0 円		
	故障対応による回避回数		17	回			分担金・負担金		0 円		
							使用料・手数料		0 円		
							基金繰入金		0 円		
							地方債		0 円		
							その他特定財源		0 円		
						一般財源		9,466,101 円			
指標で表すことができない定性的な成果		東北大震災発生に伴う計画停電実施時に無停電電源装置（非常用バッテリー）が作動。その後発電機による電力供給を行った。		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		災害対策事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常				
政 策		02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目	款	09 消防費						
施 策		2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		目	項	01 消防費						
					目	目	05 災害対策費						
主管課		市民生活部 安心安全課		主管課長		片桐 正男		事業コード	02 ― 04				
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）									
	全住民及び市内にいる人			災害時における被害と混乱の軽減と防止を図る									
事業内容		地震や風水害に際して、内水氾濫（洪水）を防ぐための湛水防除（排水ポンプの稼働）の実施や土のうの作成、配付等を行う。											
事業の実績	災害時の要請件数		8 件		決算額	事業費計		2,786,682 円					
						財源内訳	国庫支出金		0 円				
							県支出金		0 円				
							分担金・負担金		0 円				
							使用料・手数料		0 円				
							基金繰入金		0 円				
							地方債		0 円				
							その他特定財源		0 円				
						一般財源		2,786,682 円					
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況		繰越の有無				無	継続費の設定		無



小山小学校での防災訓練の様子

事業名		防災行政無線更新事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算科目	款	09 消防費			
					項	01 消防費			
施 策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		目	目	05 災害対策費			
主管課		市民生活部 安心安全課		主管課長		片桐 正男		事業コード	02 — 51
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	全市民及び市内にいる人			災害時等に市からの情報を迅速に受けられるようにする					
事業内容	防災行政無線の親局の更新を図るとともに、既存66局の子局についてデジタル化を視野に入れ更新を図る。								
事業の実績	親局更新		0	箇所	決算額	財源内訳	事業費計		21,295,890 円
							国庫支出金	10,500,000 円	
	子局更新		11	箇所			県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
	子局増設		2	箇所			使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	6,700,000 円	
							その他特定財源	0 円	
						一般財源	4,095,890 円		
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無

事業名		防災行政無線子局増設事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策	
政 策		02 2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			予算科目	款		09 消防費				
施 策		2-3 自然災害・都市災害への備えと予防				項		01 消防費				
						目		05 災害対策費				
主管課		市民生活部 安心安全課			主管課長		片桐 正男		事業コード		02 ― 52	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）							
	全市民及び市内にいる人				災害時等に市からの情報を迅速に受けられるようにする							
事業内容	新たな新市街地の形成により、防災行政無線による災害時の情報連絡体制に支障が生じる恐れがあることから、防災行政無線の子局未設置区域に新たに設置するもの。											
事業の実績	子局更新			11 箇所		決算額	財源内訳	事業費計		5,479,110 円		
	子局増設			2 箇所				国庫支出金		3,207,000 円		
								県支出金		0 円		
								分担金・負担金		0 円		
								使用料・手数料		0 円		
								基金繰入金		0 円		
								地方債		2,000,000 円		
								その他特定財源		0 円		
					一般財源		272,110 円					
指標で表すことができない定性的な成果					繰越の有無		無		継続費の設定		無	
					繰越・継続費の状況							

事業名		避難場所案内板等整備事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算科目	款	09 消防費			
					項	01 消防費			
施 策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防			目	05 災害対策費			
主管課		市民生活部 安心安全課		主管課長		片桐 正男		事業コード	02 — 54
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	全市民及び市内にいる人			市民が各地域にある避難場所を知ることにより、安心して暮らせるとともに、災害時に速やかに避難できる。					
事業内容		市民が安全に避難できるような確な誘導と避難場所の周知が必要なことから、避難誘導体制の整備を図るもので、既存案内板の状態を点検し、経年劣化した案内板を更新する。							
事業の実績	設置総基数		81	基	決算額	事業費計		2,031,750 円	
	既存看板の交換		54	基		国庫支出金		0 円	
						県支出金		0 円	
						分担金・負担金		0 円	
						使用料・手数料		0 円	
						基金繰入金		0 円	
						地方債		0 円	
						その他特定財源		0 円	
				一般財源		2,031,750 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		災害用井戸設置事業		会計		01 一般会計		予算区分		政策			
政 策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	施 策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防	予算科目	款	09 消防費				
								項	01 消防費				
								目	05 災害対策費				
主管課		市民生活部 安心安全課		主管課長		片桐 正男		事業コード		03 — 51			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）									
	指定避難所等へ避難した時の市民等			災害時の避難場所において生活用水を確保する。									
事業内容		避難場所である小、中学校、公民館等に井戸を設置する。											
事業の実績	整備率		89 %		決算額	財源内訳	事業費計		2,201,850 円				
	整備箇所		25 箇所				国庫支出金		0 円				
							県支出金		0 円				
							分担金・負担金		0 円				
							使用料・手数料		0 円				
							基金繰入金		0 円				
							地方債		0 円				
							その他特定財源		0 円				
				一般財源		2,201,850 円							
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名		防災備蓄倉庫設置事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策		02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算科目	款	09 消防費			
施 策		2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		項	01 消防費			
					目	05 災害対策費			
主管課		市民生活部 安心安全課		主管課長		片桐 正男		事業コード	05 ― 51
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	災害時に避難所へ避難した市民等			市内各所の避難所にいる被災者に、救援物資を速やかに配給できる。					
事業内容	災害に備えるため、小・中学校に余裕教室の利用や他の市施設等に防災備蓄倉庫を設置する。								
事業の実績	防災備蓄倉庫整備済箇所		19	箇所	決算額	財源内訳	事業費計		5,525,870 円
							国庫支出金	0 円	
							県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	0 円	
					一般財源	5,525,870 円			
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無 無 継続費の設定 無				



加1丁目地先の防災備蓄倉庫

ケ 教 育

事業名		学校図書館教育推進事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常
政 策		03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		予算科目	款	10	教育費	
施 策		3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実聴取			項	01	教育総務費	
主管課		学校教育部 学校教育課		主管課長		亀田 孝		事業コード	01 — 52
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	小中学校の児童、生徒			読書活動を通じて、豊かな感性や情緒をはぐくむとともに、豊かな言語力を育成する。					
事業内容		学校図書、学校図書館用備品の充実（質的充実と量的充実）							
事業の実績	図書蔵書冊数（各年度3月）		280,723	冊	決算額	財源内訳	事業費計		9,199,132 円
							国庫支出金	0 円	
							県支出金	0 円	
	図書基準を達成した学校数		15	校			分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
	平均蔵書率		113.3	%			基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	0 円	
					一般財源	9,199,132 円			
指標で表すことができない定性的な成果				繰越の有無	有	継続費の設定		無	
		繰越・継続費の状況		翌年度への明許繰越額 12,000,000円					



図書館子供教室の様子

事業名		小中学校学区等検討基礎調査事業			会計	01	一般会計		予算区分	経常			
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）			予算科目	款	10	教育費					
						項	01	教育総務費					
施 策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実聴取			目	03	教育振興費						
主管課	学校教育部 学校教育課				主管課長	亀田 孝		事業コード	01 — 54				
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	小中学校				平成17年8月につくばエクスプレスが開通後、人口が増加しており、各小中学校が適正な学校規模（児童・生徒数）になるようにする。								
事業内容	人口増加に伴い、今後30年間の各学校の将来児童・生徒数を予測を行い、新たな小中学校施設整備計画及び学区割検討のための調査を行うもの。今回は、専門のコンサルタントに調査業務を委託した。												
事業の実績	調査進捗率			100 %		決算額	財源内訳	事業費計		3,980,000 円			
								国庫支出金		0 円			
								県支出金		0 円			
								分担金・負担金		0 円			
								使用料・手数料		0 円			
								基金繰入金		0 円			
								地方債		0 円			
								その他特定財源		0 円			
								一般財源		3,980,000 円			
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無				無	継続費の設定	無

事業名		学校サポート教員派遣研究事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策	
政 策		03 3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）			予算科目	款		10 教育費				
施 策		3-2 個性を生かす教育環境の基盤充実聴取				項		01 教育総務費				
						目		04 教育研究指導費				
主管課		学校教育部 指導課			主管課長		鈴木 克巳		事業コード		02 ― 51	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）							
	流山市内小中学生				個に応じたきめ細かな指導や適切な援助をすることにより、確かな学力や生きる力を身につけさせたい。							
事業内容	サポート教員の派遣により、児童生徒の体験活動や個性を生かす教育を推進し、市内小中学校児童生徒の学力のさらなる定着や伸長、および学校教育の活性化を図っている。また、通常学級に特別に支援を要する児童生徒がいる場合に、その学校へ派遣し、指導援助にあたることにより、個々への対応を強化し、学級での様々な活動を円滑に進めている。											
事業の実績	学習サポート教員・指導員配置率（小学校）			73.3 %		決算額	事業費計		49,468,825 円			
	学習サポート教員・指導員配置率（中学校）			62.5 %			財源内訳	国庫支出金		0 円		
								県支出金		0 円		
								分担金・負担金		0 円		
								使用料・手数料		0 円		
								基金繰入金		0 円		
								地方債		0 円		
								その他特定財源		0 円		
							一般財源		49,468,825 円			
指標で表すことができない定性的な成果		算数・数学指導員の全校配置によって、算数・数学が苦手な児童生徒の授業に対する満足感や充足感が向上している。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定 無	

事業名		総合的な学習の時間推進事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）			予算科目	款	10 教育費			
						項	01 教育総務費			
施 策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実聴取			目	目	04 教育研究指導費			
主管課	学校教育部 指導課			主管課長		鈴木 克巳		事業コード	02 — 53	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	市立小中学校に通う児童・生徒			子どもたち一人ひとりが、各教科等の学習で得た個々の知識を結び付け、総合的に働かせることができるようにする。						
事業内容	各校が独自に設定した「総合的な学習の時間」のカリキュラムを着実に実施するために、必要な教材等の調達に係る費用の一部を助成する。									
事業の実績	小学校年間実施時間 （1学級あたりの平均）		104	コマ	決算額	財源内訳	事業費計		1,226,045 円	
							国庫支出金		0 円	
							県支出金		0 円	
	中学校年間実施時間 （1学級あたりの平均）		64	コマ			分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		0 円	
							一般財源		1,226,045 円	
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		小学校英語活動推進事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	予算科目	款	10	教育費		
					項	01	教育総務費		
施 策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実聴取		目	目	04	教育研究指導費		
主管課	学校教育部 指導課			主管課長		鈴木 克巳		事業コード	02 — 56
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	市内小学校児童			外国語を通じてコミュニケーション能力の素地を身につける。					
事業内容	・日本人の小学校英会話指導員を各小学校に1名ずつ配置。5・6年生の外国語活動の授業を進める上での準備段階から授業の実際まで学級担任の補助を行う。 ・ネイティブの英語指導員スーパーバイザーを2名雇用。学校規模に応じて、学期ごとに一定期間訪問し、外国語活動の指導及び現職研修にあたる。								
事業の実績	英会話指導員一人あたりの指導時間の合計		3,398	時間	決算額	財源内訳	事業費計		12,032,216 円
	スーパーバイザー指導日数		204	日			国庫支出金	0 円	
							県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	0 円	
							一般財源	12,032,216 円	
指標で表すことができない定性的な成果	英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度、さらには異なる文化を理解していこうとする態度が高まりつつある。		繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無



スーパーバイザーによる授業の様子

事業名		教師用教科書・指導書・副読本購入事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	予算科目	款	10	教育費		
					項	01	教育総務費		
施 策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実聴取			目	04	教育研究指導費		
主管課	学校教育部 指導課			主管課長	鈴木 克巳		事業コード	02	— 58
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	市内小中学校児童生徒			一定水準以上で良質な授業、また、地域の特色を理解し郷土への愛着を深める授業を受けられるようにする。					
事業内容	・新指導要領実施に伴う新しい小学校教科書に添った教師用教科書および指導書等を準備する。 ・小中の1年生に音読ながれやまを、小学4年生、中学1年生に社会科副読本を配布する。								
事業の実績	年間の音読流山使用実績 (小学校1学級平均)		8.8	時間	決算額	財源内訳	事業費計		4,098,674 円
							国庫支出金		0 円
	年間の音読流山使用実績 (中学校1学級平均)		8	時間			県支出金		0 円
							分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		0 円
							その他特定財源		0 円
							一般財源		4,098,674 円
指標で表すことができない定性的な成果				繰越の有無		無	継続費の設定		無
		繰越・継続費の状況							



音読発表会の様子

事業名		特別支援教育推進事業			会計	01	一般会計		予算区分	経常	
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）			予算科目	款	10 教育費				
						項	01 教育総務費				
施 策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実聴取			目	目	04 教育研究指導費				
主管課	学校教育部 指導課			主管課長		鈴木 克巳		事業コード	03 — 55		
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	特別に支援が必要な児童生徒			個々の児童生徒が支障なく教育を受けられ、学校生活を送ることができるようにする。							
事業内容	・言語障害や発達障害などの理由により、特別な支援が必要な児童に対しての学習の場、学習環境を確保する。通級指導教室の設置に係わる財政的支援を行う。 ・特別支援教育への見識を深め、よりよい指導ができるよう研修の充実を図る。										
事業の実績	通級指導教室設置中の学校数		7 校		決算額	財源内訳	事業費計		4,830,948 円		
							国庫支出金		504,750 円		
	通級指導教室児童数		79 人				県支出金		0 円		
							分担金・負担金		0 円		
							使用料・手数料		0 円		
							基金繰入金		0 円		
							地方債		0 円		
							その他特定財源		0 円		
						一般財源		4,326,198 円			
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		情操教育推進事業			会計	0 1 一般会計		予算区分	経常	
政 策		03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）			予算科目	款	1 0 教育費		
施 策		3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実聴取				項	0 1 教育総務費		
主管課		学校教育部 指導課			主管課長	鈴木 克巳		事業コード	03 — 57	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）					
	市内小中学校児童生徒				児童生徒の情操を養い、豊かな心情を培う。					
事業内容	学校が意図的・計画的に企画する映画鑑賞、コンサート、観劇等を通し、児童生徒の情操を養い、豊かな心情を培えるよう支援する。									
事業の実績	小学校映画鑑賞参加数		1,112	人	決算額	財源内訳	事業費計		1,333,440 円	
							国庫支出金	0 円		
	中学校映画鑑賞参加数		300	人			県支出金	0 円		
							分担金・負担金	0 円		
	小学校観劇参加数		767	人			使用料・手数料	0 円		
							基金繰入金	0 円		
	中学校音楽コンサート参加数		1,089	人			地方債	0 円		
							その他特定財源	0 円		
						一般財源	1,333,440 円			
指標で表すことができない定性的な成果		児童生徒だけでなく、保護者や地域住民にも公開することで、児童生徒を理解する機会となっている。			繰越の有無		無	継続費の設定		無
		繰越・継続費の状況								



ニューフィルハーモニー千葉

事業名		子ども専用いじめホットライン相談事業		会計		01 一般会計		予算区分		政策	
政 策		03 3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		予 算 科 目		款 10 教育費					
施 策		3-2 個性を生かす教育環境の基盤充実聴取				項 01 教育総務費					
						目 04 教育研究指導費					
主管課		学校教育部 指導課		主管課長		鈴木 克巳		事業コード		03 — 58	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	流山市内の児童・生徒			いじめや、辛いこと困ったことがあったら、児童・生徒自身がいつでも安心して電話相談ができ、問題の克服に向かえるようにする。							
事業内容	生涯学習センター内の教育研究企画室の専用電話で、「流山子ども専用いじめホットライン相談員」がいじめ問題等に悩む児童・生徒からの相談に応じ、支援やアドバイスを行う。										
事業の実績	「子ども専用いじめホットライン」の相談件数 小学校		21 件		決算額	事業費計		3,966,239 円			
	「子ども専用いじめホットライン」の相談件数 中学校		4 件			国庫支出金		1,924,332 円			
	「いじめアンケート」調査の結果 小学校		87.3 %			県支出金		0 円			
	「いじめアンケート」調査の結果 中学校		81.4 %			分担金・負担金		0 円			
						使用料・手数料		0 円			
						基金繰入金		0 円			
						地方債		0 円			
						その他特定財源		0 円			
						一般財源		2,041,907 円			
指標で表すことができない定性的な成果		流山市唯一の子ども専用相談窓口の本事業は、いつでも児童・生徒が安心して電話で相談できる機関として機能している。		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定 無	

事業名		小学校校務用パソコン整備事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）			予算科目	款	10	教育費		
						項	02	小学校費		
施 策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実聴取			目	01	学校管理費			
主管課	学校教育部 学校教育課				主管課長	亀田 孝		事業コード	02	— 53
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）					
	市内各小学校				小学校教職員の事務の効率化と情報セキュリティの向上					
事業内容	小学校教職員の校務の効率化、迅速化、個人情報等の漏えい防止のため、教職員1人につき1台の公務用パソコンを配置する									
事業の実績	校務用パソコン購入台数		117	台	決算額	財源内訳	事業費計		7,886,970 円	
							国庫支出金	0 円		
	校務用パソコン整備率		100	%			県支出金	0 円		
							分担金・負担金	0 円		
							使用料・手数料	0 円		
							基金繰入金	0 円		
							地方債	0 円		
							その他特定財源	0 円		
							一般財源	7,886,970 円		
指標で表すことができない定性的な成果					繰越の有無		無	継続費の設定		無
		繰越・継続費の状況								

事業名		小学校学校建物耐震改修事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策	
政 策		03 3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）			予算科目	款		10 教育費				
施 策		3-2 個性を生かす教育環境の基盤充実聴取				項		02 小学校費				
						目		01 学校管理費				
主管課		学校教育部 教育総務課			主管課長		石本 秀毅		事業コード		05 — 53	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）							
	小学校の校舎及び屋内運動場				耐震性能の劣る校舎・屋内運動場の耐震性能の確保							
事業内容	児童の安全及び避難場所としての機能を確保するための校舎・屋内運動場などの耐震化。 昭和56年以前に建築された学校施設の耐震診断結果から、流山市学校建築物耐震補強計画を策定し、計画的に耐震補強工事を実施するもの。											
事業の実績	耐震化率		90.1 %		決算額	財源内訳	事業費計		161,416,500 円			
							国庫支出金		42,658,000 円			
							県支出金		0 円			
							分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		0 円			
							基金繰入金		0 円			
							地方債		0 円			
							その他特定財源		0 円			
							一般財源		118,758,500 円			
指標で表すことができない定性的な成果					繰越の有無		有		継続費の設定		無	
		繰越・継続費の状況			翌年度への明許繰越額 401,342,000円							



耐震改修後の八木北小学校校舎

事業名		小学校大規模改造事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		予算科目	款	10	教育費		
					項	02	小学校費		
施 策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実聴取		目	01	学校管理費			
主管課	学校教育部 教育総務課			主管課長	石本 秀毅		事業コード	05	— 73
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	小学校の校舎及び屋内運動場			経年劣化による低下した学校施設の機能回復及び施設環境の改善					
事業内容	大規模改造工事の内容としては、校舎や屋内運動場など老朽化した建物や設備の改修、トイレ改造、法令に適合させるための改修工事などで、国庫補助を受けて毎年数校を対象としており、耐震補強工事と並行して実施している。								
事業の実績	大規模改造設計業務委託件数		2	件	決算額	財源内訳	事業費計		802,940,250 円
							国庫支出金	226,334,000 円	
	大規模改造工事実施校数		3	校			県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	0 円	
						一般財源	576,606,250 円		
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定	無
					翌年度への明許繰越額 317,420,000円				



新しくなった八木北小学校のトイレ

事業名		中学校校務用パソコン整備事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）			予算科目	款	10	教育費		
						項	03	中学校費		
施 策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実聴取			目	01	学校管理費			
主管課	学校教育部 学校教育課				主管課長	亀田 孝		事業コード	02 — 53	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）					
	市内各中学校				中学校教職員の事務の効率化と情報セキュリティの向上					
事業内容	中学校教職員の校務の効率化、迅速化、個人情報等の漏えい防止のため、教職員1人につき1台の公務用パソコンを配置する。									
事業の実績	校務用パソコン購入台数		73 台		決算額	財源内訳	事業費計		4,920,930 円	
							国庫支出金		0 円	
							県支出金		0 円	
	校務用パソコン整備率		100 %				分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		0 円	
							一般財源		4,920,930 円	
指標で表すことができない定性的な成果					繰越の有無		無	継続費の設定		無
		繰越・継続費の状況								

事業名		中学校学校建物耐震改修事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策		
政 策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	予算科目	款	10	教育費				
					項	03	中学校費				
施 策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実聴取			目	01	学校管理費				
主管課	学校教育部 教育総務課			主管課長	石本 秀毅		事業コード	05	— 52		
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	中学校の校舎及び屋内運動場			耐震性能の劣る校舎・屋内運動場の耐震性能の確保							
事業内容	生徒の安全及び避難場所としての機能を確保するための校舎・屋内運動場などの耐震化。昭和56年以前に建築された学校施設の耐震診断結果から、流山市学校建築物耐震補強計画を策定し、計画的に耐震補強工事を実施するもの。										
事業の実績	耐震化率	94.0 %		決算額	財源内訳	事業費計		267,233,400 円			
						国庫支出金	80,384,000 円				
						県支出金	0 円				
						分担金・負担金	0 円				
						使用料・手数料	0 円				
						基金繰入金	0 円				
						地方債	0 円				
						その他特定財源	0 円				
						一般財源	186,849,400 円				
指標で表すことができない定性的な成果	トイレ改修、外壁の改修を同時に実施することにより、共通仮設費用の削減が期待できる			繰越・継続費の状況	繰越の有無				無	継続費の設定	無



耐震改修後の常盤松中学校校舎

事業名		中学校大規模改造事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）			予算科目	款	10	教育費			
						項	03	中学校費			
施 策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実聴取			目	01	学校管理費				
主管課		学校教育部 教育総務課			主管課長		石本 秀毅		事業コード	05 — 70	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	中学校の校舎及び屋内運動場				経年劣化による低下した学校施設の機能回復及び施設環境の改善						
事業内容		大規模改造工事の内容としては、校舎や屋内運動場など老朽化した建物や設備の改修、トイレ改造、法令に適合させるための改修工事などで、国庫補助を受けて毎年数校を対象としており、耐震補強工事と並行して実施している。									
事業の実績	大規模改造設計業務委託件数			1	件	決算額	財源内訳	事業費計		488,091,440 円	
	大規模改造工事実施校数			2	校			国庫支出金		127,440,000 円	
								県支出金		0 円	
								分担金・負担金		0 円	
								使用料・手数料		0 円	
								基金繰入金		0 円	
								地方債		0 円	
								その他特定財源		0 円	
								一般財源		360,651,440 円	
指標で表すことができない定性的な成果					繰越の有無		有	継続費の設定		無	
					翌年度への明許繰越額 248,858,000円						
		繰越・継続費の状況									



新しくなった常盤松中学校のトイレ

事業名			幼稚園園舎等改築事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策		03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		予算科目	款	10	教育費		
施 策		3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実聴取			項	04	幼稚園費		
主管課		学校教育部 教育総務課			主管課長		石本 秀毅		事業コード	04 — 53
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）					
	幼稚園の園舎等				耐震性の面で、園児等の安全を確保できる状態を維持する。					
事業内容		江戸川台幼稚園の園舎（木造平屋建588.74㎡）の改築を実施する。								
事業の実績	改築工事出来高		7 %		決算額	財源内訳	事業費計		11,150,000 円	
							国庫支出金		6,126,000 円	
							県支出金		0 円	
							分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		0 円	
						一般財源		5,024,000 円		
指標で表すことができない定性的な成果		耐震補強事業からの変更による事業で、22年度単年度の事業、また、江戸川台幼稚園1園のみの事業である。事業の完了を持って本事業の成果となる。			繰越の有無		有	継続費の設定		有
		繰越・継続費の状況			平成22年度から2カ年事業費 211,097,000円 翌年度への通次繰越額 24,994,000円 平成22年度決算額 11,150,000円					

事業名		芸術・文化振興事業			会計	01	一般会計		予算区分	経常	
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）			予算科目	款	10	教育費			
	施 策	3-4	ながれやま市民文化の継承と醸成			項	05	社会教育費			
目						01	社会教育総務費				
主管課		生涯学習部 生涯学習課			主管課長		直井 英樹		事業コード	05 — 01	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	市民				市民が芸術文化に接し、ゆとり、安らぎ及び喜びを感じてもらい、豊かな地域社会を育成する。						
事業内容	①文案、歌舞伎、能・狂言に親しむ機会を提供する、古典芸能鑑賞会の実施。 ②邦楽を鑑賞する機会を提供する、邦楽コンサートの実施。 ③茶会の実施。 ④華道を鑑賞する機会を提供する、四季の花々展の実施。 ⑤文化協会の活動支援。										
事業の実績	古典芸能鑑賞会参加者数			107	人	決算額	財源内訳	事業費計		3,123,525 円	
								国庫支出金	0 円		
								県支出金	0 円		
	邦楽コンサート参加者数			139	人			分担金・負担金	0 円		
								使用料・手数料	0 円		
	茶会参加者数			167	人			基金繰入金	0 円		
								地方債	0 円		
								その他特定財源	2,042,500 円		
					一般財源	1,081,025 円					
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無



流山市文化祭

事業名		生涯学習センター整備充実事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常			
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		予算科目	款	10	教育費					
					項	05	社会教育費					
施 策	3-1	いつでも、どこでも、誰もがができる生涯学習の推進		目	02	生涯学習センター費						
主管課		生涯学習部 生涯学習課		主管課長		直井 英樹		事業コード	01 — 3			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）								
	生涯学習センター施設			利用者に安全で快適な教育施設作りを目指し、一度利用した人が再び利用したくなるような施設にする。								
事業内容		経年劣化等による施設の不具合箇所の修繕を計画的に行ない、利用者に快適な施設利用を提供する。										
事業の実績	利用者数		183,244	人	決算額	財源内訳	事業費計		23,751,630 円			
	修繕執行率		35.7	%			国庫支出金		0 円			
							県支出金		0 円			
							分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		0 円			
							基金繰入金		0 円			
							地方債		0 円			
							その他特定財源		0 円			
							一般財源		23,751,630 円			
指標で表すことができない定性的な成果		モニタリング調査に基づく市民満足度アンケートで、施設の維持管理を評価する意見が寄せられている。		繰越・継続費の状況		繰越の有無			無	継続費の設定		無



ジャズ演奏の様子

事業名		文化会館耐震改修事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）			予算科目	款	10	教育費			
						項	05	社会教育費			
施 策	3-1	いつでも、どこでも、誰もがができる生涯学習の推進			目	目	03	文化会館費			
主管課		生涯学習部 公民館			主管課長		戸部 孝彰		事業コード	01 — 57	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	文化会館利用者				安全で快適に利用できる状態にする						
事業内容		施設の耐震補強による安全を確保するため、耐震補強及び施設改修の工事を行う。									
事業の実績	工事進捗率		9.8 %		決算額	財源内訳	事業費計		26,544,000 円		
							国庫支出金		0 円		
							県支出金		0 円		
							分担金・負担金		0 円		
							使用料・手数料		0 円		
							基金繰入金		0 円		
							地方債		0 円		
							その他特定財源		0 円		
						一般財源		26,544,000 円			
指標で表すことができない定性的な成果	建物の耐震工事及び空調設備の改修工事を、施設を使用ながら平成23年10月までに完了させる。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		有		継続費の設定		有
					平成22年度から2か年事業費 506,217,000円						
					平成23年度への逐次繰越額 36,155,000円						
					平成22年度決算額 26,544,000円						

事業名		南流山センター耐震改修事業			会計		01	一般会計		予算区分		政策	
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）			予算科目	款	10	教育費					
						項	05	社会教育費					
施 策	3-1	いつでも、どこでも、誰もがができる生涯学習の推進			目	目	04	南流山センター費					
主管課		生涯学習部 公民館			主管課長		戸部 孝彰		事業コード		01 — 51		
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	生涯学習に参加している市民（社会教育団体）、生涯学習を学ぶ市民				快適で安全に生涯学習活動ができる状態にする								
事業内容		現在の耐震基準に基づく耐震診断検査を行い、施設の安全性についての客観的なデータを取得する											
事業の実績	耐震診断進捗率			100 %		決算額	財源内訳	事業費計		1,659,000 円			
								国庫支出金		553,000 円			
								県支出金		0 円			
								分担金・負担金		0 円			
								使用料・手数料		0 円			
								基金繰入金		0 円			
								地方債		0 円			
								その他特定財源		0 円			
					一般財源		1,106,000 円						
指標で表すことができない定性的な成果		平成22年度に耐震診断を実施し、耐震判定指標を上回っている結果が出た。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無	

事業名		東部地域図書館建設事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策			
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		予算科目	款	10 教育費						
					項	05 社会教育費						
施 策	3-1	いつでも、どこでも、誰もがができる生涯学習の推進		目	06 図書館費							
主管課		生涯学習部 図書・博物館		主管課長		鈴木 忠		事業コード	01 — 65			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）								
	市民(主に東部地区の市民)			充実した図書館サービスが受けられるようにする。								
事業内容		東部地域に貸出しとレファレンス機能を持つ、木造づくりの東部地域図書館を、地域の文化の中心施設として整備する。										
事業の実績	基本設計進捗率		100	%	決算額	財源内訳	事業費計		7,917,000 円			
	実施設計進捗率		100	%			国庫支出金	0 円				
							県支出金	0 円				
							分担金・負担金	0 円				
							使用料・手数料	0 円				
							基金繰入金	0 円				
							地方債	0 円				
							その他特定財源	0 円				
							一般財源	7,917,000 円				
指標で表すことができない定性的な成果		貸出しと一定のレファレンス業務機能を備え、書庫部分の機能を有し、市民課出張所を併設した地域図書館としての役割を担う。		繰越・継続費の状況		繰越の有無			無	継続費の設定		無



東部地域図書館完成イメージ

事業名		図書館奉仕事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常	
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		予算科目	款	10	教育費			
					項	05	社会教育費			
施 策	3-1	いつでも、どこでも、誰もがができる生涯学習の推進		目	06	図書館費				
主管課		生涯学習部 図書・博物館		主管課長		鈴木 忠		事業コード	02 — 01	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	図書館利用者			気軽に利用できる、満足のいく図書館サービスを受けられるようにする。						
事業内容	図書館法、流山市立図書館設置等に関する条例及び同管理規則に基づき、図書館資料の収集、閲覧、貸し出し、読書相談、予約サービス、相互貸借、及び読書普及を目的とした各種講座や集会活動の開催等の事業を実施する。									
事業の実績	各種講座への参加者数		2,630	人	決算額	財源内訳	事業費計		39,132,516 円	
	貸出冊数		972,975	冊			国庫支出金		0 円	
	予約サービス利用件数		134,086	件			県支出金		0 円	
	利用者数		276,059	人			分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		111,000 円	
							一般財源		39,021,516 円	
指標で表すことができない定性的な成果	貸出冊数を10冊までと制限したが、貸し出しは昨年同様に保つことが出来た。		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無



子ども科学教室の様子

事業名		図書館資料購入事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		予算科目	款	10 教育費				
					項	05 社会教育費				
施 策	3-1	いつでも、どこでも、誰もがができる生涯学習の推進		目	06 図書館費					
主管課		生涯学習部 図書・博物館		主管課長		鈴木 忠		事業コード	02 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	全市民			図書館資料を利用した際に満足してもらう。						
事業内容	市民がいつでもどこでも生涯学習ができる環境を整えるために、図書館関係法令や市民からのリクエストを参考に、市図書館資料収集基準に基づき、図書館が所蔵すべき資料を購入する。									
事業の実績	図書購入冊数		16,152	冊	決算額	財源内訳	事業費計		39,999,219 円	
	図書貸出冊数(月平均)		73,103	冊			国庫支出金		0 円	
	視聴覚購入点数		740	点			県支出金		0 円	
	視聴覚資料貸出点数(月平均)		7,978	点			分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		0 円	
						一般財源		39,999,219 円		
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定	無



新しく購入した図書

事業名		博物館活動事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常			
政 策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	予算科目	款	10	教育費					
					項	05	社会教育費					
施 策	3-4	ながれやま市民文化の継承と醸成			目	07	博物館費					
主管課	生涯学習部 図書・博物館			主管課長	鈴木 忠		事業コード	01	— 07			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）								
	市民、市外からの来館者			多くの市民に文化財と流山の歴史について理解し、継承してもらう。								
事業内容	資料の収集・保管。博物館資料の調査・研究。常設展示の公開。講座・講演会の開催、子ども教室の開催など教育・普及。											
事業の実績	観覧者数		27,281	人	決算額	財源内訳	事業費計		2,202,799 円			
	講演会・講座開催数		16	回			国庫支出金		0 円			
							県支出金		0 円			
							分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		0 円			
							基金繰入金		0 円			
受講者数		1,676	人	地方債		0 円						
				その他特定財源		440,680 円						
				一般財源		1,762,119 円						
指標で表すことができない定性的な成果		博物館子ども教室（月1回）を拡充し、夏休み体験スペシャル（4日間）を実施たことで、子どもの参加者の多くがリピーターとしても定着した。		繰越・継続費の状況	繰越の有無				無	継続費の設定		無



第1回企画展 利根運河120年の記録

事業名		げんき村キャンプ場運営管理事業			会計	01	一般会計		予算区分	経常
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）			予算科目	款	10	教育費		
						項	05	社会教育費		
施 策	3-3	次代を担う青少年を育てる地域環境づくり			目	08	青少年対策費			
主管課		生涯学習部 生涯学習課			主管課長		直井 英樹		事業コード	03 — 01
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）					
	市内在住在学在勤の人（主に青少年や親子）				野外活動、キャンプ体験ができる場として、“げんき村キャンプ場”を提供する。					
事業内容		青少年グループや親子が野外活動を通して、ふれあう幅を広げるために、キャンプ体験ができる場を提供する。								
事業の実績	利用者数		1,359 人		決算額	財源内訳	事業費計		1,323,692 円	
	利用日数		48 日				国庫支出金		0 円	
							県支出金		0 円	
							分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		0 円	
一般財源					1,323,692 円					
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定	無

事業名		青少年相談事業			会計		01 一般会計		予算区分		経常		
政 策		03 3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）			予算科目	款		10 教育費					
施 策		3-3 次代を担う青少年を育てる地域環境づくり				項		05 社会教育費					
						目		09 青少年指導センター費					
主管課		生涯学習部 生涯学習課			主管課長		直井 英樹		事業コード		02 — 01		
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	市内在住、在学の20歳未満の青少年及び保護者				日々健全な社会生活や学校生活を送れるように、いつでも安心して相談ができるようにする。								
事業内容		青少年指導センター専門相談員による青少年や保護者への来所相談、電話相談、訪問相談等の実施。											
事業の実績	相談件数		669 件		決算額	事業費計		4,610,660 円					
						財源内訳	国庫支出金		0 円				
							県支出金		250,000 円				
							分担金・負担金		0 円				
							使用料・手数料		0 円				
							基金繰入金		0 円				
							地方債		0 円				
							その他特定財源		0 円				
						一般財源		4,360,660 円					
指標で表すことができない定性的な成果		相談ケースが長期化、複雑化し、同一の方からの相談が増えているため相談員の資質向上を図っている。		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	



青少年相談

事業名		埋蔵文化財発掘調査事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		予算科目	款	10 教育費			
					項	05 社会教育費			
施 策	3-4	ながれやま市民文化の継承と醸成		目	目	10 文化財保護費			
主管課		生涯学習部 図書・博物館		主管課長		鈴木 忠		事業コード	02 — 04
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	埋蔵文化財			適正に記録され保存されるようにする					
事業内容	開発行為によって消滅する可能性のある埋蔵文化財包蔵地に対し、事前に適切な発掘調査を実施する。								
事業の実績	発掘調査実施件数		4	件	決算額	財源内訳	事業費計		3,934,765 円
	発掘調査実施面積		3,352	m ²			国庫支出金		700,000 円
							県支出金		175,000 円
							分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		0 円
							その他特定財源		0 円
					一般財源		3,059,765 円		
指標で表すことができない定性的な成果		発掘現場では、小学生・中学生・一般などの現地説明会も開催し、考古学・埋蔵文化財についての教育普及の機会になった。		繰越・継続費の状況		繰越の有無			
						無			
						継続費の設定			
						無			



三輪野山遺跡発掘

事業名		発掘調査の整理・報告書刊行事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常	
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		予算科目	款	10	教育費			
					項	05	社会教育費			
施 策	3-4	ながれやま市民文化の継承と醸成		目	10	文化財保護費				
主管課		生涯学習部 図書・博物館		主管課長		鈴木 忠		事業コード	02 — 05	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	発掘調査で得られた情報や遺物			保存・活用できるような状態にする。						
事業内容	発掘調査で得られた情報や図面・写真等の記録、出土遺物を、整理・研究して、報告書作成と刊行を行う。									
事業の実績	発掘調査報告書が刊行された遺跡数		4	件	決算額	財源内訳	事業費計		31,765,764 円	
	新たに刊行対象となった遺跡数		5	件			国庫支出金	0 円		
	未刊行遺跡数		58	件			県支出金	0 円		
							分担金・負担金	0 円		
							使用料・手数料	0 円		
							基金繰入金	0 円		
							地方債	0 円		
							その他特定財源	0 円		
						一般財源	31,765,764 円			
指標で表すことができない定性的な成果	刊行により公開された情報や遺物は、それ以後は誰でも活用することができ、また流山の歴史やそれ以外にも研究対象となりえる。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		学校サポート看護師派遣事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		予算科目	款	10	教育費		
					項	06	保健体育費		
施 策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実聴取		目	01	保健体育総務費			
主管課	学校教育部 学校教育課			主管課長	亀田 孝		事業コード	02 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	市内小中学校児童生徒			児童生徒の心や体に不安や悩みを抱えたときに円滑に解決できるようにする。					
事業内容	保健室を訪れる児童生徒の健康チェックや応急処置、個別にかかわることの望ましい児童生徒の補助、生活習慣に関する援助、助言等を行う。 思春期教育・薬物乱用防止教育・健康増進に関わる授業等を養護教諭が行いやすくする環境を整える。								
事業の実績	養護教諭による学年学級への指導時間数		137	時間	決算額	財源内訳	事業費計		12,591,294 円
	看護師配置数		9	人			国庫支出金	0 円	
							県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	0 円	
						一般財源	12,591,294 円		
指標で表すことができない定性的な成果	看護を要する児童生徒等も、身近に看護師がいることで支障なく学校生活を送ることができ、保護者も安心して子を学校に通わせることができる。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無

事業名		みんなのスポーツ活動推進事業		会計	01	一般会計		予算区分	経常
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		予算科目	款	10 教育費			
					項	06 保健体育費			
施 策	3-5	スポーツ活動の基盤づくり		目	目	02 社会体育事業費			
主管課		生涯学習部 生涯学習課		主管課長		直井 英樹		事業コード	01 — 02
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	運動やスポーツを気軽に楽しみたい市民			スポーツを通じた健康・体力の増進とコミュニティの醸成。					
事業内容		気軽に参加できるフェスティバルやつどいを開催し、広報等で呼びかける。 要請により各種団体に運動や軽スポーツの出前指導を行う。							
事業の実績	つどい等開催回数		24	回	決算額	財源内訳	事業費計		1,840,000 円
	つどい等への参加者数		3,785 人				国庫支出金		0 円
							県支出金		0 円
							分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		0 円
							その他特定財源		0 円
							一般財源		1,840,000 円
繰越の有無		無		継続費の設定		無			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況							



東葛スポレク祭ウォーキングフェスティバル

事業名		スポーツフィールド整備事業		会計	0 1 一般会計		予算区分	政策	
政 策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	予算	款	1 0 教育費			
				科目	項	0 6 保健体育費			
施 策	3-5	スポーツ活動の基盤づくり			目	目	0 4 体育施設整備費		
主管課	生涯学習部 生涯学習課			主管課長		直井 英樹		事業コード	0 1 — 6 4
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	市民			市民が気軽に地域でスポーツを楽しむことができるようになる。					
事業内容	市内の遊休地をスポーツフィールドとして整備する。整備後は、安心して市民が利用できるように施設の維持管理を行う。								
事業の実績	スポーツフィールド施設数		1	箇所	決算額	財源内訳	事業費計		4,532,628 円
							国庫支出金		0 円
							県支出金		0 円
	スポーツフィールド利用者数		10,141	人			分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		0 円
							その他特定財源		0 円
							一般財源		4,532,628 円
指標で表すことができない定性的な成果	健康宣言の都市としてスポーツ施設の提供は、市民の健康志向に応える施設として人気がある。		繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定		無
				翌年度への事故繰越額		4,882,500円			



おおたかの森スポーツフィールド

事業名		学校給食調理業務民間委託事業			会計	0 1 一般会計		予算区分	政策		
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）			予算科目	款	1 0 教育費				
					項	0 6 保健体育費					
施 策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実聴取			目	目	0 5 学校給食費				
主管課	学校教育部 学校教育課			主管課長		亀田 孝		事業コード	02 — 51		
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	学校給食調理			経費の節減化と効率的な供給の確立							
事業内容	学校単位で行っている給食調理について民間委託を行う。										
事業の実績	民間委託による中学校給食数（教職員分を含む）		3,293	食	決算額	財源内訳	事業費計		92,075,950 円		
	直営による中学校給食数（教職員分を含む）		781	食			国庫支出金		0 円		
	中学校給食における民間委託導入率		80.8	%			県支出金		0 円		
							分担金・負担金		0 円		
							使用料・手数料		0 円		
							基金繰入金		0 円		
							地方債		0 円		
							その他特定財源		0 円		
							一般財源		92,075,950 円		
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無				無	継続費の設定	無

(2) 特別会計



ア 介護保険

事業名	介護保険事務管理事業			会計	08	介護保険特別会計	予算区分	経常
政 策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予 算 科 目	款 01	総務費		
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり		目 01	01	総務管理費		
主管課	健康福祉部 介護支援課			主管課長	上村 勲		事業コード	02 — 01
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	介護保険事業全般			多岐にわたる介護保険事業を円滑に遂行する				
事業内容	介護保険事務に係る一般事務臨時職員賃金の支払い、介護被保険者証等郵送料の支払い及び介護保険システム電算業務委託料（ダウンサイジング分）支払い等							
事業の実績	認定者数	5,116 人		決算額	財源内訳	事業費計		28,061,555 円
						国庫支出金	0 円	
						県支出金	0 円	
						分担金・負担金	0 円	
						使用料・手数料	0 円	
						基金繰入金	0 円	
						地方債	0 円	
						その他特定財源	28,061,555 円	
				一般財源	0 円			
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無 無 継続費の設定 無			

事業名		介護保険事業所指定・指導事業		会計	08	介護保険特別会計		予算区分	政策			
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	01 総務費						
					項	01 総務管理費						
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり		目	目	02 地域密着型施設整備費						
主管課	健康福祉部 介護支援課			主管課長		上村 勲		事業コード	01 — 01			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）								
	介護サービスを受ける高齢者			住み慣れた地域でサービスが受けられるようにする。								
事業内容	介護保険法に規定する地域包括支援センターの円滑な運営及び地域密着型サービス事業所の適正な運営を推進する。											
事業の実績	運営協議会の開催回数		2	回	決算額	財源内訳	事業費計		10,947,400 円			
	地域密着型施設整備事業補助金交付事業所数		4	件			国庫支出金		10,753,000 円			
							県支出金		0 円			
							分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		0 円			
							基金繰入金		0 円			
							地方債		0 円			
							その他特定財源		194,400 円			
							一般財源		0 円			
指標で表すことができない定性的な成果	地域密着型サービスの量及び質の向上		繰越・継続費の状況		繰越の有無				無	継続費の設定		無



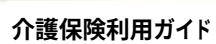
グループホーム・デイサービス わたしの家

事業名		介護保険料賦課徴収事業		会計	08	介護保険特別会計		予算区分	政策				
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	01 総務費							
					項	02 徴収費							
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり		目	目	01 賦課徴収費							
主管課	健康福祉部 介護支援課			主管課長		上村 勲		事業コード	01 — 01				
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）									
	流山市の介護保険制度			公平、公正な負担と給付、収支のバランスを維持・継続できるようにする。									
事業内容	第1号被保険者（65歳以上）に対し、所得に応じて保険料を賦課し、徴収をおこなうこと												
事業の実績	賦課額		1,486,144,750	円	決算額	財源内訳	事業費計		4,090,674 円				
	基準額（月）		3,500	円			国庫支出金		0 円				
	特別徴収収入済額		1,346,874	千円			県支出金		0 円				
							分担金・負担金		0 円				
							使用料・手数料		0 円				
							基金繰入金		0 円				
				地方債		0 円							
				その他特定財源		4,090,674 円							
				一般財源		0 円							
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況		繰越の有無				無	継続費の設定		無

事業名		介護認定審査事業			会計		08 介護保険特別会計		予算区分		政策			
政 策		04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予 算 科 目	款		01 総務費						
施 策		4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり				項		03 介護認定審査会費						
						目		01 介護認定審査会費						
主管課		健康福祉部 介護支援課			主管課長		上村 勲		事業コード		01 — 01			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	要介護認定及び要支援認定を受けようとする被保険者				介護や支援を必要とする方について、介護認定審査会による審査判定に基づいて適切な要介護認定を行い、もって、本人の心身の状態に即した介護サービスの利用を推進する。									
事業内容		介護認定審査会による審査判定に基づく保険者としての要介護（要支援）認定の実施												
事業の実績	介護認定審査会における審査判定件数			5,697 件		決算額	事業費計		16,009,889 円					
							国庫支出金		0 円					
							県支出金		0 円					
							分担金・負担金		0 円					
							使用料・手数料		0 円					
							基金繰入金		0 円					
							地方債		0 円					
							その他特定財源		16,009,889 円					
							一般財源		0 円					
指標で表すことができない定性的な成果		公平・公正な審査判定を確保するため、合議体ごとの研修を実施したほか、千葉県主催の認定審査会現任研修（平成23年2月）に参加（参加者15名）した。			繰越の有無		繰越の有無		無		継続費の設定		無	
		繰越・継続費の状況												

事業名		介護認定調査等事業			会計	08	介護保険特別会計		予算区分	政策
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款	01 総務費			
						項	03 介護認定審査会費			
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			目	目	02 認定調査等費			
主管課		健康福祉部 介護支援課			主管課長		上村 勲		事業コード	01 — 01
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）					
	要介護認定及び要支援認定を受けようとする被保険者				介護認定調査の実施及び主治医意見書の作成依頼を行い、介護認定審査会において被保険者の心身の状態に即した認定が受けられるようにする。					
事業内容		①要介護（要支援）認定申請者に対する認定調査の実施 ②要介護（要支援）認定申請者にかかるかかりつけ医に対し主治医意見書の作成を依頼								
事業の実績	要介護認定調査総件数		5,738	件	決算額	財源内訳	事業費計		58,267,787 円	
							国庫支出金		0 円	
	主治医意見書依頼件数		5,767	件			県支出金		0 円	
							分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
					その他特定財源		58,267,787 円			
					一般財源		0 円			
指標で表すことができない定性的な成果					繰越の有無		無	継続費の設定		無
		繰越・継続費の状況								

事業名		介護保険制度趣旨普及事業			会計		08 介護保険特別会計		予算区分		政策					
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款	01 総務費									
						項	04 趣旨普及費									
						目	01 趣旨普及費									
施 策		4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			主管課		健康福祉部 介護支援課		主管課長		上村 勲		事業コード		01 — 01	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）											
	介護保険被保険者				介護保険制度の趣旨としくみについて理解してもらう											
事業内容		・パンフレットの購入、配布（介護支援課窓口、包括支援センター、出張所等） ・小冊子の配布（65歳到達時、保険証送付時に同封）														
事業の実績	パンフレット購入数			3,000 冊		決算額	財源内訳	事業費計		456,750 円						
								国庫支出金		0 円						
								県支出金		0 円						
								分担金・負担金		0 円						
								使用料・手数料		0 円						
								基金繰入金		29,897 円						
								地方債		0 円						
								その他特定財源		426,853 円						
								一般財源		0 円						
指標で表すことができない定性的な成果		窓口での説明の際、視覚的資料として活用			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無			



事業名		特定高齢者食の自立支援配食サービス事業			会計		08 介護保険特別会計		予算区分		政策						
政 策	04	4 節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款		03 地域支援事業費									
						項		01 介護予防事業費									
						目		01 介護予防特定高齢者施策事業費									
施 策		4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			主管課		健康福祉部 介護支援課			主管課長		上村 勲		事業コード		01 — 03	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）												
	特定高齢者				要介護・要支援状態になることを予防する												
事業内容		独居または高齢者世帯で食の調達が困難な特定高齢者を対象として、低栄養に起因する要介護・要支援状態になることを予防するため、アセスメントをしたうえで週3回を限度に栄養バランスのとれた食事を提供する。地域支援事業費として、国・県・保険料等地域支援事業交付金の対象になっている。															
事業の実績	配食利用者数			1,317 人		決算額	事業費計		11,302,720 円								
	配食数			12,844 食			財源内訳	国庫支出金		1,062,841 円							
								県支出金		531,421 円							
								分担金・負担金		0 円							
								使用料・手数料		0 円							
								基金繰入金		0 円							
								地方債		0 円							
								その他特定財源		9,708,458 円							
							一般財源		0 円								
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無					



配食サービス

事業名		特定高齢者筋力向上トレーニング事業			会計	08	介護保険特別会計		予算区分	政策
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款	03	地域支援事業費		
	施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり	項		01	介護予防事業費			
				目		01	介護予防特定高齢者施策事業費			
主管課		健康福祉部 介護支援課			主管課長		上村 勲		事業コード	01 — 04
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）					
	運動器の機能向上が必要と判定された特定高齢者				要介護・要支援状態となることを予防する					
事業内容		運動器の機能向上が必要と判定された特定高齢者を対象として、転倒骨折予防を目的とした筋力の向上の体操の指導を行う。								
事業の実績	参加者数		42 人		決算額	財源内訳	事業費計		4,900,531 円	
	対象者のうちの参加者割合		12.0 %				国庫支出金		1,225,132 円	
							県支出金		612,566 円	
							分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		3,062,833 円	
一般財源		0 円								
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無	

事業名		高齢者栄養改善事業			会計		08 介護保険特別会計		予算区分		政策			
政 策		04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款		03 地域支援事業費						
施 策		4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり				項		01 介護予防事業費						
						目		01 介護予防特定高齢者施策事業費						
主管課		健康福祉部 介護支援課			主管課長		上村 勲		事業コード		01 ― 05			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	栄養改善が必要とされた特定高齢者				要介護・要支援状態となることを予防する									
事業内容		栄養改善が必要と判定された特定高齢者を対象として、低栄養状態となることを防ぐための食事指導を行うことで、体力低下を防ぎ要介護・要支援状態となることを予防する。												
事業の実績	参加者数			15 人		決算額	事業費計		754,615 円					
	対象者のうち参加者割合			14.4 %			国庫支出金		188,654 円					
							県支出金		94,327 円					
							分担金・負担金		0 円					
							使用料・手数料		0 円					
							基金繰入金		0 円					
							地方債		0 円					
							その他特定財源		471,634 円					
							一般財源		0 円					
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名		高齢者口腔機能向上事業			会計	08	介護保険特別会計		予算区分	政策
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款	03	地域支援事業費		
						項	01	介護予防事業費		
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			目	目	01	介護予防特定高齢者施策事業費		
主管課		健康福祉部 介護支援課			主管課長		上村 勲		事業コード	01 — 06
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）					
	特定高齢者				要介護・要支援状態となることを予防する					
事業内容		口腔機能向上が必要と判定された特定高齢者を対象として、嚥下・咀嚼の訓練及び口腔衛生に関する指導を行うことで、要介護・要支援状態となることを予防する。								
事業の実績	参加者数		15 人		決算額	財源内訳	事業費計		943,680 円	
	対象者のうちの参加者割合		4.0 %				国庫支出金		235,920 円	
							県支出金		117,960 円	
							分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		589,800 円	
一般財源		0 円								
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無	

事業名		生活機能評価事業			会計		08 介護保険特別会計		予算区分		政策			
政 策		04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目目	款		03 地域支援事業費						
施 策		4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり				項		01 介護予防事業費						
						目		01 介護予防特定高齢者施策事業費						
主管課		健康福祉部 介護支援課			主管課長		上村 勲		事業コード		01 ― 08			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	要介護・要支援認定を受けていない65歳以上の市民				介護予防事業の生活機能が低下している高齢者を選び出す									
事業内容	要介護・要支援認定を受けていない65歳以上の市民を対象に「介護予防のための基本チェックリスト」を行い、生活機能の低下のある方を抽出し、医師の診察を経て介護予防事業の対象者を選び出す。													
事業の実績	基本チェックリスト実施者数（返送数）			9,515 人		決算額	事業費計		26,694,672 円					
	特定高齢者決定者数			820 人			国庫支出金		6,673,668 円					
							県支出金		3,336,834 円					
							分担金・負担金		0 円					
							使用料・手数料		0 円					
							基金繰入金		0 円					
							地方債		0 円					
							その他特定財源		16,684,170 円					
一般財源						0 円								
指標で表すことができない定性的な成果					繰越の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名		高齢者介護予防普及啓発事業			会計	08	介護保険特別会計		予算区分	政策
政 策	04	4 節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款	03	地域支援事業費		
						項	01	介護予防事業費		
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			目	02	介護予防一般高齢者施策事業費			
主管課		健康福祉部 介護支援課			主管課長		上村 勲		事業コード	01 — 01
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）					
	6 5 歳以上の市民				介護予防に関する知識を持ってもらう					
事業内容		6 5 歳以上の市民を対象として、要介護・要支援状態となることを予防するための介護予防に関する知識の啓発のための講演会の開催やパンフレットの作成・配布を行う。								
事業の実績	講演会参加人数		250 人		決算額	財源内訳	事業費計		280,123 円	
							国庫支出金		70,031 円	
							県支出金		35,015 円	
							分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		175,077 円	
						一般財源		0 円		
指標で表すことができない定性的な成果		講演会開催時にアンケートを行い、その結果や意見を次年度計画に活用している		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定 無	

事業名		高齢者生活管理指導短期宿泊サービス事業			会計		08 介護保険特別会計		予算区分		政策			
政 策		04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款		03 地域支援事業費						
施 策		4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり				項		01 介護予防事業費						
						目		02 介護予防一般高齢者施策事業費						
主管課		健康福祉部 介護支援課			主管課長		上村 勲		事業コード		01 ― 02			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	65歳以上の市民で要介護認定で非該当（自立）と判断された方				介護予防の観点から、養護老人ホームへの宿泊を通じて高齢者の自立した生活の継続を目指す。									
事業内容		要介護状態となる可能性の高い65歳以上の高齢者であって、要介護認定で非該当（自立）と判断された社会的適応が困難な高齢者に対し養護老人ホームでの短期宿泊を提供し、基本的生活習慣等の指導を行う。												
事業の実績	登録者数		1 人		決算額	財源内訳	事業費計		865,200 円					
							国庫支出金		216,300 円					
							県支出金		108,150 円					
	利用日数		0 日				分担金・負担金		0 円					
							使用料・手数料		0 円					
							基金繰入金		0 円					
							地方債		0 円					
							その他特定財源		540,750 円					
						一般財源		0 円						
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名		地域包括支援センター委託事業		会計	08	介護保険特別会計		予算区分	政策
政 策	04	4 節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	03 地域支援事業費			
					項	02 包括的支援事業・任意事業費			
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり		目	目	01 介護予防ケアマネジメント事業費			
主管課	健康福祉部 介護支援課			主管課長		上村 勲		事業コード	01 — 01
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	65歳以上の市民			地域における包括的・継続的ケアマネジメントの支援、総合相談支援、介護予防ケアマネジメントが適切に受けられるようにする					
事業内容	介護保険事業の運営を核に地域住民による多様な活動の展開を含め、地域における総合的な保健医療サービス・福祉サービスの提供を行い、地域における包括的・総合的なケアマネジメントシステムを構築していくため、日常生活圏域ごとに地域包括支援センターの運営を委託する。								
事業の実績	相談件数		15,166 件		決算額	財源内訳	事業費計		88,000,000 円
	介護予防プラン作成件数		1,125 件				国庫支出金		35,200,000 円
							県支出金		17,600,000 円
			分担金・負担金				0 円		
			使用料・手数料				0 円		
			基金繰入金				0 円		
			地方債				0 円		
			その他特定財源				35,200,000 円		
一般財源			0 円						
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無



北部地域包括支援センター

事業名		高齢者虐待防止ネットワーク事業			会計	08	介護保険特別会計		予算区分	政策
政 策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款	03	地域支援事業費	
							項	02	包括的支援事業・任意事業費	
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			目	03	権利擁護事業費			
主管課		健康福祉部 介護支援課			主管課長		上村 勲		事業コード	02 — 01
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）					
	65歳以上の高齢者				高齢者虐待の予防と早期発見、早期対応、再発防止を図り高齢者の平穏な生活を確保する。					
事業内容		・関係機関の連携による虐待の予防、早期発見、早期対応、再発防止のフォロー。 ・虐待を受けた高齢者、養護者又は要介護施設従事者に対する支援。 ・高齢者虐待の実態調査。								
事業の実績	市内高齢者虐待の相談受付票の件数		24	件	決算額	財源内訳	事業費計		302,400 円	
							国庫支出金		120,960 円	
	市内高齢者虐待の件数		17	件			県支出金		60,480 円	
							分担金・負担金		0 円	
	研修会の参加人数		20	人			使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		0 円	
							その他特定財源		120,960 円	
						一般財源		0 円		
指標で表すことができない定性的な成果		虐待を受けた高齢者の尊厳の回復			繰越の有無		無	継続費の設定		無
		繰越・継続費の状況								

事業名		食の自立支援利用調整事業			会計		08 介護保険特別会計		予算区分		政策			
政 策		04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款		03 地域支援事業費						
施 策		4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり				項		02 包括的支援事業・任意事業費						
						目		04 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費						
主管課		健康福祉部 介護支援課			主管課長		上村 勲		事業コード		01 — 01			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	配食サービス利用者				食に関する支援が必要な高齢者が適切な支援を受け、食の自立ができるようにする。									
事業内容	食の調達が困難な配食サービスの利用者を対象に、配食サービスの他の社会資源の利用等、食の自立の観点から食関連のサービスの利用調整のためのアセスメントを行う。													
事業の実績	アセスメント実施件数			502 件		決算額	事業費計		1,374,185 円					
							国庫支出金		549,674 円					
							県支出金		274,837 円					
							分担金・負担金		0 円					
							使用料・手数料		0 円					
							基金繰入金		0 円					
							地方債		0 円					
							その他特定財源		549,674 円					
							一般財源		0 円					
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名		在宅高齢者家族介護用品支給事業			会計	08	介護保険特別会計		予算区分	政策	
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款	03	地域支援事業費			
						項	02	包括的支援事業・任意事業費			
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			目	05	任意事業費				
主管課	健康福祉部 介護支援課			主管課長		上村 勲		事業コード	01 — 02		
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	65歳以上で要介護3以上の高齢者を在宅で介護する非課税世帯の家族			介護用品の利用券の支給することにより中重度高齢者を介護している家族の経済的負担及び精神的負担を軽減される。							
事業内容	市内の指定事業所で利用できる介護用品の利用券を支給する。										
事業の実績	受給者人数		52 人		決算額	財源内訳	事業費計		1,693,274 円		
	利用券使用金額		1,632,000 円				国庫支出金		677,310 円		
							県支出金		338,655 円		
							分担金・負担金		0 円		
							使用料・手数料		0 円		
							基金繰入金		0 円		
							地方債		0 円		
							その他特定財源		677,309 円		
				一般財源		0 円					
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		徘徊高齢者等家族支援サービス事業			会計		08 介護保険特別会計		予算区分		政策			
政 策		04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款		03 地域支援事業費						
施 策		4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり				項		02 包括的支援事業・任意事業費						
						目		05 任意事業費						
主管課		健康福祉部 介護支援課			主管課長		上村 勲		事業コード		01 — 03			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	徘徊高齢者を介護する家族				徘徊高齢者の安全が確保され、徘徊高齢者を介護する家族の経済的負担が軽減される									
事業内容		認知症等で徘徊する高齢者を在宅で介護する家族に対し、事業者が行う徘徊高齢者家族支援サービスを利用した場合、契約時の登録手数料の一部を助成する。												
事業の実績	助成件数（年間）			1 件		決算額	財源内訳	事業費計		5,250 円				
								国庫支出金		2,100 円				
								県支出金		1,050 円				
								分担金・負担金		0 円				
								使用料・手数料		0 円				
								基金繰入金		0 円				
								地方債		0 円				
								その他特定財源		2,100 円				
					一般財源		0 円							
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名	認知症高齢者家族介護支援事業			会計	08	介護保険特別会計	予算区分	政策
政 策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予 算 科 目	款	03	地域支援事業費	
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり		目	項	02	包括的支援事業・任意事業費	
				目	目	05	任意事業費	
主管課	健康福祉部 介護支援課			主管課長	上村 勲		事業コード	01 — 04
事業目的	対象（誰を・何を） 認知症高齢者を介護する家族			意図（どういう状態にしたいのか） 介護者の精神的な負担を軽減できるようにする				
事業内容	認知症高齢者を介護する家族に対し、情報交換と交流の場を設ける。							
事業の実績	参加者数	58 人		決算額	財源内訳	事業費計		186,640 円
						国庫支出金	74,656 円	
						県支出金	37,328 円	
						分担金・負担金	0 円	
						使用料・手数料	0 円	
						基金繰入金	0 円	
						地方債	0 円	
						その他特定財源	74,656 円	
				一般財源	0 円			
指標で表すことができない定性的な成果	必要に応じて後日連絡したり地域包括支援センターと連絡を取るなど、個別の支援につなげている			繰越の有無		無	繰越・継続費の設定	無

事業名	介護サービス適正事業			会計	08	介護保険特別会計	予算区分	政策		
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予 算	款	03	地域支援事業費		
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			科 目	項	02	包括的支援事業・任意事業費		
					目	目	05	任意事業費		
主管課	健康福祉部 介護支援課			主管課長		上村 勲	事業コード	03 — 01		
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	介護サービス利用者			質の高い介護サービスを適正に受けられるようにする						
事業内容	サービスの質の向上、適正実施を図り、介護サービス利用者を保護する。 介護相談員の活動：介護施設を訪問し、施設利用者の声を聞き、市と利用者と事業者の橋渡しをする。シルバーサービス事業者連絡会：市内介護サービス提供事業者が、事業内容等の情報交換や勉強会を開催しサービスの向上を図る。 地域支援事業費として、国・県・保険料等地域支援事業交付金の対象になっている。									
事業の実績	介護相談員人数		6	名	決算額	財源内訳	事業費計		2,431,770 円	
	シルバーサービス事業者連絡会開催回数		17	回			国庫支出金	972,708 円		
							県支出金	486,354 円		
	介護支援専門員連絡協議会開催回数		6	回			分担金・負担金	0 円		
							使用料・手数料	0 円		
							基金繰入金	0 円		
							地方債	0 円		
							その他特定財源	972,708 円		
							一般財源	0 円		
指標で表すことができない定性的な成果	事業所に対して言いづらい事も、相談員には話しやすいとの声を利用者家族等から受けている。			繰越・継続費の状況	繰越の有無			無	継続費の設定	無



介護シンポジウム

事業名	栄養改善の必要な高齢者の食の自立支援配食サービス事業			会計	08	介護保険特別会計	予算区分	政策	
政 策	04	4 節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	03	地域支援事業費		
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			項 目	02	包括的支援事業・任意事業費		
主管課	健康福祉部 介護支援課			主管課長		上村 勲	事業コード	04 — 01	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	食の調達が困難な要介護認定を受けている高齢者及び一般高齢者			定期的に訪問して食事の確保を図る					
事業内容	独居・高齢者世帯等で食の調達が困難な高齢者に対し、アセスメントをしたうえで週3回まで夕食を配食し、栄養バランスの確保を図るとともに利用者の安否確認をする。								
事業の実績	配食数		30,476	食	決算額	事業費計		28,803,650 円	
	配食利用者数		2,770	人		国庫支出金		4,828,930 円	
						県支出金		2,414,465 円	
						分担金・負担金		0 円	
						使用料・手数料		0 円	
						基金繰入金		0 円	
						地方債		0 円	
						その他特定財源		21,560,255 円	
							一般財源		0 円
指標で表すことができない定性的な成果	手渡しで配食をすることで、安否確認もあわせて行っている。		繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無



配食サービスの献立例

事業名		介護給付適正化事業		会計	08	介護保険特別会計		予算区分	政策
政 策	04	4 節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算科目	款	03	地域支援事業費		
					項	02	包括的支援事業・任意事業費		
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			目	05	任意事業費		
主管課		健康福祉部 介護支援課		主管課長		上村 勲		事業コード	05 ― 01
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	介護サービス利用者			適切な介護サービスが受けられるようにする					
事業内容	介護給付通知の作成と発送 利用者本人に対して、サービスの請求状況及び費用等について通知し、不正請求の防止を図る ケアプラン点検 事業所へ職員が訪問し、ケアプラン内容の点検及び指導を行う（月1回実施） 地域支援事業費として、国・県・保険料等地域支援事業交付金の対象になっている。								
事業の実績	介護給付通知発送通数		13,259	通	決算額	事業費計		6,854,766 円	
	ケアプラン点検件数		1	件		国庫支出金		2,741,906 円	
						県支出金		1,370,953 円	
						分担金・負担金		0 円	
						使用料・手数料		0 円	
						基金繰入金		0 円	
					地方債		0 円		
					その他特定財源		2,741,907 円		
					一般財源		0 円		
指標で表すことができない定性的な成果		給付通知の発送により、認定者が利用したサービス、支払った利用料の確認ができる。		繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無



介護ケアプランチェックの様子

イ 後 期 高 齢 者 医 療

事業名 給付事務事業				会計	09	後期高齢者医療特別会計		予算区分	経常
政 策		04	4 節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目目	款	01 総務費		
施 策		4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			項	01 総務管理費		
					目	01 一般管理費			
主管課		健康福祉部 高齢者生きがい推進課			主管課長		河原 智明	事業コード	04 — 01
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）				
	後期高齢者医療制度の被保険者（75歳以上の高齢者及び65歳以上の障害認定者）				後期高齢者医療被保険者の健康の保持増進と適切な医療を確保する。				
事業内容		後期高齢者医療制度加入者（被保険者）への医療給付等（高額療養費、葬祭費、高額介護合算療養費）に対して、適正に通知を行う。							
事業の実績	被保険者数		13,445 人		決算額	財源内訳	事業費計		749,938 円
							国庫支出金		0 円
							県支出金		0 円
	葬祭費の支給件数		720 人				分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		0 円
							その他特定財源		749,938 円
						一般財源		0 円	
指標で表すことができない定性的な成果		被保険者の負担軽減、健康の保持増進と適切な医療の確保		繰越・継続費の状況		繰越の有無 無 継続費の設定 無			

事業名		保険料徴収管理事業			会計	09	後期高齢者医療特別会計		予算区分	経常	
政 策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算科目	款	01 総務費					
					項	02 徴収費					
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			目	01	徴収費				
主管課		健康福祉部 高齢者生きがい推進課			主管課長		河原 智明		事業コード	01 — 02	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	後期高齢者医療制度				安定した制度基盤を確立する。						
事業内容	被保険者に対して広域連合により算定された年度の保険料額に基づき、保険料額を賦課し収納する。										
事業の実績	保険料の納付率（現年度分）			99.4	%	決算額	財源内訳	事業費計		6,629,733 円	
	滞納繰越分			48.2	%			国庫支出金		0 円	
								県支出金		0 円	
								分担金・負担金		0 円	
								使用料・手数料		0 円	
								基金繰入金		0 円	
								地方債		0 円	
								その他特定財源		6,629,733 円	
一般財源						0 円					
指標で表すことができない定性的な成果		健康の保持増進と適切な医療の確保			繰越・継続費の状況		繰越の有無				
							無		継続費の設定		
									無		

ウ 国民健康保険

事業名		国保料賦課収納事業			会計		02	国民健康保険特別会計		予算区分	経常	
政 策		04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	01	総務費				
施 策		4-4	健康で明るい暮らしづくり				02	徴収費				
							01	賦課徴収費				
主管課		市民生活部 国保年金課			主管課長		福島 明		事業コード	01 ― 01		
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）							
	国民健康保険特別会計				主たる財源である保険料収入を確保し、健全性を保持する。							
事業内容	国保に加入することにより、被保険者の前年所得、世帯構成に応じて、保険料を賦課及び収納する。保険料の仕組みについての周知と啓発を行う。滞納者や納付が遅れる被保険者については、個別の状況に応じた徴収を行う。											
事業の実績	保険料収納率（現年度）		88.6 %		決算額	財源内訳	事業費計		29,866,594 円			
							国庫支出金		0 円			
	差押執行通知		161 件				県支出金		0 円			
							分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		0 円			
							基金繰入金		0 円			
							地方債		0 円			
							その他特定財源		29,866,594 円			
						一般財源		0 円				
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名			特定健康診査等事業			会計		02	国民健康保険特別会計		予算区分	経常
政 策			04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款	08	保健事業費		
施 策			4-4	健康で明るい暮らしづくり				項	01	特定健康診査等事業費		
								目	01	特定健康診査等事業費		
主管課			市民生活部 国保年金課			主管課長		福島 明		事業コード	01 ― 51	
事業目的	対象（誰を・何を）					意図（どういう状態にしたいのか）						
	40歳以上の国民健康保険者の被保険者					メタボリックシンドロームに着目した検診と保険指導を実施し、生活習慣病を予防する						
事業内容	特定健診項目 基本的な健診の項目（血圧、肝機能検査、血糖検査、尿検査等） 受診率向上のために、健康教室等で受診啓発活動を行った。											
事業の実績	特定健康診査実施人数			12,602 人		決算額	事業費計		117,430,200 円			
							財源内訳	国庫支出金		0 円		
								県支出金		0 円		
								分担金・負担金		0 円		
								使用料・手数料		0 円		
								基金繰入金		0 円		
								地方債		0 円		
								その他特定財源		117,430,200 円		
							一般財源		0 円			
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況			繰越の有無		無	継続費の設定		無	

事業名		人間ドック助成事業		会計	02	国民健康保険特別会計		予算区分	経常				
政 策	04	4 節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	08 保健事業費							
					項	02 保健事業費							
施 策	4-4	健康で明るい暮らしづくり			目	01 保健衛生普及費							
主管課	市民生活部 国保年金課			主管課長	福島 明		事業コード	01 — 03					
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）									
	3 5 歳以上 7 5 歳未満の国民健康保険被保険者			疾病を早期に発見し、早期に治療を行うことにつながり、健康を維持できるようにする。また、将来の医療費が抑制されるようにする。									
事業内容	対象となる被保険者が受診する短期人間ドックに係る費用について、保険者である流山市が、その費用の70%について助成する。												
事業の実績	制度利用者（受診者）数		1,023	人	決算額	財源内訳	事業費計		30,200,099 円				
							国庫支出金	0 円					
							県支出金	0 円					
							分担金・負担金	0 円					
							使用料・手数料	0 円					
							基金繰入金	0 円					
							地方債	0 円					
							その他特定財源	30,200,099 円					
					一般財源	0 円							
指標で表すことができない定性的な成果	人間ドックの結果については、市の医療費の分析等の統計上の資料や保険指導に利用している。			繰越・継続費の状況		繰越の有無				無	継続費の設定		無

エ 西平井・鰭ヶ崎土地区画整理事業

事業名		土地区画整理事業		会計		07	西平井・鰭ヶ崎土地区画整理事業特別会計		予算区分		政策	
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	02	土地区画整理事業費					
	施 策	1-2	地域特性に合った良好な市街地整備		項	01	土地区画整理事業費					
				目	01	土地区画整理事業費						
主管課		都市整備部 西平井・鰭ヶ崎地区区画整理事務所		主管課長		沢柳 順二		事業コード		01 — 51		
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）								
	西平井・鰭ヶ崎地区区画整理事業地区内			公共施設を整備し、宅地の利用増進を図る。								
事業内容	当該事業は、「宅鉄法」に基づき、鉄道整備と住宅開発を一体的に計画・整備するものであり、土地区画整理事業により道路及び公園等の公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図るものである。											
事業の実績	仮換地指定率		69.4 %		決算額	財源内訳	事業費計		604,355,123 円			
	道路整備延長率		34.3 %				国庫支出金		43,450,000 円			
							県支出金		0 円			
							分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		0 円			
							基金繰入金		0 円			
							地方債		499,200,000 円			
							その他特定財源		61,705,123 円			
							一般財源		0 円			
繰越の有無		有		継続費の設定		無						
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		前年度からの明許繰越額132,725,555円 翌年度への明許繰越額109,334,900円								



整理済みのエリア



整理中の状況

公 共 下 水 道

事業名		下水道調整池管理事業		会計	05	公共下水道特別会計		予算区分	経常
政 策		01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予 算	款	01	総務費	
施 策		1-4	快適な生活環境を目指した下水道整備の推進		算 科	項	01	総務管理費	
					目	目	01	一般管理費	
主管課		土木部 河川課		主管課長		川崎 一也		事業コード	11 — 01
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	下水道調整池			調整池の適切な機能を維持管理する。					
事業内容		ポンプ施設の操作、点検、修繕及び調整池内の草刈、浚渫を行う。							
事業の実績	西平井調整池下流の浸水回数		0	回	決算額	財源内訳	事業費計		3,651,437 円
							国庫支出金		0 円
	西平井調整池の電気料		804,343	円			県支出金		0 円
							分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		0 円
							その他特定財源		3,651,437 円
						一般財源		0 円	
指標で表すことができない定性的な成果		・適切に管理することにより、野鳥が飛来し、市民の憩いの場としても機能している。		繰越・継続費の状況		繰越の有無			
						無		継続費の設定	
								無	

事業名		污水管渠補修事業			会計	05	公共下水道特別会計		予算区分	政策	
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款	01 総務費				
施 策	1-4	快適な生活環境を目指した下水道整備の推進				項	01 総務管理費				
						目	01 一般管理費				
主管課		土木部 下水道建設課			主管課長		宮崎 浩		事業コード	08 — 06	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	下水道施設				快適な生活環境を確保するため、污水管渠等を適切な状態に保つ						
事業内容	污水管渠等下水道施設を適切に維持管理 管渠等補修・改築										
事業の実績	各年度の污水管渠補修延長			128.4	m	決算額	財源内訳	事業費計		56,719,700 円	
								国庫支出金	0 円		
								県支出金	0 円		
								分担金・負担金	0 円		
								使用料・手数料	0 円		
								基金繰入金	0 円		
								地方債	0 円		
								その他特定財源	56,719,700 円		
							一般財源	0 円			
指標で表すことができない定性的な成果		污水管渠等の更新を行い快適な生活環境を確保できた。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		有	継続費の設定	無
							前年度からの明許繰越額 25,795,000円				

事業名		江戸川左岸流域関連公共下水道整備事業		会計	05	公共下水道特別会計	予算区分	政策	
政 策	01	1 節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予算科目	款	02	公共下水道事業費		
					項	01	公共下水道事業費		
施 策	1-4	快適な生活環境を目指した下水道整備の推進							
主管課	土木部 下水道建設課			主管課長		宮崎 浩		事業コード	03 — 51
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	江戸川左岸流域各処理分区整備対象区域内			快適な生活環境を整えるため公共下水道污水管を整備する					
事業内容	江戸川左岸流域各処理分区整備対象区域内の公共下水道污水管の整備を行い供用開始促進を図る。								
事業の実績	各年度の整備面積		30.1	h a	決算額	財源内訳	事業費計		731,649,250 円
	各年度整備延長		6,431.0	m			国庫支出金		247,600,000 円
							県支出金		0 円
							分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		247,500,000 円
							その他特定財源		236,549,250 円
							一般財源		0 円
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定		無
				前年度からの明許繰越額		40,334,000円			
				翌年度への明許繰越額		85,900,000円			
				翌年度への事故繰越額		58,325,000円			



開削工事の様子

事業名		手賀沼流域関連公共下水道整備事業			会計	05	公共下水道特別会計		予算区分	政策	
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款	02	公共下水道事業費			
						項	01	公共下水道事業費			
施 策	1-4	快適な生活環境を目指した下水道整備の推進			目	01	既成市街地汚水事業費				
主管課		土木部 下水道建設課			主管課長		宮崎 浩		事業コード	03 — 53	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	手賀沼流域各処理分区内整備対象区域内				快適な生活環境を整えるため公共下水道污水管を整備する						
事業内容		手賀沼流域各処理分区整備対象区域内の公共下水道污水管の整備を行い供用開始促進を図る。									
事業の実績	各年度の整備面積		8.6		h a	決算額	財源内訳	事業費計		225,354,488 円	
	各年度の整備延長		2,280		m			国庫支出金		87,910,000 円	
								県支出金		0 円	
								分担金・負担金		0 円	
								使用料・手数料		0 円	
								基金繰入金		0 円	
								地方債		87,900,000 円	
								その他特定財源		49,544,488 円	
一般財源		0 円									
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無		有		継続費の設定		無	
				翌年度への明許繰越額		72,735,000円					



推進管設置の様子

事業名		江戸川左岸流域下水道建設費負担事業		会計	0 5 公共下水道特別会計		予算区分	政策	
政 策	0 1	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	0 2 公共下水道事業費			
					項	0 1 公共下水道事業費			
施 策	1-4	快適な生活環境を目指した下水道整備の推進		目	目	0 1 既成市街地汚水事業費			
主管課		土木部 下水道建設課		主管課長		宮崎 浩		事業コード	0 4 — 5 1
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	県施行の江戸川左岸流域下水道事業「施設」			本市を含めた流域内市の汚水流末となる流域下水道（汚水幹線、ポンプ場、終末処理場）が整備される。					
事業内容	流域内市として県事業費の一部を負担する。（流山市の負担率：1 4 . 8 7 %）								
事業の実績	流山市負担金		102,127	千円	決算額	財源内訳	事業費計		102,127,000 円
							国庫支出金	0 円	
							県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	80,700,000 円	
							その他特定財源	21,427,000 円	
					一般財源	0 円			
指標で表すことができない定性的な成果	汚水処理区域の拡大に伴い、終末処理場の施設整備費の一部を負担し建設促進を図る		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定 無	

事業名		手賀沼流域下水道建設費負担事業			会計	05	公共下水道特別会計		予算区分		政策	
政 策		01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款	02 公共下水道事業費				
施 策		1-4	快適な生活環境を目指した下水道整備の推進				項	01 公共下水道事業費				
						目	01 既成市街地汚水事業費					
主管課		土木部 下水道建設課			主管課長		宮崎 浩		事業コード		04 ― 52	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）							
	県施行の手賀沼流域下水道事業(施設)				本市を含めた流域内市の汚水流末となる流域下水道（汚水幹線、ポンプ場、終末処理場）が整備される。							
事業内容		流域内市として県事業費の一部を負担する。（流山市の負担率2．17％）										
事業の実績	流山市負担金			6,180 千円		決算額	財源内訳	事業費計		6,180,000 円		
								国庫支出金		0 円		
								県支出金		0 円		
								分担金・負担金		0 円		
								使用料・手数料		0 円		
								基金繰入金		0 円		
								地方債		4,000,000 円		
								その他特定財源		2,180,000 円		
							一般財源		0 円			
指標で表すことができない定性的な成果		汚水処理区域の拡大に伴い、終末処理場の施設整備費の一部を負担し建設促進を図る			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		地区内污水整備事業		会計	05	公共下水道特別会計		予算区分	政策
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	02	公共下水道事業費		
	施 策	1-4	快適な生活環境を目指した下水道整備の推進		項	01	公共下水道事業費		
目				02	つくばエクスプレス沿線関連汚水事業費				
主管課		土木部 下水道建設課		主管課長		宮崎 浩		事業コード	01 — 51
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	つくばエクスプレス沿線土地区画整理区域内（新市街地地区、運動公園周辺地区、木地区）			快適な生活環境を整えるため公共下水道污水管を整備する					
事業内容		つくばエクスプレス沿線土地区画整理区域内に公共下水道污水管の整備を行い供用開始の推進を図る。							
事業の実績	各年度の整備面積		23.4	ha	決算額	財源内訳	事業費計		291,649,050 円
							国庫支出金	58,427,000 円	
							県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	105,500,000 円	
							その他特定財源	127,722,050 円	
						一般財源	0 円		
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況		繰越の有無			
						有		継続費の設定	
						無			
						前年度からの明許繰越額152,162,100円			
						翌年度への明許繰越163,513,050円			

事業名		西平井・鰯ヶ崎地区污水整備事業			会計		05	公共下水道特別会計		予算区分		政策	
政 策		01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目目	款	02	公共下水道事業費				
施 策		1-4	快適な生活環境を目指した下水道整備の推進				項	01	公共下水道事業費				
							目	02	つくばエクスプレス沿線関連汚水事業費				
主管課		土木部 下水道建設課			主管課長		宮崎 浩		事業コード		01 — 52		
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	西平井・鰯ヶ崎地区土地区画整理事業区域内				快適な生活環境を整えるため公共下水道污水管を整備する								
事業内容	西平井・鰯ヶ崎地区土地区画整理事業区域内に公共下水道污水管の整備を行い供用開始促進を図る。												
事業の実績	各年度の整備面積			2.9	h a	決算額	財源内訳	事業費計		31,980,000 円			
								国庫支出金		13,200,000 円			
	各年度整備延長			770.0	m			県支出金		0 円			
								分担金・負担金		0 円			
								使用料・手数料		0 円			
								基金繰入金		0 円			
								地方債		13,200,000 円			
								その他特定財源		5,580,000 円			
					一般財源		0 円						
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況	繰越の有無		有		継続費の設定		無	
						前年度からの明許繰越額		12,970,500円					
						翌年度への明許繰越額		3,890,000円					

事業名		下水道調整池整備事業		会計	05	公共下水道特別会計	予算区分	政策	
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	02	公共下水道事業費		
					項	01	公共下水道事業費		
施 策	1-4	快適な生活環境を目指した下水道整備の推進							
主管課	土木部 河川課			主管課長	川崎 一也		事業コード	01 — 53	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	T X 沿線土地区画整理区域内の下水道調整池			T X 沿線開発によって雨水の浸透能力が低下するため、下水道調整池を整備し浸水被害を防止する。					
事業内容	T X 沿線土地区画整理区域内に公共下水道事業により雨水調整池を整備する。								
事業の実績	西平井調整池整備率		100.0	%	決算額	財源内訳	事業費計		9,400,000 円
							国庫支出金	4,700,000 円	
	古間木調整池整備率		100.0	%			県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
	市野谷調整池整備率		80.0	%			使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	4,700,000 円	
							その他特定財源	0 円	
						一般財源	0 円		
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無		有	継続費の設定		無
				前年度からの明許繰越額 9,400,000円					

事業名		地区内雨水整備事業			会計		05	公共下水道特別会計		予算区分		政策		
政 策		01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目目	款	02	公共下水道事業費					
施 策		1-4	快適な生活環境を目指した下水道整備の推進				項	01	公共下水道事業費					
							目	03	つくばエクスプレス沿線関連雨水事業費					
主管課		土木部 河川課			主管課長		川崎 一也			事業コード		01 — 52		
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	T X 沿線土地区画整理地区内の公共下水道雨水施設				T X 沿線土地区画整理地区内に降る雨水を速やかに排除する。									
事業内容		公共下水道計画に基づき T X 沿線土地区画整理地区内に雨水排水施設を整備する。												
事業の実績	T X 沿線整備地区内の公共下水道雨水整備面積			15.7 ha		決算額	財源内訳	事業費計		262,897,750 円				
								国庫支出金		62,895,000 円				
								県支出金		0 円				
								分担金・負担金		0 円				
								使用料・手数料		0 円				
								基金繰入金		0 円				
								地方債		120,800,000 円				
								その他特定財源		79,202,750 円				
							一般財源		0 円					
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		有		継続費の設定		無	

事業名		新東谷調整池整備事業		会計	05	公共下水道特別会計	予算区分	政策	
政 策	01	1 節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予算科目	款	02	公共下水道事業費		
					項	01	公共下水道事業費		
施 策	1-4	快適な生活環境を目指した下水道整備の推進			目	04	既成市街地雨水事業費		
主管課		土木部 河川課		主管課長		川崎 一也	事業コード	01 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	新東谷調整池			南流山地域の浸水被害を防ぐため整備を行う。					
事業内容	流山第1排水区の流山1号雨水幹線脇（東谷地区）に下水道調整池を整備する。								
事業の実績	調整池築造進捗率		81.5 %		決算額	財源内訳	事業費計		421,000,000 円
							国庫支出金		193,000,000 円
							県支出金		0 円
							分担金・負担金		0 円
							使用料・手数料		0 円
							基金繰入金		0 円
							地方債		193,000,000 円
							その他特定財源		35,000,000 円
							一般財源		0 円
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定		有
				平成21年度から2か年事業費 673,000,000円					
				前年度からの通次繰越額 386,000,000円					
				翌年度への事故繰越額 278,615,000円					



新東谷調整池工事の様子

事業名		野々下1号雨水幹線整備事業		会計	05	公共下水道特別会計		予算区分	政策				
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	02	公共下水道事業費						
					項	01	公共下水道事業費						
施 策	1-4	快適な生活環境を目指した下水道整備の推進		目	04	既成市街地雨水事業費							
主管課		土木部 河川課		主管課長		川崎 一也		事業コード	01 — 52				
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）									
	野々下4、6丁目			野々下1号雨水幹線の整備により、浸水被害を防止する。									
事業内容		時間50mmの降雨に対応するため、野々下1号雨水幹線を平成21年度から平成25年度で約970m整備する。											
事業の実績	雨水幹線整備率		21.8 %		決算額	財源内訳	事業費計		166,601,500 円				
							国庫支出金		59,850,000 円				
							県支出金		0 円				
							分担金・負担金		0 円				
							使用料・手数料		0 円				
							基金繰入金		0 円				
							地方債		59,800,000 円				
				その他特定財源		46,951,500 円							
				一般財源		0 円							
指標で表すことができない定性的な成果		自治会との話し合いで既設水路を残存し、路面排水能力を向上させている。		繰越・継続費の状況		繰越の有無		有		継続費の設定		無	
						前年度からの明許繰越額		72,978,900円					
						翌年度への明許繰越額		126,707,500円					



野々下1号雨水幹線

4 附 属 資 料

(1) 一 般 会 計



ア 議 会

1 会議の開催状況

(1) 本会議

区 分	会 期	本会議 日数	出欠 延人員 () 欠席	議 案 等					議決 事件数	議会内 選挙	報 告	傍 聴 者
				市長 提案	議員 提案	請 願	陳 情	計				
平成22年 第2回定例会(6月)	日 21	日 6	人 167(1)	件 ※14(1)	件 13	件 0	件 6	件 ※33(1)	件 27	件 0	件 9	人 236
平成22年 第3回定例会(9月)	33	5	135(4)	24	7	0	3	34	31	0	5	148
平成22年 第1回臨時会(11.25)	1	1	27(0)	9	2	0	0	11	11	0	0	3
平成22年 第4回定例会(12月)	21	6	162(0)	件 ※28(1)	11	0	7	件 ※46(1)	39	0	4	191
平成23年 第1回臨時会(1.27)	1	1	27(0)	2	0	0	0	2	2	0	0	1
平成23年 第1回定例会(3月)	29	5	130(5)	26	10	1	2	39	36	0	2	204
合 計	106	24	648(10)	件 ※103(2)	43	1	18	件 ※165(2)	146	0	20	783

※継続案件を含む。() は内数。

備考：平成22年10月2日に高瀬眞木議員が逝去されているため、10月2日以後は全議員27名(1名欠員)となっている。

(2) 常任委員会

区 分	開催日数	審 査 案 件						傍 聴 者
		条例案	予算案	その他の 議案	請願	陳情	計	
総 務 委 員 会	日 6	件 ※10(1)	件 6	件 6	件 0	件 6	件 ※28(1)	人 14
教 育 福 祉 委 員 会	6	3	10	17	1	6	37	58
市 民 経 済 委 員 会	5	2	5	4	0	4	15	6
都 市 建 設 委 員 会	9	※6(1)	15	11	0	1	※33(1)	10
合 計	26	※21(2)	36	38	1	17	113(2)	88

※継続案件を含む。() は内数。

(3) 特別委員会

区 分	構成人員	内 容	開催日数
決算審査特別委員会	7人	・平成21年度一般会計決算審査	5日
予算審査特別委員会	7	・平成23年度一般会計予算審査	7
つくばエクスプレス沿線整備と新川耕地・周辺特別委員会	7	・つくばエクスプレス沿線整備事業について ・流山おおたかの森駅センター地区用地登録制度について ・流山インターチェンジ中心部物流センターについて	9 (協議会7日)
議会活性化推進特別委員会	7	・分掌事項の検討について ・議会ICT化について ・議員日当の是正について ・議員定数の見直しについて ・政治倫理条例の再検討について	21 (協議会1日) (研修会1日)
議会広報広聴特別委員会	8	・議会だよりの編集・発行・調査 ・議会報告会の実施について ・議会ホームページの充実について ・議会アンケートの実施について	17

() は内数。

(4) その他の委員会

区 分	構成人員	内 容	開催日数
議会運営委員会	7人	・定例会等の運営方法について ・「議会改革」について	23日

2 請願・陳情の処理経過

(1) 委員会付託

区 分	件 名	受理年月日	決定及び処理 (本会議)
総務委員会	人権侵害救済法の成立に反対する意見書の提出を求める陳情書	22. 5. 10	22. 6. 23 不採択
	永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の提出を求める陳情書	22. 5. 10	22. 6. 23 採択
	公共工事における賃金等確保条例の制定にむけた検討を求める陳情書	22. 5. 28	22. 6. 23 不採択
	住民の安心・安全を支える行政サービスの拡充を求める意見書の提出を求める陳情書	22. 8. 12	22. 10. 4 不採択
	流山市議会議員の定数を24名とするよう条例の改正を求める陳情書	22. 11. 12	22. 12. 22 不採択
	流山市議員の定数を30名とし議員報酬を引き下げるよう条例の改正を求める陳情書	22. 11. 15	22. 12. 22 不採択

教育福祉 委員会	子ども手当の廃止を求める意見書の提出を求める陳情書	22 . 5 . 10	22 . 6 . 23 不採択
	最低基準の改善と待機児解消・定員増実現のために公立保育所への特定財源の復活などを求める意見書の提出を求める陳情書	22 . 8 . 18	22 . 12 . 22 不採択
	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出を求める陳情書	22 . 11 . 12	22 . 12 . 22 採択
	国における平成23（2011）年度教育予算拡充に関する意見書の提出を求める陳情書	22 . 11 . 12	22 . 12 . 22 採択
	生活保護の老齢加算の復活を求める意見書の提出を求める陳情書	22 . 11 . 12	22 . 12 . 22 不採択
	安心の高齢者医療制度確立を求める意見書の提出を求める陳情書	22 . 11 . 12	22 . 12 . 22 不採択
	すべての子どもにゆきとどいた教育をもとめる請願書	23 . 1 . 26	23 . 3 . 17 不採択
市民経済 委員会	選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書の提出を求める陳情書	22 . 5 . 10	22 . 6 . 23 採択
	交通信号機の設置に関する陳情書	22 . 7 . 23	22 . 10 . 4 採択
	流山都市計画道路3・4・35号木流山線開通に伴い信号機及び横断歩道の設置を求める陳情書	23 . 2 . 1	23 . 3 . 17 採択
	T P P交渉参加反対を求める意見書の提出を求める陳情書	23 . 2 . 1	23 . 3 . 17 採択
都市建設 委員会	開発指導要綱を条例化する事に関しての陳情書	22 . 5 . 28	22 . 6 . 23 不採択

3 行政視察 （1・1・1・3－2）議会事務局

（1）常任委員会

委員会名	期 間	視 察 地	調 査 事 項	金 額
総 務 委員会	平成22年7月28日 ～7月30日	青森県弘前市	・弘前市出前講座について	円 884,790
		青森県青森市	・マニフェスト工程表の進行管理について	
		北海道函館市	・入札制度の改善事業について	
			・人づくりまちづくり事業について	
教育福祉 委員会	平成22年10月19日 ～10月20日	愛知県豊田市	・豊田市こども発達センターの取り組みについて	495,700
		大阪府寝屋川市	・市立保育所民営化方針について	
市民経済 委員会	平成22年7月26日 ～7月27日	徳島県徳島市	・冷田川流域生活排水対策について	489,990
		愛媛県今治市	・今治市食と農のまちづくり条例について	
都市建設 委員会	平成22年10月26日 ～10月27日	大阪府箕面市	・まちづくり推進条例及びまちづくり基本計画について	411,110
		滋賀県彦根市	・彦根市景観条例及び景観計画について	

(2) 特別委員会等

委員会名	期 間	視 察 地	調 査 事 項	金 額
つくばエクスプレス沿線整備と新川耕地・周辺特別委員会	平成22年8月3日	あびこ農産物直売所 農産物直売所かしわで	・農産物直売所の開設の経緯について ・店舗等の状況について ①名称・開設年月 ②売場・駐車場・敷地面積 ③建設費・運営主体 ④参加農家数・年間販売額 ⑤国・県・市等の補助金活用状況	円 374,630
	平成22年10月21日 ～10月22日	静岡県湖西市 静岡県三島市	・道の駅「潮見坂」地域振興施設について ・街中がせせらぎ事業について	
議会活性化推進特別委員会	平成22年11月11日 ～11月12日	三重県四日市市 三重県伊賀市	・議長・副議長の立候補制について（立候補制度・立候補者による所信表明演説会） ・議会改革について	394,100
議会運営委員会	平成22年8月10日 ～8月11日	三重県議会 (三重県津市) 民主党京都府議会議員団 (京都府京都市)	・会期の見直しについて ・予算決算常任委員会の設置経緯とその取り組みについて ・事業仕分けの方法とその評価結果について ・予算要望マニフェストについて	471,580

4 議会だより発行事業 (1・1・1 3-2) 議会事務局

事 業 内 容	金 額
議会の活動状況を市民にお知らせするため、本会議、委員会等の審議内容を掲載した。 ア 発行回数 年4回（5月、8月、11月、2月） イ 発行部数 約57,700／1回 ウ 印 刷 オフセット印刷 一部4色刷り エ 仕 様 タブロイド版8ページ4回 オ 配 布 市内全世帯 新聞折り込み	円 3,051,612

5 会議録調製事業 (1・1・1 3-2) 議会事務局

事 業 内 容	金 額
定例会の会議録は、次期本会議までに調製し、議員、図書館等に配付した。また、委員会の会議録については、調製後議会図書室に保管した。（22年度は臨時会の会議時間等も含んでいる） 定例会会議時間：96時間／年 定例会会議録：300冊／年 委員会会議時間：214.5時間／年 委員会会議録：136冊／年	円 7,361,487

6 政務調査事業 (1・1・1 3-2) 議会事務局

平成23年3月31日現在

区 分	流 政 会	公 明 党	日 本 共 産 党	改 革 2 1 市 民 ク ラ ブ	民 主 み ら い	民 主 党 (※1)	交 付 議 員 A (※2)	交 付 議 員 B (※2)	交 付 議 員 C
人 員	人 10	人 4	人 4	人 4	人 3	人 2	人 1	人 1	人 1
交 付 額	円 4,800,000	円 1,920,000	円 1,920,000	円 1,920,000	円 1,440,000	円 960,000	円 440,000	円 440,000	円 480,000
支 出 額	円 4,811,320	円 2,036,057	円 1,727,188	円 1,885,803	円 1,016,204 ※3 (うち 中途返還金 200,000円)	円 72,010	円 434,159	円 472,898	円 412,012
返 還 額	円 0	円 0	円 192,812	円 34,197	円 423,796	円 887,990	円 5,841	円 0	円 67,988

※1 平成22年4月30日、民主党は会派構成変更のため1カ月分(平成22年4月)を支給。

※2 交付議員A・Bは、平成22年5月1日から11カ月分(平成22年5月～平成23年3月)を支給。

※3 中途返還額200,000円については、年度途中において議員数に変更が生じたため、市に返還した。

交付目的	流山市議会議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として、議会における会派又は会派に所属しない議員に対し政務調査費を交付する。
交付対象及び交付額	流山市議会における会派又は会派に所属しない議員に対し、会派の所属議員又は議員1人あたり月額4万円を交付する。

イ 総 務

1 秘書事業（2・1・1 2-1）秘書広報課

平成22年度表彰

表彰種別	氏 名	主な功績
自治功労	高市 正義	市議会議員
自治功労	渡邊 紀男	市議会議員
自治功労	染谷 祐吉	行政連絡員
自治功労	紅谷 幸夫	行政連絡員
文化功労	栗山 秀純	文化財審議会委員
文化功労	下津谷 達男	文化財審議会委員
保健福祉	高城 正美	民生委員・児童委員

【表彰式実施日：平成 22 年 11 月 3 日 場所：市議会議場】

■表彰受賞者数

・自治功労表彰	4 件
・文化功労表彰	2 件
・保健福祉功労表彰	1 件
合計	7 件

2 法規等事務管理事業（2・1・1 11-1）総務課

条例規則等の制定

区 分	条 例	規 則	訓 令	要綱（告示）	合 計
	件	件	件	件	件
新 規 制 定	1	4	0	3	8
一 部 改 正	21	36	9	15	81
廃 止	0	2	0	1	3
合 計	22	42	9	19	92

3 政治倫理審査会事業（2・1・1 14-1）総務課

流山市議会議員政治倫理条例第7条第2項の規定に基づく政治倫理違反行為の存否についての調査件数	0 件
--	-----

4 被災団体等支援事業（2・1・1 18-1）安心安全課

（円）

東日本大震災	相馬市への支援物資輸送	450,000
	一時避難所警備業務委託	132,300
計		582,300

5 職員数の状況

事務部局別職員数（平成23年3月1日現在）

（単位：人）

区 分		事務職員	技術職員	消防吏員	その他の職員	合計
市長事務部局	総合政策部	35	4	0	0	39
	総務部	29	2	0	5	36
	財政部	62	0	1	0	63
	市民生活部	69	1	0	0	70
	健康福祉部	68	47	0	7	122
	子ども家庭部	22	98	0	17	137
	産業振興部	12	0	0	0	12
	環境部	26	6	0	25	57
	都市計画部	13	14	0	0	27
	都市整備部	22	24	0	0	46
	土木部	17	42	0	10	69
	会計課	6	0	0	0	6
	小 計	381	238	1	64	684
議会事務局		9	0	0	0	9
選挙管理委員会事務局		5	0	0	0	5
監査委員事務局		5	0	0	0	5
農業委員会事務局		3	0	0	0	3
教育委員会		69	12	0	57	138
消防本部		1	0	172	0	173
水道局		11	15	0	0	26
合 計		484	265	173	121	1,043

新規採用 61人（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

退職者 62人（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

6 職員給与等

（1）特別職の給与改定状況

ア 給与の改定（平成22年12月1日適用）

人事院勧告で示された官民較差率△0.19%に準じて、給料月額を引き下げた。

職 名	改正前(円)	改正後(円)
市 長	928,000	926,200
副 市 長	801,200	799,700
教 育 長	742,400	741,000
水道事業管理者	718,400	717,000

イ 期末手当の支給月数の改正（平成２２年１２月１日適用）

人事院勧告に準じて、期末手当の年間支給月数を△０．２月分減じて、４．１月分を３．９月分とした。

期 別	改定前	改定後
６月期	１．９２５月	１．９２５月
１２月期	２．１７５月	１．９７５月
年間	４．１月	３．９月

(２) 一般職の給与改定状況

ア 給料の改定（平成２２年１２月１日適用）

千葉県人事委員会勧告で示された県の行政職給料表に準じて、給料月額を平均０．１％引き下げた。

また、平成２２年１２月１日において、流山市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（平成１８年流山市条例第４１号）附則第７項の規定による経過措置額（以下「現給保障額」という。）を受けている職員の給料月額は、現給保障額に１００分の９９．５９を乗じて得た額（円未満切り捨てた額）とする。

なお、公務と民間の較差を解消するため、概ね４０歳以上の職員が受ける号給以上の給料月額を引き下げ、次の級号給については、給料改定を行わないこととする。

級	号給
１級	１号給から９３号給
２級	１号給から７２号給
３級	１号給から４８号給
４級	１号給から３２号給
５級	１号給から２４号給
６級	１号給から１６号給
７級	１号給から４号給

また、５５歳を超える７級以上の職員の給料月額については、給料表の改定と併せて、さらに、１．５％を減じて給料を支給する。

イ 期末・勤勉手当支給月数の改定

年間支給月数４．１５月から３．９５月に引き下げた。

人事院及び千葉県人事委員会勧告に準じ、民間のボーナスの支給状況が、職員の期末・勤勉手当を下回っているため引下げた。

なお、改正後の支給月数については、１２月期分の改正を平成２２年１２月１日から適用する。

期 別		改定前	改定後
６月期	期末手当	１．２５（０．６５）	１．２５（０．６５）
	勤勉手当	０．７０（０．３５）	０．７０（０．３５）
１２月期	期末手当	１．５０（０．８５）	１．３５（０．８）
	勤勉手当	０．７０（０．３５）	０．６５（０．３）
計		４．１５（２．２）	３．９５（２．１）

()再任用職員の支給月数

ウ 平成22年12月期末手当の特例措置

本年4月から11月の期間に係る公民較差相当分を解消するため、平成22年12月の期末手当は、給料改定のある者に限り、支給率（一般職1.35月、再任用0.80月）により算出された額から、下記アとイの合計額を控除した額を支給する。

（ア）平成22年4月に受けるべき給与（給料、管理職手当、初任給調整手当、扶養手当、地域手当、住居手当及び単身赴任手当）×調整率（0.24%）×8月（在職期間平成22年4月から11月まで）

（イ）平成22年6月期末勤勉手当の額×調整率（0.24%）

7 職員研修事業（2・1・2 2-1）人材育成課

（1）庁内研修及び委託研修

種別	研修名	対象	経費	日数 (日)	人数 (人)
庁内研修	新規採用職員研修（4月）	新規採用職員	内部講師	5	40
	新規採用職員研修（7月）	新規採用職員	内部講師	1	5
	初級研修	1級職員	内部講師	2	37
委託研修	新規採用職員のための接遇・ビジネスマナー・仕事の進め方	新規採用職員	300,000円	3	40
	公務員倫理研修	新規採用職員	105,000円	1	40
	自治体法務基礎研修	新規採用職員	210,000円	2	40
	新規採用職員フォローアップ研修	新規採用職員	126,000円	1	45
	マナー研修	新規採用職員（7月） 窓口担当の嘱託職員・臨時職員	178,500円	1	24
	人事評価者研修	課長級職員	105,000円	1	24
	危機管理研修	課長級職員	105,000円	1	24
	接遇向上研修	管理職	327,000円	1	26
	キャリアデザイン研修	入庁10年程度の職員	378,000円	1	21
	キャリアデザイン研修	入庁15年程度の職員		1	14
	キャリアデザイン研修	入庁20年程度の職員		1	22
	課長級昇任研修	課長補佐等の職にある者	136,500円	2	8
	クレーム対応研修	窓口担当の職員等	105,000円	1	20
	管理職コンプライアンス研修	管理職	125,000円	1	47
	ハラスメント防止研修	部長及び管理職以外の職員	105,000円	1	47
	7つの習慣研修	全職員	1,108,740円	3	10
	第8の習慣研修	係長以上の職員	643,230円	2	7
計			4,057,970円	32	541

(2) 派遣研修

種別	研修名	派遣職員職氏名	経費	日数 (日)
	住民と行政の協働～市民参加型社会に向けて～	係 長 須郷 和彦	46,290円	9
	住民とのコミュニケーション	主 査 伊原 秀明	48,100円	9
	住民とのコミュニケーション	事 務 員 橋爪 瑞希	46,120円	9
	副市町村長特別セミナー	副 市 長 石原 重雄	17,080円	2
	財政運営～変革期の自治体財政運営～	主任主事 大塚 健	58,350円	11
	人口減少時代の子育て支援	事 務 員 関根 英幸	28,300円	5
	情報公開と個人情報保護	副 主 査 橋本 純司	51,312円	9
	豊かな市民生活のための政策形成と条例等	主 事 渡辺 慎也	46,380円	9
	地域における企業誘致と起業～戦略と支援方策～	課長補佐 武井 厚	28,120円	5
	市町村税徴収事務	主任主事 伊藤 努	59,474円	11
	市町村税徴収事務	主 事 坂本 英治	59,934円	11
	住民税課税事務	主 事 伊藤 俊介	63,540円	11
	住民税課税事務	主 査 田中 聡	59,890円	11
	住民行政事務	主 事 八木 聡美	46,880円	9
	地域保健と住民の健康増進	主任保健師 伊原 理香	46,920円	9
	地域保健と住民の健康増進	主任保健師 武林 美穂	46,560円	9
	議会事務～分権時代の議会運営～	主 事 梅田 和秀	46,300円	9
	法令実務B～法務の応用と実践～	主 事 村上 賢史	55,420円	11
	広報広聴～さらなるスキルアップを目指して～	事 務 員 萩原 直美	57,780円	11
国土交通 大学校	専門課程 区画整理	技 師 松田 和久	68,797円	12
全国建設 研修セン ター	住民参加によるまちづくり	技 師 瀬野 裕介	102,360円	12
千葉県自治 研修セン ター	管理者研修	部 長 加藤 正夫	4,820円	1
	管理者研修	部 長 望月 照也	4,440円	1
	管理者研修	部 長 志村 誠彦	4,820円	1
	課長研修	課 長 兼子 潤一	10,600円	2
	課長研修	課 長 矢野 和彦	10,640円	2
	課長研修	課 長 山崎 哲男	10,640円	2
	課長補佐研修	課長補佐 染谷 忠美	15,100円	3
	課長補佐研修	課長補佐 長橋 祐之	15,400円	3

派遣研修	千葉県自治研修センター	課長補佐研修	課長補佐 専崎 純一	15,100円	3
		課長補佐研修	課長補佐 矢口 道夫	15,460円	3
		接遇研修指導者養成研修	副 所 長 小玉 千恵子	24,800円	3
		政策法務研修	主 査 井戸 一郎	12,580円	4
		環境行政研修	主 事 森田 尚樹	11,200円	4
		まちづくり研修	技 術 員 近藤 英樹	9,960円	3
		法制実務研修	係 長 根本 辰夫	8,500円	3
		法制実務研修	事 務 員 峯畑 仁彰	8,500円	3
		クレーム対応研修	主 事 安達 耕平	7,700円	2
		プレゼンテーション研修	主 事 倉本 学	9,000円	2
		税務事務研修	主 査 木下 文伯	16,300円	5
		税務事務研修	事 務 員 廣原 美沙子	16,000円	5
		税務事務研修	事 務 員 太田 優樹	14,500円	5
		債権管理・回収研修	主 査 染谷 勝浩	9,100円	2
		滞納整理事務（初級）研修	室 長 亀山 隆弘	12,900円	3
		滞納整理事務（初級）研修	次 長 小島 敏明	12,600円	3
		滞納整理マネジメント研修	主 査 斉藤 昌克	10,980円	2
		市町村民税研修	主 査 大竹 哲也	9,980円	3
		市町村民税研修	主 事 西村 充謹	9,980円	3
		資産税（土地）研修	主 事 堤 祐樹	7,000円	2
		資産税（家屋）研修	事 務 員 笹川 健太	6,720円	2
		行政広報研修	事 務 員 千葉 理央	14,080円	3
		戸籍事務研修	事 務 員 石川 春樹	12,280円	4
		財務事務研修	主 査 増谷 健太郎	7,460円	3
		タイムマネジメント研修	事 務 員 宮澤 太一	4,040円	1
		主任保育士研修	主任保育士 小川 幸	14,140円	4
政策研究実践研修（変容するコミュニティと課題）	事 務 員 橋爪 瑞希	13,560円	10		
自治大学校 第2部課程	係 長 内 安広	484,860円	62		
自治大学校 税務専門課程徴収事務コース	係 長 横山 友二	325,560円	45		
計58人				2,285,207円	406

(3) 特別研修・自主研修

種別	研修名	対象	経費	時間	人数 (人)
特別研修	第66回職員共同研修会 「Time is Money」 講師 竹本 明説 「選手経験談・体育会社会の序列など」 講師 元日本ハムファイターズ監督 大島 康徳	全職員	43,000円	3時間	46
自主研修	日商簿記1級パーフェクトパック、精神保健福祉士通信課程 第24回自治体学会佐賀武雄大会、技術士第1次試験 2級小型船舶操縦士免許、サマースクール2010 早稲田大学大学院公共経営研究科専門職学位課程公共経営 学専攻2年制、創価大学通信教育部教育学部教育学科教育学 コース他		523,796円		38
計			566,796円		84
合計			6,909,973円		683

8 行政課題研究事業(2.1.2 2-51) 人材育成課

部課名	視察先(開催会場)	視察テーマ	経費(円)	日数 (日)	人数 (人)
総合政策部					
秘書広報課	流山市役所	講演会(講師:澤本 嘉光氏)	50,000	1	150
企画政策課	東京都千代田区(明治大学アカデミーホール)	第48回平成22年度地方自治経営学会研究大会	34,560	2	2
マーケティング課	神奈川県相模原市・厚木市	シティーセールス事例視察	2,400	1	2
誘致推進課	静岡県藤枝市、島田市	駅前市有地活用事業、体育館建替え事例視察	97,160	2	3
行政改革推進課	東京都渋谷区	外部(民間)委託の効果的な進め方	33,010	2	1
工事検査室	千葉市(県教育会館)ホテルポートプラザ)	平成22年度JCMセミナー	9,900	1	1
総務部					
総務課	三重県名張市、神奈川県逗子市	特定任期付き職員(弁護士)の採用について	94,080	2	2
財産活用課	佐倉市	ファシリティマネジメントの取組について	0	1	27
財政部					
財政調整課	東京都多摩市	財政白書作成要領について	3,720	1	2
税制課	広島県広島市・三原市	動産の差押、換価及び搜索について	95,560	2	2
市民税課	岐阜県岐阜市・愛知県東海市	課税資料の電子化について	75,860	2	2
市民生活部					
安心安全課	兵庫県神戸市(神戸ホール)	第72回全国都市問題会議	59,300	2	1
子ども家庭部					
子ども家庭課	千葉市(県教育会館)	市町村相談員及び子育てサポーターリーダー等のための課程教育研修講座	10,400	4	2
保育課長崎保育所	三重県津市(三重県総合文化センター)	全国保育士会研究大会	48,120	2	1

環境部					
環境政策課	愛知県名古屋市（名古屋東急ホテル）	2010年生物多様性国際自治体会議	57,360	3	1
環境政策課	埼玉県所沢市（環境省環境調査研究所）	地球温暖化対策研修（公共施設整備特別コース）	17,060	5	1
リサイクル推進課	東京都千代田区	平成22年度廃棄物処理施設技術管理者中央研究集会	1,440	1	1
リサイクル推進課	埼玉県所沢市（環境省環境調査研究所）	平成22年度廃棄物・リサイクル基礎研修	14,570	4	1
リサイクル推進課	東京都千代田区（財団法人総評会館）	一般廃棄処理事業等に関する連絡会議	6,300	1	2
クリーン推進課・リサイクル推進課	東京都江東区（東京ビッグサイト）	2010NEW環境展記念セミナー	20,120	1	2
都市計画部					
都市計画課	流山市役所	講習会（民間開発とまちづくり＜良好な建築と空間の創出＞）	10,000	1	20
都市計画課	流山市役所	講習会（まちづくりにおける住民参加と行政の係わり）	40,000	1	40
都市計画課	東京都千代田区（明治薬科大学）	「バス・地方鉄道のルネッサンス秘策」セミナー	19,200	1	1
建築住宅課	群馬県高崎市（高崎ビューホテル）	平成22年度建築防災研修会	34,100	1	1
建築住宅課	流山市役所	講習会「社会資本整備における合意形成」	6,000	1	50
都市整備部					
まちづくり推進課	東京都千代田区（日本都市センター会）	区画整理フォーラム2010	47,000	2	4
土木部					
道路管理課	東京都港区（日本消防会館）	平成22年度災害復旧実務講習会	14,520	2	1
河川課	茨城県つくば市（独立行政法人防災科学技術研究所防災システム研究センター）	防災科学技術研究所による「内水氾濫」に関する研究内容	9,040	1	4
下水道建設課	三重県桑名市（株式会社ホクキャスト）	下水道用マンホールふたの安全確認と事故事例	43,680	1	2
下水道建設課	東京都千代田区（砂防会館）	第4回「将来の都市における水循環と下水道」フォーラム	1,260	1	1
下水道建設課	木更津市（木更津市民総合福祉会館）	浄化槽についての研究	2,540	1	1
道路建設課	東京都渋谷区（野口英世記念会館）	道路及び駐車場整備計画研修会	1,280	1	1
会計課					
会計課	東京都渋谷区 社団法人日本経営協会	NOMA行政管理講座 「出納事務及び決算事務の合理的運用実務」	32,970	2	1
議会事務局					
議会事務局	柏市	最新の機器を使用した議会運営の取り組みについて	1,280	1	2
学校教育部					
学校教育課・指導課	京都府京都市・宇治市	小中一貫教育を推進する先進自治体への視察	145,910	2	3
水道局					
経営業務課・工務課	群馬県太田市	太田市上下水道局における業務委託の実態等について	5,480	1	3

消防					
消防総務課・消防防災課・予防課・中央消防署	東京都渋谷区（東京消防庁消防学校）	平成22年度消防技術安全所業務報告会	6,640	1	4
中央消防署	京都市南区（京都市総合活動総合センター）	第39回全国消防救助技術大会	141,120	1	3
中央消防署・東消防署・北消防署	神奈川県相模原市（グリーンホール相模大野）	第48回救急隊員学術研究会	20,140	1	4
消防総務課	消防本部	阪神・淡路大震災語り部講演会	50,000	2	1
計			1,363,080	65	353

9 福利厚生事業（2・1・2 3-1）人材育成課

（1）共済組合保健事業

ア 生活習慣病予防検査（千葉縣市町村共済組合負担）

実施日	対象者	受診者	受診率	要再検査・要精密検査
平成23年1月12日・13日	275人	164人	59.6%	79人

イ 短期人間ドック 受検者数 439人
（千葉縣市町村共済組合一部負担及び個人負担）

（2）公務災害等補償状況（非常勤公務災害含む）

種 別	件 数
公務災害療養補償	6件
通勤災害療養補償	1件

（3）職員定期健康診断及び臨時職員健康診断

実施日	区分	対象者	受診者	受診率	要精密検査	委託料
平成22年7月27～30日	職員	1,027人	692人	67.4%	131人(延べ)	7,881,943円
	臨職	208人	184人	88.5%	21人(延べ)	

＊クリーンセンター（リサイクル推進課及びクリーン推進課）職員は除く。

＊臨時職員は、社会保険加入者を対象とした。

（4）健康管理講演会（テーマ「内臓脂肪ダイエット～内臓脂肪を減らして生活習慣病を予防・改善しましょう～」）

実施日	受講者
平成23年1月7日	53人

※講師：医療法人社団誠馨会新東京病院保健師 森田早苗氏・田根直実氏

（5）メンタルヘルス（ラインケア）研修会（対象：管理職）

実施日	受講者	研修会名
平成22年11月2・4日	93人	メンタルヘルス研修会

※講師：産業カウンセラー 小山美和氏

メンタルヘルス（セルフケア）研修会（対象：一般職員及び管理職）

実施日	受講者	研修会名
平成22年10月7・8日	149人	メンタルヘルス研修会

※講師：産業カウンセラー 渡邊雅子氏

(6) B型肝炎予防接種

対象者	接種者数	接種延人員	備 考
227人	30人	68人	対象者（保健予防事業従事者及び消防職員等）

(7) 心とからだの健康チェック（※）

配布人数	回答人数	回収率	業務委託料
1,052人	930人	88.4%	2,870,700円

※「心とからだの健康チェック S e l f」チェックシートを利用したメンタルヘルスのアドバイス

10 情報公開事業（2・1・3 1-1）総務課

(1) 請求件数

開示請求

36件

(2) 決定等

全部開示	部分開示	不開示	不 存 在	取 下 げ	計
4 件	30 件	0 件	2 件	1 件	37 件

※1件の開示請求において、部分開示と文書の不存在等があり、複数の決定がなされる場合がある。

11 個人情報保護事業（2・1・3 1-2）総務課

(1) 請求件数

開示請求	訂正請求	是正の申出	計
17 件	0 件	0 件	17 件

(2) 決定等

全部開示	部分開示	不開示	不 存 在	取 下 げ	計
9 件	4 件	0 件	7 件	0 件	20 件

※1件の開示請求において、部分開示と文書の不存在等があり、複数の決定がなされる場合がある。

12 文書管理事業（2・1・3 2-1）総務課

(1) ファイリング・システム維持管理実施状況

区 分	対象課等数	実 施 月	日 数
ファイリング・システム 維持管理実施状況	4	平成22年11月	2

(2) 保存文書量

区 分	30年	10年	5年	3年	計
保存文書量 (オキカエ箱換算)	1,915箱	545箱	1,759箱	267箱	4,486箱

1.3 広報活動事業（2・1・4 1-1）秘書広報課

※年間発行部数 2,100,700部

区 分	印刷原稿等 [発行回数]	印刷方法
1日・15日号（4・5月） 1日・21日号（6～3月） 11日号（6～3月）	タブロイド版・8頁1色刷 [発行：各1回] タブロイド版・8頁1色刷 [発行：各10回] タブロイド版・4頁1色刷 [発行：10回]	オフセット輪転印刷
臨時号	タブロイド版・4頁1色刷 [発行：1回] タブロイド版・12頁1色刷 [発行：1回]	

1.4 広報活動事業（2・1・4 2-1）秘書広報課

（1）市民相談

各種相談	件 数
法 律	690件
人 権	11
行 政	0
交 通 事 故	19
不 動 産	24
登 記	27
税 務	51
行 政 書 士	29
外 国 人	0
市 民 相 談 室	1,705 (面接124件・電話1,581件)
合 計	2,556

（2）タウンミーティング

実施日	会 場	内 容 等	参 加 者
5月16日	フォレストレジデンス	フォレストレジデンス自治会	60名
7月25日	第2コミュニティホ	八木地区自治会連合	42名
9月17日	宿 自 治 会 館	宿自治会連合会	24名
10月9日	初 石 公 民 館	市民と市長等が直接意見交換を行いながら、これからのまちづくり等について考える。	52名
	生 涯 大 学 校		18名
10月17日	生 涯 学 習 セ ン タ ー	アズベリーヒルズ自治会	70名
10月30日	東 部 公 民 館	市民と市長等が直接意見交換を行いながら、これからのまちづくり等について考える。	47名
	南 流 山 セ ン タ ー		28名
2月5日	東 部 公 民 館	東部地区自治会連合協議会	24名
合 計			365名

（3）市長への手紙

通信件数	処 理 状 況		
	文 書 回 答	そ の 他	匿 名
180件	107件	13件	60件

（4）市政へのメール

通信件数	367件
------	------

（5）要望等

受付件数	17件
------	-----

15 施設管理事業（2・1・7 1－1）財産活用課

庁舎管理等

事業名	事業費 (円)	事業内容
ブラインド修繕	399,525	老朽化したブラインドの修繕及び取替えを行った。
第1庁舎旧収入役室床修繕	326,550	第1庁舎旧収入役室を事務室として使用するため、床を張替えた。
第1・2庁舎階段動線表示	245,700	歩行時の衝突等を未然に防ぐため、第1・2庁舎階段に歩行区分を表示した。
第1庁舎南口自動ドアエンジン装置交換修繕	231,000	第1庁舎南口自動ドアのエンジン装置が、経年劣化により故障したため交換修繕をした。
第1庁舎1階電気配線修繕	231,000	組織変更に伴い事務室のレイアウトが変更になったため、第1庁舎1階電気配線の修繕をした。

16 契約管理事業（2・1・7 2－1）財産活用課

（流山市財務規則第140条第1項に定める金額を超える案件）

区分	入札状況		随意契約状況	
	発注金額	件数	発注金額	件数
建築一式工事	千円 1,588,758	件 23	千円	件
土木一式工事	1,415,381	57	245,627	12
管工事	550,998	14	2,436	1
電気工事	268,150	13		
舗装工事	291,520	29	4,083	1
造園工事	31,647	4		
その他工事	191,410	11	5,565	2
その他	1,075,294	259	3,633,075	420
合計	5,413,158	410	3,890,786	436

17 車両管理事業（2・1・7 3-1）財産活用課

公用車両管理種別

区 分	種 類 用 途	台数（台）	リース車等（内数）
共用車両	普通乗用	1	1
	小型乗用	4	0
	小型貨物	23	0
	軽 乗 用	13	10
	軽 貨 物	2	0
	計	43	11
専用車両	普通乗用	2	1
	普通貨物	8	1
	小型乗用	3	0
	小型貨物	23	9
	軽 乗 用	41	33
	軽 貨 物	20	8
	普通乗合	3	3
	大型特殊	5	0
	普通特種	1	0
	小型特殊	1	1
	計	107	56
消防関係車両	小型乗用	2	1
	小型貨物	5	4
	軽 貨 物	1	1
	普通特種	23	0
	小型特種	3	0
	計	34	6
消防分団車両	普通特種	23	1
	軽 特 種	1	0
	計	24	1
貸与車両	小型乗用	1	0
	小型貨物	2	0
	軽 乗 用	1	0
	軽 貨 物	3	0
	普通乗合	0	0
	普通特種	2	0
	計	9	0
合 計		217	74

18 普通財産維持管理事業（2・1・7 4－1）財産活用課

普通財産（土地）保有状況

区 分	土 地 (㎡)		
	2 1 年度末現在高	2 2 年度中増減高	2 2 年度末現在高
駐在所等	2,107.45		2,107.45
旧江戸川台分遣所	352.50		352.50
学童保育施設	1,613.27	1,785.80	3,399.07
集会所	13,068.83	1,487.00	14,555.83
污水处理場	1,497.28		1,497.28
その他宅地	71,830.47	△ 6,531.98	65,298.49
電柱用地	398.97	28.28	427.25
新都心用地	1,363.00		1,363.00
その他	83,181.87	△ 339.94	82,841.93
普通財産 計	175,413.64	△ 3,570.84	171,842.80

19 企画事務管理事業（2・1・8 1－1）企画政策課

事 業 内 容	負担額	本市負担率
総務費負担金 東葛中部地区総合開発事務組合負担金	35,674,025 ^円	24.1 [%]

20 男女共同参画施策調査研究事業（2・1・8 7-2）企画政策課

ア 男女共同参画推進本部

開催日	会場	主な内容
研究会 平成22年6月30日(木)、8月4日(水)、10月7日(木) (全3回)	庁議室	流山市第2次男女共同参画プランの推進について、グループ討議をし意見を出し合った。出された意見については啓発紙の記事を作成する際の参考とした。
研究会研修 平成22年8月27日(金)	国立女性教育会館	男女共同参画のための研究と実践の交流推進フォーラムに参加。10月7日の研究会に報告した。

イ その他

要領等の制定	施行日等	目 的
流山市審議会等の委員に係る子どもの一時預かりに関する要領	平成23年4月1日	各種審議会等の開催時に委員が養育する生後6ヶ月以上10歳未満の子供を一時的に保育することで、委員の発言の機会の拡大を図ることを目的とする。
流山市保育ボランティア派遣事業実施要領	平成23年4月1日	「保育ボランティア」を派遣し、子どもが親と離れた時間を、豊かな関わりの中で過ごせるように配慮した一時保育を実施することにより、子どもを持つ親の社会参加を促進し、いきいきと充実した生活ができるように支援することを目的とする。
「流山市建設工事総合評価一般競争入札(特別簡易型)落札者決定基準改正(案)」に女性の雇用促進項目の設定	平成23年4月1日	男女共同参画社会の促進を図ることを目的に、企業に対し周知や行動を促すため「特別簡易型総合評価一般競争入札」の落札者決定基準に、女性の雇用促進に関する項目の設定を要望した。

21 男女共同参画審議会事業（2・1・8 7-3）企画政策課

ア 審議会

開催日	会場	主な議題
平成22年5月4日(火)	庁議室	・改正男女共同参画プラン総括について ・第2次男女共同参画プランについて
平成22年8月30日(月)	庁議室	・委嘱状交付 ・会長、副会長の選任 ・流山市の男女共同参画施策の現状について ・流山市第2次男女共同参画プランの推進について
平成22年11月15日(月)	庁議室	・第2次男女共同参画プランの推進方策等について

イ 勉強会・研修会・部会

開催日	会場	主な内容
平成22年8月27日(金)	国立女性教育会館	男女共同参画のための研究と実践の交流推進フォーラム

2.2 男女共同参画社会づくり啓発事業（2・1・8 7-53） 企画政策課

（1）男女共同参画社会づくり講座

実施日・場所	テ ー マ	内 容
平成22年5月25日 ～7月6日 毎週火曜日 全7回	南流山センター 「ココロを軽くするわたしへのごほうび講座」 講師 荒久美子、石川静枝、 加藤千恵、中屋映子、深澤純子、青木八重子、山口文代	固定的な性別役割分担意識がまだ根強く残っている社会の中で、子育てに悩んでいる若い母親たちが一時保育付きの連続講座を通して自分をゆっくり見つめ直し、子育て後のライフデザインを描くことを目的とした講座。(延べ113名、一時保育延べ74名)
平成22年6月19日(土)	生涯学習センター 男女共同参画週間記念フォーラム 「環境・健康・平和、未来につながる女性のチカラ」 講師 堂本暁子	知事として男女共同参画政策を着実に推進してきた講師の経験と、環境問題の第一人者としての立場から、未来につながる女性の力が必要であることなどを切り口に、多くの市民に男女共同参画に関心を持ってもらうことを目的とした講座。(延べ130名、保育5名)
平成22年10月5日～ 11月2日 毎週火曜日 全5回	南流山センター 「働きたいママのための再就職チャレンジ応援ナビ」 講師 岡 智子、古澤里美、 田口乙女、石田美枝子	仕事と家庭の両立への不安の解消や、自分の短所を長所に変えるなど自信を持って仕事に再チャレンジするためにはどうすればいいのか、また、仕事の探し方、求職活動に必要な法律知識やハローワークの賢い利用方法などを学んだ。(延べ95名、一時保育延べ55名)
平成22年11月6日(土)	生涯学習センター カウンセリングの現場から見える母と子「傷ついた子どもを守るために」 講師 松本和子	母親が夫の暴力にあっている子どもは、同じ家にいるだけで児童虐待にあっていると言われている。暴力による学習性無力感、自信喪失などトラウマの影響も心配であることから、このような子どもたちを守るためにどのような支援ができるかを専門家と一緒に考えた。(26名、うち男性2名、一時保育6名)
平成22年11月18日 (水)、25日(木) 全2回	中央公民館 「みんなで作ろう!情報紙」 講師 西山 恵美子	男女共同参画の理解と情報紙づくりの極意として、企画・立案・構想について学び、情報紙第9号の作成につなげた。(延べ17名)
平成22年12月5日(日)	生涯学習センター 男女が共に担う防災セミナー 「防災・減災・コミュニティ!みんなで守るいのちと暮らし」 講師 岡島 醇	大きな災害の後は生活に大混乱が生じ、女性や高齢者、子どもに強く影響が出る。普段から自治会や防災担当には女性の参画が必要であるということなどを男女共同参画の視点で学んだ。(42名、うち男性22名)

（2）男女共同参画施策職員研修会

実施日・場所	テ ー マ	内 容
平成22年11月15日 (月)	市役所4F 委員会室 男女共同参画施策職員研修会 「男性にとっての男女共同参画」 講師 大村 芳昭	家族の形態や個人のライフスタイルは多様化している。長時間労働の見直し、直面する介護の問題など男性に関わる課題に対応するために、男女共同参画を男性の視点から考えた。(62名)

（3）情報紙の発行

情報紙タイトル	発 行 日	内 容
「結」私らしく、あなたらしく 第9号	平成23年3月	・生涯現役 正しい食生活 料理は脳トレ ・ゆうゆう大学入学雑感 ・男女が担う防災力 ・育児・介護休業法 他(編集員4名)

23 経済活動の創出・産学官連携の推進事業事業（2・1・9 1-51）

マーケティング課

(1) イベント

	開催月日	イベント名	会 場	集客数 (延人数)
1	4月29日 ～5月10日	花と緑と音楽の祭典 「流山グリーンフェスティバル2010」	流山おおたかの森駅 南口広場	19,000
2	6月19日	NAGAREYAMA森のマルシェ2010（第1回）	流山おおたかの森南 口広場及南口公園	3,000
2	7月17日	NAGAREYAMA森のマルシェ2010（第2回）	流山おおたかの森南 口広場及南口公園	2,100
4	8月7日	NAGAREYAMA森のマルシェinサマー（第3回）	流山おおたかの森南 口広場及南口公園	21,000
5	9月18日	NAGAREYAMA森のマルシェ2010（第4回）	流山おおたかの森自 由通路他（都市広 場）	7,000
6	10月16日	NAGAREYAMA森のマルシェ2010（第5回）	流山おおたかの森南 口広場	6,500
7	11月20日	NAGAREYAMA森のマルシェ2010（第6回）	流山おおたかの森南 口広場	5,300
8	11月20日	流山おおたかの森イルミネーション2010におけ る点灯式	流山おおたかの森南 口広場	1,500
9	11月5日 ～12月25日	流山おおたかの森イルミネーション	流山おおたかの森南 口広場	7,500
10	11月27日	さむい季節に“流山あったか～い屋台フェア” （南流山イルミネーションを含む）	南流山駅南口公園	7,450
11	12月11日	流山おおたかの森イルミネーション2010におけ る餅つきDeグルメ	流山おおたかの森南 口広場	3,400
12	12月18日	NAGAREYAMA森のマルシェ2010（第7回） （流山おおたかの森イルミネーション2010内）	流山おおたかの森南 口広場	4,100

24 工事検査事業（2・1・12 1-1） 工事検査室

（単位：件）

区 分	土木一式	建築一式	舗装工事	電気工事	管工事	その他	合 計
完 成 検 査	63	21	28	11	12	15	150
一部完成検査	0	0	0	0	0	0	0
出来高検査	2	2	0	0	0	0	4
中 間 検 査	7	7	0	2	4	1	21
合 計	72	30	28	13	16	16	175

※水道局発注工事を除く。

25 交通安全啓発・指導事業（2・1・13 2-1）安心安全課

(1) 交通安全教室

区 分	回 数	受講者数	内 訳
幼稚園・保育所（園）	10	1,145	幼児 1,145人
小 学 校	18	2,516	児童 2,516人
そ の 他	10	448	高齢者 135人 児童・一般243人 父母70人
合 計	38	4,109	

(2) 交通安全運動

名 称	期 間	事 業 内 容	参加人員等
春の全国交通安全運動	4月6日から 4月15日まで	出動式及び交通安全メッセージ伝達式 小学校入学式一声かけ運動	70人
夏の交通安全運動	7月20日から 7月31日まで	交通安全運動街頭キャンペーン 高齢者宅訪問「突撃我が家の交通安全」 夏休みビデオ上映会	163人
秋の全国交通安全運動	9月21日から 9月30日まで	高齢者自転車安全教室 交通安全ウォークラリーフェスティバル	30人 100チーム
冬の交通安全運動	12月10日から 12月31日まで	スクールゾーン指導 飲酒運転追放キャンペーン 高齢者宅訪問「突撃我が家の交通安全」	

(3) 交通災害共済

区 分	加 入 者 数	加 入 率	見舞金支給人員	見舞金支給額
集 団 会 員				
保育所(園)	1,396人	72.1%	1人	30,000円
幼 稚 園	2,031	79.5	1	30,000
小 学 校	8,541	100.0	3	60,000
中 学 校	3,734	100.0	0	0
小 計	15,702	93.7	5	120,000
一 般 会 員	1,331	0.9	9	1,110,000
合 計	17,033	10.5	14	1,230,000

26 自転車駐車場利用登録事業（2・1・14 1-1）安心安全課

市内6駅自転車駐車場登録状況

駅 名	運 河	江戸川台	初 石	流 山	平和台	鰯ヶ崎	合 計
登録台数	2,053台	6,288台	1,353台	254台	50台	96台	10,094台

27 市民活動災害補償保険事業（2・1・15 1-3）コミュニティ課

保 険 料	事故報告件数	支 払 金 額
1,250,490円	傷 害 2 件	平成21年度分 5 件 1,600,000 円

28 市民まつり補助事業（2・1・15 2-1）コミュニティ課

主 催	流山市民まつり実行委員会
開 催 日	平成22年10月31日
開 催 事 業	流山こどもミュージカル、和太鼓、ふれあい動物園 姉妹友好都市物産展、青空市、ほか各種イベント
総 事 業 費	7,759,936円
市 補 助 金	3,600,000円

29 自治会活動助成事業（2・1・15 3-2）コミュニティ課

区 分	補助件数	補 助 金	補 助 団 体 名
自治会館維持管理	109件	7,143,332円	宿連合自治会 他 108件
大規模修繕	5	1,450,000	名都野自治会 他 4件
合 計	114	8,593,332	
コミュニティ助成事業	2	7,600,000	西初石五丁目第一自治会 他 1件

30 自治会等交付金（2・1・15 3-2）コミュニティ課

構成世帯数	交 付 額	交 付 団 体 名
50,946世帯	11,208,120円	流山一丁目自治会 他 172件

31 コミュニティホーム維持管理事業（2・1・15 4-4）コミュニティ課

利 用 状 況					
第1コミュニティホーム		第2コミュニティホーム		第3コミュニティホーム	
利用件数	利 用 者 数	利用件数	利 用 者 数	利用件数	利 用 者 数
721件	7,456人	800件	14,499人	491件	4,300人

32 防犯対策事業（2・1・16 1-1）安心安全課

防犯灯維持管理費補助	防犯灯数	補 助 額	事 業 費
	13,823灯	32,535,778円	34,466,831円

33 行政区域事業（2・1・18 1-1）総務課

行政境界査定状況

隣 接 市	申請件数	確認件数	継続又は保留件数
	件	件	件
柏 市	11	10	1
松 戸 市	0	0	0
野 田 市	0	0	0
合 計	11	10	1

34 住民基本台帳事務管理事業（2・3・1 2-1）市民課

（1）住民基本台帳人口（平成23年3月31日現在）

区 分		数	対前年度増加数	増加率
人 口	男	81,760 人	1,496 人	1.9 %
	女	82,534 人	1,540 人	1.9 %
	合 計	164,294 人	3,036 人	1.8 %
世 帯 数		67,531 世帯	1,739 世帯	2.6 %

※ 一世帯あたりの平均構成人員 2.4 人（前年度 2.5 人）

(2) 常住人口（平成23年4月1日現在）

区 分		数	対前年度増加数	増加率
人 口	男	- 人	- 人	-
	女	- 人	- 人	-
	合 計	165,671 人	3,310 人	2.0 %
世 帯 数		65,726 世帯	907 世帯	1.4 %

※ 一世帯あたりの平均構成人員 2.5 人（前年度 2.5 人）

※ 人口の男女別数値については、国勢調査の結果が未確定（平成23年10月確定予定）のため合計数のみ記載。

(3) 印鑑登録（平成23年3月31日現在）

区 分		件 数
登 録	新 規	7,322 件
	引替交付等	2 件
	合 計	7,324 件
抹 消	亡 失	1,243 件
	廃 止	395 件
	転 出	2,818 件
	死 亡	935 件
	そ の 他	176 件
	合 計	5,567 件
印鑑登録証（カード）発行数		7,324 件
平成22年度末現在登録総数		98,177 件

(4) 証明及び閲覧

区 分		有 料 数	無 料 数	手 数 料
戸 籍	現戸籍	19,460 通	2,827 通	8,757,000 円
	除籍等	5,410 通	2,536 通	4,057,500 円
	証 明	895 通	12 通	319,650 円
住民票	写しの証明	77,124 通	6,047 通	23,137,200 円
	閱 覧	907 件	2,166 件	272,100 円
戸籍の附票（写しの証明）		1,659 通	3,442 通	497,700 円
印 鑑 登 録 証 明		59,597 通	33 通	17,879,100 円
印 鑑 登 録		7,310 件	14 件	2,193,000 円
住 民 基 本 台 帳 カ ー ド		1,246 件	88 件	623,000 円
そ の 他 の 証 明		6,055 通	3,221 通	1,816,500 円
証 明 及 び 閱 覧 の 合 計		179,663 通	20,386 通	59,552,750 円

(5) 広域共同発行取扱件数

他市の住民が流山市で申請した件数		
柏 市	我孫子市	合 計
486 件	91 件	577 件

流山市の住民が他市で申請した件数		
柏 市	我孫子市	合 計
1,010 件	92 件	1,102 件

3 5 戸籍事務管理事業（2・3・1 3-1） 市民課

(1) 戸 籍 （平成23年3月31日現在）

区 分	数	対前年度増加数	増加率
本 籍 数	42,530 戸籍	905 戸籍	2.1%
本 籍 人 口	111,156 人	1,979 人	1.8%
新 戸 籍 編 製 数	1,571 戸籍	△ 11 戸籍	△0.7%
戸 籍 全 部 消 除 数	669 戸籍	13 戸籍	1.9%

(2) 取扱件数

戸 籍 届 出 数	7,415 件
-----------	---------

3 6 外国人登録事務管理事業（2・3・1 4-1） 市民課

(1) 国籍別登録者（平成23年3月31日現在）年度 (人)

国 籍	韓国・朝鮮	フィリピン	中 国	ブラジル	米 国	その他	合 計
登録者数	327	333	569	60	53	456	1,798

(2) 取扱件数（平成22年12月31日現在）暦年

外国人登録取扱件数	4,076 件
-----------	---------

3 7 選挙事務管理事業（2・4・1 2-1）選挙管理委員会事務局

選挙管理委員会開催状況

開催日数	審議件数	延出席委員数
11日	120件	42人

38 選挙人名簿調製事業（2・4・1 3-1）選挙管理委員会事務局

（1）選挙人名簿登録者数

区 分	平成21年6月1日現在 (1)	平成22年6月1日現在 (2)	比較増減 (2) - (1)
男	64,593 人	65,650 人	1,057 人
女	65,648 人	66,876 人	1,228 人
合 計	130,241 人	132,526 人	2,285 人

（2）在外選挙人名簿登録者数

区 分	平成21年6月2日現在 (1)	平成22年6月2日現在 (2)	比較増減 (2) - (1)
男	102 人	102 人	0 人
女	77 人	78 人	1 人
合 計	179 人	180 人	1 人

39 選挙啓発事業（2・4・2 1-1）選挙管理委員会事務局

啓発事業内容

区 分	内 容	参加者数等
啓発ポスター募集	小学生以上を対象に募集した。	80 点
啓発標語募集	小学生以上を対象に募集した。	497 点
啓発書き初め募集	小・中学生を対象に募集し、入選作品を展示した。	1,146 点
成人式啓発	新成人に対して統一地方選挙の投票を呼びかけた。	1,018 人

40 参議院議員通常選挙事業（2・4・5 2-1）選挙管理委員会事務局

平成22年7月11日執行 参議院議員通常選挙

（1）投票結果

区 分		当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
選挙区	男	65,454 人	38,936 人	26,518 人	59.49%
	女	66,710 人	38,694 人	28,016 人	58.00%
	合 計	132,164 人	77,630 人	54,534 人	58.74%
区 分		当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
比例代表	男	65,454 人	38,931 人	26,523 人	59.48%
	女	66,710 人	38,692 人	28,018 人	58.00%
	合 計	132,164 人	77,623 人	54,541 人	58.73%

（2）選挙時啓発

区 分	内 容	参加者数等
市内一斉街頭啓発	市内主要6か所で啓発物資を配布し、投票参加を呼びかけた。	7 人
訪問啓発	市内各主要事業所等を訪問し、投票参加を呼びかけた。	96 か所
棄権防止広報	放送宣伝車両で市内全域を巡回し、棄権防止を呼びかけた。	5 日間
一声運動	友人・隣人等に声をかけて投票に誘う運動を展開した。	27 人

4.1 統計調査事務管理事業（2・5・1 2-1）企画政策課

統計調査に伴う事業	実 施 日	概 要
千葉県統計協会総会	平成22年 4月28日	千葉縣市町村統計主管課長会議 同日開催
千葉県東葛地区統計研究会会議	平成22年 4月20日 他4回	統計調査実施に係る情報交換等
平成22年流山市統計書発行	平成23年 3月31日 発行	毎年度1回発行（電子版）

4.2 国統計調査事業（2・5・2 2-1）企画政策課

統計調査に伴う事業	実 施 日	概 要
学校基本調査	平成22年 5月 1日	調査対象 公立幼稚園 2園 私立幼稚園 9園 公立小中学校 23校 専修学校 2校
国勢調査	平成22年10月 1日	調査対象 市内1, 193調査区 指導員 119人 調査員 830人
工業統計調査	平成22年12月31日	調査対象 市内全工業事業所 259事業所 調査員 14人

4.3 県統計調査事業（2・5・3 1-1）企画政策課

統計調査に伴う事業	実 施 日	概 要
千葉縣市町村別・町丁字別人口調査	平成22年 4月 1日	住民基本台帳人口及び外国人 登録人口の町丁字別・年齢別 集計 163,034人

4.4 調査員確保対策事業（2・5・3 2-1）企画政策課

事 業	実 施 日	概 要
千葉県統計調査員確保対策事業	平成23年 3月 1日	東葛地区5市による調査員合同研修会 （我孫子市）
統計調査員の登録	随時	統計調査従事希望者の登録

45 監査事務事業（2・6・1 2-1） 監査委員事務局

監査等の状況

（1）例月現金出納検査

実 施 年 月 日	一般・特別会計	水 道 事 業 会 計
平成22年 4月27日	平成21年度 3月分	平成21年度 3月分
平成22年 5月25日	平成21年度 4月分 平成22年度 4月分	平成22年度 4月分
平成22年 6月25日	平成21年度 5月分 平成22年度 5月分	平成22年度 5月分
平成22年 7月27日	平成22年度 6月分	平成22年度 6月分
平成22年 8月25日	平成22年度 7月分	平成22年度 7月分
平成22年 9月29日	平成22年度 8月分	平成22年度 8月分
平成22年 10月29日	平成22年度 9月分	平成22年度 9月分
平成22年 11月25日	平成22年度 10月分	平成22年度 10月分
平成22年 12月20日	平成22年度 11月分	平成22年度 11月分
平成23年 1月25日	平成22年度 12月分	平成22年度 12月分
平成23年 2月25日	平成22年度 1月分	平成22年度 1月分
平成23年 3月25日	平成22年度 2月分	平成22年度 2月分

（2）決算審査・基金運用状況審査

区 分	実 施 年 月 日
一 般 ・ 特 別 会 計	平成22年 7月13日、14日、16日
水 道 事 業 会 計	平成22年 6月25日

（3）健全化判断比率等審査

区 分	実 施 年 月 日
健 全 化 判 断 比 率 審 査	平成22年 8月10日
資 金 不 足 比 率 審 査 (水道事業会計含む)	

（4）定期監査及び行政監査

対 象 部 課 等	監 査 年 月 日	対 象 期 間
総合政策部 秘書広報課 企画政策課 マーケティング課 誘致推進課 行政改革推進課 工事検査室	平成22年10月26日	平成22年 4月 1日 ～ 同 年 8月31日
総務部 総務課 人材育成課 財産活用課		

財 政 部	財 政 調 整 課 税 制 課 市 民 税 課 資 産 税 課	平成22年10月27日	平成22年 4月 1日 ～ 同 年 8月31日
健康福祉部	健康増進課 社会福祉課 高齢者生きがい推進課 介護支援課 障害者支援課		
子ども家庭部	子ども家庭課 子育て課		
水道局	経 営 業 務 課 工 務 課	平成22年10月29日	
会 計 課		平成22年11月17日	平成22年 4月 1日 ～ 同 年 9月30日
市民生活部	市 民 課 コ ミ ュ ニ テ ィ 課 安 心 安 全 課 国 保 年 金 課		
環 境 部	リサイクル推進課 ク リ ー ン 推 進 課 環 境 政 策 課		
議 会 事 務 局			
都市計画部	都 市 計 画 課 建 築 住 宅 課 宅 地 課	平成22年11月18日	
都市整備部	西平井・鰯ヶ崎地区 区画整理事務所 まちづくり推進課 みどりの課		
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局			
産業振興部	商 工 課 農 政 課		
農 業 委 員 会 事 務 局		平成22年11月24日	
監 査 委 員 事 務 局			
土 木 部	道 路 管 理 課 道 路 建 設 課 河 川 課 下 水 道 業 務 課 下 水 道 建 設 課		
学校教育部	教 育 総 務 課 学 校 教 育 課 指 導 課	平成22年12月20日	平成22年 4月 1日 ～ 同 年 10月31日
生涯学習部	公 民 館 課 図 書 ・ 博 物 館 課 生 涯 学 習 課		
消 防 本 部	消 防 総 務 課 消 防 防 災 課 中 央 消 防 署 東 南 消 防 署 北 消 防 署	平成22年12月21日	

※水道局については定期監査のみ

(5) 随時監査(工事監査)

対 象 工 事 名	担 当 部 課 名	監 査 年 月 日
江戸川台西3丁目配水管拡張工事	水道局工務課	平成23年2月9日

(6) 財政的援助団体等監査

監 査 対 象 団 体 名	担 当 部 課 名	監 査 年 月 日
社団法人流山市シルバー人材センター	健康福祉部社会福祉課 生涯学習部公民館	平成22年 6月 1日

ウ 民 生

1 見舞金支給事業 (3・1・1 5-1)

社会福祉課

区 分		人 員 等	金 額
特 定 疾 病 療 養 者 見 舞 金		1,668人	66,720,000円
災 害 見 舞 金	全 焼	2件	60,000円
	全焼(準世帯)	件	円
	半 焼	1件	20,000円
	床上浸水	件	円
被 爆 者 健 康 管 理 見 舞 金		89人	890,000円
合 計			67,690,000円

2 戦没者追悼式推進事業 (3・1・1 7-1)

社会福祉課

事 業 内 容	戦没者追悼式
開 催 日	平成22年10月5日
参 加 者	171人
総 事 業 費	617,654円

3 福祉団体活動推進事業 (3・1・1 8-1)

社会福祉課

補 助 団 体 名	補 助 額	主 な 支 援 事 業
社 会 福 祉 法 人 流山市社会福祉協議会	58,858,000円	社 会 福 祉 協 議 会 運 営 費
		地 域 生 活 推 進 支 援 事 業 費
		ボランティア活動促進事業費

4 在宅障害者福祉サービス事業 (3・1・2 1-3) 障害者支援課

(1) 医療費給付・福祉タクシー・自動車燃料費の助成

区 分	延人員等	助成金額
重 度 障 害 者 医 療 費	人 17,033	円 224,333,150
福祉タクシー利用料助成	35,072	21,127,680
自 動 車 燃 料 費 助 成	1,011	13,241,000
合 計		258,701,830

5 障害者団体育成支援事業（3・1・2 1-4）障害者支援課

団 体 名	内 容	補助金額
身体障害者福祉会	研修・スポーツ大会等の実施及び参加、会報紙発行等によるPR活動、各種相談事業各部会の育成指導	円 487,000
デ フ 協 会	研修・レクリエーション大会等の開催、各種相談事業の実施	200,000
自閉症児親の会	教育福祉、労働等に関する相談及び啓発	60,000
手をつなぐ親の会	研修会、レクリエーション等の開催、各種研修会等への参加、相談事業の実施	120,000
手話サークル 連絡協議会	研修会の開催、聴覚障害者に対する手話奉仕活動、聴覚障害者団体活動への協力	74,500
点訳奉仕会	各種図書・資料等の点訳、関係機関への協力、研修会の開催、視覚障害者団体活動への協力	38,500
合 計		980,000

6 幼児ことばの相談室運営事業（3・1・2 1-5）障害者支援課

指導状況

事 業 名	内 容
幼児ことばの相談室事業	指導延日数220日 指導延人員1,245人

7 福祉手当等支給事業（3・1・2 2-1）障害者支援課

福祉手当等支給状況

区 分	延人員等	助成金額
市 福 祉 手 当	人 10,367	円 214,056,751
特別障害者手当等	1,647	35,948,880
合 計	12,014	250,005,631

8 自立支援給付事業（3・1・2 3-3）障害者支援課

○ 相談・支援の状況

(1) 相談支援を利用している障害者等の人数

(人)

	身体障害者	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他	計
件数	115	9	112	343	50	2	59	690

(2) 支援方法

(人)

	訪 問	来所相談	同 行	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関	その他	合 計
件 数	294	1,103	91	2,520	12	43	1,335	20	5,418

(3) 支援内容

(人)

相 談 内 容	件 数
福祉サービスの利用等に関する支援	1,555
障害や症状の理解に関する支援	332
健康・医療に関する支援	509
不安の解消・情緒安定に関する支援	788
保育・教育に関する支援	42
家族関係・人間関係に関する支援	247
家計・経済に関する支援	145
生活技術に関する支援	380
就労に関する支援	419
社会参加・余暇活動に関する支援	1,014
権利擁護に関する支援	40
その他	765
合 計	6,236

○障害者の状況

(1) 身体障害者

(人)

障害種別	1級	2級	3級	4級	5級	6級	手 帳 所持者数
視 覚 障 害 者	74	64	15	18	43	9	223
聴覚・平衡機能障害	4	80	44	53	0	93	274
音声・言語・そ しゃく機能障害	0	4	33	17	—	—	54
肢 体 不 自 由	598	585	302	451	157	74	2,167
内 部 障 害	804	25	194	232	—	—	1,255
合 計	1,480	758	588	771	200	176	3,973

(2) 知的障害者

(人)

	重度	中度	軽度	計
療育手帳所持者数	221	209	202	632

(3) 精神障害者

(人)

	1級	2級	3級	計
精神保健福祉手帳所持者数	126	435	136	697

(人)

自立支援医療（精神通院）	1,607
--------------	-------

○ 給付の状況

(1) 介護給付・訓練等給付

(人)

サ ー ビ ス 種 類		利用延人員
介護給付費等	居 宅 介 護	616
	重 度 訪 問 介 護	55
	児 童 デ ィ サ ー ビ ス	298
	短 期 入 所 (ショートステイ)	652
	共同生活介護・共同生活援助	539
	上記以外の障害福祉サービス (新体系)	2,603
	上記以外の障害福祉サービス (旧体系)	415
高額障害福祉サービス		32
特定障害者特別給付費		798
サービス利用計画書作成費		28
計		6,036

(2) 補装具費

(件)

交 付 者 内 訳		
成人	交付	81
	修理	78
児童	交付	45
	修理	17
合計	交付	126
	修理	95

(件)

装 具 別 内 訳	
種 別	件 数
義 肢	11
装 具	58
補 聴 器	63
車 い す	52
その他補装具	37
合 計	221

(3) 自立支援医療 (更生医療) 給付状況

区 分	実 人 員	給 付 額
人工透析分	人 19	円 61,856,805
心 臓 分	1	277,019
そ の 他	27	7,367,449
合 計	47	69,501,273

(4) 身体障害者支援状況 (旧体系)

(人)

(月)

施 設 区 分	施 設 名	利用人員	延月数
身体障害者療護施設	只越荘 (宮城県気仙沼市)	1	12
	聖マリア園 (旭市)	1	8
	中伊豆リハビリテーション (伊豆市)	1	12
重度身体障害者授産施設	町田荘 (東京都町田市)	1	12
内部障害者更生施設	浅川園 (町田市)	1	12
合 計		5	56

(新体系)

(人) (月)

施 設 区 分	施 設 名	利用人員	延月数
生活介護	第2いぶきの広場（松戸市）	2	24
就労継続支援（A型）	ハッピーウェイ	1	1
就労継続支援（B型）	かたぐるま	1	12
就労移行支援	I T就業支援センター	1	8
生活介護・施設入所支援	しあわせの里（鴨川市）	1	12
	カナン村（福島県いわき市）	1	12
	誠光園（船橋市）	3	36
	永幸苑（四街道市）	2	24
	丹沢レジデンシャルホーム（秦野市）	1	12
	ローゼンヴィラ藤原（船橋市）	7	84
	聖マーガレットホーム	1	12
	リホープ（佐倉市）	1	12
自立訓練・施設入所支援	国立身体障害者リハビリテーションセンター（埼玉県所沢市）	1	12
就労移行支援・施設入所支援	国立身体障害者リハビリテーションセンター（埼玉県所沢市）	1	5
施設入所支援	国立身体障害者リハビリテーションセンター（埼玉県所沢市）	1	8
合 計		25	274

(5) 知的障害者支援状況（旧体系）

(人) (月)

施 設 区 分	施 設 名	利用人員	延月数
知的障害者入所更生施設	琴似平和学園（北海道札幌市）	1	12
	さくら荘（茨城県守谷市）	1	12
	大久保学園（船橋市）	4	48
	山武みどり学園（大網白里町）	1	12
	聖家族園（旭市）	1	12
	小池更生園（八千代市）	1	12
	まつぼっくり（松戸市）	1	12
	協和厚生園（富里市）	1	12
	第2ひかり学園（多古町）	1	12
	くすのき苑（野田市）	8	96
知的障害者入所授産施設	ながうらワークホーム（袖ヶ浦市）	1	12
	千葉光の村授産園（千葉市）	1	12
合 計		22	264

(新体系)		(人)	(月)
施 設 区 分	施 設 名	利用人員	延月数
生活介護・施設入所支援	共働の家（北海道古平郡古平町）	1	12
	みどり園（我孫子市）	20	240
	沼南育成園（柏市）	1	12
	野田芽吹学園（野田市）	3	34
	いすみ学園（いすみ市）	1	12
	袖ヶ浦福祉センター更生園（袖ヶ浦市）	1	12
生活介護	こすもす（流山市）	12	144
	つつじ園（流山市）	52	624
	いこいのひろば おおぞら（長崎県雲仙）	2	24
	ラポール（柏市）	1	12
就労継続支援（B型）	コスモス（流山市）	8	96
	グリーングリーン（流山市）	5	60
	こまぎ園（流山市）	8	83
	アモール	5	60
	かたぐるま	7	89
就労移行支援	ふなばし工房みらい工芸館	1	10
	はるか	1	12
	あかね園	1	12
	障害者せんたーあいさんハウス	1	12
	就労サポートのだ（野田市）	1	12
自立訓練（生活訓練）	皆来	3	26
合	計	135	1,598

(6) 精神障害者支援状況（新体系）		(人)	(月)
施 設 区 分	施 設 名	利用人員	延月数
就労継続支援（A型）	ハッピーウェーイ	1	1
就労継続支援（B型）	よつば就労支援センター	4	33
	スノードロップ	5	58
	青い鳥	4	29
	TUBU PLAN	1	12
	かたぐるま（流山市）	1	12
就労移行支援	よつば就労支援センター	2	21
	自立支援センター いこいはうす	1	6
	自立支援センター マリンハウス	1	6
	H O P E オフィス神田	1	12
	就労支援施設ビオラ	1	2
	障害者就労サポートセンター ビルド	2	7
合	計	24	199

(7) 共同生活援助（グループホーム）・共同生活介護（ケアホーム）

グループホーム

名 称	(人) 利用人員	(月) 延月数
就労生活定着支援センター	2	24
ながうらワークホーム	1	12
グループホームかえで	1	12
グループホーム沼南荘	2	16
クローバ流山	3	36
空	1	12
いこいはうす	1	6
マリンハウス	1	6
アンダンテ	1	12
青空ハウス1号	1	12
あいさんハウス	1	12
かきの木	1	3
計	16	163

ケアホーム

名 称	(人) 利用人員	(月) 延月数
ぽぴあホーム	2	24
希の芽	1	12
桑田東	2	24
ゆうゆう すばる	5	60
ゆうゆう にじ	4	48
クローバ流山	8	99
大久保学園	1	12
かりんず	1	12
TUBUの家	2	24
わかたけ社会センター	2	24
かたつむりハウス	2	24
けやき	1	12
畑町通勤寮	1	12
計	32	387

9 地域生活支援事業（3・1・2 3-54）障害者支援課

(人)

事業名		延人員	
相談支援事業		5,418	
コミュニケーション支援事業	手話	202	
	要約	196	
移動支援事業	身体	189	
	知的	181	
	精神	16	
	児童	7	
地域活動支援センター事業		3,684	
訪問入浴サービス事業		276	
更生訓練費給付事業		28	
知的障害者職親委託制度		12	
日中一時支援事業	4時間未満	766	
	4～6時間	3,098	
	6時間以上	1,939	
奉仕員養成研修事業	手話	初級	23
		中級	12
	要約筆記		5
自動車運転免許取得・改造助成事業	免許	5	
	改造	2	

日常生活用具給付事業

種 別	件 数
介護・訓練支援用具	件 9
自立生活支援用具	21
在宅療養等支援用具	34
情報・意思疎通支援用具	44
排泄管理支援用具	1,867
住宅改修費	7
合 計	1,982

10 東葛中部地区事務組合負担事業（3・1・2 5-1） 企画政策課

（1）負担金支払額

事業内容		負担額	本市負担率
障害者支援施設 事業費負担金	運営費分	90,603,630円	23.4%

（2）みどり園に関する事業状況 平成23年4月1日現在

区 分	みどり園入所者数				合 計
	障 害 程 度 区 分				
	区分6～区分4		区分3～区分1		
	男	女	男	女	
流 山 市	9人	9人	0人	0人	18人
柏 市	32	25	2	0	59
我 孫 子 市	10	7	3	2	22
構 成 市 外 (自 由 枠)	0	1	0	0	1
合 計	51	42	5	2	100

11 生きがい推進事業（3・1・3 2-1）高齢者生きがい推進課

（1）老人クラブ補助

クラブ数	会員数	補助
76クラブ	3,679人	5,097,000円

（2）敬老事業

最高長寿者祝品	男106歳	女107歳
敬老祝金	100歳以上 42人（1人50,000円）	
	99歳 30人（1人30,000円）	
	88歳 326人（1人20,000円）	

（3）敬老バス（さつき号）の利用状況

老人クラブ				その他			
日帰り		1泊		日帰り		1泊	
回数	利用者	回数	利用者	回数	利用者	回数	利用者
回	人	回	人	回	人	回	人
18	726	5	159	97	3,689	6	214

12 在宅福祉給付事業（3・1・3 3-2）高齢者生きがい推進課

事業	内容
布団乾燥事業	実施回数 576回
福祉電話設置事業	設置台数 7台
独居老人緊急通報電話装置	稼働台数 204台、内新規設置32台
住宅改造費助成事業	助成件数48件、金額4,745,000円

13 老人保護措置事業 (3・1・3 4-1) 高齢者生きがい推進課

老人ホーム入所状況

施設名	実人数	延人数	支出額
千葉県救護盲老人猿田荘	1人	12人	2,577,680円
養護ひかり隣保館	7人	71人	10,947,531円
野田市楽寿園	1人	12人	2,191,250円
合 計	9人	95人	15,716,461円

14 訪問看護ステーション運営事業 (3・1・3 11-1) 介護支援課

訪問看護利用状況

介護保険 (件)		医療保険 (件)		計 (件)	
実	延	実	延	実	延
35	991	24	995	59	1,986

15 流山福祉会館指定管理者事業 (3・1・4 1-60) 社会福祉課

指定管理事業者	社会福祉法人 流山市社会福祉協議会
集会室等利用者数	27,942人
浴室利用者数	6,449人
総事業費	8,586,000円

16 西深井福祉会館指定管理者事業 (3・1・4 1-61) 社会福祉課

指定管理事業者	社団法人 流山市シルバー人材センター
集会室等利用者数	14,046人
総事業費	5,175,000円

17 南福祉会館指定管理者事業 (3・1・4 1-62) 社会福祉課

指定管理事業者	社団法人 流山市シルバー人材センター
集会室等利用者数	8,810人
総事業費	4,927,000円

18 名都借福祉会館指定管理者事業 (3・1・4 1-63) 社会福祉課

指定管理事業者	社団法人 流山市シルバー人材センター
集会室等利用者数	19,378人
総事業費	5,681,000円

19 南流山福祉会館指定管理者事業 (3・1・4 1-64) 社会福祉課

指定管理事業者	社団法人 流山市シルバー人材センター
集会室等利用者数	51,883人
総事業費	6,651,000円

20 平和台福祉会館指定管理者事業 (3・1・4 1-65) 社会福祉課

指定管理事業者	社団法人 流山市シルバー人材センター
集会室等利用者数	14,887人
総事業費	4,958,000円

２１ 下花輪福祉会館指定管理者事業（３・１・４ １－５３） 社会福祉課

指定管理事業者	社団法人 流山市シルバー人材センター
集会室等利用者数	３１，０８２人
浴室利用者数	６７，２７１人
総事業費	３４，５５０，０００円

２２ 十太夫地域ふれあいセンター建設等ＰＦＩ事業（３・１・４ １－５４） 社会福祉課

指定管理事業者	おおたかの森ＰＦＩ株式会社
集会室等利用者数	２２，８５３人
総事業費	１１，７１７，１４３円

２３ 身体障害者福祉センター運営事業（３・１・５ １－１） 障害者支援課

社会復帰訓練、指導状況

事業名	実施回数	参加延人員
創作的活動事業	回 ５１	人 ７９７
機能回復訓練事業	１２０	１，２３２
社会適応訓練事業	５９	２２３
更生相談事業	２５	２５
その他	３３７	３，２０２
合計	５９２	５，４７９

２４ 老人福祉センター管理運営事業（３・１・６ １－１） 高齢者生きがい推進課

老人福祉センター利用状況

利用者総数	一日平均	団体利用者	個人利用者
３９，４２１人	１１６人	１３，８２９人	２５，５９２人

２５ 老人福祉センター活動事業（３・１・６ ２－１） 高齢者生きがい推進課

(１) 高齢者健康相談

実施日数	実施延人数
７１日	７８２人

(２) 生きがいと創造の事業実施状況

区分	開催日数	受講延人数
手芸	２０日	５５３人
民謡	２０日	８７４人
水墨画	２０日	５６４人
陶芸	９０日	２，１１５人
園芸	２０日	６０５人
合計	１７０日	４，７１１人

26 心身障害者福祉作業所「さつき園」指定管理事業（3・1・7 1-55）

障害者支援課

施設利用状況

区 分	心身障害者福祉作業所（さつき園）年間通園者実人員
定 員	40 人
現 員	40 人
開所日	246 日

27 国民年金被保険者管理事業（3・1・9 1-1）国保年金課

（1）被保険者

ア 加入状況

単位:人

区 分		20年度	21年度	22年度
被保険者	第1号加入	22,841	22,937	22,549
	任意加入	640	622	617
	第3号加入	16,144	15,878	16,028
	合 計	39,625	39,437	39,194

※被保険者数の中には不在者を含む。

イ 異動状況

単位:人

区 分		20年度	21年度	22年度
増 加	資格取得	7,835	7,550	7,253
	転 入	2,728	2,453	2,344
	計	10,563	10,003	9,597
減 少	資格喪失	9,163	8,306	8,096
	転 出	2,251	1,885	1,744
	計	11,414	10,191	9,840
差引増減		△ 851	△ 188	△ 243

※第3号被保険者を含む。

ウ 保険料免除状況

単位:人

区 分	20年度	21年度	22年度
法定免除者	695	769	881
申請免除者	4,490(2,683)	4,582(2,624)	4,831(2,660)
合 計	5,185	5,351	5,712
免 除 率	22.7%	23.3%	25.3%

※申請免除者欄の（ ）内は、学生納付特例申請者数。

※保険料免除者数(合計)÷第1号加入被保険者数=免除率。

エ 適用状況

単位:人

区 分	20年度	21年度	22年度
適 用 者	6,039	5,903	5,368

(2) 年金相談

ア 相談件数

単位：件

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計
件 数	9	9	6	2	4	9	88
実施月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
件 数	4	9	10	9	7	10	

イ 主な相談内容

- ① 裁定請求書の書き方について
- ② 任意加入について
- ③ 繰上げ（繰下げ）請求について
- ④ 年金分割等年金全般について

28 障害者就労支援センター運営事業（3・1・10 1-1）障害者支援課

障害者就労支援センター利用実績 （単位：人）

利 用 者 数	14	
就労後支援利用者数	55	
登 録 制 利 用 者 数	16	
進 路 状 況	継続通所	6
	企業就職	8
	そ の 他	3
	計	17
相 談 者 数	電話相談	264
	来所相談	290
	計	554

29 私立保育所運営補助事業（3・2・1 5-1）保育課

保 育 所 名	補 助 額
な か よ し 保 育 園	22,231,438 円
お お た か の 森 ナ ー サ リ ー ス ク ー ル	31,558,261
八 木 北 保 育 園	19,359,757
松 の 実 保 育 園	20,049,946
西 平 井 保 育 園	23,500,410
か や の 木 保 育 園	22,793,839
み や ぞ の 保 育 園	17,301,379
流 山 わ ら し こ 保 育 園	18,526,934
南 流 山 聖 華 保 育 園	25,648,689
城 の 星 保 育 園	22,367,542
合 計	223,338,195

30 私立保育所整備費借入金利子補給事業（3・2・1 5-2）保育課

保 育 所 名	補 助 額
な か よ し 保 育 園	183,217 円
か や の 木 保 育 園	80,348
み や ぞ の 保 育 園	62,191
流 山 わ ら し こ 保 育 園	92,957
南 流 山 聖 華 保 育 園	192,587
合 計	611,300

3.1 仕事と家庭両立支援特別援助事業（3・2・1 9-51）子ども家庭課

提供会員	利用会員	両方会員	合 計	活動件数	委 託 料
人 217	人 630	人 38	人 885	件 3,442	円 5,943,000

3.2 家庭児童相談事業（3・2・1 10-2）子ども家庭課

相 談 内 容	件 数
心身等に関するもの	件 1,886
しつけ等に関するもの	938
その他	0
合 計	2,824

3.3 子ども手当支給事業（3・2・2 1-2）子ども家庭課

区 分	延 児 童 数	支 給 額
被 用 者	人 37,549	円 488,163,000
非 被 用 者	7,842	101,920,000
被用者 3 歳以上小学校修了前	103,450	1,344,876,000
非被用者 3 歳以上小学校修了前	26,482	344,240,000
小学校修了後中学校修了前	38,341	498,433,000
合 計	213,664	2,777,632,000

3.4 保育所（園）運営費委託事業（3・2・2 2-1） 保育課

（1）保育所入所児童数

単位：人

保 育 所 名		定 員	月平均入所児童数	年間入所児童数	
市 立	公 立	中野久木	120	100	1,196
		平 和 台	180	142	1,701
		江戸川台	120	130	1,560
		名 都 借	70	79	947
		長 崎	90	92	1,106
		向 小 金	90	111	1,332
		東 深 井	120	120	1,442
		小 計	790	774	9,284
	私 立	なかよし	120	156	1,873
		おおたかの森ナーサリースクール	150	186	2,229
		八 木 北	90	99	1,187
		松 の 実	90	81	975
		西 平 井	99	109	1,313
		かやの木	60	74	888
		みやぞの	80	91	1,089
		流山わらしこ	70	73	876
		南流山聖華	120	142	1,708
		城の星	120	108	1,294
		小 計	999	1,119	13,432
		管 外 委 託			67
合 計		1,789	1,960	23,519	

(2) 保育所運営費

単位：円

区 分	保育所運営費総額	財 源 内 訳				
		分担金及び負担金	国庫負担金	県費負担金	特定財源	一般財源
公 立	1,212,490,225	222,697,520			26,575,805	963,216,900
委託分	1,444,604,775	355,382,270	294,577,050	147,288,525	54,956,000	592,400,930
合 計	2,657,095,000	578,079,790	294,577,050	147,288,525	81,531,805	1,555,617,830

35 各種手当支給事業 (3・2・3 1-1) 子ども家庭課

(1) 児童育成手当

区 分	対象児童数	延児童数	支 給 額	手当月額
18才に達する日以降の最初の3月31日（基準日）までの間にある者及び障害の状態にある20才未満の者（第2子以降）	人 318	人 4,871	円 19,484,000	円 4,000
基準日以後にある在学中の児童	3	32	640,000	20,000
合 計	321	4,903	20,124,000	

(2) 遺児等手当

区 分	対象児童数	延児童数	支 給 額	手当月額
12歳以下の者	人 57	人 607	円 2,428,000	円 4,000
13歳以上の者	30	366	2,196,000	6,000
合 計	87	973	4,624,000	

(3) 児童扶養手当

区 分	新 規		消 滅		23.3.31	
	受給者数	対象児童数	受給者数	対象児童数	受給者数	対象児童数
児童 1人	人 61	人 61	人 8	人 8	人 497	人 497
2人	48	96	32	64	254	508
3人	15	45	10	30	54	162
4人以上	3	13	1	4	10	46
合 計	127	215	51	106	815	1,213

(平成22年度扶助額 342,087,280円)

36 母子生活支援事業 (3・2・3 1-3) 子ども家庭課

ひとり親家庭等医療費等助成

延受給世帯数	延 件 数	支 給 額
世帯 2,265	件 11,926	円 28,943,594

37 児童館・児童センター運営事業(3・2・4 2-9) 子ども家庭課

(1) 児童館・児童センター事業参加者数

名 称	就学前児童	小学生	その他	ボランティア活動	合 計
駒木台児童館	人 2,824	人 1,011	人 2,567	人 42	人 6,444
江戸川台児童センター	3,563	1,619	3,436	222	8,840
思井児童センター	2,594	1,715	2,454	110	6,873
向小金児童センター	4,000	2,268	3,860	25	10,153
十太夫児童センター	3,011	1,091	2,962	33	7,097
野々下児童センター	2,344	1,968	2,398	74	6,784
赤城児童センター	3,153	2,457	3,018	0	8,628
合 計	21,489	12,129	20,695	506	54,819

(2) 児童館・児童センター任意利用者数

名 称	就学前児童	小学生	中学生	その他	合 計
駒木台児童館	人 2,774	人 2,395	人 87	人 2,654	人 7,910
江戸川台児童センター	4,352	6,246	705	4,420	15,723
思井児童センター	1,713	7,262	248	2,100	11,323
向小金児童センター	2,217	9,758	182	2,470	14,627
十太夫児童センター	2,514	2,736	258	2,280	7,788
野々下児童センター	2,443	6,062	415	3,139	12,059
赤城児童センター	2,409	7,873	411	2,514	13,207
合 計	18,422	42,332	2,306	19,577	82,637

38 地域子育て支援センター事業(3・2・5 3-1) 子ども家庭課

名 称	利 用 状 況	
地域子育て支援センター (ゆうゆう)	フローアー利用	3,210組
	子育て相談	304件

39 地域支援事業(3・2・6 1-1)子ども家庭課

子どもの遊び場業務委託

委託業務	場 所	委 託 料
遊具点検委託	駒木児童遊園他 1 2 箇所	円 105,000

40 学童保育事業（3・2・6 3-1） 保育課

単位：人、円

名 称	定 員	年間延入 所児童数	補 助 金
たけの子ルーム (向小金小学校区)	44	548	3,841,344
ちびっこクラブ (流山北小学校区)	40	776	6,155,548
ひよどり学童クラブ (長崎小学校区)	50	532	4,635,608
そよかぜ学童クラブ (八木南小学校区)	30	306	3,127,200
山びこルーム (八木北小学校区)	42	429	4,391,799
おおたかの森ルーム (小山小学校区)	60	391	3,170,956
あすなろ学童クラブ (南流山小学校区)	55	680	6,389,674
ひまわり学童クラブ (鰯ヶ崎小学校区)	56	610	4,184,336
たんぼぼ学童クラブ (西深井小学校区)	40	153	3,065,430
もりのいえ学童クラブ (東深井小学校区)	60	625	4,977,017
おおぞら学童 (流山小学校区)	45	618	4,654,732
つくしんぼ学童クラブ (新川小学校区)	45	421	5,701,421
あずま学童クラブ (東小学校区)	60	460	4,489,181
江戸川台学童クラブ (江戸川台小学校区)	70	667	5,578,672
西初石子どもルーム (西初石小学校区)	50	534	5,215,157
合 計	747	7,750	69,578,075

41 つばさ学園運営事業（3・2・7 2-1）障害者支援課

(1) 施設利用状況

区 分	知的障害児通園施設（つばさ 学園）年間通園児実人員
定 員	30 人
現 員	30

(2) 通園指導状況

区 分	指導人数	指導延人員
療 育	30 人	5,603 人
理学療法	7	126

42 つばさ学園療育事業（3・2・7 2-5 4）障害者支援課

(単位：人)

事 業 名	区 分	指導人員	指導延人員
療 育 相 談	相 談	155	390
	外来療育	30	494
	外来PT	39	523
	巡 回	38	132
合 計		262	1,539

4 3 生活保護法に基づく扶助事業 (3・3・2 1-1) 社会福祉課

区 分	支 出 額	総支出額に対する比率
生 活 扶 助 費	円 734,859,639	% 33.7
住 宅 扶 助 費	410,310,595	18.8
教 育 扶 助 費	17,025,852	0.8
介 護 扶 助 費	51,513,935	2.4
医 療 扶 助 費	931,506,358	42.8
出 産 扶 助 費	365,000	0.0
生 業 扶 助 費	6,635,307	0.3
葬 祭 扶 助 費	7,066,138	0.3
施 設 事 務 費	17,314,362	0.8
中国残留邦人生活支援給付金	1,981,620	0.1
合 計	2,178,578,806	100.0

4 4 災害救助基金積立金 (3・4・1 1-1) 安心安全課

基 金 名	区 分	年間積立金額	基金総額
災 害 救 助 基 金 積 立	一般分 500,000円	1,000,000円	28,040,000円
	剰余金 500,000円		

工 衛 生

1 母子健康教育相談指導事業（４・１・１ ３－１） 健康増進課

（１）ハローベビー（両親学級）

会 場	開 催 数	受 講 者 数
保 健 セ ン タ ー	35回	延 817人

（２）新生児・妊産婦訪問指導

対 象 者	訪 問 件 数
新 生 児	378件
妊 産 婦	383

（３）離乳食教室

会 場	前 期		後 期	
	回 数	参 加 者	回 数	参 加 者
保 健 セ ン タ ー	12回	624人	11回	406人
南 流 山 セ ン タ ー	5	284	6	223
東 部 公 民 館	6	120	5	92
合 計	23	1,028	22	721

（４）むし歯予防教室

会 場	対 象	回 数	参 加 者
保 健 セ ン タ ー	2歳児	33回	1,475人

（５）歯科健康教育

対 象	回 数	参 加 者
園 児	33回	905人
児 童 ・ 生 徒	18	260
乳 幼 児	5	335
合 計	56	1,500

（６）育児相談

場 所	開催数	相 談 件 数						相 談 者
		健康・しつけ	予防 接種	栄養	歯科	その他	合 計（延）	
保 健 セ ン タ ー	11回	266件	1件	205件	88件	131件	691件	503人
東 部 公 民 館 等	6	102	0	76	58	28	264	171
南 流 山 セ ン タ ー	6	133	0	137	75	65	410	253
合 計	23	501	1	418	221	224	1,365	927

2 子ども医療対策事業（４・１・１ ３－５）子ども家庭課

子ども医療扶助

申請件数	該当件数	総医療費	扶 助 費
185,890件	185,890件	1,671,205,245円	283,005,921円

子ども医療扶助（高額療養費負担分）

申請件数	該当件数	総医療費	扶 助 費
47件	47件	20,550,130円	2,224,721円

3 母子健康診査事業（４・１・１ ４－１） 健康増進課

（１）母子健康手帳の交付

対 象	交 付 数	交 付 場 所
妊 娠 届 出 者	1,725	保健センター・市民課 及び各出張所

（２）妊婦・乳児一般健康診査

対 象 者	受 診 票 の 交 付		健 康 診 査 の 実 施	
	母子手帳交付時	転 入 者	受診件数	契約機関（団体）
妊婦一般健康診査	24,150	1,769	19,675(706)	県内 千葉県医師会
乳児一般健康診査	3,450	697	2,680	県外 契約医療機関

※ 妊婦一般健康診査…14回 受診件数の（ ）内の数字は契約医療機関以外での受診件数

※ 乳児一般健康診査…2回（3～6か月児・9～11か月児）

（３）3か月児健康診査

会 場	開催数	対 象 者	受 診 者	診 査 結 果					
				異常 なし	要観察	要精密 健 診	要治療	他機関 管 理	要指導
市内指定医療 機 関	通年	1,643	1,499	1,135	286	16	14	40	8

※ 20指定医療機関で個別方式で実施

（４）1歳6か月児健康診査

会場	回数	科目	対 象 者	受 診 者	診 査 結 果					
					異常 なし	要観察	要精密 健 診	要治療	他機関 管 理	要指導
保健セ ンター	月 2回	内科	1,475	1,409	925	424	9	13	35	3
	延 22回	歯科	1,475	1,408	1,159	187	5	13	7	37

（５）3歳児健康診査

ア 一次健康診査

会場	回 数	科 目	対象者	受診者	診 査 結 果						
					異常 なし	要観察	要精密 健 診	要二次 健 診	要治療	他機関 管 理	要指導
保健セ ンター	月 2回	内科	1,472	1,408	753	178	6	405	22	41	3
	延 22回	歯科	1,472	1,406	956	214	8	119	86	23	

イ 二次健康診査

会場	回 数	科 目	対象者(延)	受診者(延)	診 査 結 果					
保健セ ンター	月 1回	尿検査	26	23	異常なし	要観察	要精密健診			
					10	0	13			
	年 6回	耳鼻 咽喉 科	59	34	異常なし	要観察	要精密健診	他機関 管 理	要医療	
					17	0	0	0	17	
	月1回	眼科	364	165	117	18	30	0	0	

ウ 精密健康診査

対 象 者	受診票交付数	受診者数	診 査 結 果			
			異常なし	要 観 察	要 治 療	そ の 他
3 か 月 児	16	14	8	6	0	0
1 歳 6 か 月 児	9	9	4	5	0	0
3 歳 児	一次	36	6	13	17	0
	二次					
合 計	67	59	18	24	17	0

(6) 幼児グループ指導

会 場	対 象	回 数	参 加 者
保 健 セ ン タ ー	1歳6か月以上の幼児と母親	19	252

(7) 心理相談（健診時相談含む）

対 象	開 催 数	相 談 者	相 談 結 果	
			助言終了	経過観察
1 歳 6 か 月 児	46	306	61	245
3 歳 児	34	216	81	135
合 計	80	522	142	380

4 予防衛生事業（4・1・1 10-1） 健康増進課

(1) 感染症の発生届出件数

病 名	発 生 件 数
腸管出血性大腸菌感染症	1
細菌性赤痢	1

(2) 訪問指導

	結核	精神障害	生活習慣病	難病	歯科	栄養	その他の疾病	妊産婦	乳幼児	その他	合 計
母子	0	0	0	0	0	4	0	180	3,988	0	4,172
成人老人	0	87	109	11	5	0	24	0	0	6	242
合計	0	87	109	11	5	4	24	180	3,988	6	4,414

(3) 面接相談（延）

区 分	乳幼児・妊産婦	成 人	合 計
利 用 者 数	271	1,571	1,842

(4) 健康づくり推進員活動

区 分	研 修	会 議	ブロック活動	合 計
回 数	20	68	55	143
人 数	108	385	528	1,021

(5) 市民健康まつり

開 催 日	テ ー マ	実施主体	協 力 団 体 等
平成22年10月31日	みんなで健康、毎日HAPPY!	流山市	流山市医師会 流山市歯科医師会 流山市薬剤師会 流山市健康づくり推進員協議会

※ 市民まつりと合同開催

(6) シルバーコミュニティ銭湯事業

区 分	入 浴 者 数
70 歳 以 上	2,792

※ 入 浴 日 ……毎月12日・22日

※ 協力公衆浴場……2か所

5 予防接種事業(4・1・2 1-1) 健康増進課

(1) 予診票の交付

区 分	予 防 接 種 ノ ー ト			個 票	
方 法 ・ 場 所	出 生 児	そ の 他 転 入 者 等	合 計	保 健 セ ン タ ー	
交 付 数	冊 1,595	冊 79	冊 1,674	枚 4,134	人 1,061

(2) 実施状況

区 分	接種 方法	種 類	会場・実施回数	対 象 等	接種者数（延）
乳 幼 児	集 団	急性灰白髄炎 （ポリオ）	保健セン ター等 延28回	3か月～7歳6か月未満児 6週間以上の間隔をあけて2回投与	人 3,225
乳 児	個 別	B C G	市内及び柏 市・松戸市 指定医療機 関他千葉県 内定期予防 接種相互乗 り入れ協力 医療機関	6か月未満児	1,552
乳		三 種 混 合		3か月～7歳6か月未満児 1期初回…3～8週間の間隔 で3回接種 1期追加…1期初回後1年～ 1年半後に接種	6,598
		〔百日せき ジフテリア 破 傷 風〕			
		二種混合			
		〔ジフテリア 破 傷 風〕			
幼		M R		1期…1歳～2歳未満 2期…5歳～7歳未満で就学 前1年間にあたる者	2,967
		〔麻しん・ 風しん混合〕			
		麻 し ん			
児		風 し ん		1	
				2	
児 童 生 徒		日本脳炎		3歳～7歳6か月未満児 1期初回…1～4週間の間隔 で2回接種 1期追加…初回接種1年後に 接種	5,154
		二種混合			
		〔ジフテリア 破 傷 風〕			
		日本脳炎		1 1歳以上1 3歳未満	1,121
		MR		2期・・・9歳以上1 3歳未満	128
		〔麻しん・ 風しん混合〕		3期・・・中学1年生相当	1,268
				4期・・・高校3年生相当	1,033
		麻しん		3期・・・中学1年生相当	1
		風しん		4期・・・高校3年生相当	1
			3期・・・中学1年生相当	1	
			4期・・・高校3年生相当	17	
合 計 （ 乳 幼 児 ・ 児 童 ・ 生 徒 ）					23,071
高齢者	個 別	インフル エンザ		65歳以上	15,481
				60歳～64歳の特例者	63
合 計 （ 高 齢 者 イ ン フ ル エ ン ザ ）					15,544
市民	個 別	新型インフ ルエンザ	指定 医療機関	生活保護世帯 非課税世帯	856

(3) 接種の依頼

人			人		
他市町村への依頼書の交付	インフルエンザ 乳 幼 児	12 10	他市区町村からの依頼	インフルエンザ 乳 幼 児	8 5

6 健康増進事業(4・1・2 2-1) 健康増進課

(1) 充実事業

実施方法	対 象 者	実施人数
同時健診	40歳から74歳の流山市特定健康診査と同時に行う健康診査	19,123人
	75歳以上の健康診査等と同時に行う健康診査	
	社会保険の特定健康診査と同時に行う健康診査	821人
市独自健診	特定健康診査に該当しない40歳から74歳の申し込みのあった方	111人
合 計		20,055人

(2) 健康増進法に基づく健診

40歳以上の健康保険未加入者	74人
----------------	-----

(3) 肝炎ウイルス検診

検診方法	会 場 等	実施期間	検 診 項 目	受 診 者		B 陽性者	C 陽性者
				節目 検診	節目外 検診		
個別	市内47 医療機関	6月15日 ～8月31日	C型+B型肝炎ウイルス検査	人 386	人 217	人 1	人 3

※ 節目年齢 40歳

(4) 骨粗しょう症検診

検診方法	会場	実施時期	受診者	異常なし	要指導	要精検
			人	人	人	人
集団	保健センター 等 延10回	12月	800	660	104	36

※ 対象者は、40・45・50・55・60・65・70歳の女性

(5) 胃がん検診

検診方法	会 場 実施回数	実施 時期	受診者	精検不要 (有所見含)	要精密検査	要 精 密 検 査 結 果			
						胃がん	その他 疾 患	異常 なし	未受診 未把握
			人		人	人	人	人	人
集団	保健センター 等 延27回	4月～ 6月	6,374	5,832	542	16	445	36	45

※ 検診バスで実施、精密検査は19指定医療機関で個別方式で実施

(6) 子宮がん検診

検診方法	会 場 実施回数	実施 時期	受 診 者	異常なし	要精密検査	要 精 密 検 査 結 果			
						子宮 がん	その他 疾 患	異常 なし	未受診 未把握
			人	人	人	人	人	人	人
集団	保健センター 等延22回	9月～ 10月	3,769	3,739	30	1	21	4	4
個別	市内8 医療機関	通年	4,594 (1,230)	4,506	88	4	43	0	41
合 計			8,363 (1,230)	8,245	118	5	64	4	45

※1 集団検診は検診バスで実施、精密検査は個別方式で実施

※2 受診者の()内の人数は、女性特有のがん検診推進事業として実施した数

(7) 大腸がん検診

検診方法	会 場 等	実施時期	受 診 者	精検不要 (経過観察 含)	要精密検査	要 精 密 検 査 結 果			
						大腸がん	その他 疾患	異常 なし	未受診 未把握
個別	市内51 医療機関	9月1日～ 10月31日	10,189	8,478	1,711	30	487	209	985

※ 精密検査は8医療機関で個別方式で実施

(8) 乳がん検診

検診方法	会 場 実施回数	実施時期	受診者	精検不要	要精密検査	要 精 密 検 査 結 果			
						乳がん (疑含)	その他 疾患	異常 なし	未受診 未把握
集団 視触診	保健センター 14回	10月～12月	2,350	2,294	56	2	26	24	4
集団マンモ グラフィ	保健センター コミュニティプラザ 28回	12月～2月	3,711	3,541	170	11	82	62	15
個別 視触診	市内16 医療機関	通 年	625	545	80	0	50	16	14
個別マンモ グラフィ	市内3 医療機関	9月～2月	1,533	1,383	150	7	70	53	20
合 計			8,219	7,763	456	20	228	155	53

※1 精密検査11指定医療機関で個別方式で実施

※2 個別マンモグラフィ検診は、女性特有のがん検診推進事業として実施

(9) 肺がん検診、結核定期健康診断

内容	検診方法	会 場 実施回数	実施時期	受 診 者	精検不要	経過 観察	要精密検査	要 精 密 検 査 結 果			
								肺がん (疑含)	その他 疾患	異常なし	未受診 未把握
X線 撮影	集団	保健センター 等 24回	7月～ 8月	7,856	7,749		107	6	45	51	5
喀痰	〃	〃	7月～ 8月	157	157	0	0	0	0	0	0

(10) 歯周病検診

会 場	検診方法	実施時期	受診者	異常なし	要指導	要精密検査
市内53 医療機関	個 別	通 年	一般 324	一般 31	一般 15	一般 278
			妊婦 344	妊婦 28	妊婦 17	妊婦 299
			計 668	計 59	計 32	計 577

7 休日診療所管理運営事業(4・1・3 1-1) 健康増進課

(1) 休日診療所利用者

区 分	合 計	性 別		住 所 別		年 齢 別	
		男	女	市内	市外	乳幼児 (6歳未満)	その他
内 科 小児科	2,950	1,519	1,431	2,631	319	1,316	1,634
歯 科	138	80	58	120	18	9	129
合 計	3,088	1,599	1,489	2,751	337	1,325	1,763
調 剤	2,833						

※ 診療日数……………70日

※ 診療時間 内科・小児科…………午前9時～午後5時

歯科……………午前9時～正午

8 救急医療事業（４・１・３ ２－１） 健康増進課

（１）休日夜間診療利用者

区 分	合 計	性 別		住 所 別		年 齢 別	
		男	女	市 内	市外	乳幼児 (6歳未満)	その他
第二次 救 急	310	159	151	236	74	52	258

※ 診療日数……………70日

※ 第二次救急……………午後6時～翌日午前8時

9 平日夜間診療事業（４・１・３ ３－５１） 健康増進課

（１）平日夜間診療所利用者

区 分	合 計	性 別		住 所 別		年 齢 別	
		男	女	市内	市外	乳幼児 (6歳未満)	その他
内 科 小児科	850	463	387	771	79	464	386
調 剤	741						

※ 診療日数……………295日

※ 診療時間 内科・小児科……………午後7時～午後9時

10 東葛中部地区事務組合負担事業（４・１・４ １－１） 企画政策課

（１）負担金支払額

事 業 内 容	負担額	本市負担率
斎場事業費 負 担 金	円 53,521,968	% 23.6

（２）斎場に関する事業状況 平成23年4月1日現在

区 分	斎 場 関 係 施 設 等 利 用 状 況					
	斎 場	利用率	霊柩車	利用率	告別式	利用率
流 山 市	件 951	21.5%	件 262	21.3%	件 87	15.0%
柏 市	2,413	54.6%	760	61.8%	295	51.0%
我 孫 子 市	988	22.3%	203	16.5%	193	33.3%
そ の 他 非 組 合 市 町	72	1.6%	5	0.4%	4	0.7%
合 計	4,424	100%	1,230	100%	579	100%

11 生活排水対策推進啓発事業（４・１・４ ３－１） 環境政策課

（１）生活排水対策

事 業 名	内 容
ホームページ等による啓発	家庭でできる水質浄化対策の啓発

（２）浄化槽放流水水質調査

期 間	調 査 地 域	調 査 数	浄 化 槽 の 種 類
平成22年12月 1日 ～平成23年 2月28日	駒木台470-20 他	50世帯	単独処理浄化槽33基 合併処理浄化槽17基

12 家庭用小型合併処理浄化槽補助事業（4・1・4 3-2） 環境政策課

目 的	人 槽	設置基数	補助限度額	補 助 額
下水道事業計画区域以外の区域又は下水道の整備が7年以上見込まれない下水道事業計画区域において、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽を設置する者に対して、その設置に要する費用の一部を補助	[高度処理（窒素・燐除去）型]			
	5	25	444,000	11,100,000
	6～7	6	486,000	2,916,000
	8～10	6	576,000	3,456,000
	[高度処理型転換]			
	5	1	624,000	624,000
	合 計	38		18,096,000

13 市民環境講座事業（4・1・4 5-1） 環境政策課

目 的	団 体 名	補 助 額
市民の環境意識の高揚を図るため、22年度は、地球温暖化防止に特化して、市民環境講座を実施	温暖化防止ながれやま	900,000 円

14 環境保全推進指導事業（4・1・4 5-2） 環境政策課

（1）雑草地対策

刈取依頼		(A) 業者委託		(B) 自己処理		合計(A) + (B)		処 理 率
件数	面 積	件数	面 積	件数	面 積	件数	面 積	
287 件	63,282 m ²	97 件	19,509 m ²	91 件	22,257 m ²	188 件	41,766 m ²	66.0%

（2）路上喫煙及びポイ捨て防止キャンペーン

平成22年4月27日 平成22年7月13日	理科大キャンペーン
平成22年9月29日	江戸川台駅周辺
平成22年10月22日	流山駅周辺
平成22年11月12日	運河駅周辺
平成22年11月25日	初石駅周辺
平成22年12月27日	流山セントラルパーク駅周辺 流山おおたかの森駅周辺
平成23年1月28日	南流山駅周辺
平成23年2月25日	流山駅周辺 平和台駅周辺

（3）飼い犬のふんの放置防止キャンペーン(市内全域対象)

実施日	時間
平成22年7月1日	6:00～9:00
平成22年7月2日	6:00～9:00
平成22年7月5日	6:00～9:00
平成22年7月6日	6:00～9:00
平成22年8月18日	17:20～19:00
平成22年8月19日	17:20～19:00

（4）埋立事業許可

許可件数	面 積
1 件	1,589.82 m ²

（5）改葬許可

許可件数	
271件	

15 地球温暖化対策奨励事業（4・1・4 5-60） 環境政策課

目 的	交付人数・交付金
市域全体の二酸化炭素（CO ₂ ）搬出量を削減するため、市内の住宅に居住し、二酸化炭素の排出量の削減に効果のある太陽光発電設備を設置する市民に対して、奨励金を交付	40人 2,000,000円 (一設備 50,000円)

16 クリーン作戦実施事業（4・1・4 6-1） 環境政策課

（1）春・秋ゴミゼロ運動と江戸川クリーン大作戦の実施

事業名	実施日	参加団体数	参加人数	収集量
春のゴミゼロ運動	平成22年 5月 6日 ～6月13日	137	19,640	54.00
秋のゴミゼロ運動	平成22年10月10日 ～12月12日	141	21,646	45.34
江戸川クリーン大作戦	平成22年 5月30日	43	1,531	0.42

（2）春・秋ゴミゼロ運動等廃棄物収集業務委託

実施期間	処理量	委託料
平成22年5月・11月	60.94	2,100,000

17 不法投棄対策事業（4・1・4 6-3） 環境政策課

不法投棄パトロール事業集計

日数	回収件数	回収量	委託料
243	640	63.32	6,123,600

18 登録等狂犬病予防事業（4・1・4 7-1） 環境政策課

畜犬登録状況

登録件数	新規登録	鑑札再交付	注射済票交付	注射済票再交付
8,226	447	22	6,312	7

19 地下水汚染対策事業（4・1・5 1-1） 環境政策課

地下水水質調査結果

項目	抽出調査（対象12）		
	基準値超	基準値未満（うち不検出）	計
四塩化炭素		12 (12)	12
1,1,1-トリクロロエタン		12 (12)	12
トリクロロエチレン	1	11 (10)	12
テトラクロロエチレン		12 (12)	12

20 常磐道環境保全対策事業（4・1・5 1-2） 環境政策課

騒音月平均測定結果

単位：dB

区 分		年	平成22年									平成23年		
		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
若葉台 測定局			48.4	47.6	46.5	51.6	59.2	53.4	49.1	47.5	47.7	45.4	46.2	44.7
西初石 測定局			52.0	51.1	50.8	53.7	55.9	53.9	52.7	51.4	51.8	49.7	50.7	49.2
東初石 測定局			49.4	48.9	48.3	51.6	54.3	51.1	49.5	48.8	48.9	47.4	48.5	47
青 田 測定局			49.8	48.8	48.3	50.6	56.9	54.6	50.4	49.2	49.5	48	49.1	47

協定値（日本道路公団（現東日本高速道路株式会社）と締結した騒音に係る環境基準値）

朝（6時～8時）	55dB以下
昼（8時～19時）	60dB以下
夕（19時～22時）	55dB以下
夜（22時～翌6時）	50dB以下

21 大気保全対策事業（4・1・5 1-3） 環境政策課

（ア）二酸化硫黄月間値測定結果

（平和台測定局）

区 分	年	平成22年										平成23年			年間値
	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
測定時間	時間	715	742	717	742	741	718	741	718	741	742	670	734	8,721	
月平均値	ppm	0.0012	0.0018	0.0021	0.0021	0.0026	0.0014	0.0009	0.0013	0.0012	0.0011	0.0016	0.0012	0.0015	
1時間値の最高値	ppm	0.0070	0.0100	0.0180	0.0190	0.0170	0.0090	0.0050	0.0080	0.0080	0.0100	0.0080	0.0070	0.0190	
日平均値の最高値	ppm	0.0020	0.0040	0.0050	0.0040	0.0070	0.0030	0.0020	0.0030	0.0030	0.0020	0.0040	0.0030	0.0070	

(イ) 二酸化窒素年間測定結果

項目	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	1時間値が ≥ 0.2 ppmを超えた時間数とその割合	1時間値が ≥ 0.1 ppm以上 0.2 ppm以下の時間数とその割合	日平均値が ≥ 0.06 ppmを超えた日数とその割合	日平均値が ≥ 0.04 ppm以上 0.06 ppm以下の日数とその割合	日平均値の年間98%	98%評価による日平均値が ≥ 0.06 ppmを超えた日数
測定局名	(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(時間) (%)	(時間) (%)	(日) (%)	(日) (%)	(ppm)	(日)
若葉台測定局	365	8,717	0.0159	0.0620	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0.0330	0
西初石測定局	365	8,715	0.0204	0.0730	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11 3.0	0.0410	0
東初石測定局	365	8,717	0.0155	0.0640	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0.0360	0
青田測定局	364	8,706	0.0193	0.0670	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 0.5	0.0370	0
平和台測定局	364	8,690	0.0199	0.0740	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 1.6	0.0390	0

※ 98パーセントとは、年間の1日平均値のうち低い方から98パーセント目に相当するものをいう。

(ウ) 浮遊粒子状物質年間測定結果

項目	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が ≥ 0.2 mg/m ³ を超えた時間数とその割合	日平均値が ≥ 0.1 mg/m ³ を超えた日数とその割合	1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	日平均値が ≥ 0.1 mg/m ³ を超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による日平均値が ≥ 0.1 mg/m ³ を超えた日数
測定局名	(日)	(時間)	(mg/m ³)	(時間) (%)	(日) (%)	(mg/m ³)	(mg/m ³)	有・無	(日)
若葉台測定局	359	8,601	0.021	0 0.0	0 0.0	0.134	0.055	無	0
西初石測定局	364	8,699	0.020	0 0.0	0 0.0	0.151	0.053	無	0
東初石測定局	362	8,613	0.021	1 0.0	0 0.0	0.205	0.052	無	0
青田測定局	363	8,689	0.023	0 0.0	0 0.0	0.183	0.060	無	0
平和台測定局	364	8,736	0.024	0 0.0	0 0.0	0.151	0.060	無	0

(エ) 光化学スモッグ注意報月別発令状況

4月から10月までの間に、10回の注意報が発令された。

回数	発令日
1	平成22年5月5日
2	平成22年6月25日
3	平成22年7月20日
4	平成22年7月21日
5	平成22年7月22日
6	平成22年7月23日
7	平成22年7月24日
8	平成22年8月16日
9	平成22年9月21日
10	平成22年9月22日

22 騒音・振動対策事業（4・1・5 1-4） 環境政策課

(1) 自動車騒音実態調査結果

単位：dB

区域区分	地域の種類	車線数	測定場所及び期間	測定値 (Leq)	
				昼間	夜間
第1種区域	A	2	西初石4丁目1411番地先 市道102号線 平成23年2月7日～2月10日、2月22日～2月23日	69	63
			江戸川台西3丁目31番地先 市道211号線 平成23年2月7日～2月10日、2月22日～2月23日	65	60
			北134-53番地先 市道212号線 平成23年2月7日～2月10日、2月22日～2月23日	60	51
第2種区域	B	4	三輪野山3丁目1-8番地先 県道松戸野田線 平成23年2月7日～2月10日、2月22日～2月23日	69	63
			向小金1丁目301番地先 国道6号線 平成23年2月7日～2月10日、2月22日～2月23日	73	71
	C	2	流山2丁目312番地先 県道松戸野田線 平成23年2月7日～2月10日、2月22日～2月23日	73	71
調整区域		2	美原2丁目139-1番地先 県道松戸野田線 平成23年2月7日～2月10日、2月22日～2月23日	70	66
			青田6番地先 市道274号線 平成23年2月7日～2月10日、2月22日～2月23日	68	62
			前ヶ崎484-12番地先 市道251号線 平成23年2月7日～2月10日、2月22日～2月23日	65	58

自動車騒音に係る環境基準の比較

用 途	環境基準(Leq)	要請限度(Leq)	幹線交通を担う道路に近接する区域については 環境基準(Leq) 昼間：70dB以下 夜間：65dB以下 要請限度(Leq) 昼間：75dB以下 夜間：70dB以下
第1種低層住居専用地域 第1種中高層住居専用地域 第2種中高層住居専用地域	A類型 二車線以上の道路 昼間：60dB以下 夜間：55dB以下	a区域 一車線の道路 昼間：65dB以下 夜間：55dB以下 二車線以上の道路 昼間：70dB以下 夜間：65dB以下	
第1種住居地域 第2種住居地域 準住居地域	B類型 二車線以上の道路 昼間：65dB以下 夜間：60dB以下	b区域 一車線の道路 昼間：65dB以下 夜間：55dB以下 二車線以上の道路 昼間：75dB以下 夜間：70dB以下	
近隣商業地域 商業地域 準工業地域 工業地域	C類型 車線を有する道路 昼間：65dB以下 夜間：60dB以下	c区域 車線を有する道路 昼間：75dB以下 夜間：70dB以下	
調整区域	規制基準及び要請限度のあてはめなし(国道沿いの一部を除く。)		

(2) 道路交通振動実態調査結果

単位：dB

区域の区分	車線数	測定場所及び期間	測定値及び基準	昼	夜
第1種区域	2	江戸川台西3丁目31番地先 市道211号線 平成23年2月9日～2月10日	測定値 要請限度	51 65	42 60
		西初石4丁目1411番地先 市道102号線 平成23年2月9日～2月10日	測定値 要請限度	47 65	40 60
		北134-53番地先 市道212号線 平成23年2月9日～2月10日	測定値 要請限度	27 65	25 60
	4	三輪野山3丁目1-8番地先 県道松戸野田線 平成23年2月9日～2月10日	測定値 要請限度	47 65	40 60
		向小金1丁目300番地先 国道6号線 平成23年2月9日～2月10日	測定値 要請限度	54 65	54 60
		流山2丁目312番地先 県道松戸野田線 平成23年2月9日～2月10日	測定値 要請限度	49 70	46 65
第2種区域	2	美原2丁目139-1番地先 県道松戸野田線 平成23年2月9日～2月10日	測定値	48	43
調整区域	2	青田6番地先 市道274号線 平成23年2月9日～2月10日	測定値	46	40
		前ヶ崎484-12番地先 市道251号線 平成23年2月9日～2月10日	測定値	45	31

区域の区分

第1種区域 第1種低層住居専用地域、第1種中高層住居専用地域
第2種中高層住居専用地域、第1種住居地域、第2種住居地域、準住居地域
第2種区域 近隣商業地域、商業地域、準工業地域及び工業地域
第1～2区域以外の区域 調整区域(調整区域は、振動規制法の規制基準のあてはめなし)

(3) 主要道路交通量調査結果

対象道路（調査地点）	大型車	貨物車	乗用車	四輪車計 （上下線）	バイク
	台	台	台	台	台
国道6号線（向小金1丁目300番地先）	3,865	5,669	34,883	44,417	843
市道211号線（江戸川台西3丁目31番地先）	14	355	6,210	6,579	223
市道102号線（西初石4丁目1411番地先）	11	452	10,603	11,066	416
県道松戸野田線（流山2丁目312番地先）	1,807	2,958	16,516	21,281	353
県道松戸野田線（三輪野山3丁目1-8番地先）	214	1,533	17,262	19,009	204
県道松戸野田線（美原2丁目139-1地先）	196	1,235	12,177	13,608	277
市道274号線（青田6番地先）	100	718	12,705	13,523	359
市道251号線（前ヶ崎484-12地先）	189	837	5,798	6,824	104
市道212号線（北134-53地先）	1	115	1,375	1,491	63

※交通量調査は、平成23年2月9日12時～2月10日12時（24時間）各調査地点で実施

23 水質保全対策事業（4・1・5 1-5） 環境政策課

(1) 河川水質調査結果（環境項目、その他） ＊（ ）内は75%水質値、大腸菌群数は最小値から最大値

区分	河川 採取地点	坂川 (E)	坂川 (E)	富士川 3号橋	上富士川 砂尾 架道橋	名都借都市 下水路	神明堀 流山地先	今上落 富士橋	新承水路 真和団地 地先	江戸川 1号幹線 赤坂橋	利根運河 (B)	諏訪下川 大橋	大堀川 (D)	大堀川 2号幹線 美田団地 地先	大堀川 3号幹線 駒木台 地先	流山6 号幹線 流山5丁 目地先
	年間測定回数	4 回														
pH	測定値	7.7	7.8	7.7	7.9	7.5	8.2	7.7	7.4	7.3	7.6	7.6	7.5	7.4	7.4	7.7
	環境基準	6.0～8.5	6.0～8.5								6.5～8.5		6.0～8.5			
DO (mg/l)	測定値	8.7	8.7	8.5	9.5	8.1	9.7	7.6	7.0	4.7	4.9	6.2	8.0	5.4	5.9	7.3
	環境基準	2mg/l 以上	2mg/l 以上								5mg/l 以上		2mg/l 以上			
BOD (mg/l)	測定値	2.4 (2.7)	2.0 (1.8)	1.4 (1.6)	3.6 (3.8)	9.8 (10.6)	2.5 (3.0)	3.1 (3.5)	6.0 (6.9)	9.9 (10.5)	10.1 (10.6)	4.7 (4.9)	5.2 (4.0)	4.2 (4.6)	2.3 (2.4)	2.0 (2.0)
	環境基準	10mg/l 以下	10mg/l 以下								3mg/l 以下		8mg/l 以下			
COD (mg/l)	測定値	3.6	3.6	3.7	4.6	9.6	5.1	5.2	6.0	10.0	8.6	6.1	6.5	5.0	6.3	4.9
	環境基準															
SS (mg/l)	測定値	7	4	5	7	12	5	13	3	3	17	9	20	4	8	2
	環境基準	ゴミ等の浮遊 が認められないこと	ゴミ等の浮遊 が認められないこと								25mg/l		100mg/l 以下			
大腸菌群数 (MPN/100ml)	測定値	2,300 S 23,000	1,700 S 24,000	1,700 S 24,000	3,500 S 240,000	17,000 S 920,000	4,900 S 13,000	4,600 S 22,000	17,000 S 92,000	22,000 S 130,000	490 S 230,000	7,900 S 130,000	11,000 S 24,000	13,000 S 92,000	20 S 28,000	0 S 490
n-ヘキサ ン抽出物質 (mg/l)	測定値	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
アンモニア 態窒素 (mg/l)	測定値	0.37	0.56	0.09	0.48	2.86	0.52	0.39	1.37	2.61	0.63	0.59	0.34	1.57	0.16	0.21
全窒素 (mg/l)	測定値	3.23	3.00	5.45	5.90	8.85	2.38	5.15	11.20	12.45	6.45	5.53	5.28	4.55	9.13	2.23
全リン (mg/l)	測定値	0.23	0.27	1.00	0.38	1.24	0.31	0.27	0.77	1.42	0.57	0.73	0.57	0.54	1.08	0.24
MBAS (mg/l)	測定値	不検出	不検出	不検出	不検出	0.06	不検出	0.05	0.08	0.14	0.05	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出

*75%水質値とは、年間の日間平均値のうち低い方から75%目に相当する日平均値

(2) 水質浄化対策事業

事業名	内容	金額 円
名都借都市下水路水質浄化施設維持管理	江戸川・坂川清流ルネッサンス21計画の一環として千葉県が設置した名都借都市下水路の水質浄化施設の維持管理	4,567,500
野々下水路水質浄化施設維持管理委託	江戸川・坂川清流ルネッサンス21計画の一環として千葉県が設置した野々下水路水質浄化施設の維持管理	8,820,000 (全額県委託金)

(3) 手賀沼水質浄化事業

事業名	内 容	負担金 円
手賀沼水質浄化事業	県及び流域7市で負担 事業内容 1) アオコ回収事業 2) アオコ分離脱水装置管理事業 3) 水環境創造事業 4) 河川浄化施設による排水路浄化事業 5) 都市排水路浄化施設管理等 6) 水生植物再生事業 7) 下手賀沼環境保全業務 8) 直接浄化事業 9) 手賀沼水質浄化啓発事業 10) 手賀沼水循環回復行動計画関連事業	830,000

24 クリーンセンター施設管理事業(4・2・1 2-4) クリーン推進課

(1) 施設管理委託

項 目	数 量 等	期間・回数	委託料(円)
自動ドア保守点検業務委託	10台(プラザ3、 焼却施設3、リサイ クル施設4)	4回/年	827,925
消防設備保守点検業務委託		2回/年	1,197,000
エレベーター保守点検業務委託	ごみ処理施設他	保守点検 1回/月 定期点検 1回/年	2,016,000
清掃業務委託	ごみ処理施設他	4月～3月	13,933,500

25 ごみ処理施設管理事業(4・2・2 1-2) クリーン推進課

(1) 施設機器等点検

項 目	施設等の名称	期間・回数	委託料(円)
トラックスケール代行検査	計量施設	1回/年	1,785,000
リサイクル館昇降機年次点検	リサイクル館	12回/年	289,800
第一種圧力容器及びボイラー性能検査	ごみ焼却施設	1回/年	145,110
天井クレーン性能検査	ごみ焼却施設	1回/年	65,700

(2) 施設管理業務委託

項 目	業 務 の 目 的	期間・回数	委託料(円)
ごみ焼却施設等作業環境測定検査業務委託	ごみ焼却施設の作業環境における空気中の 粉塵、有害物質の濃度測定を行い、労働安 全衛生の向上を図る。	2回/年	918,750
排出ガス等分析調査委託	ごみ焼却施設の大気・焼却灰等の分析調査	4月～3月	4,305,000
ごみ質及び水質等分析業務委託	ごみ焼却施設のごみ質・水質等の分析調査	4月～3月	2,709,000
臭気及び騒音・振動等測定業務委託	ごみ焼却施設の臭気及び騒音・振動等の測 定	5月～3月	1,123,500
クリーンセンター電気保安業務委託	電気設備の点検及び保安	4月～3月	4,121,250
ごみ焼却施設運転管理業務委託	ごみ焼却施設の平日夜間及び日曜日の運転 施設の操作監視並びに点検・巡視等	4月～3月	75,600,000
ごみ焼却施設等機器保全業務委託	ごみ焼却施設等の各種施設機器保全	4月～3月	23,940,000
空調設備保守点検業務委託	ごみ焼却施設等の空調設備の点検	4月～3月	1,016,400
ダイオキシン類測定検査業務委託	ごみ焼却施設の排ガス・スラグ等のダイオ キシン類測定	6月～3月	2,478,000

26 ごみ収集事業(4・2・2 1-3) クリーン推進課

(1) ごみ収集処理状況

収集世帯 67,531世帯 収集人口 166,092人 (平成23年3月31日現在)
ごみ集積場数 4,449箇所

(単位:トン)

ごみ発生量 55,951.34

ごみ処理量 47,469.16

(搬入量)(搬入台数)

燃やすごみ		
計	35,270.73	29,049
家 収集	24,941.66	10,313
直接搬入	344.89	6,567
事 許可業者	8,580.26	6,263
直接搬入	1,350.01	5,867
ごみゼロ	53.91	39

粗大ごみ		
計	1,621.76	23,920
家 収集	190.99	609
直接搬入	1,090.40	22,045
事 許可業者	110.45	399
直接搬入	229.92	867

燃やさないごみ		
計	2,555.00	12,614
家 収集	1,978.30	1,919
直接搬入	383.36	8,926
事 許可業者	58.40	357
直接搬入	131.59	1,399
ごみゼロ	3.35	13

プラスチック類		
計	3,484.23	4,952
家 収集	3,484.04	4,950
直接搬入	0	0
ごみゼロ	0.19	2

ペットボトル		
計	508.59	1,682
家 収集	508.59	1,682
直接搬入	-	-
ごみゼロ	0.00	0

資源、有害・危険ごみ		
計	3,007.31	3,519
家 可燃性	2,218.22	2,276
不燃性	785.18	1,234
ごみゼロ	3.91	9

集団回収	
	8,303.85

公共施設資源回収	
	178.33

廃家電	
不適正排出	2.68
不法投棄	6.54

剪定枝	
	1,012.32

ごみ焼却施設	
	41,927.26

資源化	
溶融飛灰	2,158.41
溶融スラグ	423.49
炉下鉄	1,480.64
炉下アルミ	249.78
	4.50

資源化量	
	16,178.41

リサイクル館	
	8,997.15

中間処理施設(民間)	
ガスライター	3.90

最終処分量	
	2,092.13

資源化	
容器包装	2,336.72
その他	113.49
スチール缶	108.09
アルミ缶	133.03
無色びん	95.62
茶色びん	68.66
ペットボトル	357.27
プラ容器	786.71
スチール残渣	509.46
アルミ残渣	5.10
不燃粗大	94.42
蛍光灯	17.25
乾電池	43.75
廃家電	0.41
刃物	3.46

溶融飛灰	802.00
焼却残渣	1,288.78
ガスライター焼却残渣	1.17
廃家電焼却残渣	0.18
廃油	0.00

古紙問屋	
新聞	2,179.74
雑誌	736.71
段ボール	715.73
牛乳パック	477.83
ウエス	14.09
	235.38

資源化	
	8,482.18

中間処理施設(民間)	
	9.22

森のまちエコセンター	
	9.04

チップ・堆肥化	
	0.18

- ※ 「家」は家庭系ごみ、「事」は事業系ごみ
※ 炉下鉄・炉下アルミ : 焼却処理後の鉄およびアルミ
※ 容リプラ : 容器包装リサイクル法に基づきリサイクルを行うプラスチック製容器包装材
※ 不燃粗大 : リサイクル館で処理できない金属屑及びプラスチック類等

区 分	収 集 方 法
燃やすごみ	委託は、集積所方式 (週2回収集)
プラスチック	委託は、集積所方式 (週1回収集)
燃やさないごみ	委託は、集積所方式 (月2回収集)
ペットボトル	委託は、集積所方式 (月2回収集)
粗大ごみ	戸別委託収集は電話申込み その他はクリーンセンターへ持込
資源ごみ、有害・危険ごみ	委託は、集積所方式 (月2回収集)

(2) 動物死体処理状況

単位：体／円

区 分	持 込 分		引 取 分		合 計	
	体 数	金 額	体 数	金 額	体 数	金 額
一般系（有料）	189	198,450	90	283,500	279	481,950
一般系（無料）	（道路上で死亡した犬、猫等）		572	0	572	0
事業系（有料）	14	44,100	0	0	14	44,100
合 計	203	242,550	662	283,500	865	526,050

27 ごみ中間処理事業(4・2・2 1-4) クリーン推進課

(1) 資源物処分状況

単位：t

区 分	鉄 類	紙 類	カレット	アルミニウム	プラスチック	その他	合 計
数 量	876.19	2,179.74	297.31	117.69	1,143.98	155.83	4,770.74

(2) 廃棄物の中間処理状況

区 分	処理数量 (t)	委託料(円)	処 理 状 況
溶融飛灰運搬処理	423.49	25,345,875	福岡県北九州市で処理・再利用
溶融飛灰運搬処分	802.00	34,526,098	秋田県大館市で処理

28 ごみ最終処分事業(4・2・2 1-5) クリーン推進課

廃棄物の最終処分状況

区 分	処理数量 (t)	委託料(円)	処 理 状 況
水銀含有廃棄物運搬処分	61	6,135,990	北海道北見市で処理・再利用
不燃性粗大ごみ運搬処理	94.42	6,378,750	茨城県ひたちなか市で中間処理、鹿嶋市で資源化・再利用
ガスライター等運搬処分	3.90	642,915	茨城県ひたちなか市で処理、北茨城市で最終処分
炉下不燃残渣運搬処分	1,288.78	35,860,295	群馬県草津町、秋田県小坂町で処理

29 ごみ減量・資源化啓発事業(4・2・3 1-2) リサイクル推進課

(1) ガレージセール(フリーマーケット)

実 施 日	会 場	内 容	参 加 者
11月14日	クリーンセンター プラザ館駐車場	フリーマーケットを通して、不用品を欲しい人に譲ることにより、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の中でも重要なごみの発生抑制と再使用の意識付けを図り、循環型社会の構築を目指すもの	出店数 39店

(2) 一般廃棄物処理基本計画数値目標

項 目	1人1日当たり のごみ発生量 (g)	資源化率 (%)	最終処分量 (t)
中間目標(平成26年度)	921以下	29.7以上	1,752以下
計画目標(平成30年度)	871以下	30.0以上	1,718以下
実 績(平成22年度)	923	28.9	2,092

30 リサイクル活動協力事業(4・2・3 2-1) リサイクル推進課

(1) リサイクル活動状況

紙 類	布 類	金属類	ビン類	合 計	補助額	団体数
kg	kg	kg	kg	kg	円	登録団体
6,453,280	374,510	606,220	869,840	8,303,850	66,430,800	196

(2) 公共施設資源回収状況

紙類・布類	金属類	ビン類	合 計
kg	kg	kg	kg
165,060	12,520	750	178,330

3 1 生ごみ肥料化処理器購入補助事業(4・2・3 3-2) リサイクル推進課

生ごみ肥料化処理器補助状況

件 数	基 数	補 助 額
件	基	円
129	148	1,258,700

3 2 リサイクルプラザ（プラザ棟）運営管理事業（4・2・3 4-1） リサイクル推進課

(1) 講座・教室

名 称	開催回数	参加者数(延べ)
健康布ぞうりづくり	8 回	77 名
和服地でベストづくり	3 回	28 名
廃ガラスでブローチづくり	4 回	32 名
不用ハガキでブローチづくり	2 回	27 名
新聞紙でコサージュづくり	2 回	18 名
不用布でコサージュづくり	1 回	6 名
子ども工作教室	2 回	27 名
エコクラブ 子供リサイクル手芸	7 回	64 名
廃油で石けんづくり	1 回	28 名
トレットペーパー芯で小物たて	1 回	15 名
牛乳パックで紙すきはがきづくり	1 回	22 名
裂織りランチョンマットづくり	2 回	18 名
包丁研ぎ教室	2 回	35 名
不用毛糸で指編みマフラー&帽子づくり	2 回	33 名
不用布でリースづくり	2 回	21 名
牛乳パックと和紙の小物作り	2 回	17 名
不用布でティッシュボックスカバーづくり	1 回	5 名
不用毛糸でアクリルたわしづくり	1 回	9 名
手ぬぐいマイバッグ	1 回	17 名
布のリサイクルシリーズ	6 回	45 名
おしゃれスカーフづくり	2 回	18 名
打ち直しわたで小座布団づくり	5 回	53 名
合 計	58 回	615 名

(2) 再生品販売

家 具	302 点
自転車	149 点

33 剪定枝資源化施設運営事業(4・2・3 7-1) リサイクル推進課

剪定枝資源化状況

項 目	数 量 (t)
剪定枝搬入量	1,012.32
堆肥無料提供量	306.57
チップ提供量	72.00

34 ごみ焼却施設整備事業(4・2・4 1-51) クリーン推進課

施設維持管理業務委託

項 目	業務の目的	期間・回数	委託料(円)
ごみ焼却施設の機器保守点検業務委託	ごみ焼却施設のオーバーホール及び機器保守点検を実施し、機器の保全を図る	1回/年	310,909,583 (内、交付金 159,991,650)

35 し尿処理施設維持管理事業(4・2・5 1-5) リサイクル推進課

施設維持管理状況

項 目	期間・回数	金 額(円)
し尿処理施設電気保安業務委託	4月～3月 1回/月	441,924
し尿処理施設夜間運転管理業務委託	4月～3月 通 年	3,150,000
し尿処理施設放流水分析業務委託	4月～3月 1回/月	457,590

36 し尿収集事業(4・2・5 1-6) リサイクル推進課

し尿収集処理状況

区 分	収集件数(件)	収集人口 (人)	収集処理量 (kℓ)	委託料(円)
定 額 制	588	1,243	2,566	87,906,000
従 量 制	713	1,782		
合 計	1,301	3,025	2,566	

37 し尿最終処分事業(4・2・5 1-7) リサイクル推進課

し尿処理汚泥処理状況

業 務 名 称	数 量 (t)	委託料(円)
し尿汚泥運搬業務委託	573.42	5,418,816
し尿汚泥運搬処理業務委託	72.29	3,259,613

才 労 働

1 雇用促進事業（5・1・1 1-1）商工課

(1)補助金・奨励金

事業内容	事業費(円)	補助金(円)	備考
勤労者互助会補助金	5,660,244	1,800,000	会員事業所数 38 社 加入従業員等数 373 人
障害者職場実習奨励金		65,000	対象事業所数 4 社 交付対象者数 4 人
高年齢者等雇用 促進奨励金	3,766,236	390,000	対象事業所数 3 社 交付対象者数 3 人
合計	9,426,480	2,255,000	

(2)若年者就労支援事業 ・ジョブカフェ出張版

実施日	内 容	参加者	備 考
平成22年 5月19日 平成22年 7月28日 平成22年 9月 1日 平成22年11月24日 平成23年 1月26日 平成23年 3月 2日	・応募書類セミナー ・面接練習セミナー ・応募書類セミナー ・自己PRセミナー ・応募書類セミナー ・応募書類診断	17人 14人 13人 10人 18人 11人	

・若年者総合就労支援事業

実施日	内 容	参加者	備 考
平成22年10月 6日～ 8日 平成22年10月27日～29日	・ロジカルシンキング講座 ・適職診断 ・個別カウンセリング	12人 11人	キャリアカウンセ リング受講者数 延べ 46人

(3)中高年齢者就労支援事業

実施日	内 容	参加者	備 考
平成22年 6月19日 平成22年 9月 4日 平成22年11月 6日	再就職支援セミナー ・再就職活動を始めるために ・応募書類の書き方、面接の 受け方	26人 21人 18人	

(4)子育てお母さん就労支援事業

実施日	内 容	参加者	備 考
平成22年 7月 6日 平成23年 2月10日	再就職活動を始めるために ・親子コミュニケーション術 ・応募書類の書き方、面接の 受け方	12人 16人	保育児童数 延べ 14人

2 コミュニティプラザ管理事業（5・1・2 1-1） 商工課

(1) 勤労者総合福祉センター年間利用者数 単位：人

和 室	体育室	会議室A	会議室B	会議室C	研修室	視聴覚室	合 計
6,568	30,033	11,970	6,499	8,130	7,731	4,827	75,758

(2) 勤労者体育施設 単位：人

屋外テニス場	屋内テニス場	プ ー ル	合 計
14,619	4,586	12,219	31,424

力 農林水産業

1 農業行政事務管理事業（6・1・1 1－1）農業委員会事務局

（1）農業委員会委員及び小委員会委員構成等

区 分	開催月	委員数	委員数の内訳					開催状況
			選挙による委員	推薦による委員				
				農業協同組合	農業共済組合	土地改良区	議会	
総 会	4月～3月	16	9	1	1	1	4	12
第1小委員会	4月～3月	5	4				1	4
第2小委員会		5	2		1	1	1	4
第3小委員会		5	2	1			2	4

（2）審議状況

議案数	審議件数	承認件数	専決報告等
件	件	件	件
57	171	171	245

（3）農地関係処理件数

ア 農地法第3条の規定による農地の権利移動の許可申請

（7）市許可

区分	件数 (件)	筆数 (筆)	面積 (㎡)	田		畑	
				筆数 (筆)	面積 (㎡)	筆数 (筆)	面積 (㎡)
売買	11	18	13,755.00	4	3,560.00	14	10,195.00
交換	2	3	546.00			3	546.00
贈与	1	21	2,491.91			21	2,491.91
合計	14	42	16,792.91	4	3,560.00	38	13,232.91

（イ）県許可

区分	件数 (件)	筆数 (筆)	面積 (㎡)	田		畑	
				筆数 (筆)	面積 (㎡)	筆数 (筆)	面積 (㎡)
賃貸借	3	5	4,508.00			5	4,508.00

イ 農地法第4条の規定による農地転用許可申請（市街化調整区域）

区分	件数 (件)	筆数 (筆)	面積 (㎡)	田		畑	
				筆数 (筆)	面積 (㎡)	筆数 (筆)	面積 (㎡)
専用住宅	1	1	349.00			1	349.00
駐車場	1	2	1,365.45			2	1,365.45
合計	2	3	1,714.45			3	1,714.45

ウ 農地法第5条の規定による農地転用許可申請（市街化調整区域）

区分	件数 (件)	筆数 (筆)	面積 (㎡)	田		畑	
				筆数 (筆)	面積 (㎡)	筆数 (筆)	面積 (㎡)
分家住宅	2	2	654.00			2	654.00
専用住宅	2	2	760.00			2	760.00
駐車場	3	4	1,423.00			4	1,423.00
資材置場	5	15	7,068.00			15	7,068.00
その他	2	4	1,429.00			4	1,429.00
合計	14	27	11,334.00			27	11,334.00

エ 農地法第5条の規定による一時転用許可（市街化調整区域）

区分	件数 (件)	筆数 (筆)	面積 (㎡)	田		畑	
				筆数 (筆)	面積 (㎡)	筆数 (筆)	面積 (㎡)
農地造成	1	3	333.00	3	333.00		

オ 農地法第4条の規定による農地転用届（市街化区域）

区分	件数 (件)	筆数 (筆)	面積 (㎡)	田		畑	
				筆数 (筆)	面積 (㎡)	筆数 (筆)	面積 (㎡)
住宅用地	48	86	30,959.01	33	9,739.93	53	21,219.08
宅地拡張	2	2	143.00			2	143.00
倉庫	1	2	241.00	2	241.00		
店舗	4	4	1,728.00	1	627.00	3	1,101.00
駐車場	9	17	2,569.54	5	971.00	12	1,598.54
公衆用道路	4	6	460.69			6	460.69
その他	1	1	476.00			1	476.00
合計	69	118	36,577.24	41	11,578.93	77	24,998.31

カ 農地法第5条の規定による農地転用届（市街化区域）

区分	件数 (件)	筆数 (筆)	面積 (㎡)	田		畑	
				筆数 (筆)	面積 (㎡)	筆数 (筆)	面積 (㎡)
住宅用地	147	244	64,376.32	67	21,684.75	177	42,691.57
宅地拡張	6	10	199.13			10	199.13
資材置場	2	3	1,194.00	1	396.00	2	798.00
幼稚園	2	8	1,186.77	7	1,067.77	1	119.00
駐車場	12	13	6,087.00	3	804.00	10	5,283.00
公衆用道路	2	3	5.51			3	5.51
その他	2	2	1,031.00	1	694.00	1	337.00
合計	173	283	74,079.73	79	24,646.52	204	49,433.21

キ 農地法の許可を要しない土地の証明願

区分	件数 (件)	筆数 (筆)	面積 (㎡)	田		畑	
				筆数 (筆)	面積 (㎡)	筆数 (筆)	面積 (㎡)
	8	12	2,907.00			12	2,907.00

ク 合意解約の通知

区分	件数 (件)	筆数 (筆)	面積 (㎡)	田		畑	
				筆数 (筆)	面積 (㎡)	筆数 (筆)	面積 (㎡)
	2	2	1,387.00	1	1,031.00	1	356.00

ケ 転用事実確認証明願

区分	件数 (件)	筆数 (筆)	面積 (㎡)	田		畑	
				筆数 (筆)	面積 (㎡)	筆数 (筆)	面積 (㎡)
	23	38	11,212.46	3	623.34	35	10,589.12

2 米需給調整円滑化事業（6・1・3 1－1）農政課

（1）生産目標

生産目標数量	面積換算
939.5t	192.1ha

3 遊休水田適正保全理事業（6・1・3 1－2）農政課

（1）保全管理水田維持管理事業奨励金

実施団体名	件数（件）	保全管理面積	奨励金
流山市新川土地改良区	166	21.9875ha	1,535,350円
流山市土地改良区	49	5.5069ha	369,240円
とうかつ中央農業協同組合	49	6.6111ha	462,530円
合 計	264	34.1055ha	2,367,120円

4 米消費拡大推進事業（6・1・3 2－1）農政課

事業内容	開催場所	参加者	金額
もち安価販売	市民まつり会場		108,000円
太巻き寿司講習会	市内公民館3か所	74人	141,990円
合 計			249,990円

5 農業共進会事業（6・1・3 3－1）農政課

種 別	品 名	出 品 数（点）	備 考
種芸作物	米(うるち)	62	「流山農業まつり」の中で開催
	その他	5	
園芸作物	ほうれん草	59	
	春菊	27	
	じゃがいも	24	
	その他	167	
果樹作物	ゆず	24	
	柿	25	
	キウイフルーツ	12	
	その他	24	
合 計		429	

6 農業振興対策事業（6・1・3 3-2）農政課

（1）農家組合長報償費 45組合 503,200円

（2）補助事業

事業名	事業費	補助金
高生産推進事業	21,579,633円	4,738,000円
青果物価格安定対策事業	210,903円	105,400円
苺生産促進事業	6,600,443円	1,650,100円
合 計	28,390,979円	6,493,500円

7 農用地利用集積推進事業（6・1・3 3-3）農政課

区 分	新規・更新の別	件 数	田		畑	
			筆数	面 積	筆数	面 積
3年以上6年未満	新規	37	37	35,281m ²	29	11,509m ²
	更新	15	6	4,626m ²	26	14,481m ²
6年以上10年未満	新規	13	1	677m ²	18	9,688m ²
	更新	8	5	5,152m ²	0	0m ²
10年以上	新規	2	6	3,404m ²	2	385m ²
	更新	3	6	3,582m ²	11	9,294m ²
合 計		78	61	52,722m ²	86	45,357m ²

8 農業団体指導・育成事業（6・1・3 4-1）農政課

団 体 名	補 助 金
流山市園芸団体連合会	371,000円

9 高品質農産物生産事業（6・1・3 5-1）農政課

区 分	種 別	事業費	補助金
水 稻	イモチ・ウンカ・ヨコバイ等防除	2,090,914円	4,103,000円
畑 作	土壌消毒、葱赤錆病防除等	13,184,684円	
合 計		15,275,598円	

10 市民農園事業（6・1・3 6-1）農政課

市民農園	面 積	区 画 数
西深井市民農園ほか6か所	12,411m ²	572区画

1 1 土地改良施設維持管理事業（6・1・4 1－1）農政課

（1）負担金

土地改良区名	内 容	金 額
流山市新川土地改良区	北小屋排水機場共同利用負担金	5,266,048円
流山市新川土地改良区	西深井排水機場共同利用負担金	346,057円
流山市土地改良区	排水処理負担金	300,000円
合 計		5,912,105円

（2）補助金

土地改良区名	事 業 費	補 助 金
流山市新川土地改良区	3,143,700円	1,047,900円
流山東部土地改良区	41,580円	13,800円
芝崎土地改良区	616,000円	205,300円
合 計	3,801,280円	1,267,000円

1 2 湛水防除施設維持管理事業（6・1・5 1－1）農政課

事 業 内 容	金 額
手賀沼土地改良施設維持管理事業費負担金	870,340円
野田市南部地区県営湛水防除事業新南部排水機場維持管理費負担金	489,583円
梅郷第二樋管維持管理費負担金	27,733円
野田市南部地区県営湛水防除事業新南部排水機場維持管理適正化事業費負担金	361,927円
合 計	1,749,583円

キ 商 工

1 中小企業資金融資に関する事業（7・1・2 1-1・3）商工課

(1) 中小企業資金融資事業

ア 預託金

預託原資 120,000千円

融資枠（10倍） 1,200,000千円

イ 資金使途別融資・利子補給状況

資 金 名		融 資		利子補給	
		件	金額（円）	件	金額（円）
事 業	運 転	33	324,100,000	157	9,854,564
	設 備	4	47,500,000	26	1,755,725
	運転・設備			1	184
小 口 零 細 企 業	運 転	5	21,000,000	12	324,296
	設 備	1	2,600,000	4	167,036
公 害 防 止 施 設					
従 業 員 独 立 開 業	運 転			1	109,694
創 業 支 援	運 転	4	15,000,000	4	290,309
事 業 転 換					
新規大型店舗対策					
合 計		47	410,200,000	205	12,501,808

2 商工業育成助成事業（7・1・2 2-1・2・4）商工課

補助金等の種類	事業費（円）	補助金額（円）	備 考
商工会議所補助金	15,293,597	7,500,000	会員数 1,555名
商業振興共同施設設置等事業費補助金	2,291,100	843,000	街路灯改修工事他 南流山商業街路灯管理会他2件
商業振興共同施設維持管理費補助金	5,211,618	5,211,618	街 路 灯 807基
			ア ー チ 2基
			片袖アーチ 22基
			アーケード 1基
			時 計 塔 7基
			案 内 板 6基
商業団体共同駐車場設置用地取得資金利子補給金	877,548	351,013	江戸川台駅前商店街振興組合
合 計	23,673,863	13,905,631	

3 ふるさと雇用再生特別基金事業

(7・1・2 5-51・52、7・1・3 4-51・52) 商工課

委託業務名	委託料(円)	備 考
流山本町見世蔵プロジェクト事業	5,028,000	流山本町の歴史的建造物を借用し、万華鏡などの展示販売や観光イベント情報の提供及び事業展開についてNPO法人に業務委託した。
利根運河交流館運営業務委託	10,068,000	国土交通省江戸川河川事務所運河出張所の利根運河交流館を借用し、来館者に対する展示資料の説明や観光イベント情報の提供及び事業展開について、NPO法人に業務委託した。
空き店舗運営業務委託	10,332,000	商店街の空き店舗を有効活用し、流山市ふるさと産品や姉妹友好都市の特産品を販売するアンテナショップの運営をNPO法人に業務委託した。
ふるさと雇用野菜直売所運営業務委託	10,299,000	冷凍保存技術の研究施設のスペースを活用して、主に青果物を中心に地産地消の供給体制を整備し、安心安全な食品の供給を民間事業者に業務委託した。
合 計	35,727,000	

4 緊急雇用創出事業(7・1・2 6-52) 商工課

委託業務名	委託料(円)	備 考
商圈調査業務委託	6,510,000	市内の消費者を対象にヒヤリング調査、アンケート調査、購買動向とニーズ分析を民間事業者に委託し、実施した。

5 観光育成助成事業(7・1・3 1-3・4・5) 商工課

補助金等の種類	事業費(円)	補助金額(円)	備 考
観光協会事業補助金	848,487	350,000	観光宣伝、観光施設整備
ふるさと産品協会事業補助金	921,374	400,000	宣伝、販路開拓
流山花火大会事業補助金	21,413,063	4,200,000	開催日：8月21日(土) 観客：121,000人
合 計	23,182,924	4,950,000	

6 消費者啓発事業（7・1・4 1-1） コミュニティ課

（1）啓発事業

事業	内 容		実 績
消費者月間	消費者月間 パネル展	守ろうよ、みんなを！なくそうよ！高齢者の消費者被害	5月17日～5月21日 市役所
消費生活展の開催	消費生活パネル 展	食品の安全と貸金業法改正	9月13日～9月17日 市役所
		食品の安全と未公開株、訪問販売等のトラブル	12月13日～12月17日 市役所
		消費者トラブルと家庭用品健康被害	2月28日～3月4日 市役所
消費者啓発	市民まつり啓発		10月31日 生涯学習センター
	まなびフェスタ啓発		6月5日～6日 生涯学習センター
消費者情報誌の発行	リーフレット (悪質商法から身を守れ) (その話、大丈夫) (身近な悪質商法) (書いてみようクーリング・オフ) (高齢者の被害が急増中) (知ってる？クーリング・オフ) (悪質商法にだまされるものか)		500枚 1,000枚 350枚 3,000枚 5,000枚 4,000枚 1,100枚
	クローバー (消費者が主役となる社会へ)		3,000枚
	くらしの豆知識		400部
	消費生活啓発回覧板		500部
	相談窓口マグネット		1,500枚

（2）保護事業

消費生活用製品安全法・家庭用品品質表示法・電気用品安全法の立入検査

区 分	調 査 品 目	調査店数	違法の有無
消費生活用製品	乗用車用ヘルメット・圧力なべ・乳幼児用ベット	5	無
家 庭 用 品	湯たんぽ・なべ・電気掃除機	4	無
電 気 用 品	テレビジョン受信機・電気ストーブ・電気洗濯機・リチウムイオン蓄電池・換気扇	5	無
合 計		14	

7 消費者情報提供事業（7・1・4 1-2） コミュニティ課

（1）相談受付状況

相談開催日数	相談受付件数	相談解決件数
243日	1,194件	1,185件

（2）相談員出前講座

	日 時	団 体 名	内 容	参加人数
1	4月 6日	市新規採用職員研修	消費者問題	41人
2	4月25日	西初石6丁目自治会	悪質商法・最近の相談事例	80人
3	4月26日	江戸川台東三おもと会	オレオレ詐欺・悪質商法	45人
4	6月 3日	ゆうゆう大学南流山学園	くらしの知恵	70人
5	7月 1日	中部地域包括支援センター	消費者被害について	50人
6	7月26日	江戸川台東1おもと会	だまされない生活法	23人
7	7月27日	流新クラブ	悪質商法の手口	15人
8	9月11日	若寿会	悪質商法の手口	35人
9	9月16日	笑和会	振込め詐欺について	30人
10	9月17日	西深井第3長生会	振込詐欺悪質リフォーム	20人
11	9月21日	一人暮らし老人招待事業	消費生活について	90人
12	9月22日	白梅会	振込詐欺悪質リフォーム	28人
13	9月24日	江戸川台東4おもと会	悪質商法に注意	25人
14	11月19日	ゆうゆう大学初石学園	消費者トラブルの実態	70人
15	11月 8日	東部包括支援センター	消費者被害の防止	20人
16	11月11日	流山南高校	知っておきたい消費者知識	200人
17	11月22日	ひだクリニック	悪質商法	30人
18	11月29日	おおたかの森高校	社会人になる為の基礎知識	300人
19	12月21日	一人暮らし老人招待事業	消費生活について	90人
20	1月19日	健康づくり推進委員	最近の悪質商法	25人
21	1月24日	東部包括支援センター	消費者被害と振込め詐欺	30人
22	1月28日	東部包括支援センター	消費者被害と振込め詐欺	20人
23	2月21日	長崎地区社会福祉協議会	詐欺にあわないためには	140人

（3）弁護士による多重債務無料相談会

	開 催 日	相談者数
1	5月28日	3人
2	12月 2日	7人

ク 土 木

1 建築確認及び検査事業（8.1.2 1-1）建築住宅課

（1）建築確認申請等

	受 付 件 数			確 認 件 数		工事完了申請件数		検査済証交付件数	
	建築物	工作物	建築設備	建築物	工作物	建築物	工作物	建築物	工作物
市扱い	(4) 件 24	(7) 件 3		(4) 件 22	(10) 件 3	(4) 件 17	(0) 件 3	(4) 件 15	(0) 件 3
県扱い	(3) 件 7	(1) 件 0	(1) 件 1			(0) 件 3	(0) 件 1		
合 計	(7) 件 31	(8) 件 3	(1) 件 1	(4) 件 22	(10) 件 3	(4) 件 20	(0) 件 4	(4) 件 15	(0) 件 3

() 内は計画通知

（2）許可申請

	受付件数	許可件数
市 扱 い	0(1) 件	0(1) 件
県 扱 い	5(1) 件	
合 計	5(2) 件	0(1) 件

（3）道路位置指定

申 請 件 数		指 定	指定延長
指 定	2 件	2 件	36.31m
廃 止	1 件	廃 止	廃止延長
		1 件	2.17m

()内は仮設建築物

（4）建築行為事前協議

主 要 用 途	申 請 件 数	延床面積	計画戸数
共 同 住 宅 等	21 件	33,187.55 m ²	509 戸
幼 稚 園	1 件	588.74 m ²	—
寺 院	1 件	2,032.37 m ²	—
銀 行	1 件	495.43 m ²	—
駅・自由通路	1 件	1,060.18 m ²	—
専 用 住 宅	4 件	—	38 戸
合 計	29 件	37,364.27 m ²	547 戸

（5）ワンルーム建築物事前協議

主 要 用 途	申 請 件 数	延床面積	計 画 戸 数
共 同 住 宅 等	13 件	4,676.30 m ²	159 戸

（6）中高層建築物事前協議

主 要 用 途	申 請 件 数	延床面積
保 育 所	1 件	881.83 m ²

(7) 優良住宅 申請件数 0件

(8) 建築協定締結箇所

野々下三丁目地区建築協定
松ヶ丘6丁目建築協定
プレステージ富士見台建築協定
江戸川台第3建築協定
木下江戸川台住宅建築協定
名都野自治会建築協定
フラージュコート江戸川台建築協定
アークアヴェニュー松ヶ丘建築協定
ファイコート流山おおたかの森建築協定
合 計
9 件

(10) 耐震相談

	木 造 住 宅
診断件数	15 件

(11) 耐震診断補助金申請

	木 造 住 宅
申請件数	9 件

(12) 耐震改修補助金申請

	木 造 住 宅
申請件数	12 件

(9) 建設リサイクル法届出

	新 築	解 体
届出件数	20件	222 件

(13) 長期優良住宅認定申請

	木 造 住 宅
申請件数	149 件

2 公共施設の建設設計監督に関する事業（8・1・2 2-1）建築住宅課

(1) 公共施設建設設計・監督等

	実 施 件 数
設計・監督・委託	25 件
定 期 報 告	0 件

3 宅地開発の許可等及び指導事業（8・1・2 3-1）宅地課

(1) 市街化区域内における開発許可

用 途	許可件数 (件)	面 積 (㎡)	計画戸数 (戸)	計画人口 (人)
専 用 住 宅	22	52,924.73	270	1,080
共 同 住 宅	2	3,434.66	36	119
店 舗	2	15,949.13	—	—
そ の 他	2	4,941.00	—	—
合 計	28	77,249.52	306	1,199

(2) 市街化調整区域内における開発許可

用 途	許可件数 (件)	面 積 (㎡)	計画戸数 (戸)	計画人口 (人)
専 用 住 宅	11	10,893.76	46	184
そ の 他	4	4,493.26	—	—
合 計	15	15,387.02	46	184

(3) 市街化調整区域内における新築 ・ 改築等許可

用 途	許可件数 (件)	面 積 (㎡)	計画戸数 (戸)	計画人口 (人)
専 用 住 宅	15	7,897.70	15	60
そ の 他	3	4,574.53	—	—
合 計	18	12,472.23	15	60

4 道路管理事業 (8・2・2 1-1) 道路管理課

(1) 道路境界確定事務

	申請件数	確定件数	道路延長	境界標埋設	継続又は保留件数
一 般 申 請	97件	93件	3,181m	813本	4件
公 共 (土 木) 申 請	11件	10件	632m	137本	1件

(2) 道路工事の承認事務

工事内容	件数	工事内容	件数	工事内容	件数	合 計
ガードレール撤去	10件	側溝布設	13件	道路舗装	44件	155件
側 溝 補 強	26件	歩道切下げ工事	38件	そ の 他	24件	
(車 両 入 口)		(歩車道境界ブロック)				

(3) 市道状況

路 線 数	総 延 長	実 延 長	舗 装 済 延 長
3,291路線	636,816m	614,444m	564,454m

(4) 土砂運搬協議に関する事務

運 搬 協 議 の 内 容	件 数
運搬土量5,000m ³ 未満 (市 扱 い)	4件
運搬土量5,000m ³ 以上 (県 扱 い)	16件

(5) 屋外広告物の許可事務

許 可 件 数 (件)				許 可 枚 数 (枚)				許可手数料 (円)
新規	更新	変更	合計	新規	更新	変更	合計	
34	104	3	141	91	1,529	8	1,628	2,396,640

(6) 道路占用許可事務

区 分	占 用 物 件	更 新			新 規			合 計		
		件 数	数 量	金 額	件 数	数 量	金 額	件 数	数 量	金 額
上 水 道	本 管	2 件	1,933 m		122 件	6,316 m		124 件	8,249 m	
	取 り 出 し 管				241 件	918 m		241 件	918 m	
下 水 道	本 管	7 件	1,033 m		73 件	6,587 m		80 件	7,620 m	
	取 り 出 し 管	1 件	3 m		95 件	563 m		96 件	566	
	そ の 他									
電 気	本 柱	4 件	7,297 本	12,468,025 円	92 件	63 本	100,322 円	96 件	7,360 本	12,568,347 円
	地 下 ケ ー ブ ル	14 件	64,837 m	6,993,966 円	43 件	813 m	58,477 円	57 件	65,650 m	7,052,443 円
	共 架 電 線	1 件	220,860 m	2,208,600 円	63 件	2,786 m	27,570 円	64 件	223,646 m	2,236,170 円
	鉄 塔				1 件	27 m	10,935 円	1 件	27 m	10,935 円
	そ の 他	2 件		395 円	2 件		0 円	4 件		395 円
電 話	電 話 柱	2 件	4,418 本	4,379,121 円	127 件	89 本	82,217 円	129 件	4,507 本	4,461,338 円
	地 下 埋 設 物	10 件	266,437 m	14,385,399 円	7 件	21,193 m	1,143,790 円	17 件	287,630 m	15,529,189 円
	共 架 電 線	5 件	312,157 m	3,120,650 円	155 件	24,518 m	81,778 円	160 件	336,675 m	3,202,428 円
	公 衆 電 話 等									
	そ の 他	6 件	3,004 m	41,780 円	3 件	38 m	2,970 円	9 件	3,042 m	44,750 円
ガ ス	本 管	24 件	335,184 m	33,105,691 円	151 件	67,282 m	6,043,228 円	175 件	402,466 m	39,148,919 円
	取 り 出 し 管				301 件	1,375 m		301 件	1,375 m	
そ の 他	広 告 類	8 件	927 枚	2,501,145 円	10 件	115 枚		18 件	1,042 枚	2,501,145 円
	埋 設 物	12 件	354 m	61,658 円	59 件	213 m		71 件	567 m	61,658 円
	足 場				16 件	80,441 m ²	406,080 円	16 件	80,441 m ²	406,080 円
	架 空 ケ ー ブ ル	3 件	326,530 m	1,670,340 円				3 件	326,530 m	1,670,340 円
	鉄 道 施 設									
	そ の 他	42 件		187,282 円	50 件		6,733 円	92 件		194,015 円
合 計		143 件		81,124,052 円	1,611 件		7,964,100 円	1,754 件		89,088,152 円

5 調整池管理事業（８・３・１ ２－２） 河川課

業 務 内 容	金 額
草 刈 委 託 駒木台調整池	194,250 円
そ の 他 委 託 排水ポンプ施設管理	756,000 円
そ の 他 電気料	272,799 円
合 計	1,223,049 円

6 樋管管理事業（８・３・１ ２－３） 河川課

業 務 内 容	金 額
樋 管 操 作 委 託 流山排水樋管ほか 2 箇所	911,460 円
そ の 他 保険料	12,890 円
合 計	924,350 円

7 河川管理事業（８・３・１ ２－４） 河川課

業 務 内 容	金 額
草 刈 委 託 準用河川神明堀ほか	5,681,268 円
雨水台帳作成委託 延長 L = 3, 5 0 0 m	1,890,000 円
そ の 他 委 託 水質浄化施設の清掃及び管理ほか	816,375 円
そ の 他 負担金ほか	132,300 円
合 計	8,519,943 円

8 都市計画事務管理事業（８・４・１ ２－１） 都市計画課

（１）国土利用計画法第 2 3 条第 1 項に基づく届出事業

利 用 目 的	届 出 数	面 積 (m ²)	備 考
専 用 住 宅	11件	30,901.49	戸建住宅
共 同 住 宅	0件	0.00	
そ の 他	5件	5,149.73	商業施設ほか

（２）地区計画区域内における建築物等の届出事業

	地 区 計 画		届 出 数
	決 定 数	面 積 (ha)	
つくばエクスプレス 沿線整備区域	12箇所	538.1	222件
上 記 以 外	21箇所	165.1	118件
計	33箇所	703.2	340件

9 都市下水路維持管理事業（８・４・7 1－1） 河川課

業 務 内 容	金 額
草 刈 委 託 和田堀都市下水路ほか	514,500 円
合 計	514,500 円

10 公園緑地維持管理事業（8・4・8 1-1）みどりの課

（1）都市公園の状況（H23.3.31現在）

公 園	259箇所	587,895㎡
緑 地	50箇所	255,269㎡
合 計	309箇所	843,164㎡

（注）公園維持管理事業では、上記都市公園以外にもみどりの課が管理を担当している
 若干の施設も対象としている。また、上記のうち、江戸川河川敷緑地（野球場等）
 については、教育委員会において管理を担当している。

（2）公園緑地維持管理事業の内容

事 業 名	費 用	内 容
都市公園維持管理業務委託 （地区別及び自治会年間委託）	147,656,535円	草刈、清掃、ゴミ回収、剪定、 トイレ清掃等
剪定整枝業務委託	10,735,200円	年間管理仕様とは別の随時実施作業
街路樹等維持管理	45,869,250円	街路樹及び駅前植栽地等の除草、清 掃、刈り込み、薬剤散布等
市民の森等維持管理業務委託	9,077,775円	市民開放民有林（市民の森）等の除 草、清掃、安全点検等
駅前広場等維持管理業務委託	2,644,064円	駅前広場の除草、清掃、安全点検等
その他業務委託 （年間または随時契約）	4,407,040円	浄化槽維持管理、遊具安全点検業務 他
光熱水費	10,138,504円	上下水道、電気代（園灯）他
消耗品及び原材料	1,355,947円	丸太材、ペンキ、看板、川砂等
土地借上料	22,080,771円	民有地借地公園
修繕費	3,099,015円	園灯修繕、水飲み場修繕他
その他経費	2,591,023円	印刷代、OA機器借上、備品購入、 コピー代他
合 計	259,655,124円	

11 緑化推進事業（8・4・9 2-1）みどりの課

事 業 名	事 業 費	事 業 内 容
みどりのまちなみ整備事業	437,200円	15件
保存樹木・樹林補助金	1,421,826円	147本、60,625平方メートル
その他の緑化推進事業	5,175,354円	緑化講習会の実施 5回（88人） 地区花壇への花苗配布 36箇所（年2 回） 緑の募金（募金額） 498,055円 開発事業に対する緑化指導 63件 その他 ガーデニングコンテスト用消耗品 等
合 計	7,034,380円	

12 市営住宅管理事業（8・5・1 1－1） 建築住宅課

(1) 入居状況

管理戸数	区 分	入 居 募 集		
		空 家 募 集		
		1 回 目	2 回 目	
483戸	募 集 戸 数	9 戸	5 戸	
	応 募 世 帯 数	80 世帯	53 世帯	
	応 募 倍 率	8.89 倍	10.60 倍	

(2) 維持管理

区 分	内 容	金 額
委 託	施設管理委託、浄化槽維持管理委託他	2,953,125円
修 繕	壁、浴槽、換気扇、給水ポンプ修理他	4,070,783円
工 事	柳田団地3号棟外壁塗装工事他	18,039,000円

ケ 消防・防災

1 消防職員研修事業（９・１・１ ４－１）消防総務課

（１）職員研修状況

事業内容	回数	人員
消防大学校入校	1回	1人
千葉県消防学校入校	12	26
消防実務研修等	15	29
救急研究会	4	10
職員研修会	2	150
消防職員安全衛生研修会	2	2

2 火災予防及び調査事業（９・１・１ ８－１）予防課

（１）職員研修状況

事業内容	回数	人員
違反是正研修会	4回	8人
危険物委員会研修会	1	2
合 計	5	10

（２）火災の発生状況

種 別	件 数	焼 損 状 況	損 害 見 積 額
建 物 火 災	18件	405㎡ 1台	50,706 千円
車 両 火 災	8	9	2,523
そ の 他 火 災	5	4,248	194
合 計	31	4,653 10	53,423

（３）許認可関係及び届出事務処理状況

ア 危険物施設許可及び変更許可状況

製造所	貯 蔵 所				取 扱 所			合 計
	屋内タンク	地下タンク	移動タンク	そ の 他	販 売	給 油	一 般	
件	件	件	2 件	件	件	4 件	1件	7件

イ 消防法関係諸届出状況

(ア) 消防法に基づく届出

区 分		受 理 数	区 分		受 理 数
防 火 管 理 者 係 関	選 解 任 届	183 件	危 険 物 関 係	承 認 申 請	3 件
	消 防 計 画 届	198		数 量 変 更	
設 備 関 係	着 工 届	108		保 安 監 督 者	21
	設 置 届	345		選 解 任 届	
危 険 物 関 係	許 可 申 請	7	合 計		872
	検 査 申 請	7			

(イ) 火災予防条例に基づく届出

区 分	受 理 数
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	140 件

(ウ) 消防法に基づく建築同意事務

区 分	件 数	区 分	件 数
専 用 住 宅	15 件	保 育 所 ・ 幼 稚 園 ・ 学 校	15 件
劇 場 ・ 集 会 場 等	8	工 場 ・ 作 業 場 ・ 倉 庫	9
飲 食 店 ・ 店 舗	10	事 務 所	14
共 同 住 宅	48	複 合 用 途 建 物	12
病 院 ・ 診 療 所 等	2	そ の 他	49
老 人 福 祉 施 設 等	7	合 計	189

(4) 火災予防査察の実施状況

区 分	件 数	区 分	件 数
集 会 場 ・ 観 覧 場	7 件	複 合 用 途 建 物	15 件
遊 技 場	11	単 身 老 人 世 帯	113
飲 食 店	3	危 険 物 施 設	49
物 品 販 売 店 舗	16	危 険 物 輸 送 車	1
老 人 ホ ー ム ・ 福 祉 施 設	3	合 計	218
公 衆 浴 場			

(5) 事業所等に対する消防訓練の実施状況

自 衛 消 防 訓 練 (事業所等)		
区 分	回 数	参加人員
消 火 訓 練	187回	7,494人
避 難 訓 練	253	11,352
消 火 栓 訓 練		
映 画 会	6	186
講 話	15	749
起震車体験乗車	6	455
自 主 訓 練	172	6,115
そ の 他 の 訓 練	40	3,502
合 計	679	29,853

3 防災及び救急救助事業 (9・1・1 9-1) 消防防災課

(1) 職員研修状況

事 業 内 容	回 数	人 員
救 急 救 命 士 再 講 習 病 院 実 習	10回	10人
気 管 挿 管 病 院 実 習	2回	2人
薬 剤 投 与 病 院 実 習	2回	2人

**4 消防活動事業 (9・1・1) 中央消防署・東消防署・南消防署・北消防署
11-1 11-3 11-4 11-2**

(1) 職員訓練状況

事 業 内 容	回 数	人 員
消 防 訓 練	1,071回	2,598人

(2) 許認可関係及び届出事務処理状況

(ア) 消防法に基づく届出

区 分		受 理 数	区 分		受 理 数
防 火 管 理 者 関 係	選 解 任 届	126 件	設 備 関 係	設 置 届	61件
	消 防 計 画 届	91	合 計		318
設 備 関 係	着 工 届	40			

(イ) 火災予防条例に基づく届出

区 分	受 理 数	区 分	受 理 数
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	16 件	催 物 開 催 届	199 件
ボ イ ラ ー 設 備 設 置 届	7	道 路 工 事 届	144
変 電 設 備 設 置 届	28	少 量 危 険 物 貯 蔵 届	6
火災とまぎらわしい煙又は火災を 発するおそれのある行為の届	71	そ の 他 の 届	34
		合 計	505

(3) 火災予防査察の実施状況

区 分	件 数	区 分	件 数
学 校	52 件	そ の 他	87 件
共 同 住 宅	156	合 計	300
複 合 用 途 建 物	5		

(4) 事業所・自治会等の消防訓練実施状況

自 衛 消 防 訓 練 (事業所等)			消 防 救 急 訓 練 (自治会等)		
区 分	回 数	参加人員	区 分	回 数	参加人員
消 火 訓 練	48 回	1,060 人	消 火 訓 練	30 回	1,639 人
避 難 訓 練	63	7,673	避 難 訓 練	7	1,620
消 火 栓 訓 練	2	9	映 画 会	10	585
映 画 会	6	189	講 話	27	1,946
講 話	40	5,263	起 震 車 体 験 乗 車	19	1,497
起 震 車 体 験 乗 車	28	1,547	救 急 講 習	46	2,670
救 急 講 習	17	825	そ の 他 の 訓 練	41	2,194
自 主 訓 練	7	1,018	合 計	180	12,151
そ の 他 の 訓 練	47	2,119			
合 計	258	19,703			

(5) 住宅地域枯草処理状況

区 域 数	通 告 数	処 理 数	執 行 率	対 象 面 積
1,202 件	204 件	164 件	80.4 %	37 m ²

(6) 消防災害出動件数

区 分	件 数	区 分	件 数
危 険 排 除	54 件	調 査	81 件
救 助 出 動	30	風 水 害	3
警 戒	1	そ の 他	4
誤 報 出 動	14	合 計	187

(7) 暮らしを守る消防隊活動状況

区 分	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	合 計
倒木の除去及び空地・ 焚火・危険物等の 苦情処理	1 件	4 件	5 件	6 件	16 件
電熱器具及びガス栓等 の確認					
その他市民の生活に係 る小災害	100	577	98	18	793
合 計	101	581	103	24	809

**5 救急救助活動事業（9・1・1）中央消防署・東消防署・南消防署・北消防署
12-1 12-3 12-4 12-2**

(1) 職員訓練状況

事 業 内 容	回 数	人 員
救 急 訓 練	126 回	605 人
救 助 訓 練	2,144	8,803

(2) 救急業務取扱状況

事故種別 区 分	急 病	交通	水難	一般	火災	労災	運競	加害	自損	自然 災害	その他	合 計
出動件数	3,825 件	554 件	3 件	829 件	3 件	30 件	31 件	46 件	61 件	件	408 件	5,790 件
救急件数	3,654	532		794	3	29	31	43	43		349	5,478
搬送人員	3,656 人	577 人	人	795 人	3 人	29 人	32 人	46 人	43 人	人	349 人	5,530 人
傷 病 程 度 別 状 況	死 亡	55		4				1	8		94	162
	重 症	260	12	29		1			7		230	539
	中等症	1,807	101	285	2	8	9	7	16		25	2,260
	軽 症	1,534	464	477	1	20	23	38	12			2,569
	その他											
合 計	3,656	577		795	3	29	32	46	43		349	5,530

6 消防団運営事業（９・１・２ １－１）消防総務課

消防団員研修状況

事業内容	回数	人員
千葉県消防学校中級幹部科入校	2回	3人

7 水害対策事業（９・１・４ ２－３）消防防災課

消防職団員研修・訓練状況

事業内容	回数	人員
水防研修	1回	36人
水防訓練	1回	122人

8 防災管理事業（９・１・５ ２－１）安心安全課

（１）会議・研修

区分	開催日	概要
市町村・消防本部（局）防災担当課長会議 主催 千葉県	平成22年 4月12日	防災担当課長の研修
利根川上流・江戸川広域防災協議会	平成22年 4月28日	ハザードマップ作成等
防災基本研修会	平成22年 5月 7日	災害対策本部設置運営等
東葛中部地区連合水防団演習	平成22年 5月23日	水防演習
防災行政無線通信担当者会議	平成22年 7月 2日	防災行政無線の概要
災害救助法等事務担当者会議	平成22年 7月 8日	災害救助法の概要、災害見舞金の支給等
13市防災事務連絡会	平成22年 7月30日	事務連絡会総会 他
	平成23年 1月28日	防災講演会「地震対策におけるBCP策定について」他
全国都市問題会議	平成22年10月 7日	都市の危機管理
自主防災組織育成短期講習会	平成22年10月14日	自主防災組織育成、DIG演習
電波の安全性に関する説明会	平成22年10月21日	携帯電話等の安全性について
中越大震災ネットワークおぢや	平成22年10月29日	住家の被害認定調査実地研修
都市防災推進セミナー	平成22年11月11日	「まち場」から進める耐震化・家具固定
市防災会議	平成23年 3月18日	地域防災計画の修正等

(2) その他の事業

事業名	内 容
急傾斜地の点検	市内14箇所を点検
	6月18日千葉県東葛飾地域整備センターと合同点検

9 地域防災事業（9・1・5 2-2）安心安全課

(1) 防災意識の向上及び訓練

事業名	会 場	実 施 日	参加人員（人）	内 容
市総合防災訓練	小山小学校	平成22年8月29日	719	市、防災関係機関及び住民合同による訓練
防災リーダー研修会	南消防署	平成23年1月31日	10	地域の防災リーダーの研修「AED（自動体外式除細動器）を用いた応急手当講習会」
	東消防署	平成23年2月1日	14	
	中央消防署	平成23年2月2日	9	
	北消防署	平成23年2月3日	21	
小計			54	

(2) 自主防災組織への支援

事業名	内 訳	件 数	金 額
自主防災組織消火器等維持管理費補助金	消火器薬剤詰替等補助	44件	538,200円

10 災害対策事業（9・1・5 2-4）安心安全課

災 害 名	事 業 名	事業費（円）
7月4日の豪雨	し尿汲取り業務委託	3,675
9月28日の豪雨	し尿汲取り業務委託	3,675
9月8日の台風9号	災害業務委託（土のう運搬・回収）	119,700
	災害業務委託（土のう作成）	840,000
9月湛水防除	排水機場運転業務委託	465,945
10月30日台風14号	排水機場運転業務委託	143,825
	災害業務委託（土のう運搬・回収）	534,975
2月雪害	災害業務委託（凍結防止剤運搬、除雪作業）	296,887
	凍結防止剤購入	378,000
計		2,786,682

コ 教 育

1 教育委員会委員運営事業（10・1・1 1-1）教育総務課

（1）教育委員会会議の開催回数及び議決件数

区 分	開催回数 (回)	審 議 件 数 (件)						
		教育行政の 基本方針	規則等 の制定 改廃	議会の 議決を 要する 案件	職員等 の人事 関係	附属機 関等の 委員等 の任命	予算関 係	その他
定 例 会	1 2	1	9	4	3	1 4	5	6
協 議 会								
臨 時 会								

（2）委員の任命

氏 名	年齢	職 業	任 期	備考
鈴木 昭夫	6 9	地方公務員	平成22年10月 1日から 平成23年 3月31日まで	再任

2 入学準備金貸付事業（10・1・3 1-2）教育総務課

（1）入学準備金貸付状況

年度	平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度	
区分	申請	認定	申請	認定	申請	認定	申請	認定	申請	認定
件数	2	1	2	1	2	1	6	4	0	0

3 教育指導人材充実事業（10・1・4 2-1）指導課

（1）就学指導委員会

事 業 内 容
流山市就学指導委員会を専門家の出席を得て年4回開催し、特別な教育的ニーズのある児童生徒に対して、適正な就学指導を推進した。

4 教育内容充実事業（10・1・4 2-2）指導課

（1）研究（研修）活動奨励補助

補 助 事 業 名	補 助 金 額	内 容
教員国内派遣研修事業	250,000 円	三条市立第一中学校、三条市立第三中学校、三条市立裏館小学校視察

(2) 市指定研究校

学 校 名	研究教科・領域	研究公開日	備 考
長崎小学校	算数	10月29日	市指定2年目
西深井小学校	国語		市指定1年目
西初石中学校	キャリア教育	11月17日	県・市指定2年目
南部中学校	全教科		市指定1年目
南流山小学校	コンピュータ		市指定
南流山中学校	コンピュータ		市指定

(3) 研究活動補助

研 究 会 名	補 助 金	内 容
流山市小中学校教育研究会	871,000円	市内小中学校教職員の資質向上のため研修活動に援助

5 教育研究室運営管理事業(10・1・4 3-1) 指導課

教育相談

事 業 内 容
・専門相談員、カウンセラーによる電話、面接、訪問による教育相談を実施し、教職員や保護者の抱える悩みの解決に努力した。 ・専門医師による教育相談を行い、月1回教師や保護者に対して、悩み解決に向けて支援した。 ・不登校児童生徒を対象とした教育支援センターの活動を充実させ、一人一人に応じた支援に努めた。

6 就学援助事業 (10・2・2 1-1) 学校教育課
10・3・2 1-1

(1) 小・中学校就学援助状況

区 分	小 学 校		中 学 校		合 計	
	人数	支給額	人数	支給額	人数	支給額
新入学学用品等	人 73	円 1,452,700	人 111	円 2,541,900	人 184	円 3,994,600
学 用 品 等	550	7,235,114	339	7,810,048	889	15,045,162
修 学 旅 行 費	125	2,344,104	125	7,883,979	250	10,228,083
林 間 学 園 費	76	710,545	86	2,346,437	162	3,056,982
給 食 費	551	23,010,485	333	16,819,952	884	39,830,437
医 療 費	98	709,054	35	344,289	133	1,053,343
合 計	1,473	35,462,002	1,029	37,746,605	2,502	73,208,607

(2) 特別支援教育就学援助状況

区 分	小 学 校		中 学 校		合 計	
	人数	支給額	人数	支給額	人数	支給額
新入学学用品等	人 10	円 114,280	人 7	円 80,150	人 17	円 194,430
学 用 品 等	84	577,896	15	177,644	99	755,540
修 学 旅 行 費	16	151,935	3	96,899	19	248,834
通 学 費	40	187,158	1	81,575	41	268,733
給 食 費	84	1,891,488	15	370,821	99	2,262,309
合 計	234	2,922,757	41	807,089	275	3,729,846

7 私立幼稚園等補助事業(10・4・1 5-1)子ども家庭課

区 分	対 象 者	支給人員 人	総支給額 円
私立幼稚園園児補助金	私立幼稚園に在園する3・4・5歳児の保護者	3,013	55,570,000
私立幼稚園就園奨励費補助金	私立幼稚園に在園する3・4・5歳児の保護者	2,084	183,829,500
合 計		5,097	239,399,500

8 基盤・学習機会整備事業(10・5・1 2-1)生涯学習課

(1) 成人式

期 日	対象者	対象者数	参加者数	参加率
平成23年 1月 9日(日)	平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれ	人 1,405	人 1,018	% 72.45

(2) 視聴覚ライブラリー

ア 視聴覚ライブラリー利用状況

申請件数(件)	利用者数(人)	機材利用数(件)	教材利用数(件)
51	6,045	51	2

イ 子ども映画鑑賞会

期 日	会 場	テーマ	参加者数
平成22年 6月15日(火)	生涯学習センター スタジオ研修室	社会人権	2人

(3) 人材活用登録状況

指導種目	登録者数	指導種目	登録者数	指導種目	登録者数
音楽	5 人	国際関係	3 人	フラワーデザイン	1 人
琴・三弦・尺八	6	コンピューター	42	フラワーアレンジメント	1
詩吟	5	大相撲の基礎知識	1	トールペイント	1
謡・舞	3	ブリザードフラワー	2	大正琴	1
舞踊	4	絵画	3	太極拳	1
ダンス	1	手工芸	7	自分史の作成	1
奇術	2	ハーブインストラクター	1	はやし（笛・太鼓）	1
華道	33	園芸	4	ライフプラン	0
スポーツ	7	写真	1	将棋	1
着付・礼儀作法	10	書道・ペン習字	13	西洋陶磁史、生活文化史	1
料理	0	茶道	12	気功、外気功他	1
教養・ビジネス	20	押し花	1	合 計	196

(4) 生涯学習情報誌の作成

名 称	概 要
「まなびピア流山」	前期・後期に分け発行し、閲覧資料として市内公共施設へ配置するとともに、生涯学習に関する事業及び情報をホームページにも掲載した。

9 社会教育事務管理事業（10・5・1 2-2）生涯学習課

主な研修経費、負担金経費

種 別	内 容
研修	人権教育指導者養成講座参加(4回)
負担金	東葛飾地区社会教育連絡協議会負担金 千葉県視聴覚ライブラリー連絡協議会負担金

10 生涯学習審議会事業（10・5・1 2-3）生涯学習課

回	日時・場所	会 議 内 容
1	平成22年7月21日(水) 14:00～16:00 文化会館 講義室	・芸術文化振興条例について ・ゆうゆう大学について ・東部地域図書館について
2	平成22年12月15日(水) 14:00～16:00 市役所 庁議室	・正・副議長の選出について ・流山市生涯学習推進基本構想について ・平成23年度事業計画（案）について ・流山市立東部地域図書館の概要について ・施設見学

1.1 芸術・文化振興事業（10・5・1 5-1）生涯学習課

（1）四季の花々展

四季の花を使った華道に接する機会を提供するため、市役所ロビーで生け花の展示を行い文化の振興を図った。

実施期間	内容	出展数
平成22年 5月10日(月)～ 5月14日(金)	爽 風	4点
平成22年 7月12日(月)～ 7月16日(金)	天の川	4点
平成22年 9月 6日(月)～ 9月10日(金)	新 涼	4点
平成22年11月 8日(月)～11月12日(金)	晩 秋	4点
平成23年 1月11日(火)～ 1月14日(金)	新 春	4点
平成23年 3月 7日(月)～ 3月 11日(金)	希 望	4点

主催:流山市教育委員会

協力:流山市文化協会華道部

会場:市役所第1庁舎1階ロビー

（2）古典芸能鑑賞会

日本古来の芸能である歌舞伎、文楽、能に接する機会を提供するため、鑑賞会を実施し、文化意識の向上や関心を深めた。

期 日	場 所	内 容	対 象	参加者数
平成22年 9月14日(火)	国立劇場	文楽	一 般	18人
平成23年 1月12日(水)	国立劇場	歌舞伎	一 般	44人
平成23年 3月 2日(水)	国立能楽堂	狂言・能	一 般	45人

（3）茶 会

伝統文化である茶道を体験できる場として、茶会を開催し文化の振興を行った。

期 日	場 所	席 主	参加者数
平成22年4月18日(日)	一茶双樹記念館	流山市茶道親和会 裏千家 西島宗江	167人
		流山市茶道親和会 江戸千家 高橋宗香	

（4）邦楽コンサート

箏や尺八等の邦楽に接する機会を提供するため、コンサートを実施し文化の振興を図った。

期 日	場 所	内 容	協 力	出演者数	参加者数
平成22年 5月8日(土)	一茶双樹記念館	春の海 他 (箏、尺八)	流山市 邦楽三 曲会	3人	59人
平成22年 7月 3日(土)		三つの対話 他 (箏、尺八、三絃、十七絃)		4人	46人
平成22年10月2日(土)		秋の言の葉 他 (箏、尺八、三絃他)		4人	34人

（5）社会教育関係団体登録

流山市内で活動する社会教育関係団体の登録制度を設け、本市における生涯学習の振興と社会教育関係団体の育成を図った。

社会教育関係団体登録数	148団体
-------------	-------

12 文化祭開催事業（10・5・1 5-3）生涯学習課

市民の創作活動を奨励し、また発表する機会と場を提供することにより、芸術文化の普及と意識の高揚を図った。

（1） 芸能発表の部

行事名	期 日	時 間	会 場
オープニング・セレモニー	平成22年10月30日（土）	10:00～12:00	生涯学習センター ホール
歌 謡	平成22年10月10日（日）	10:00～17:00	文化会館（大ホール）
洋 舞	平成22年10月11日（祝）	14:00～16:30	
民 謡	平成22年10月31日（日）	10:00～16:30	
邦楽三曲	平成22年11月 3日（祝）	11:30～16:30	
詩 吟	平成22年11月20日（土）	12:30～16:30	
舞 踊	平成22年11月23日（祝）	10:00～17:00	
コーラス	平成22年11月28日（日）	12:30～17:00	

（2） 作品展示の部

行事名	期 日	時 間	会 場
絵画・工芸・彫刻	平成22年10月30日（土）	9:00～21:00 最終日は 16:00まで	生涯学習センター
書 道	～ 11月3日（祝）		
盆 栽	平成22年10月31日（日） ～ 11月3日（祝）	9:30～16:00	文化会館
写 真			
華 道			
手 工 芸			
菊 花	平成22年10月31日（日） ～ 11月5日（金）	9:00～16:00	文化会館（駐車場広場）

（3） 各種行事の部

行事名	期 日	時 間	会 場
俳 句	平成22年11月 7日（日）	12:30～17:00	生涯学習センター
将 棋	平成22年11月 7日（日）	10:00～17:00	流山福社会館
囲 碁	平成22年11月 7日（日）	9:00～17:00	文化会館
映 写 会	平成22年11月14日（日）	14:00～16:30	生涯学習センター
茶 道	平成22年11月21日（日）	10:00～15:00	初石公民館

13 市民ギャラリー展示事業（10・5・1 5-4）生涯学習課

市役所を訪れる人々に芸術文化に親しんでいただくため、市役所ギャラリーで書画や絵画などを展示し、文化の振興を図った。

実施期間	内容	出展数	出品者
平成22年 4月 1日(木)～ 4月30日(金)	写真展	20	流山市文化協会写真部
平成22年 5月 6日(木)～ 5月31日(月)	俳句展	77	流山市文化協会俳句部
平成22年 6月 1日(火)～ 7月30日(金)	陶板展	19	陶芸家 田口佳子
平成22年 8月 2日(月)～ 8月31日(火)	手工芸展	16	流山市文化協会手工芸部
平成22年 9月 1日(水)～ 9月30日(木)	絵画等作品展	6	流山市美術家協会
平成22年10月 1日(金)～10月29日(金)	絵画等作品展	5	流山市美術家協会
平成22年11月 1日(月)～11月30日(火)	創作書藝展	18	書道家 倉田信岳
平成22年12月 1日(水)～12月28日(火)	絵画等作品展	6	流山市美術家協会
平成23年 1月 4日(火)～ 1月31日(月)	書道展	16	流山市文化協会書道部
平成23年 2月 1日(火)～ 2月28日(月)	少年少女俳句大会 作品展	57	流山市文化協会俳句部
平成23年 3月 1日(火)～ 3月31日(木)	絵画等作品展	7	流山市美術家協会

主催：流山市教育委員会

企画・運営：(株)アーテック

会場：市役所第1庁舎1階市民ギャラリー

14 市民芸術劇場事業（10・5・1 5-5）生涯学習課

薰り高い市民文化の創造に資することを目的に、すぐれた舞台芸術を鑑賞する場として、公演を行った。

事業名	第66回 流山市民芸術劇場
公演名	「青春のポップス in 流山」（山本潤子、タケカワユキヒデ、渡辺真知子）
開催日	平成22年 9月26日(日)
会場	流山市文化会館 大ホール
入場者数	624人

共催：流山市民芸術劇場実行委員会

流山市教育委員会

後援：流山市

協賛：流山ロータリークラブ

流山ライオンズクラブ

(社)流山青年会議所

流山中央ロータリークラブ

15 市民音楽祭開催事業（10・5・1 5-6）生涯学習課

市内で音楽活動を行っている団体に、発表の場と機会を提供することにより芸術文化の普及を図るもの。平成23年3月27日に生涯学習センターホールで予定していたが、東日本大震災の影響で中止となった。

16 サロンコンサート開催事業(10・5・1 5-7)生涯学習課

市民に気軽に音楽を楽しんでいただくことを目的に、市役所ロビーにおいて毎月1回コンサートを実施し、市民の文化意識の向上に努めた。

回	期 日	タイトル	出演者数 (人)	観客数(人)
264	平成22年 4月30日(金)	ただ1曲だけで名前を残した作曲家	3	94
265	平成22年 5月28日(金)	世界の音楽シリーズNo.32 スペイン	2	102
266	平成22年 6月25日(金)	懐かしの映画音楽特集	3	90
267	平成22年 7月30日(金)	第18回 新人演奏会 ～羽ばたけ、遥かなる大空へ～	7	100
268	平成22年 8月27日(金)	学校コンサート ～輝け 流山の子供達!～	3	110
269	平成22年 9月24日(金)	～200歳の作曲家～ 1810年生まれのロマンティスト	3	95
270	平成22年10月29日(金)	～子守歌～ 心地よい ひとときを	3	83
271	平成22年11月26日(金)	バロック ～バロック音楽の楽しみ～	4	110
272	平成22年12月24日(金)	アヴェマリア ～聖なる調べ～	3	100
273	平成23年 1月28日(金)	オペラ ～ニューイヤーコンサート～	5	125
274	平成23年 2月25日(金)	フォルクローレ ～アンデスの自然を感じて～	6	95
275	平成23年 3月25日(金)	テレビCMやドラマで流れている曲	3	90

主催:流山市教育委員会

企画・運営:流山市音楽家協会

会場:市役所第1庁舎1階ロビー

17 ライフステージに対応した学習充実事業 (10・5・5 5-3) 公民館

(1) ゆうゆう大学

科目等の区分	学園名・科目名・学生数等		会 場	回 数	延参加者数(人)
教養科目	中央学園	(年度当初在籍) 学生69人	中央公民館ほか	10	524
	北部学園	学生66人	北部公民館ほか	10	523
	初石学園	学生65人	初石公民館ほか	10	545
	東部学園	学生65人	東部公民館ほか	10	389
	南流山学園	学生66人	南流山センターほか	10	535
選択科目	パソコン(5クラス)	学生92人	中央公民館	50	765
	史跡探訪	学生81人	中央公民館ほか	10	616
	文学	学生34人	北部公民館	10	263
	音楽	学生53人	東部公民館	10	422
	レクリエーション	学生50人	生涯学習センターほか	10	403
合同講演会等 (公開)	藤島画伯の日本画講演会		文化会館	1	300
	終戦65周年記念講演会「惜別の歌」		文化会館	1	750
	笑って健康講演会		文化会館	1	605
	朗読劇「利根運河物語」		文化会館	1	350
	国際理解トーク(人権講演会)		文化会館	1	500
	卒業記念講演会「健康落語」		文化会館	1	428
学園祭	舞台発表と展示		文化会館	1	500
計				147	8,418

(2) 体験学習講座

講座名	内 容	会 場	回 数	延参加者数(人)
すず虫飼育教室	飼育の説明とすず虫の無料配布	中央公民館	1	84
夏休み子ども体験教室	「森の探検隊」「郷土史再発見」など	市野谷の森周辺ほか	3	50
冬の子ども体験教室	サイエンスキッズ(カイロ作りなど)	中央公民館	3	51
計			7	185

(3) 子育てサロン等

内 容	会 場	回 数	延参加者数(人)
子育てサロンコンサート(7月ジャズ、12月クラシック)	文化会館	2	1,500
中央ひだまりサロン(8月ミニコンサート含む)	中央公民館ほか	38	1,462
おもちゃ病院(中央ひだまりサロンと同時開催)	ほっとプラザ	2	16
南流山ひだまりサロン	南流山福祉会館	10	1,154
さくらんぼくらぶ(10月ミニコンサート含む)	中央公民館	8	264
なかよしサロン(指定管理者)	北部公民館	10	597
親子サロン(指定管理者)	初石公民館	21	792
たんぽぽのひろば(指定管理者)	東部公民館	10	186
すくすくひろば(指定管理者)	南流山センター	11	698
計		112	6,669

18 生活課題に対応した学習充実事業 (10・5・5 5-4) 公民館

(1) 女性セミナー

内 容	会 場	回 数	延参加者数(人)
今さら聞けないマナー講座	中央公民館	3	67
あふれる情報のとらえ方とコミュニケーション	中央図書館	1	19
計		4	86

(2) 市民教養講座・生活課題講座

講座名	内 容	会 場	回 数	延参加者数(人)
国民読書年記念講座	「鉄からみたふるさと発見」・「馬からみたふるさと発見」など	中央公民館	10	495
天気とくらしを考える	「今夏の日本の高温について」など	中央公民館	3	58
料理教室	「手打ちそばを作る」	中央公民館	2	36
東京史跡散策	皇居周辺の史跡散策	中央公民館	1	37
流山史跡ガイドウォーキング	鰯ヶ崎から東部方面、松ヶ丘から諏訪神社方面	中央公民館	2	65
自己再発見講座	性格心理学・深層心理学	生涯学習センター	2	70
鳥検定講座	野外観察会など(検定は中止)	中央図書館ほか	3	98
計			23	859

(3) 講座開催中の一時保育

内 容	会 場	回 数	延保育幼児数(人)
日本語講座・家庭教育講座などの同伴幼児の保育	中央公民館ほか	46	141

19 高校・大学との連携による学習充実事業 (10・5・5 5-5) 公民館

(1) 学校開放講座

内 容	協力校	会 場	回 数	延参加者数(人)
講演会「平成宰相論」	江戸川大学	江戸川大学	1	350
夏休み親子科学教室(2泊)	東京理科大学	東京理科大学	3	82
サイエンス夢工房公開講座	東京理科大学	東京理科大学	6	301
さわやか健康ボクシング教室	流山高校	流山高校	9	161
親子で楽しむ炭焼き体験教室	流山高校	流山高校	1	18
「家庭の日」親子で楽しむ体験講座	流山高校	流山高校	1	16
高校演劇20分シアター in 流山	流山おおたかの森高校ほか	文化会館	1	350
計			22	1,278

20 民間企業等との連携による学習充実事業 (10・5・5 5-6) 公民館

(1) 国際理解講座

内 容	会 場	回 数	延参加者数(人)
日本語講座	中央公民館ほか	26	321
国際交流サロン(和菓子作り・スクエアダンスなど)	中央公民館ほか	11	351
計		37	672

(2) めだかの学校

内 容	会 場	回 数	延参加者数(人)
2泊のキャンプ体験(事前説明会あり)	星の森キャンプ場	4	60

(3) ホール事業

内 容	会 場	回 数	延参加者数(人)
新選！流山寄席	文化会館	1	350
コカリナ・チャリティコンサート		1	800
ジャズコンサート(7月・12月)		2	820
終戦65周年連続公演朗読劇		2	1,207
笑って健康！お笑い大行進		3	1,020
ガムラン公演(ケチャ体験講座含む)		2	430
パパ・タラフマラ公演「白雪姫」		1	250
映画まつり(「乱」の上映とミニ講演)		1	650
計		13	5,527

21 家庭教育事業 (10・5・5 5-7) 公民館

(1) 家庭教育講座

地区名・講座名	内 容	会 場	回 数	延参加者数(人)
子育てママのセミナー	0歳児と母親対象、スキンシップ・離乳食など(指定管理者との協働)	中央公民館・北部公民館ほか	20	581
中央地区	ふれあいコンサートなど	文化会館	2	920
北部地区	「子どもの本音を引き出すには」など	北部公民館ほか	2	287
初石地区	「サイバー犯罪から守ろう」など	西初石小ほか	5	804
東部地区	「正しい食育」など	長崎小ほか	4	808
南流山地区	マナーキッズ教室など	八木南小ほか	5	596
合同講演会	県警音楽隊・食育・宇宙の謎	文化会館	3	1,400
家族心理学講座	子どもの問題行動など	中央公民館	2	32
エンゼルサポート	第2子の出産への備え	中央公民館	1	46
パパとあそぼ	就学前児と父親対象	初石公民館	3	97
ハローお孫ちゃん	もく浴体験など	北部公民館	3	53
計			50	5,624

22 ICT学習支援事業（10・5・5 5－51） 公民館

(1) パソコン講座

内 容	会 場	回 数	延参加者数(人)
パソコン入門講座(3講座)	中央公民館	9	97
ワード初級講座(9講座)	中央公民館	21	151
ワード中級講座(3講座)	中央公民館	6	50
ワード応用講座(4講座)	中央公民館	8	73
エクセル入門講座(4講座)	中央公民館	10	83
エクセル初級講座(5講座)	中央公民館	10	99
エクセル中級講座(1講座)	中央公民館	2	8
デジカメ編集講座(7講座)	中央公民館	16	140
デジカメ初心者なんでも講座(2講座)	中央公民館	4	38
ホームページ作成講座(3講座)	中央公民館	6	50
年賀状作成講座(1講座)	中央公民館	2	22
個人対応パソコン初心者教室(9講座)	中央公民館	18	200
CAD体験講座(2講座)	中央公民館	8	56
計		120	1067

利用状況

(1) 文化会館、公民館等利用状況

ア 通年(359日)

施 設 名	一般利用		公民館事業		計	
	回 数	延人数(人)	回 数	延人数(人)	回 数	延人数(人)
文化会館	3,245	99,758	1,315	36,848	4,560	136,606
市民会館	(451)	(58,869)	(143)	(18,615)	(594)	(77,484)
中央公民館	(2,794)	(40,889)	(1,172)	(18,233)	(3,966)	(59,122)
北部公民館	4,704	64,834	542	11,243	5,246	76,077
東部公民館	3,482	47,319	313	5,014	3,795	52,333
初石公民館	4,893	86,893	349	8,210	5,242	95,103
南流山センター	4,919	102,246	255	8,759	5,174	111,005
計	21,243	401,050	2,774	70,074	24,017	471,124

イ 祝日・月曜（再掲）

施 設 名	祝日等開館(13日)		月曜開館(43日)		計（震災・工事等除く）	
	回 数	延人数(人)	回 数	延人数(人)	回 数	延人数(人)
文化会館	133	7,172	283	6,592	416	13,764
市民会館	(23)	(4,169)	(47)	(3,242)	(70)	(7,411)
中央公民館	(110)	(3,003)	(236)	(3,350)	(346)	(6,353)
北部公民館	92	1,677	400	4,689	492	6,366
東部公民館	65	1,059	409	6,148	474	7,207
初石公民館	149	2,856	614	10,344	763	13,200
南流山センター	124	2,559	521	9,960	645	12,519
計	563	15,323	2,227	37,733	2,790	53,056

23 図書館奉仕事業 (10・5・6 2-1) 図書・博物館

(1) 所蔵資料数

種別 \ 館	中央館	北 部	南流山	東 部	初 石	移動図書館	北部地域 図書館	合 計
図 書	144,838冊	19,288冊	52,236冊	24,898冊	33,078冊	14,674冊	151,365冊	440,377冊
視聴覚資料	8,390点	88点	887点	81点	168点		8,877点	18,491点

(2) 受入資料数(購入及び寄贈)

種別 \ 館	中央館	北 部	南流山	東 部	初 石	移動図書館	北部地域 図書館	合 計
図 書	6,672冊	867冊	2,700冊	1,417冊	1,160冊	195冊	4,377冊	17,388冊
新 聞	13紙	6紙	9紙	6紙	7紙		13紙	54紙
雑 誌	126誌	20誌	33誌	18誌	22誌		96誌	315誌
視聴覚資料	507点						274点	781点

(3) 貸出

内容 \ 館	中央館	北 部	南流山	東 部	初 石	移動図書館	北部地域 図書館	(Web予約)	合 計
開館日数	280日	284日	282日	284日	283日	63日	280日		
登録者数	1,072人	105人	923人	282人	522人	123人	1,348人		4,375人
利用者数	61,249人	16,244人	56,173人	18,694人	32,785人	765人	90,149人		276,059人
貸出冊数	231,372冊	48,034冊	176,721冊	62,920冊	110,418冊	3,030冊	340,480冊		972,975冊
リクエスト数	15,399件	4,278件	11,327件	6,177件	6,691件	210件	11,682件	78,322件	134,086件

(4) レファレンス(参考調査)等

内容 \ 館	中央館	北 部	南流山	東 部	初 石	移動図書館	北部地域 図書館	合 計
レファレンス件数	933件						865件	1,798件
文献複写数	22,773枚						30,491枚	53,264枚

(5) 相互貸借等

相互貸借冊数	団体貸出冊数	各駅図書返却ボックス 利用冊数	宅配貸出数 (貸出冊数のうち数)
7,577冊	10,250冊	107,422冊	573冊

(6) 集会・行事

集 会・行 事 名	参加者数 (人)	備 考
人形劇「のねずみのぐりとぐら」	92	ピッコロ
人形劇「のねずみのぐりとぐら」	33	ピッコロ
人形劇「さるかにがっせん」	139	タップ
人形劇「さるかにがっせん」	133	タップ
人形劇「みんなともだち」	64	レインボー
人形劇「みんなともだち」	86	レインボー
人形劇「あかずきんちゃん」	53	ふうせん
人形劇「あかずきんちゃん」	115	ふうせん
赤ちゃんと楽しむ絵本とわらべうたの会 ①	28	
赤ちゃんと楽しむ絵本とわらべうたの会 ②	36	
赤ちゃんと楽しむ絵本とわらべうたの会 ③	19	
赤ちゃんと楽しむ絵本とわらべうたの会 ④	40	
赤ちゃんと楽しむ絵本とわらべうたの会 ⑤	16	
赤ちゃんと楽しむ絵本とわらべうたの会 ⑥	22	
赤ちゃんと楽しむ絵本とわらべうたの会 ⑦	44	
赤ちゃんと楽しむ絵本とわらべうたの会 ⑧	26	
図書館子供教室 「DNAってなんだろう～DNAをとりだそう」	65	
古典文学講座 ① 「古典と永井荷風」	36	
古典文学講座 ② 「古典と永井荷風」	42	
古典文学講座 ③ 「古典と永井荷風」	40	
図書館雑誌のリサイクル	495	
「子ども読書の日」本の展示 「赤ちゃんと楽しむ絵本」	-	
＊各館定例行事 おはなし会（毎週水曜日・土曜日）：開催回数 136回 参加者 1,933人 ＊お話し会スペシャル：開催回数 2回 参加者 155人		

(7) 刊行物

名 称	備 考
新着図書案内 No.122～No.133	毎月発行
流山市立図書館年報 No.29	9月発行
おすすめの本パンフレット 「夏休み号」「冬休み号」	7月・12月発行

(8) 夜間開館利用状況

実 施 日 数	利 用 人 数	貸 出 冊 数
221日	31,633人	107,763冊

24 北部地域図書館指定管理者事業 (10・5・6 3-1) 図書・博物館

(1) 集会施設利用状況

利 用 日 数	利 用 件 数	利 用 人 数
289日	2,684件	31,156人

(2) 集会・行事

集 会・行 事 名	参加者数 (人)	備 考
森の学校(全4回)	287	
森の図書館・夢コンサート(全3回)	359	
おはなし会(全89回)	1,843	
おはなし会スペシャル(全2回)	275	

25 博物館活動事業（10・5・7 1－7）図書・博物館

（1）展示公開事業

ア 企画展

名 称	期 間	観覧者数
小企画展「ドキッとしようよ -縄文土器の世界-」	7月10日～9月20日	7,480人
企画展「利根運河120年の記録 ～魅力ある土木遺産～」	10月9日～12月5日	4,863人

（2）教育普及事業

ア 企画展関連事業

名 称	回数	期 日	参加者数
小企画展「ドキッとしようよ」関連事業 博物館子ども教室 夏休みスペシャル 「博物館で縄文世界を体験！！」	1回	7月27日～30日	1,214人
第1回企画展「利根運河120年の記録」関連事業 3館合同記念講演会 「オランダ人お雇い技術者と利根運河」	1回	10月16日	145人
第1回企画展「利根運河120年の記録」関連事業 3館巡りバスツアー	2回	11月6日・13日	60人
第1回企画展「利根運河120年の記録」関連事業 博物館ゼミナール 「利根運河の開削とその歴史・地理的背景」	1回	11月21日	42人

イ 博物館講座「知の講座」

名 称	回数	期 日	参加者数
博物館講座「知の講座」 -研究の最先端の現場から-	4回	7/18 8/1 9/5 10/31	143人

ウ 博物館子ども教室

名 称	回 数	期 日	参加者数
茶道・勾玉づくり・ アンギンづくり等	11回	4/17 5/29 6/26 7/25 8/8 9/25 10/23 11/28 12/18 1/22 2/19 3/12(中止)	319人

（3）収集保管事業

区 分	件 数 (件)	点 数 (点)	内 容
受贈資料	8	347	民俗資料・写真等
借用資料	12	529	企画展展示資料・写真等
貸出資料	13	165	古文書・民俗資料等

（4）調査研究事業

名 称	期 間
企画展「利根運河120年の記録」に関する調査研究	4月～12月
企画展「ちょっと昔のくらし」に関する調査研究	1月～3月
小企画展「愛染明王坐像展」に関する調査研究	1月～3月
石仏調査研究	4月～3月

(5) 刊行物

名 称	部 数
「流山市立博物館年報 №3 2」	2 5 0 部
調査研究報告書27「利根運河120年の記録」	7 0 0 部

(6) 観覧者数

個 人	団 体	合 計
25,869人	(31) 1, 412人	27,281人

※ 団体は20人以上、()内の数字は団体数

26 一茶双樹記念館維持管理者事業(10・5・7 1-8) 図書・博物館

入館者数

一般個人	一般団体	小中個人	小中団体	割引	免除	観覧者合計	施設使用者	入館者数
3,117人	296人	83人	0	0	3,681人	7,177人	1,265人	8,442人

※ 団体は20人以上

27 杜のアトリエ黎明維持管理者事業(10・5・7 1-9) 図書・博物館

利用状況

作品展	行事	会議	その他	利用件数合計	利用日数	入館者数
44件	22件	1件	3件	70件	291日	9, 2 5 9 人

28 市史編さん活動事業(10・5・7 2-2) 図書・博物館

(1) 市史編さん審議会運営事業

回	開催日	議 題
1	平成22年10月14日 (木)	(1)平成21年度流山市史編さん事業報告について (2)平成22年度流山市史編さん事業計画について (3)その他

(2) 石仏を調査し隊

内 容	期 日	参 加 者 数
市内石造物の調査	月 1 回 (計13回)	26人

29 青少年主張大会運営事業(10・5・8 2-1) 生涯学習課

期 日	場 所	項 目	内 容
平成22年 7月14日(水)	文化会館 大ホール	発表者数	12人 (中学生8人 高校生4人)
		入賞者数	最優秀賞 仲安 佳穂 (北部中学校3年)
			優 秀 賞 臼井 結里 (八木中学校3年)
			優 秀 賞 中沢 康介 (流山高校1年)
			優良賞 2人 奨励賞 7人

30 姉妹都市少年スポーツ交流事業（10・5・8 2-4）生涯学習課

行 事 名	期 日	場 所	参 加 者 数 (人)
第23回 少年サッカー 交流大会	平成22年 7月24日(土) ～ 平成22年 7月26日(月)	流山市上耕 地運動場	流山市 78 相馬市 38 (流山市少年サッカー連盟)
第25回 少年剣道 交流大会	平成22年 7月31日(土) ～ 平成22年 8月 1日(日)	相馬アリー ナ	流山市 44 相馬市 70 (流山市剣道連盟)
第26回 少年野球 交流大会	平成22年 7月24日(土) ～ 平成22年 7月26日(月)	流山市運動 公園野球場	流山市 110 相馬市 100 (流山市少年野球連盟)

31 青少年健全育成団体運営事業（10・5・8 2-5）生涯学習課

団 体 名	会員数等	主 な 活 動
流山市青少年育成会議	27団体	青少年健全育成推進大会、青少年健全育 成啓発活動・親子たこあげ大会ほか
流山市青少年相談員連絡協議会	52人	チャレンジキャンプ、わくわく体験楽校、 チャレンジゲームin流山、「子どもクッ キング」ほか
流山市子ども会育成連絡協議会	2単位 子ども会	めざせ遊びの達人、新春書き初め大会、 安全勉強会 ほか
流山市ボーイスカウト・ガールス スカウト連絡協議会	7団体	キャンプ、募金活動、市及び団体の事業 協力ほか

32 げんき村キャンプ場運営管理事業（10・5・8 3-1）生涯学習課

施設利用状況

名 称	利用日数	利用人数
げんき村キャンプ場	48日	1,359人

管理委託先:前ヶ崎自治会

33 青少年関連団体補助事業（10・5・9 1-2）生涯学習課

団体名	会員数(人)	主な活動
流山市青少年指導センター 補導員連絡協議会	126	街頭パトロール、納涼祭等のパトロー ル、広域列車パトロール、冬・春の支部パ トロール
流山市学校警察連絡協議会	33	連絡会議、情報交換、校外指導、パト ロールほか

34 青少年相談・補導関連事業（10・5・9 2-1）生涯学習課

(1) 街頭補導状況

区 分	午 前	午 後	薄 暮	夜 間	合 計
実施回数(回)	210	286	28	152	676
延従事者数(人)	704	852	145	541	2,242

(2) 補導件数

単位：人

行為	対象者		小学生		中学生		高校生		その他		合 計		総 計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
喫煙・飲酒							1		1		2		2
怠学				3	10	17					10	20	30
不良交友													
夜遊び			15	4		2	3	3			18	9	27
危険行為等													
不健全娯楽													
その他	13	6	55	34	132	79	38	19	238	138	376		376
合計	13	6	70	41	143	98	42	22	268	167	435		435

(3) 青少年相談状況（相談対象者）

単位：回

行為	対象者		小学生		中学生		高校生		その他		合 計		総 計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
非行関係				1			10	2			11	2	13
学校関係	4	4	11	2	24	51					39	57	96
家庭関係			20	2	7	24	90				226	97	323
その他									232	5	232	5	237
合計	4	4	21	4	9	58	143	232	5	508	161	669	669

35 青少年社会環境浄化事業（10・5・9 2-2）生涯学習課

期 日	事 業 名 称	場 所
平成22年 6月 ～ 8月	「納涼祭パトロール」	市内各所
平成22年11月6日(土)	「青少年ふれあい運動」地区代表者会議	生涯学習センター
平成22年 11月27日(土)	「青少年ふれあい運動」地区委員長・副委員長会議①	生涯学習センター
平成23年 1月11日(火) ～1月19日(水)	実行活動（8中学校区）	市内各店舗
平成23年 1月29日(土)	「青少年ふれあい運動」地区委員長・副委員長会議②	生涯学習センター
平成23年 2月10日(金)	「青少年ふれあい運動」地区委員長・副委員長会議③	生涯学習センター
平成23年 2月19日(土)	青少年社会環境浄化事業「地区のつどい」	市内4会場で実施

36 文化財保護・活用事業 (10・5・10 1-2) 図書・博物館

(1) 文化財審議会運営事業

回	開催日	議 題
1	平成22年11月9日(火)	(1)平成21年度文化財保護・活用事業報告について (2)平成22年度文化財保護・活用事業実施状況について (3)寺田園旧店舗の国登録有形文化財推薦について(報告) (4)流山三丁目庚申祠の保存について (5)その他

(2) 流山市内の指定文化財

区分	県指定		市指定			国登録
	有形文化財	民俗文化財	有形文化財	民俗文化財	記念物	建造物
指定物件数(件)	1	1	28	6	1	1

(3) 文化財調査

事業名	実施場所	実施期間	内 容
寺田園旧店舗詳細実測調査	流山市流山	平成22年 9月29日	市文化財審議会 日塔委員(建築)に同行し、国登録有形文化財に推薦するための詳細調査
愛染明王奉納木剣調査	流山市中	平成22年 11月17日～	旧愛染堂から286本の奉納木剣を搬出し、銘文の解読と形態分類等民俗学的調査を実施、継続中
中村家長屋門現況測量・解体時立会い調査	流山市三輪野山	平成22年 12月14日～ 平成23年 2月23日	市内に数少なくなった長屋門解体工事前に、建物の現況測量を業者に委託し記録化した。また解体工事に立会い、建築年の特定や関係資料の収集に努めた。
流山三丁目庚申講道具類調査	流山市流山	平成23年 1月18日～ 1月28日	流山三丁目庚申祠と講道具類を一括で市指定有形民俗文化財とするため、市文化財審議会 小川委員(民俗)の指導による予備調査を実施した。

(4) 文化財管理

事業名	実施場所	実施期間	内 容
指定文化財説明看板建替え	流山小学校 新川小学校	平成23年 2月10日 ～3月15日	流山小学校「額・鬼瓦」と新川小学校「鬼瓦」の2件の指定文化財説明看板の建替えを行った。

(5) 文化財普及

ア 学校教育（体験学習等）の受入れ

事業名	実施日	場所等	受入れ先・学年	参加者数（人）
職場体験学習	平成22年7月27日	博物館	常盤松中学校 2年生	1
	平成22年 7月27日・29日・ 30日	博物館	東深井小学校 6年生	8
	平成22年7月28日	博物館	流山小学校 6年生	3
	平成22年7月29日	博物館	東小学校 6年生	1
	平成22年7月30日	博物館	西初石小学校 6年生	1
	平成22年 9月9日～10日	博物館・西深井 整理室	南部中学校 2年生	5
	平成22年 11月17日～19日	博物館・西深井 整理室	北部中学校 2年生	5
	平成22年 11月10日～12日	博物館・西深井 整理室	流山北高校 2年生	4
講師派遣	平成22年5月7日	八木南小学校 総合学習「古墳時代の勾玉作り」		28
	平成22年6月22日	流山市教育研究会社会科部会 研修会		25
	平成22年7月20日	ひとり暮らし高齢者 一日招待事業		100
	平成22年7月26日	流史会 前期講座		30
	平成22年10月14日	江戸川台小学校 4年生 社会科学習		113
	平成22年10月21日	ゆうゆう大学北部大学 教養科目講座		70
	平成22年10月22日	ゆうゆう大学東部大学 教養科目講座		70
	平成22年11月13日	平成22年度千葉県出土遺物巡回展 講演会		50
	平成22年11月22日	流史会 後期講座		30
	平成23年3月3日	印旛郡市文化財担当者連絡協議会		15

(6) 無形民俗文化財支援

補助金名	補助事業名	伝 承 地	行事实施年月日
流山市指定無形民俗文化財保存事業補助金	鱈ヶ崎おびしゃ行事保存事業	鱈ヶ崎雷神社	平成23年 1月20日
	ヂンガラ餅行事保存事業	三輪野山茂侶神社	平成23年 1月 9日
	大しめ縄行事保存事業	流山六丁目赤城神社	平成22年10月11日

(7) 埋蔵文化財保護事業

ア 周知の埋蔵文化財包蔵地の確認・事前相談など (単位：件)

窓口での包蔵地の確認・開発等の事前相談件数	990
開発指導要綱等に基づく事前協議件数	51
書面による確認・協議件数	14

イ 周知の埋蔵文化財包蔵地内での土木工事の届出(通知)件数 (単位：件)

種 別	受 理 数	指 導			協議中
		発掘調査	工事立会	慎重工事	
文化財保護法 第93条 (民間開発届出)	31	5	3	23	
文化財保護法 第94条 (公共工事通知)	15	0	4	11	

37 埋蔵文化財発掘調査事業

(10・5・10 2-1) 図書・博物館

(1) 発掘調査

確=確認調査、本=本発掘調査

NO.	遺 跡 名	所 在 地	発掘期間	面 積	時代・概要	備考
1	三輪野山八幡前遺跡A地点11	三輪野山4-12-13他	22.5.13 ~22.5.14	114m ² / 1,130.43m ²	縄文, 古墳, 奈良・平安時代, 中世, 近世 集落跡	確
2	野々下土手内遺跡	野々下5丁目121-1他	22.10.21 ~22.11.4	180m ² / 1,798.10m ²	縄文時代包蔵地	確
3	三輪野山宮前遺跡A地点8-2	三輪野山4-18-7	22.11.22 ~22.12.27	167.4m ²	縄文, 古墳, 奈良・平安時代, 中世, 近世 集落跡	本
4	松ヶ丘野馬土手	松ヶ丘5丁目663-7他	23.3.4 ~23.3.24	3m ² / 257.07m ²	近世牧跡	確

38 発掘調査の整理・報告書刊行事業 (10・5・10 2-2) 図書・博物館

(1) 整理・報告書刊行

No	遺 跡 名	面 積	時代・概要	整 理 内 容	報告書
1	平和台遺跡	発掘調査対象 面積 約3ha	縄文・古墳・奈良・平安時代、 中世、近世	遺物復元・実測・製図・ 遺構図面整理・製図・写 真撮影	未定
2	三輪野山 遺跡群	発掘調査対象 面積 約21ha	縄文時代～近世	出土遺物の洗浄・復元及 び図面整理等	未定
3	西平井・ 鱒ヶ崎遺 跡	発掘調査対象 面積 約9.4ha	縄文時代～近世	出土遺物の洗浄・復元及 び図面整理等	未定
4	野々下元 木戸遺跡 (第2次 調査)	本調査面積 5,804.85m ²	縄文時代～近世	報告書刊行 A 4判 118ページ	
5	平成21年 度市内遺 跡	市内遺跡	縄文時代～近世	報告書刊行 A 4判 27ページ	

(2) 出土資料分析・保存処理

No	名 称	内 容
1	西平井二階畑遺跡出土炭 化材・炭化種子・灰同定 分析業務	西平井二階畑遺跡の中世地下式坑から出土した、炭化 材・炭化種子・灰についての同定業務を委託した。
2	三輪野山遺跡群出土炭化 材樹種同定業務(その 2)	三輪野山遺跡群八重塚低地遺跡から出土した炭化材樹 種の同定業務を委託した。

39 保健体育事務管理事業(10・6・1 2-1) 学校教育課

(1) 日本スポーツ振興センター災害共済加入状況

区 分	加入児童・生徒数	負 担 金		
		市負担	保護者負担	合 計
小・中学校	人 12,287	円 6,232,765	円 5,233,880	円 11,466,645
幼稚園	90	8,550	18,000	26,550
合 計	12,377	6,241,315	5,251,880	11,493,195

(2) 災害発生状況

区 分	災 害 発 生 件 数			
	校(園) 舎内	校(園) 舎外	学校(園) 外	合 計
小 学 校	266	204	64	534
中 学 校	216	198	61	475
幼稚園	0	0	0	0
合 計	482	402	125	1,009

40 学校保健検診事業(10・6・1 2-2)学校教育課

(1) 児童・生徒定期健康診断状況

検 査 項 目	児 童	生 徒	合 計
	人	人	人
聴 力 検 査	5,599	2,478	8,077
眼 科 検 診	8,319	3,612	11,931
耳鼻咽喉科検診	8,414	3,609	12,023
歯 科 検 診	8,361	3,599	11,960
内 科 検 診	8,513	3,672	12,185
尿 検 査	8,512	3,651	12,163
ぎょう虫卵検査	4,355	0	4,355
心 臓 検 診	1,514	1,257	2,771

41 体育関係推進事業(10・6・1 3-1)指導課

大 会 名	開催月
市内小中学校陸上競技大会	5月

42 結核検診事業(10・6・1 5-1)学校教育課

(1) 結核検診実施状況

検 査 項 目	児 童	生 徒	合 計
	人	人	人
問 診 ・ 学 校 医 検 診	8,513	3,664	12,177
精 密 検 査	14	8	22

43 みんなのスポーツ活動推進事業(10・6・2 1-2)生涯学習課

(1) 2010コミュニティスポーツフェスティバル

期 日	会 場	対 象	参加者数
4月29日	流山市民総合体育館ほか	市 民	1,323 人

(2) コミュニティスポーツのつどい

名 称	会 場	参加者数
お花見ジョギング他	総合運動公園 他21会場	1,374 人

(3) 流山市スポーツ・レクリエーション祭

期 日	名 称	会 場	対 象	参加者数
2月27日	スポレク祭&おおたかスポーツコミュニティイベント	生涯学習センター	一般	1,088 人
合 計				1,088 人

(4) 軽スポーツ用具貸出状況

用 具 名	件 数
グラウンド・ゴルフ用具	29 件
その他の軽スポーツ用具	57 件
合 計	86 件

(5) 出前の体育指導

分 類	回 数	参加者数
スポーツ指導	234 回	3,069 人
フィットネス指導	1,249 回	28,766 人
レクリエーション指導	54 回	881 人
野外活動指導	12 回	535 人
講習会・研修会指導	31 回	1,090 人
スポーツ大会指導	28 回	4,240 人
合 計	1,608 回	38,581 人

4 4 健康・体力づくり活動事業（10・6・2 1-3） 生涯学習課

(1) 健康ジョギング講習会

期 日	会 場	回 数	参加者数
平成22年4月 4日～ 平成23年3月27日 (毎週日曜日早朝)	東深井地区公園	43 回	2,660 人
	八木北小学校	44 回	4,497 人
	総合運動公園	42 回	3,693 人
	南流山小学校	45 回	982 人
	東小学校	46 回	1,013 人
合 計		220 回	12,845 人

(2) ウォータービクス講習会

期間	種 目	期 日	回 数	参加者数
夏 季	ウォータービクス (A)	7/ 8～8/26 毎週水曜日	8 回	337 人
	ウォータービクス (B)	7/10～8/28 毎週金曜日	8 回	283 人
合計			16 回	620 人

4 5 スポーツ講習会・大会開催事業（10・6・2 1-4） 生涯学習課

(1) スポーツ講習会

種 目	期 日	会 場	回 数	参加者数
軽スポーツ用具活用講習会	5/8、6/6、7/4、 10/17、2/6	コミュニティプラザ体育館 鰯ヶ崎小学校体育館 生涯学習センター 八木北小学校 東小学校体育館	5 回	97 人
少年スポーツ指導者講習会	8/22、2/7	生涯学習センター 流山北小学校体育館	2 回	210 人
			7 回	307 人

(2) 「健康都市宣言のまち」第19回流山ロードレース大会

期 日	会 場	種 目	参加者数
10月10日	流山市生涯学習センター	一般男子・ファンラン他8種目	2,392 人

(3) 第44回流山市民体育大会

期 日	種 目	会 場	参加者数
5月8日、7月3日～11月28日	陸上競技 他20競技	総合運動公園陸上競技場他	5,789 人

46 学校体育施設利用推進事業（10・6・2 1-5） 生涯学習課

開 放 学 校 数	使 用 区 分	使用件数	使用者数
23校	校庭・体育館・プール	11,041 件	330,145 人

47 生涯スポーツ指導者の育成と活用事業（10・6・2 2-1） 生涯学習課

対 象	研 修 会	会 議
体育指導委員	2 回	12 回
コミュニティスポーツリーダー	2 回	7 回
合 計	4 回	19 回

48 体育施設指定管理者事業（10・6・3 1-60） 生涯学習課

（1）総合運動公園体育館管理事業

名 称	区 分	使 用 者 数
競技場	専用	57,651 人
	個人	4,433 人
	計	62,084 人
卓球室	専用	5,910 人
	個人	5,384 人
	計	11,294 人
柔道場	専用	19,975 人
	個人	227 人
	計	20,202 人
剣道場	専用	19,664 人
	個人	185 人
	計	19,849 人
トレーニング室	専用	150 人
	個人	729 人
	計	879 人
会議室	専用	7,547 人
	計	7,547 人
合 計	専用	110,897 人
	個人	10,958 人
	計	121,855 人

（2）総合運動公園屋外体育施設管理事業

名 称		使用件数	使用者数
運動公園野球場	（昼）	226 件	10,716 人
	（夜）	105 件	2,367 人
運動公園庭球場	（昼）	13,052 件	65,516 人
	（夜）	2,763 件	10,600 人
陸上競技場（陸上競技他）	（昼）	20 件	1,688 人
	（夜）	0 件	0 人
陸上競技場（サッカー）	（昼）	256 件	9,076 人
	（夜）	8 件	92 人
合 計		16,430 件	100,055 人

(3) 河川敷野球場管理事業

名 称	使用件数	使用者数
河川敷野球場	1,716 件	57,104 人

(4) 市民プール管理事業

名 称	利 用 者 数		
	子 供	大 人	合 計
流 山 市 民 プ ー ル	9,959 人	3,732 人	13,691 人
北 部 市 民 プ ー ル	10,381 人	5,870 人	16,251 人
東 部 市 民 プ ー ル	6,447 人	3,334 人	9,781 人
合 計	26,787 人	12,936 人	39,723 人

(5) 柔道場管理事業

名 称	使用件数	使用人数
北部柔道場	517 件	21,024 人
南部柔道場	360 件	11,463 人
合 計	877 件	32,487 人

49 上耕地運動場管理事業(10・6・3 2-2) 生涯学習課

種 目	使用件数	使用者数
少年サッカー	54 件	14,439 人
ソフトボール	73 件	4,767 人
少年野球	93 件	3,198 人
グラウンド・ゴルフ他	251 件	9,268 人
合 計	471 件	31,672 人

50 おおたかの森スポーツフィールド活用事業(10・6・3 6-1) 生涯学習課

種 目	使用件数	使用人数
少年サッカー	12 件	2,536 人
ソフトボール	36 件	2,033 人
少年野球	57 件	3,655 人
グラウンド・ゴルフ	56 件	1,715 人
その他	1 件	202 人
合 計	162 件	10,141 人

51 学校給食事務管理事業(10・6・5 2-1)学校教育課

区 分	学校数	給食形態	原則給食回数(年間)	給食費(月額)
小学校	15校	完全給食	183回	4,200円
中学校	8校	完全給食	183回	4,900円

サ 災害復旧

1 公共施設災害復旧事業（11・1・1 1-1）安心安全課 (円)

災害名	事業名	事業費
東日本大震災	給湯器・湯沸し器取付修繕 他6件	595,981

2 民生施設災害復旧事業（11・2・1 1-1）安心安全課 (円)

災害名	事業名	事業費
東日本大震災	長崎保育所トイレ他修繕 他5件	2,019,570

3 公立学校施設災害復旧事業（11・5・1 1-1）安心安全課 (円)

災害名	事業名	事業費
東日本大震災	南部中学校給水管漏水修理 他10件	2,648,686

4 社会体育施設災害復旧事業（11・5・2 1-1）安心安全課 (円)

災害名	事業名	事業費
東日本大震災	運動公園体育館内スピーカーの底板修繕	57,750

5 文化施設等災害復旧事業（11・5・3 1-1）安心安全課 (円)

災害名	事業名	事業費
東日本大震災	北部公民館修繕 他2件	646,506

(2) 特別会計



ア 国民健康保険

1 被保険者管理事業（１・１・１ ３－１） 国保年金課

（１）被保険者の加入状況

区 分	2 2 年 度 末 現 在			年 間 平 均	
	常住人口	国 保	加入割合	国 保	一世帯当たり被保険者数
世 帯 数	世帯 65,422	世帯 24,605	% 37.61%	世帯 24,370	
人 口	人 165,047	人 43,736	% 26.50%	人 43,314	人 1.78

（２）被保険者の異動状況

資格取得	転 入	社保離脱	生保廃止	出 生	後期高齢者 離 脱	そ の 他	合 計
	人 1,736	人 5,478	人 43	人 182	人 0	人 842	人 8,281
資格喪失	転 出	社保加入	生保開始	死 亡	後期高齢者 加 入	そ の 他	合 計
	1,497	3,749	247	239	1,348	606	7,686
増 減	239	1,729	△ 204	△ 57	△ 1,348	236	595

（３）被保険者の内訳

区 分		前年度末現在	本年度末現在	構成割合	対前年度 増 減 数	増 減 率
退職被保険者等		人 2,854	人 3,041	% 7.0	人 187	% 6.6
一 般 被保険者	老人保健対象者	-	-	-	-	-
	上記以外のもの	40,279	40,695	93.0	416	1.0
総 数		43,133	43,736	100.0	603	1.4

介護保険第2号被保険者	14,572	15,126		554	3.8
-------------	--------	--------	--	-----	-----

2 レセプト点検事業（１・１・１ ３－２） 国保年金課

（１）過誤調整の状況

資格点検によるもの		内容点検によるもの		合 計	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
件 1,989	円 36,265,000	件 3,783	円 15,479,000	件 5,772	円 51,744,000

3 国保料賦課収納事業（１・２・１ １－１） 国保年金課

（１）総 括

区 分		現 年 賦 課 分	滞 納 繰 越 分	合 計
調 定 額		円	円	円
	医療	3,227,382,728	951,133,477	4,178,516,205
	支援	709,879,162	135,132,873	845,012,035
	介護	325,748,430	121,844,744	447,593,174
	計	4,263,010,320	1,208,111,094	5,471,121,414
収 入 済 額	医療	2,867,681,186	199,326,329	3,067,007,515
	支援	632,324,517	28,004,890	660,329,407
	介護	277,686,812	24,377,068	302,063,880
	計	3,777,692,515	251,708,287	4,029,400,802
不納欠損額	医療		158,781,878	158,781,878
	支援		13,821,648	13,821,648
	介護		19,682,548	19,682,548
	計		192,286,074	192,286,074
収 入 未 済 額	医療	359,701,542	593,025,270	952,726,812
	支援	77,554,645	93,306,335	170,860,980
	介護	48,061,618	77,785,128	125,846,746
	計	485,317,805	764,116,733	1,249,434,538
収 入 割 合		%	%	%
	医療	88.85	20.96	73.40
	支援	89.07	20.72	78.14
	介護	85.25	20.01	67.49
	計	88.62	20.83	73.65

※国保税を含む

(2) 現年賦課分の内訳

区 分		一 般 被 保 険 者 分	退職被保険者等分	合 計
調 定 額		円	円	円
	医療	2,963,429,228	263,953,500	3,227,382,728
	支援	650,349,074	59,530,088	709,879,162
	介護	258,203,447	67,544,983	325,748,430
	計	3,871,981,749	391,028,571	4,263,010,320
収入済額	医療	2,614,028,102	253,653,084	2,867,681,186
	支援	575,073,781	57,250,736	632,324,517
	介護	212,902,553	64,784,259	277,686,812
	計	3,402,004,436	375,688,079	3,777,692,515
収入未済額	医療	349,401,126	10,300,416	359,701,542
	支援	75,275,293	2,279,352	77,554,645
	介護	45,300,894	2,760,724	48,061,618
	計	469,977,313	15,340,492	485,317,805
収入割合		%	%	%
	医療	88.21	96.10	88.85
	支援	88.43	96.17	89.07
	介護	82.46	95.91	85.25
	計	87.86	96.08	88.62

(3) 納付方法別の収納状況（現年度分）

区 分	口座振替	自主納付	収納指導員	職員徴収	合 計
	円	円	円	円	円
金 額	1,910,947,800	1,845,726,515	20,441,000	577,200	3,777,692,515
	%	%	%	%	%
割 合	50.59	48.86	0.54	0.01	100.00

(4) 口座振替の加入状況

区 分	21 年 度 末	22 年 度 末
加 入 世 帯 数	世帯 10,430	世帯 10,267
加 入 割 合	% 43.10	% 41.73%

＊国保加入世帯 24,605 (22年3月末)

(5) 不納欠損額内訳

区 分	消滅時効によるもの		執行停止によるもの		合 計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
国民健康保険税	件 0	円 0	件 0	円 0	件 0	円 0
国民健康保険料	2,298	190,168,974	26	2,117,100	2,324	192,286,074
合 計	2,298	190,168,974	26	2,117,100	2,324	192,286,074

4 出産育児一時金事業 (2・4・1 1-1) 国保年金課

(1) 出産育児一時金支給状況

1件当たり支給額	支 給 件 数	支 給 済 額 合 計
円 420,000	件 168	円 70,560,000
	過誤調整等	829,481
合 計	168	71,389,481

5 葬祭費事業 (2・5・1 1-1) 国保年金課

(1) 葬祭費支給状況

1件当たり支給額	支 給 件 数	支 給 済 額 合 計
円 50,000	件 220	円 11,000,000

6 人間ドック助成事業 (8・2・1 1-3) 国保年金課

(1) 人間ドック施設利用券の状況

指 定 施 設 数	施 設 利 用 券	利 用 助 成 金	
	申請・交付枚数	使 用 枚 数	交 付 金 額
か所 9	枚 1,158	枚 1,023	円 30,076,200

7 あんま・はり等助成事業（８・２・１ １－６） 国保年金課

（１）あんま・マッサージ・指圧・はり及びきゅう施設利用券の状況

指 定 施 設 数	施 設 利 用 券		利 用 助 成 金	
	申 請 件 数	交 付 枚 数	使 用 枚 数	交 付 金 額
か所 37	件 573	枚 11,406	枚 4,382	円 2,191,000

8 高額療養費資金貸付事業（歳計外） 国保年金課

（１）貸付の状況

貸 付 件 数	貸 付 金 額
件 22	円 3,245,000

9 出産費資金貸付事業（歳計外） 国保年金課

（１）貸付の状況

貸 付 件 数	貸 付 金 額
件 0	円 0

イ 公 共 下 水 道

1 水洗化普及事業（1・1・1 3-1）下水道業務課

公共下水道の普及状況(平成23年3月31日現在)

(単位：ha、世帯、人、%)

区 分	行 政 区 域 (A)	排水(処理)区域 (B)	水洗便所設置済 (C)	比 較	
				B/A	C/B
面 積	3,527	1,287.51		36.5	
世 帯	67,531	49,498	46,245	73.3	93.4
人 口	164,294	120,350	112,380	73.3	93.4

2 排水設備事業（1・1・1 3-2）下水道業務課

(1) 排水設備等計画確認申請件数 1,515件

(2) 排水設備等工事検査件数 1,723件

(3) 水洗便所改造資金利子補給金 (単位：件、%、円)

利 用 件 数	12
利 率	4.25
利 子 補 給 金	54,463

3 流域下水道維持管理事業（1・1・1 4-1）下水道業務課

維持管理負担金

(単位：円)

流 域 下 水 道 名	金 額
江戸川左岸流域下水道	562,556,458
手賀沼流域下水道	67,441,652
合 計	629,998,110

4 受益者負担金賦課徴収事業（1・1・1 5-1）下水道業務課

(1) 賦課区域

平和台4丁目、大字東深井字大橋及び字中ノ坪並びに字東原、野々下3丁目、野々下5丁目、向小金2丁目、西初石2丁目、西初石3丁目、松ヶ丘4丁目、西松ヶ丘1丁目、駒木字中橋上及び字駒木橋上並びに駒木字一番割の各一部の区域

(2) 賦課面積 21.42ha

(3) 下水道事業受益者負担金賦課徴収実績

(単位：円、%)

区 分	調 定 額	収 納 額	不納欠損額	未 納 額	収納率
現年度分	135,716,450	133,447,710	0	2,268,740	98.3
滞納繰越分	5,310,710	831,490	709,600	3,769,620	15.7
合 計	141,027,160	134,279,200	709,600	6,038,360	95.2

5 下水道使用料徴収事業（1・1・1 6－1）下水道業務課

(1) 下水道使用料徴収委託料（単位：件、円）

件 数	282,917
金 額	77,267,841

(2) 下水道使用料徴収実績（単位：件、円、％）

区 分		調 定	収 納	不納欠損	未 納	収納率
現年度分	件数	282,494	278,654		3,840	98.9
	金額	1,597,816,366	1,580,420,939		17,395,427	
滞納繰越分	件数	4,500	3,657	722	121	53.1
	金額	25,722,008	13,646,912	2,929,020	9,146,076	
合計	件数	286,994	282,311	722	3,961	98.2
	金額	1,623,538,374	1,594,067,851	2,929,020	26,541,503	

6 下水道台帳維持管理事業（1・1・1 8－1）下水道業務課

下水道台帳作成委託料（単位：m、円）

台帳追記管渠延長	32,810
金 額	11,550,000

7 污水管渠維持管理事業（1・1・1 8－2）下水道業務課

（単位：円）

事 業 内 容		金 額
(1) 污水管渠清掃委託	18箇所	1,779,750
(2) 污水管渠補修工事	21箇所	3,409,350
(3) 人孔蓋取替工事枚数	42枚	3,564,750

8 簡易マンホールポンプ維持管理事業（1・1・1 8－3）下水道業務課

（単位：円）

事 業 内 容		金 額
(1) マンホールポンプ場修繕	4箇所	1,638,000
(2) 污水排水設備保守点検業務委託	7箇所	467,250

9 水質管理事業（1・1・1 9－1）下水道業務課

（単位：円）

事 業 内 容	金 額
公共下水道水質調査業務委託	特定施設等水質調査 4 1 箇所 303,660

繼 続 費 精 算 報 告 書

継 続 費 精 算 報 告 書

一 般 会 計

款 項	事業名	年 度	全 体 計 画					実 績					比 較					
			年割額 (A)	左 の 財 源 内 訳				支出済額 (B)	左 の 財 源 内 訳				年割額と支出 済額の差 (C) = (B) - (A)	左 の 財 源 内 訳				
				特 定 財 源			一般財源		特 定 財 源			一般財源		特 定 財 源			一般財源	
				国県支出金	地方債	その他			国県支出金	地方債	その他			国県支出金	地方債	その他		
2 総務費	1 総務管理費	公共施設 保全計画 整備事業	21	円 9,765,000	円	円	円	円 9,765,000	円 9,765,000	円	円	円	円 9,765,000	円 0	円	円	円	円 0
			22	11,865,000				11,865,000	11,865,000				11,865,000	0				0
			計	21,630,000				21,630,000	21,630,000				21,630,000	0				0
8 土木費	3 河川費	準用河川 宮園調整 池整備事業	21	63,233,000	28,400,000	26,100,000		8,733,000	41,673,200	21,588,000	15,000,000		5,085,200	△ 21,559,800	△ 6,812,000	△ 11,100,000		△ 3,647,800
			22	86,690,000	25,545,000	23,400,000		37,745,000	101,285,800	45,877,000	27,800,000	4,324,800	23,284,000	14,595,800	20,332,000	4,400,000	4,324,800	△ 14,461,000
			計	149,923,000	53,945,000	49,500,000		46,478,000	142,959,000	67,465,000	42,800,000	4,324,800	28,369,200	△ 6,964,000	13,520,000	△ 6,700,000	4,324,800	△ 18,108,800
	4 都市計画費	都市計画 道路の見 直し事業	21	2,205,000				2,205,000	2,205,000				2,205,000	0				0
			22	7,140,000				7,140,000	7,140,000				7,140,000	0				0
			計	9,345,000				9,345,000	9,345,000				9,345,000	0				0
		つくばエ クスプレ ス沿線地 域の用途 地域等の 図書作成 事業	21	1,365,000				1,365,000	1,365,000				1,365,000	0				0
			22	2,783,000				2,783,000	2,782,500				2,782,500	△ 500				△ 500
			計	4,148,000				4,148,000	4,147,500				4,147,500	△ 500				△ 500